

平成 25 年度 住宅市場技術基盤強化推進事業

若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査  
報告書

平成 26 年 3 月

一般社団法人 木を活かす建築推進協議会



# 若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査 報告書 目次

|       |  |    |
|-------|--|----|
| 1.    | 目的及び概要   | 1  |
| 1. 1  | 背景・目的  | 1  |
| 1. 2  | 対象選定方法   | 2  |
| 1. 3  | 調査概要   | 4  |
| 1. 4  | アンケート調査対象リスト   | 12 |
| 2.    | 設問別調査結果  | 18 |
| 2. 1  | 認定職業訓練校  | 18 |
| 2. 2  | 公共職業能力開発施設   | 29 |
| 2. 3  | 工業高校   | 35 |
| 2. 4  | 専門学校・大学  | 43 |
| 2. 5  | 小結   | 47 |
| 3.    | 検討   | 52 |
| 3. 1  | 認定職業訓練校、公共職業能力開発施設、<br>工業高校、専門学校・大学において<br>木造技術を修了した若年大工の人数の推計 | 52 |
| 3. 2  | 大工の育成にかかる費用について  | 56 |
| 資料編 1 | 若年者を対象とした大工育成の実態把握ヒアリング調査                                      |    |
| 1.    | 調査概要   | 1  |
| 2.    | 調査記録   | 8  |
| 資料編 2 | 1次アンケート調査  |    |
| 1.    | 調査概要   | 1  |
| 2.    | アンケート集計結果  | 10 |
| 3.    | アンケート分析  | 92 |

# 1 目的及び概要

---

## 1.1 背景・目的

木造住宅・建築物の施工の中核的な存在である大工の不足が危惧されている。大工数は、特に若い世代の大工就業者が少ないため高齢化が進み、年々減少傾向にある。国勢調査によれば 2005 年に 54 万人いた大工は 2010 年には 40 万人に減少している。ここ 5 年間でこれまでの最大の 14 万人の減少を招いている。

木造住宅の新築工事では、プレカットの 9 割に達する普及により施工の合理化が進み、部材の墨付けや加工といった作業は大工の手から離れ、造作を含め加工済みの部材の組立・取付が、今日の大工の主たる作業となった。しかし、増改築やリフォームの現場では、大工が構造から造作・仕上げ、工事の進捗管理と工事を担う重要な役割を演じ、本来大工が備えるべき技術が不可欠となっている。

一方、プレカットの普及により新築の現場では、熟練した技術よりパワーと早さが求められたため、高い賃金を得やすい一人親方の増加を招き、大工技術の習熟度による賃金体系を崩壊させ、特に大規模なビルダーの世界では、大工技術を持たない中堅大工が増加し、将来性が見いだせない組立工の職に嫌気をさして、多くの離職者を生み出している。

大工以外の設計者や工務店の現場監督、プレカット技術者等も、木造住宅・建築物を支える重要な技術者で、職業倫理とコンプライアンスが求められ、適切な設計や施工を遂行する上で、彼等の木造に関する知識・ノウハウ等が不可欠となっている。

これらの技術者の多くは、大学や工業高校といった教育機関における建築専門課程を経て、就職することが一般的であるが、これらの教育機関では、木造に関わる講義・実習の機会はほとんどなく、大学や工業高校等で木造建築に関わる知識やノウハウを習得することは困難な状況にある。

企業や個人の努力に負って来た木造技術や知識の習得が、業界の停滞により、急速に衰え、今後の健全な木造の生産活動が危惧される状況となっている。

木造建築を理解し、関連する専門的な職能を備えた担い手を育成しなければ、人材の空洞化は今後一層深刻になることは明らかで、健全な市場形成が危ぶまれる。木造建築の担い手のあり様や育成の枠組みを包括的に検討・提言することが求められている。

本調査では、木造技術者の職種の一つである大工に必要とされる木造技術の教育・訓練を主に若年者に向けて行っている認定職業訓練校、公共職業能力開発施設、工業高校、専門学校・大学を対象として、アンケート調査を行い、若年者を対象とした大工育成の実態把握を目的とする。

## 1.2 対象選定方法

### 1.2.1 1次アンケート調査の対象選定の方法

1次アンケートにおいて、下記の観点からアンケート対象を選定した。

#### 1.2.1.1 ・ 認定職業訓練校

- 厚生労働省ウェブサイトおよび全建総連ウェブサイトより、認定職業訓練校のリストを作成。
- 1年以上の訓練課程の中で、大工技能に関連した実習・訓練内容を備えた普通課程 木造建築科、専門課程 建築科を選定し、アンケート対象とした。(130校)

#### 1.2.1.2 ・ 公共職業能力開発施設

- 厚生労働省ウェブサイトより、平成 25 年分の建設関連の公共職業訓練を行う公共職業能力開発施設のリストを作成。
- 1年以上の長期課程および1年未満の短期課程の訓練コースの中から、木造の施工に関わると考えられるコースを設置している公共職業能力開発施設を選定し、アンケート対象とした。(117校)

#### 1.2.1.3 ・ 工業高校

- 学校情報ポータルサイトのナレッジステーション (<http://www.gakkou.net/>) を参照し、建築系の専門学科、総合学科を設置する高等学校を選定した。
- 各学校のウェブサイト等を参照し、インテリア学科、都市計画学科等の明確に大工技能に関わる学科ではないものを除外し、アンケート対象とした。(154校)

#### 1.2.1.4 ・ 専門学校および大学

- 学校情報ポータルサイトのナレッジステーション (<http://www.gakkou.net/>) を参照し、建築系の学科、コースを設置する専門学校を選定した。
- 学校のウェブサイト等を参照し、インテリア学科、都市計画学科等の明確に大工技能に関わる学科ではないものを除外し、アンケート対象とした。(53校)

| 分類      | アンケート票<br>発送票数 | 回答 件数<br>(対象コース複数も含む) | 回答拒否 件数<br>(閉校・大工育成なし等) | 回答無し 件数 |
|---------|----------------|-----------------------|-------------------------|---------|
| 認定職業訓練校 | 130            | 73                    | 2                       | 56      |
| 公共職業訓練校 | 117            | 67                    | 14                      | 38      |
| 工業高校    | 154            | 85                    | 4                       | 68      |
| 専門学校    | 53             | 17                    | 2                       | 39      |
| 合計      | 454            | 242                   | 22                      | 201     |

1次アンケート調査回収結果

## 1.2.2 2次アンケート調査の対象選定の方法

1次アンケート調査結果を受けて、若年入職者に対しての大工技能者育成の現状をより詳細に把握するため、前回調査時から改めて下記の観点からアンケート対象の選定を行った。

### 1.2.2.1 認定職業訓練校

- 1次アンケートで対象とした普通課程 木造建築科、専門課程 建築科では大工技能に関わる実習・訓練が行われていると考えられ、その訓練生の多くは若年層であると考えられることから、原則的にアンケート対象の選定方法はそのままとした。
- 1次アンケートの回収時に、「平成25年度に閉校」の連絡を受けた2校を対象外とした。
- 全国職業能力開発施設ガイドブックから再リストアップの上、厚生労働省ウェブサイト、全建総連ウェブサイトより、平成26年度募集の認定職業訓練校を一部追加。  
(130校→134校)

### 1.2.2.2 公共職業能力開発施設

- 1次アンケートでは、短期課程、普通課程、専門課程、応用課程の木造住宅施工に関わるコースをアンケート対象として選定していたが、以下に挙げるような理由から若年入職者の大工技能者育成の実態調査にはそぐわない事が課題となった。
  - ・ 離転職者を対象とするコースと学卒者を対象とするコースが混在しており、特に離転職者を対象とする短期課程では、過去の職歴や年齢の差異が大きく、若年の新規入職者の数を把握することが難しい。
  - ・ 短期課程は3カ月程度の業務内容に特化した訓練であることから、大工技能に関わる実習・訓練の内容が他の教育・訓練施設と比較して同等とは言い難いと考えられる。
  - ・ 専門課程、応用課程のような高度職業訓練の場合、訓練内容は大工技能に関わる実習・訓練に限らず、工務店への就職も少ないことから、大工育成の主旨から外れると考えられる。
- 以上の点から、今回のアンケートでは1年以上の長期の訓練を行う普通課程の木造住宅施工に関わるコースを設置する公共職業能力開発施設をアンケート対象として選定した。(117校→55校)

### 1.2.2.3 工業高校

- 工業高校の場合、学校や講師によって実習内容が弾力的に運用されていることや、カリキュラム外で同好会等の形でものづくりコンテストへの出場に向けて練習する等によって技能習得がなされている事が考えられることから、学校のウェブサイトやカリキュラムからでは実態を把握して対象外となる学校を選定する事が難しい。よって、原則的に1次アンケート時から対象の選定方法は変更せずにそのままとした。
- 1次アンケート回収時に、「大工技能に関わる実習等は行っていない」等の連絡を受けた高校については対象外とした。
- アンケート票の最初に「大工技能に関わる木材加工の実習がありますか」という設問を付けることで、カリキュラム内容を分類し、木造技術に関わる工業高校数を把握する事とした。(154校→150校)

### 1.2.2.4 専門学校および大学

- 1次アンケート調査から、専門学校の建築科の多くは設計や施工管理についての教育を主眼としており、今回のアンケート調査の対象外であった。
- 建築系の科目・コースを設置する専門学校のウェブサイトやカリキュラムを再度調査し、明確に大工技能に関わる実習・訓練を謳った科目・コースを設置する専門学校をアンケート対象に選定した。(53校→13校)

| 分類         | 追加アンケート調査対象件数 |
|------------|---------------|
| 認定職業訓練校    | 134件          |
| 工業職業能力開発施設 | 55件           |
| 工業高校       | 150件          |
| 専門学校・大学    | 13件           |
| 合計         | 352件          |

2次アンケート調査対象数

## 1.3 調査概要

アンケート調査の実施概要は以下の通りである。

### 1.3.1 調査対象

- ・ 木造技術の教育・訓練を主に若年者に向けて行っている認定職業訓練校、公共職業能力開発施設、工業高校、専門学校・大学

| 分類         | 追加アンケート調査対象件数 |
|------------|---------------|
| 認定職業訓練校    | 134件          |
| 工業職業能力開発施設 | 55件           |
| 工業高校       | 150件          |
| 専門学校・大学    | 13件           |
| 合計         | 352件          |

アンケート調査対象数

### 1.3.2 実施期間

- ・ 2014年3月

### 1.3.3 アンケート票配布および回収方法

- ・ アンケート対象の教育・訓練施設に対して個別にアンケート調査票を郵送で配布。
- ・ FAX 又は郵送にてアンケート調査票を回収

|            | アンケート対象件数 | アンケート回答件数 | 回答率 |
|------------|-----------|-----------|-----|
| 認定職業訓練校    | 134件      | 67件       | 49% |
| 公共職業能力開発施設 | 55件       | 40件       | 73% |
| 工業高校       | 150件      | 83件       | 55% |
| 専門学校・大学    | 13件       | 7件        | 54% |
| 合計         | 352件      | 196件      | 56% |

分類別 アンケート対象件数および回収率

### 1.3.4 アンケート項目の検討

- ・ 分類毎に運営体制、訓練生の属性が異なるため共通の設問では、回答が得られ難いことが前回調査で把握された。
- ・ そのため、事前に各分類の教育・訓練施設に対して大工育成の実態についてのヒアリング調査を行い、同時にアンケート設問について、回答可能な範囲、文言について御意見を頂いた。
- ・ ヒアリング調査で得られた意見を参考に、アンケート調査票を分類毎に作成し、アンケート調査を実施した。

### 1.3.5 アンケート調査票

- ・ 作成したアンケート調査票を次項に示す。

**若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査**

(1年以上の訓練科) 1枚目

若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査に御協力頂きますように、宜しくお願ひ申しあげます。  
\_\_\_\_\_までに、FAX: 03-3994-8603 (担当: 松井、樋口) 又は3枚目記載の問合せ先に御返答下さい。

**※訓練期間が1年未満の短期訓練(建築科、技能士コース等)は除き、1年以上の訓練を行う学科・訓練科についてご記入下さい。**

校名: \_\_\_\_\_ 課程: \_\_\_\_\_ 学科・訓練科: \_\_\_\_\_

**(1) 学科・訓練科を修了した訓練生の人数(1年未満の短期コースを除く人数をご記入下さい)**

|                   | 平成 25 年度卒 | 平成 24 年度卒 | 平成 23 年度卒 | 平成 22 年度卒 | 平成 21 年度卒 |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 学科・訓練科を修了した訓練生の人数 | _____人    | _____人    | _____人    | _____人    | _____人    |

**(2) 学科・訓練科の修学期間** [  3年  2年  1年 ]

**(3) 訓練日** [ 1週間あたり \_\_\_\_\_日 ]

**(4) 在籍する生徒人数・指導体制 (平成 25 年度での算出が困難な場合、平成 24 年度実績)**

(平成 [  25  24  ( ) 年度 ] )

| 訓練課程                      | 在籍訓練生数 | 1年生    | 2年生    | 3年生    | 指導員<br>(実技) | 指導員<br>(学科) |
|---------------------------|--------|--------|--------|--------|-------------|-------------|
| ①大工技能に関する訓練課程             | _____人 | _____人 | _____人 | _____人 | _____人      | _____人      |
| ②その他の訓練課程<br>(課程数: _____) | _____人 | _____人 | _____人 | _____人 | _____人      | _____人      |
| 総数                        | _____人 | _____人 | _____人 | _____人 | _____人      | _____人      |

-----  
2枚目も御回答お願い致します。



**若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査**

(1年以上の訓練科) 2枚目

校名: \_\_\_\_\_

**(5) 学校運営(年間運営に係る支出・在籍生徒数)の状況(平成25年度での算出が困難な場合、平成24年度実績)**

学校の年間運営に係る支出についてご記入ください。

[  学校全体  大工技能に関わる訓練科 ] の平成 [  25  24  ( ) ] 年度実績

**※可能であれば、学科・訓練科にかかる認定訓練助成事業費補助金 実績報告書(別紙「例:東京都」参照)を添付下さい。その場合、下記の表に記入する必要はありません。**

| 分類               | 項目   | 総額 |
|------------------|--|----|
| 補助対象運営費          | 講師および教務職員の手当・謝金に要する経費<br>(指導員・講師謝金、教務職員経費)                 | ¥  |
|                  | 訓練用建物の借上げおよび維持経費・備品費<br>(教室借上費、光熱水費、備品費、修繕費、機械器具借上費)       | ¥  |
|                  | 教科書その他の教材費等<br>(教科書費、教材費、教材用印刷消耗品費)                        | ¥  |
|                  | 研修及び合同合宿に要する経費<br>(指導員研修旅費、訓練生合同学習費)                       | ¥  |
|                  | 訓練を行う場合に必要な管理運営に要する経費<br>(救急薬品等購入費、修了証書等作成費、連絡通信費、会議資料作成費) | ¥  |
| 補助対象設備費          | 施設および設備整備に要する経費  | ¥  |
| 補助対象外経費          | その他の経費   | ¥  |
| 合計(補助対象費+補助対象外費) |  | ¥  |

|                    |   |
|--------------------|---|
| 認定訓練助成事業費補助金 (運営費) | ¥ |
| 認定訓練助成事業費補助金 (設備費) | ¥ |

**(6) 入学金・年間授業料等の生徒及び一事業所当たりの負担費用(平成25年度、又は平成24年度の金額)**

平成 [  25  24  ( ) ] 年度

■授業料等

|              |   |
|--------------|---|
| 入学金          | ¥ |
| 年間授業料        | ¥ |
| 派遣事業主負担金     | ¥ |
| 団体(事業所)自主運営費 | ¥ |

■その他(授業料外)

|              |   |
|--------------|---|
| 費目: 実習費      | ¥ |
| 費目: 道具代      | ¥ |
| 費目: 作業着等 装備代 | ¥ |
| 費目:          | ¥ |
| 費目:          | ¥ |

3枚目も御回答お願い致します。

**若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査**

(1年未満の訓練科) 3枚目

若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査に御協力頂きますように、宜しく願い申し上げます。  
\_\_\_\_\_までに、FAX: 03-3994-8603 (担当: 松井、樋口) 又は下記の問合せ先に御返答下さい。

**※訓練期間が1年未満の短期課程の学科・訓練科のうち、大工技能に関わる木材加工を含む実習についてご記入ください。**

校名: \_\_\_\_\_

(0) カリキュラムに大工技能に関わる木材加工の実習がありますか [ ある ない ]

<<以下の設問は(0)で「ない」の方は回答不要です。アンケート表を御返答ください。>>

**(1) 大工技能に関わる短期課程の学科・訓練科を修了した訓練生の年間の延べ人数**

過去1年間に短期課程の学科・訓練科を修了した述べ人数をご記入下さい。

(平成25年度実績での回答が困難な場合、平成24年度実績でご記入下さい。)

(平成 [ 25 24  ( ) 年度 ] )

**※可能であれば、学科・訓練科の修了者数の人数が分かる資料を添付下さい。その場合、下記の表に記入の必要はありません。**

|   | 学科・訓練科 | 訓練期間   | 実施回数/年 | 延べ修了者数/年 |
|---|--------|--|--------|----------|
| ① |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ② |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ③ |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ④ |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ⑤ |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ⑥ |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ⑦ |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ⑧ |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |

御協力ありがとうございました。

《アンケート返送・問合せ先: 作業班》

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北 6-4-4-201 TEL: 03-3994-8601 FAX: 03-3994-8603;

株式会社 現代計画研究所 (担当: 松井、樋口)

**若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査**

(1年以上の訓練科) 1枚目

若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査に御協力頂きますように、宜しくお願い申し上げます。  
\_\_\_\_\_までに、FAX:03-3994-8603(担当:松井、樋口)又は2枚目記載の問合せ先に御返答下さい。

**※訓練期間が1年未満の短期訓練(建築科、技能士コース等)は除き、1年以上の訓練を行う学科・訓練科についてご記入下さい。**

校名: \_\_\_\_\_ 課程: \_\_\_\_\_ 学科・訓練科: \_\_\_\_\_

**(1) 大工職として就職した人数(1年未満の短期コースを除く人数をご記入下さい)**

|                  | 平成25年度卒 | 平成24年度卒 | 平成23年度卒 | 平成22年度卒 | 平成21年度卒 |
|------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 大工職として就職した修了生の人数 | 人       | 人       | 人       | 人       | 人       |

**(2) 学科・訓練科の修学期間** [  2年  1年 ]

**(3) 在籍する生徒人数・指導体制** (平成25年度での算出が困難な場合、平成24年度実績)  
(平成 [  25  24  ( ) 年度 ] )

| 訓練課程           | 在籍生徒数 | 1年生 | 2年生 | 指導員(実技) | 指導員(学科) |
|----------------|-------|-----|-----|---------|---------|
| 大工技能に関する学科・訓練科 | 人     | 人   | 人   | 人       | 人       |

**(4) 学校運営(年間運営に係る支出・在籍生徒数)の状況**

※回答頂けない場合は、回答できない にチェックを入れて下さい。

a) 学科・訓練科の運営予算 (平成25年度での算出が困難な場合、平成24年度実績)

平成 [  25  24  ( ) ] 年度

学科・訓練科の運営予算 [ ¥ \_\_\_\_\_ ]

回答できない

b) 学科・訓練科の年間運営に係る支出内訳 (平成25年度での算出が困難な場合、平成24年度実績)

学科・訓練科の実習等にかかる経費の中で回答可能な項目にご記入ください。

平成 [  25  24  ( ) ] 年度

講師謝金 [ ¥ \_\_\_\_\_ ]

材料費 [ ¥ \_\_\_\_\_ ]

物品購入費 [ ¥ \_\_\_\_\_ ]

その他 [ ¥ \_\_\_\_\_ ] (費目: \_\_\_\_\_)

回答できない

**(4) 入学金・年間授業料等の生徒一人当たりの負担費用(平成25年度、又は平成24年度の金額)**

平成 [  25  24  ( ) ] 年度

■授業料等

|       |         |
|-------|---------|
| 入学金   | ¥ _____ |
| 年間授業料 | ¥ _____ |

■その他(授業料外)

|              |         |
|--------------|---------|
| 費目: 実習費      | ¥ _____ |
| 費目: 道具代      | ¥ _____ |
| 費目: 作業着等 装備代 | ¥ _____ |
| 費目:          | ¥ _____ |

2枚目も御回答お願い致します。

**若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査**

(1年未満の訓練科) 2枚目

若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査に御協力頂きますように、宜しくお願い申し上げます。  
! \_\_\_\_\_までに、FAX: 03-3994-8603 (担当: 松井、樋口) 又は下記の問合せ先に御返答下さい。

**※訓練期間が1年未満の短期課程の学科・訓練科のうち、大工技能に関わる木材加工を含む実習についてご記入ください。**

校名: \_\_\_\_\_

(0) カリキュラムに大工技能に関わる木材加工の実習がありますか [ ある ない ]

<<以下の設問は(0)で「ない」の方は回答不要です。アンケート表を御返答ください。>>

(1) 大工技能に関わる短期課程の学科・訓練科を修了した訓練生の年間の延べ人数

過去1年間に短期課程の学科・訓練科を修了した述べ人数をご記入下さい。

(平成25年度実績での回答が困難な場合、平成24年度実績でご記入下さい。)

(平成 [ 25 24  ( ) 年度 ] )

**※可能であれば、学科・訓練科の修了者数の人数が分かる資料を添付下さい。その場合、下記の表に記入の必要はありません。**

|   | 学科・訓練科 | 訓練期間   | 実施回数/年 | 延べ修了者数/年 |
|---|--------|--|--------|----------|
| ① |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ② |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ③ |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ④ |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ⑤ |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ⑥ |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ⑦ |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |
| ⑧ |        | <input type="checkbox"/> ヶ月<br><input type="checkbox"/> 日間 | 回      | 人        |

御協力ありがとうございました。

《アンケート返送・問合せ先: 作業班》

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北6-4-4-201 TEL: 03-3994-8601 FAX: 03-3994-8603;  
株式会社 現代計画研究所 (担当: 松井、樋口)

**若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査**

若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査に御協力頂きますように、宜しくお願い申し上げます。  
〒 \_\_\_\_\_ までに、FAX：03-3994-8603（担当：松井、樋口）又は下記の間合せ先に御返答下さい。

校名： \_\_\_\_\_ 課程： \_\_\_\_\_ 学科・訓練科： \_\_\_\_\_

**(0-1) カリキュラムに大工技能に関わる木材加工の実習がありますか** [ ある ない ]

**(0-2) 部活動、同好会等で大工技能に関わる木材加工の実習がありますか** [ ある ない ]

<<以下の設問は(0-1)、(0-2)で「ない」の方は回答不要です。アンケート表を御返答ください。>>

**(1) 大工職として就職した人数**

|                  | 平成 25 年度卒 | 平成 24 年度卒 | 平成 23 年度卒 | 平成 22 年度卒 | 平成 21 年度卒 |
|------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 大工職として就職した卒業生の人数 | 人         | 人         | 人         | 人         | 人         |

**(2) 専門学校・技能専門学校等の大工技能に関わる木材加工の実習がある教育・訓練機関へ進学した人数**

|                        | 平成 25 年度卒 | 平成 24 年度卒 | 平成 23 年度卒 | 平成 22 年度卒 | 平成 21 年度卒 |
|------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 大工技能に関わる教育・訓練機関へ進学した人数 | 人         | 人         | 人         | 人         | 人         |

**(3) 在籍する生徒人数・指導体制（平成 25 年度での算出が困難な場合、平成 24 年度実績）**

（平成 [ 25 24 （ ）年度 ] ）

| 訓練課程           | 在籍生徒数 | 1 年生 | 2 年生 | 3 年生 | 学科教員（常勤） | 講師（非常勤） |
|----------------|-------|------|------|------|----------|---------|
| 大工技能に関する学科・訓練科 | 人     | 人    | 人    | 人    | 人        | 人       |

**(3) 学科予算（平成 25 年度での算出が困難な場合、平成 24 年度実績）**

※回答頂けない場合は、回答できない にチェックを入れて下さい。

学科の実習等にかかる経費の中で回答可能な項目にご記入ください。

平成 [ 25 24 （ ） ] 年度

講師謝金 [¥ \_\_\_\_\_ ]  
 材料費 [¥ \_\_\_\_\_ ]  
 物品購入費 [¥ \_\_\_\_\_ ]  
 その他 [¥ \_\_\_\_\_ ]（費目： \_\_\_\_\_ ）

回答できない

**(5) 入学金・年間授業料等の生徒一人当たりの負担費用（平成 25 年度、又は平成 24 年度の金額）**

平成 [ 25 24 （ ） ] 年度

■授業料等

|       |         |
|-------|---------|
| 入学金   | ¥ _____ |
| 年間授業料 | ¥ _____ |

■その他（授業料外）

|              |         |
|--------------|---------|
| 費目： 実習費      | ¥ _____ |
| 費目： 道具代      | ¥ _____ |
| 費目： 作業着等 装備代 | ¥ _____ |
| 費目：          | ¥ _____ |

御協力ありがとうございました。

《アンケート返送・問合せ先：作業班》

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北 6-4-4-201 TEL：03-3994-8601 FAX：03-3994-8603;

株式会社 現代計画研究所（担当：松井、樋口）

**若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査**

若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査に御協力頂きますように、宜しくお願い申し上げます。  
\_\_\_\_\_までに、FAX：03-3994-8603（担当：松井、樋口）又は下記の間合せ先に御返答下さい。

校名：\_\_\_\_\_ 課程：\_\_\_\_\_ 学科・訓練科：\_\_\_\_\_

(0) カリキュラムに大工技能に関わる木材加工の実習がありますか [ ある ない ]

<<以下の設問は(0)で「ない」の方は回答不要です。アンケート表を御返答ください。>>

(1) 学科・訓練科の卒業生のうち、大工職として就職した人数（1年未満の短期コースを除く人数をご記入下さい）

|                  | 平成 25 年度卒 | 平成 24 年度卒 | 平成 23 年度卒 | 平成 22 年度卒 | 平成 21 年度卒 |
|------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 大工職として就職した卒業生の人数 | _____人    | _____人    | _____人    | _____人    | _____人    |

(2) 学科・訓練科の修学期間 [ 4年 3年 2年 1年 ]

(3) 学科・訓練科の指導体制（平成 25 年度での算出が困難な場合、平成 24 年度実績）

（平成 [ 25 24 （ ） ] 年度）

|          |        |
|----------|--------|
| 学科教員（常勤） | _____人 |
| 講師（非常勤）  | _____人 |

(4) 入学金・年間授業料等の生徒一人当たりの負担費用（平成 25 年度、又は平成 24 年度の金額）

平成 [ 25 24 （ ） ] 年度

■授業料等

|       |   |
|-------|---|
| 入学金   | ¥ |
| 年間授業料 | ¥ |

■その他（授業料外）

|              |   |
|--------------|---|
| 費目： 実習費      | ¥ |
| 費目： 道具代      | ¥ |
| 費目： 作業着等 装備代 | ¥ |
| 費目：          | ¥ |

-----  
御協力ありがとうございました。

《アンケート返送・間合せ先：作業班》

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北 6-4-4-201 TEL：03-3994-8601 FAX：03-3994-8603；  
株式会社 現代計画研究所（担当：松井、樋口）

## 1.4 アンケート調査対象リスト

### 1.4.1 認定職業訓練校

| 種別    | 番号 | 名称                     | 所在   |
|-------|----|------------------------|------|
| 認定訓練校 | 1  | ・ 岩見沢地方高等職業訓練校         | 北海道  |
| 認定訓練校 | 2  | 札幌高等技術専門学校             | 北海道  |
| 認定訓練校 | 3  | ・ 函館総合建設高等職業訓練校        | 北海道  |
| 認定訓練校 | 4  | ・ 網走地方高等職業訓練校          | 北海道  |
| 認定訓練校 | 5  | 美幌高等職業訓練校              | 北海道  |
| 認定訓練校 | 6  | 北見技術工学院                | 北海道  |
| 認定訓練校 | 7  | ・ 弘前職業能力開発校            | 青森県  |
| 認定訓練校 | 8  | 十和田職業能力開発校             | 青森県  |
| 認定訓練校 | 9  | ・ 三沢職業能力開発校            | 青森県  |
| 認定訓練校 | 10 | むつ職業能力開発協会             | 青森県  |
| 認定訓練校 | 11 | 七戸職業能力開発校              | 青森県  |
| 認定訓練校 | 12 | ・ 宮古高等職業訓練校            | 岩手県  |
| 認定訓練校 | 13 | ・ 釜石高等職業訓練校            | 岩手県  |
| 認定訓練校 | 14 | ・ 岩手中央高等職業訓練校          | 岩手県  |
| 認定訓練校 | 15 | 遠野高等職業訓練校              | 岩手県  |
| 認定訓練校 | 16 | 宮城県建設技能者訓練協会連合会高等職業訓練校 | 宮城県  |
| 認定訓練校 | 17 | ・ 白石建設職組合訓練協会高等職業訓練校   | 宮城県  |
| 認定訓練校 | 18 | ・ 塩釜高等職業訓練校            | 宮城県  |
| 認定訓練校 | 19 | 大崎地域高等職業訓練校            | 宮城県  |
| 認定訓練校 | 20 | ・ 北秋田共同高等職業訓練校         | 秋田県  |
| 認定訓練校 | 21 | ・ 大曲仙北共同高等職業訓練校        | 秋田県  |
| 認定訓練校 | 22 | 米沢市高等技能専門学校            | 山形県  |
| 認定訓練校 | 23 | 庄内職業高等専門学校             | 山形県  |
| 認定訓練校 | 24 | ・ 河北高等技能専門学校           | 山形県  |
| 認定訓練校 | 25 | 長井高等職業訓練校              | 山形県  |
| 認定訓練校 | 26 | 福島共同高等職業訓練校            | 福島県  |
| 認定訓練校 | 27 | 増子建築職業能力開発校            | 福島県  |
| 認定訓練校 | 28 | ・ 郡山高等職業能力開発校          | 福島県  |
| 認定訓練校 | 29 | 田村建築共同高等職業訓練校          | 福島県  |
| 認定訓練校 | 30 | 会津共同高等職業訓練校            | 福島県  |
| 認定訓練校 | 31 | ・ いわき共同高等職業訓練校         | 福島県  |
| 認定訓練校 | 32 | 日立建設高等職業訓練校            | 茨城県  |
| 認定訓練校 | 33 | 水戸建築高等職業訓練校            | 茨城県  |
| 認定訓練校 | 34 | ・ 結城地区建設高等職業訓練校        | 茨城県  |
| 認定訓練校 | 35 | 江戸崎建築高等職業訓練校           | 茨城県  |
| 認定訓練校 | 36 | 龍ヶ崎地区高等職業訓練校           | 茨城県  |
| 認定訓練校 | 37 | 笠間地区建設高等職業訓練校          | 茨城県  |
| 認定訓練校 | 38 | 県西地区下館建設高等職業訓練校        | 茨城県  |
| 認定訓練校 | 39 | ・ 宇都宮共同高等産業技術学校        | 栃木県  |
| 認定訓練校 | 40 | ・ 足利市共同高等産業技術学校        | 栃木県  |
| 認定訓練校 | 41 | ・ 鹿沼共同高等産業技術学校         | 栃木県  |
| 認定訓練校 | 42 | ・ 栃木共同高等産業技術学校         | 栃木県  |
| 認定訓練校 | 43 | 真岡共同高等産業技術学校           | 栃木県  |
| 認定訓練校 | 44 | 佐野共同高等産業技術学校           | 栃木県  |
| 認定訓練校 | 45 | 富岡高等職業訓練校              | 群馬県  |
| 認定訓練校 | 46 | 太田地区職業訓練協会             | 群馬県  |
| 認定訓練校 | 47 | ・ 伊勢崎佐波高等職業訓練校         | 群馬県  |
| 認定訓練校 | 48 | ・ 利根沼田地区高等職業訓練校        | 群馬県  |
| 認定訓練校 | 49 | ・ 前橋地区高等職業訓練校          | 群馬県  |
| 認定訓練校 | 50 | 高崎建設高等職業訓練校            | 群馬県  |
| 認定訓練校 | 51 | 洪川地区高等職業訓練校            | 群馬県  |
| 認定訓練校 | 52 | ・ 桐生高等技能専門学校           | 群馬県  |
| 認定訓練校 | 53 | ・ 西吾妻地区高等職業訓練校         | 群馬県  |
| 認定訓練校 | 54 | 館林地区高等職業訓練校            | 群馬県  |
| 認定訓練校 | 55 | 蕨戸田建設高等職業訓練校           | 埼玉県  |
| 認定訓練校 | 56 | ・ 大宮建設高等職業訓練校          | 埼玉県  |
| 認定訓練校 | 57 | 市原共同高等職業訓練校            | 千葉県  |
| 認定訓練校 | 58 | 君津郡市共同高等職業訓練校          | 千葉県  |
| 認定訓練校 | 59 | ・ 柏工業専門学校              | 千葉県  |
| 認定訓練校 | 60 | 佐倉共同高等職業訓練校            | 千葉県  |
| 認定訓練校 | 61 | ・ 東京建築高等職業訓練校          | 東京都  |
| 認定訓練校 | 62 | ・ 職業能力開発短期大学校東京建築カレッジ  | 東京都  |
| 認定訓練校 | 63 | 横浜建築高等職業訓練校            | 神奈川県 |
| 認定訓練校 | 64 | 川崎建築高等職業訓練校            | 神奈川県 |
| 認定訓練校 | 65 | 三浦建築高等職業訓練校            | 神奈川県 |
| 認定訓練校 | 66 | ・ 湘北建築高等職業訓練校          | 神奈川県 |
| 認定訓練校 | 67 | 新潟市高等職業訓練校             | 新潟県  |
| 認定訓練校 | 68 | 上越人材ハイスクール             | 新潟県  |
| 認定訓練校 | 69 | ・ 長岡市高等職業訓練校           | 新潟県  |
| 認定訓練校 | 70 | ・ 糸魚川高等職業訓練校           | 新潟県  |

## 1.3 調査概要

| 種別    | 番号  | 名称                    | 所在   |
|-------|-----|-----------------------|------|
| 認定訓練校 | 71  | 小千谷市高等職業訓練校           | 新潟県  |
| 認定訓練校 | 72  | 三条高等職業訓練校             | 新潟県  |
| 認定訓練校 | 73  | ・ 西蒲原高等職業訓練校          | 新潟県  |
| 認定訓練校 | 74  | ・ 佐渡高等職業訓練校           | 新潟県  |
| 認定訓練校 | 75  | ・ 村上高等職業訓練校           | 新潟県  |
| 認定訓練校 | 76  | ・ (訓)富士吉田職業訓練協会       | 山梨県  |
| 認定訓練校 | 77  | ・ 北信州能力開発センター         | 長野県  |
| 認定訓練校 | 78  | ・ 佐久高等職業訓練校           | 長野県  |
| 認定訓練校 | 79  | 塩尻高等職業訓練校             | 長野県  |
| 認定訓練校 | 80  | ・ 茅野高等職業訓練校           | 長野県  |
| 認定訓練校 | 81  | ・ 長野高等職業訓練校           | 長野県  |
| 認定訓練校 | 82  | ・ 諏訪高等職業訓練校           | 長野県  |
| 認定訓練校 | 83  | ・ 飯田高等職業訓練校           | 長野県  |
| 認定訓練校 | 84  | ・ 飯岳高等職業訓練校           | 長野県  |
| 認定訓練校 | 85  | 上小高等職業訓練校             | 長野県  |
| 認定訓練校 | 86  | 大北高等職業訓練校             | 長野県  |
| 認定訓練校 | 87  | 魚津建築高等職業訓練校           | 富山県  |
| 認定訓練校 | 88  | 砺波建築高等職業訓練校           | 富山県  |
| 認定訓練校 | 89  | ・ 富山建築高等職業訓練校         | 富山県  |
| 認定訓練校 | 90  | 高岡建築高等職業訓練校           | 富山県  |
| 認定訓練校 | 91  | オダケホーム建築技能センター        | 富山県  |
| 認定訓練校 | 92  | ・ 石川県建設共同高等職業訓練校      | 石川県  |
| 認定訓練校 | 93  | ・ 濃飛建設職業能力開発校         | 岐阜県  |
| 認定訓練校 | 94  | ・ 伊東高等職業訓練校           | 静岡県  |
| 認定訓練校 | 95  | ・ 伊豆高等職業訓練校           | 静岡県  |
| 認定訓練校 | 96  | 沼津高等職業訓練校             | 静岡県  |
| 認定訓練校 | 97  | ・ 愛知連運技能専門学校          | 愛知県  |
| 認定訓練校 | 98  | ・ 名古屋建築技能大学校          | 愛知県  |
| 認定訓練校 | 99  | 岡崎技術工学院               | 愛知県  |
| 認定訓練校 | 100 | ・ 豊田高等職業訓練校           | 愛知県  |
| 認定訓練校 | 101 | 紀北建設高等職業訓練校           | 三重県  |
| 認定訓練校 | 102 | ・ 伊勢建設高等職業能力開発校       | 三重県  |
| 認定訓練校 | 103 | 鈴鹿建設高等職業訓練校           | 三重県  |
| 認定訓練校 | 104 | ・ 四日市建設高等職訓校          | 三重県  |
| 認定訓練校 | 105 | 滋賀県八幡建築職業訓練校          | 滋賀県  |
| 認定訓練校 | 106 | 全京都建築高等職業訓練校          | 京都府  |
| 認定訓練校 | 107 | 奈良建築高等職業訓練校           | 奈良県  |
| 認定訓練校 | 108 | 八頭郡建築連合会              | 鳥取県  |
| 認定訓練校 | 109 | 鳥取県西部建築高等職業訓練校        | 鳥取県  |
| 認定訓練校 | 110 | ・ 鳥取中部建築工務士会建築高等職業訓練校 | 鳥取県  |
| 認定訓練校 | 111 | ・ 平田建築共同高等職業訓練校       | 鳥根県  |
| 認定訓練校 | 112 | ・ 倉敷共同高等職業訓練校         | 岡山県  |
| 認定訓練校 | 113 | ・ 岡山建設共同職業訓練校         | 岡山県  |
| 認定訓練校 | 114 | 広島県建築高等職業訓練校          | 広島県  |
| 認定訓練校 | 115 | ・ 山口建設高等職業訓練校         | 山口県  |
| 認定訓練校 | 116 | 高知県建築大工高等職業訓練校        | 高知県  |
| 認定訓練校 | 117 | ・ 佐賀建築技術専門学校          | 佐賀県  |
| 認定訓練校 | 118 | ・ 鹿島総合技能専門学校          | 佐賀県  |
| 認定訓練校 | 119 | ・ 伊万里共同高等職業訓練校        | 佐賀県  |
| 認定訓練校 | 120 | 武雄総合技能専門学校            | 佐賀県  |
| 認定訓練校 | 121 | ・ 長崎県央職業訓練校           | 長崎県  |
| 認定訓練校 | 122 | 日田共同高等職業訓練校           | 大分県  |
| 認定訓練校 | 123 | ・ 大分県ものづくりカレッジ        | 大分県  |
| 認定訓練校 | 124 | 日向地区高等職業訓練校           | 宮崎県  |
| 認定訓練校 | 125 | ・ 宮崎高等技術専門学校          | 宮崎県  |
| 認定訓練校 | 126 | ・ 日南高等職業訓練校           | 宮崎県  |
| 認定訓練校 | 127 | 鹿児島湯高等職業訓練校           | 宮崎県  |
| 認定訓練校 | 128 | 鹿児島島高等技術専門学校          | 鹿児島県 |
| 認定訓練校 | 129 | 八戸職業能力開発校             | 青森県  |
| 認定訓練校 | 130 | 花巻高等職業訓練校             | 岩手県  |
| 認定訓練校 | 131 | 江刺高等職業訓練校             | 岩手県  |
| 認定訓練校 | 132 | 久慈高等職業訓練校             | 岩手県  |
| 認定訓練校 | 133 | ・ 川越建設高等職業訓練校         | 埼玉県  |
| 認定訓練校 | 134 | 比企建設高等技術専門学校          | 埼玉県  |

### 1.3 調査概要



## 1.4.2 公共職業能力開発施設

| 種別      | 番号 | 名称                     | 所在   |
|---------|----|------------------------|------|
| 公共職業訓練校 | 1  | 札幌高等技術専門学院             | 北海道  |
| 公共職業訓練校 | 2  | ・ 函館高等技術専門学院           | 北海道  |
| 公共職業訓練校 | 3  | ・ 旭川高等技術専門学院           | 北海道  |
| 公共職業訓練校 | 4  | ・ 北見高等技術専門学院           | 北海道  |
| 公共職業訓練校 | 5  | ・ 帯広高等技術専門学院           | 北海道  |
| 公共職業訓練校 | 6  | ・ 釧路高等技術専門学院           | 北海道  |
| 公共職業訓練校 | 7  | ・ 弘前高等技術専門校            | 青森県  |
| 公共職業訓練校 | 8  | ・ むつ高等技術専門校            | 青森県  |
| 公共職業訓練校 | 9  | ・ 二戸高等技術専門校            | 岩手県  |
| 公共職業訓練校 | 10 | ・ 大崎高等技術専門校            | 宮城県  |
| 公共職業訓練校 | 11 | ・ 秋田県立鷹巣技術専門校          | 秋田県  |
| 公共職業訓練校 | 12 | ・ 秋田県立大曲技術専門校          | 秋田県  |
| 公共職業訓練校 | 13 | ・ 山形県立山形職業能力開発専門校      | 山形県  |
| 公共職業訓練校 | 14 | 福島県立テクノアカデミー郡山職業能力開発校  | 福島県  |
| 公共職業訓練校 | 15 | ・ 福島県立テクノアカデミー浜職業能力開発校 | 福島県  |
| 公共職業訓練校 | 16 | ・ 栃木県立県央産業技術専門校        | 栃木県  |
| 公共職業訓練校 | 17 | ・ 熊谷高等技術専門校            | 埼玉県  |
| 公共職業訓練校 | 18 | 新潟県立魚沼テクノスクール          | 新潟県  |
| 公共職業訓練校 | 19 | ・ 金沢産業技術専門校            | 石川県  |
| 公共職業訓練校 | 20 | ・ 長野技術専門校              | 長野県  |
| 公共職業訓練校 | 21 | ・ 松本技術専門校              | 長野県  |
| 公共職業訓練校 | 22 | ・ 飯田技術専門校              | 長野県  |
| 公共職業訓練校 | 23 | ・ 浜松技術専門校              | 静岡県  |
| 公共職業訓練校 | 24 | ・ 東三河高等技術専門校           | 愛知県  |
| 公共職業訓練校 | 25 | 京都府立京都高等技術専門校          | 京都府  |
| 公共職業訓練校 | 26 | ・ 大阪府立北大阪高等職業技術専門校     | 大阪府  |
| 公共職業訓練校 | 27 | 但馬技術大学校                | 兵庫県  |
| 公共職業訓練校 | 28 | 和歌山県産業技術専門学院           | 和歌山県 |
| 公共職業訓練校 | 29 | ・ 鳥取県立産業人材育成センター倉吉校    | 鳥取県  |
| 公共職業訓練校 | 30 | 北部高等技術専門校              | 岡山県  |
| 公共職業訓練校 | 31 | ・ 山口県立西部高等産業技術学校       | 山口県  |
| 公共職業訓練校 | 32 | 高等技術学校 高松校             | 香川県  |
| 公共職業訓練校 | 33 | ・ 中村高等技術学校             | 高知県  |
| 公共職業訓練校 | 34 | ・ 佐賀県立産業技術学院           | 佐賀県  |
| 公共職業訓練校 | 35 | ・ 長崎高等技術専門校            | 長崎県  |
| 公共職業訓練校 | 36 | ・ 佐世保高等技術専門校           | 長崎県  |
| 公共職業訓練校 | 37 | ・ 熊本県立高等技術専門校          | 熊本県  |
| 公共職業訓練校 | 38 | ・ 大分県立大分高等技術専門校        | 大分県  |
| 公共職業訓練校 | 39 | ・ 宮崎県立産業技術専門校          | 宮崎県  |
| 公共職業訓練校 | 40 | ・ 鹿児島県立宮之城高等技術専門校      | 鹿児島県 |
| 公共職業訓練校 | 41 | 茨城県立鹿島産業技術専門学院         | 茨城県  |
| 公共職業訓練校 | 42 | ・ 新潟県立上越テクノスクール        | 新潟県  |
| 公共職業訓練校 | 43 | 広島県立福山高等技術専門校          | 広島県  |
| 公共職業訓練校 | 44 | 広島県立広島高等技術専門校          | 広島県  |
| 公共職業訓練校 | 45 | ・ 広島県立三次高等技術専門校        | 広島県  |
| 公共職業訓練校 | 46 | 福岡高等技術専門校              | 福岡県  |
| 公共職業訓練校 | 47 | ・ 国際たくみアカデミー 職業能力開発校   | 岐阜県  |
| 公共職業訓練校 | 48 | 西部テクノスクール              | 徳島県  |
| 公共職業訓練校 | 49 | ・ 千葉県立東金高等技術専門校        | 千葉県  |
| 公共職業訓練校 | 50 | ・ 奈良県立高等技術専門校          | 奈良県  |
| 公共職業訓練校 | 51 | 小竹高等技術専門校              | 福岡県  |
| 公共職業訓練校 | 52 | 大分県立佐伯高等技術専門校          | 大分県  |
| 公共職業訓練校 | 53 | ・ 宮崎県立産業技術専門校高鍋校       | 宮崎県  |
| 公共職業訓練校 | 54 | ・ 島根県立西部高等技術校          | 島根県  |
| 公共職業訓練校 | 55 | ・ 松山高等技術専門校            | 愛媛県  |

## 1.3 調査概要

### 1.4.3 工業高校

| 種別   | 番号 | 名称             | 所在  |
|------|----|----------------|-----|
| 工業高校 | 1  | 旭川工業高等学校       | 北海道 |
| 工業高校 | 2  | ・ 帯広工業高等学校     | 北海道 |
| 工業高校 | 3  | ・ 北見工業高等学校     | 北海道 |
| 工業高校 | 4  | ・ 釧路工業高等学校     | 北海道 |
| 工業高校 | 5  | ・ 札幌工業高等学校     | 北海道 |
| 工業高校 | 6  | ・ 苫小牧工業高等学校    | 北海道 |
| 工業高校 | 7  | 名寄産業高等学校       | 北海道 |
| 工業高校 | 8  | ・ 函館工業高等学校     | 北海道 |
| 工業高校 | 9  | ・ 室蘭工業高等学校     | 北海道 |
| 工業高校 | 10 | ・ 青森工業高等学校     | 青森県 |
| 工業高校 | 11 | 十和田工業高等学校      | 青森県 |
| 工業高校 | 12 | ・ 弘前工業高等学校     | 青森県 |
| 工業高校 | 13 | ・ 秋田工業高等学校     | 秋田県 |
| 工業高校 | 14 | ・ 大館工業高等学校     | 秋田県 |
| 工業高校 | 15 | ・ 大曲工業高等学校     | 秋田県 |
| 工業高校 | 16 | ・ 能代工業高等学校     | 秋田県 |
| 工業高校 | 17 | ・ 由利工業高等学校     | 秋田県 |
| 工業高校 | 18 | ・ 盛岡工業高等学校     | 岩手県 |
| 工業高校 | 19 | ・ 石巻工業高等学校     | 宮城県 |
| 工業高校 | 20 | ・ 仙台市立仙台工業高等学校 | 宮城県 |
| 工業高校 | 21 | 古川工業高等学校       | 宮城県 |
| 工業高校 | 22 | ・ 新庄神室産業高等学校   | 山形県 |
| 工業高校 | 23 | 鶴岡工業高等学校       | 山形県 |
| 工業高校 | 24 | ・ 山形工業高等学校     | 山形県 |
| 工業高校 | 25 | ・ 米沢工業高等学校     | 山形県 |
| 工業高校 | 26 | 会津工業高等学校       | 福島県 |
| 工業高校 | 27 | ・ 郡山北工業高等学校    | 福島県 |
| 工業高校 | 28 | 勿来工業高等学校       | 福島県 |
| 工業高校 | 29 | 福島工業高等学校       | 福島県 |
| 工業高校 | 30 | ・ 宇都宮工業高等学校    | 栃木県 |
| 工業高校 | 31 | ・ 小山北桜高等学校     | 栃木県 |
| 工業高校 | 32 | ・ 高崎工業高等学校     | 群馬県 |
| 工業高校 | 33 | 館林商工高等学校       | 群馬県 |
| 工業高校 | 34 | ・ 前橋工業高等学校     | 群馬県 |
| 工業高校 | 35 | ・ つくば工科高等学校    | 茨城県 |
| 工業高校 | 36 | 土浦工業高等学校       | 茨城県 |
| 工業高校 | 37 | ・ 水戸工業高等学校     | 茨城県 |
| 工業高校 | 38 | ・ 大宮工業高等学校     | 埼玉県 |
| 工業高校 | 39 | 春日部工業高等学校      | 埼玉県 |
| 工業高校 | 40 | ・ 川越工業高等学校     | 埼玉県 |
| 工業高校 | 41 | ・ 熊谷工業高等学校     | 埼玉県 |
| 工業高校 | 42 | ・ 葛西工業高等学校     | 東京都 |
| 工業高校 | 43 | 蔵前工業高等学校       | 東京都 |
| 工業高校 | 44 | ・ 墨田工業高等学校     | 東京都 |
| 工業高校 | 45 | 総合工科高等学校       | 東京都 |
| 工業高校 | 46 | ・ 田無工業高等学校     | 東京都 |
| 工業高校 | 47 | 日本工業大学駒場高等学校   | 東京都 |
| 工業高校 | 48 | ・ 市川工業高等学校     | 千葉県 |
| 工業高校 | 49 | 甲府工業高等学校       | 山梨県 |
| 工業高校 | 50 | 富士北稜高等学校       | 山梨県 |
| 工業高校 | 51 | 池田工業高等学校       | 長野県 |
| 工業高校 | 52 | 上田千曲高等学校       | 長野県 |
| 工業高校 | 53 | 長野工業高等学校       | 長野県 |
| 工業高校 | 54 | ・ 上越総合技術高等学校   | 新潟県 |
| 工業高校 | 55 | ・ 新潟工業高等学校     | 新潟県 |
| 工業高校 | 56 | 高岡工芸高等学校       | 富山県 |
| 工業高校 | 57 | ・ 富山工業高等学校     | 富山県 |
| 工業高校 | 58 | 金沢市立工業高等学校     | 石川県 |
| 工業高校 | 59 | 小松工業高等学校       | 石川県 |
| 工業高校 | 60 | ・ 敦賀工業高等学校     | 福井県 |
| 工業高校 | 61 | ・ 武生工業高等学校     | 福井県 |
| 工業高校 | 62 | 伊豆総合高等学校       | 静岡県 |
| 工業高校 | 63 | 島田工業高等学校       | 静岡県 |

### 1.3 調査概要

| 種別   | 番号  | 名称               | 所在   |
|------|-----|------------------|------|
| 工業高校 | 64  | ・ 天竜林業高等学校       | 静岡県  |
| 工業高校 | 65  | ・ 沼津工業高等学校       | 静岡県  |
| 工業高校 | 66  | ・ 浜松工業高等学校       | 静岡県  |
| 工業高校 | 67  | 愛知工業高等学校         | 愛知県  |
| 工業高校 | 68  | ・ 一宮工業高等学校       | 愛知県  |
| 工業高校 | 69  | 佐織工業高等学校         | 愛知県  |
| 工業高校 | 70  | ・ 豊橋工業高等学校       | 愛知県  |
| 工業高校 | 71  | ・ 名古屋市立工芸高等学校    | 愛知県  |
| 工業高校 | 72  | ・ 半田工業高等学校       | 愛知県  |
| 工業高校 | 73  | 碧南工業高等学校         | 愛知県  |
| 工業高校 | 74  | ・ 名古屋工業高等学校      | 愛知県  |
| 工業高校 | 75  | 伊勢工業高等学校         | 三重県  |
| 工業高校 | 76  | ・ 四日市工業高等学校      | 三重県  |
| 工業高校 | 77  | ・ 高山工業高等学校       | 岐阜県  |
| 工業高校 | 78  | ・ 安曇川高等学校        | 滋賀県  |
| 工業高校 | 79  | 八幡工業高等学校         | 滋賀県  |
| 工業高校 | 80  | 彦根工業高等学校         | 滋賀県  |
| 工業高校 | 81  | 宮津高等学校           | 京都府  |
| 工業高校 | 82  | ・ 奈良朱雀高等学校       | 奈良県  |
| 工業高校 | 83  | ・ 吉野高等学校         | 奈良県  |
| 工業高校 | 84  | 和歌山県工業高等学校       | 和歌山県 |
| 工業高校 | 85  | ・ 今宮工科高等学校       | 大阪府  |
| 工業高校 | 86  | 大阪市立工芸高等学校       | 大阪府  |
| 工業高校 | 87  | 大阪市立第二工芸高等学校     | 大阪府  |
| 工業高校 | 88  | 大阪市立都島工業高等学校     | 大阪府  |
| 工業高校 | 89  | ・ 大阪市立都島第二工業高等学校 | 大阪府  |
| 工業高校 | 90  | 堺市立堺高等学校         | 大阪府  |
| 工業高校 | 91  | 西野田工科高等学校        | 大阪府  |
| 工業高校 | 92  | 布施工科高等学校         | 大阪府  |
| 工業高校 | 93  | ・ 尼崎工業高等学校       | 兵庫県  |
| 工業高校 | 94  | 神戸工業高等学校         | 兵庫県  |
| 工業高校 | 95  | 東播工業高等学校         | 兵庫県  |
| 工業高校 | 96  | ・ 兵庫工業高等学校       | 兵庫県  |
| 工業高校 | 97  | ・ 岡山工業高等学校       | 岡山県  |
| 工業高校 | 98  | 津山工業高等学校         | 岡山県  |
| 工業高校 | 99  | ・ 水島工業高等学校       | 岡山県  |
| 工業高校 | 100 | ・ 広島工業高等学校       | 広島県  |
| 工業高校 | 101 | ・ 広島市立広島工業高等学校   | 広島県  |
| 工業高校 | 102 | 福山工業高等学校         | 広島県  |
| 工業高校 | 103 | 宮島工業高等学校         | 広島県  |
| 工業高校 | 104 | ・ 下関中央工業高等学校     | 山口県  |
| 工業高校 | 105 | ・ 柳井商工高等学校       | 山口県  |
| 工業高校 | 106 | 高川学園高等学校         | 山口県  |
| 工業高校 | 107 | 鳥取工業高等学校         | 鳥取県  |
| 工業高校 | 108 | 米子工業高等学校         | 鳥取県  |
| 工業高校 | 109 | ・ 出雲工業高等学校       | 島根県  |
| 工業高校 | 110 | ・ 江津工業高等学校       | 島根県  |
| 工業高校 | 111 | ・ 松江工業高等学校       | 島根県  |
| 工業高校 | 112 | ・ 坂出工業高等学校       | 香川県  |
| 工業高校 | 113 | ・ 高松工芸高等学校       | 香川県  |
| 工業高校 | 114 | ・ 多度津高等学校        | 香川県  |
| 工業高校 | 115 | 貞光工業高等学校         | 徳島県  |
| 工業高校 | 116 | 吉田高等学校           | 愛媛県  |
| 工業高校 | 117 | 松山聖陵高等学校         | 愛媛県  |
| 工業高校 | 118 | ・ 高知工業高等学校       | 高知県  |
| 工業高校 | 119 | 浮羽工業高等学校         | 福岡県  |
| 工業高校 | 120 | 戸畑工業高等学校         | 福岡県  |
| 工業高校 | 121 | 福岡工業高等学校         | 福岡県  |
| 工業高校 | 122 | 福岡市立博多工業高等学校     | 福岡県  |
| 工業高校 | 123 | 大牟田高等学校          | 福岡県  |
| 工業高校 | 124 | ・ 真淵館高等学校        | 福岡県  |
| 工業高校 | 125 | 唐津工業高等学校         | 佐賀県  |
| 工業高校 | 126 | ・ 佐賀工業高等学校       | 佐賀県  |

### 1.3 調査概要

| 種別   | 番号  | 名称         | 所在   |
|------|-----|------------|------|
| 工業高校 | 127 | 塩田工業高等学校   | 佐賀県  |
| 工業高校 | 128 | ・ 鳥栖工業高等学校 | 佐賀県  |
| 工業高校 | 129 | ・ 北陵高等学校   | 佐賀県  |
| 工業高校 | 130 | ・ 大村工業高等学校 | 長崎県  |
| 工業高校 | 131 | 佐世保工業高等学校  | 長崎県  |
| 工業高校 | 132 | 島原工業高等学校   | 長崎県  |
| 工業高校 | 133 | ・ 長崎工業高等学校 | 長崎県  |
| 工業高校 | 134 | ・ 大分工業高等学校 | 大分県  |
| 工業高校 | 135 | 鶴崎工業高等学校   | 大分県  |
| 工業高校 | 136 | 日田林工高等学校   | 大分県  |
| 工業高校 | 137 | ・ 小川工業高等学校 | 熊本県  |
| 工業高校 | 138 | ・ 球磨工業高等学校 | 熊本県  |
| 工業高校 | 139 | ・ 熊本工業高等学校 | 熊本県  |
| 工業高校 | 140 | ・ 水俣工業高等学校 | 熊本県  |
| 工業高校 | 141 | 開新高等学校     | 熊本県  |
| 工業高校 | 142 | 小林秀峰高等学校   | 宮崎県  |
| 工業高校 | 143 | 日向工業高等学校   | 宮崎県  |
| 工業高校 | 144 | 宮崎工業高等学校   | 宮崎県  |
| 工業高校 | 145 | 出水工業高等学校   | 鹿児島県 |
| 工業高校 | 146 | 加治木工業高等学校  | 鹿児島県 |
| 工業高校 | 147 | ・ 鹿屋工業高等学校 | 鹿児島県 |
| 工業高校 | 148 | 薩南工業高等学校   | 鹿児島県 |
| 工業高校 | 149 | ・ 沖縄工業高等学校 | 沖縄県  |
| 工業高校 | 150 | ・ 美里工業高等学校 | 沖縄県  |

#### 1.4.4 専門学校・大学

| 種別   | 番号 | 名称               | 所在   |
|------|----|------------------|------|
| 専門学校 | 1  | 仙台工科専門学校         | 宮城県  |
| 専門学校 | 2  | ・ ものつくり大学        | 埼玉県  |
| 専門学校 | 3  | ・ 専門学校中央工学校      | 東京都  |
| 専門学校 | 4  | ・ 東京工学院専門学校      | 東京都  |
| 専門学校 | 5  | 新潟工科専門学校         | 新潟県  |
| 専門学校 | 6  | ・ 職藝学院           | 富山県  |
| 専門学校 | 7  | ・ 日本建築専門学校       | 静岡県  |
| 専門学校 | 8  | 東海工業専門学校金山校      | 愛知県  |
| 専門学校 | 9  | ・ 京都建築専門学校       | 京都府  |
| 専門学校 | 10 | 大阪工業技術専門学校       | 大阪府  |
| 専門学校 | 11 | 専門学校日本工科大学校      | 兵庫県  |
| 専門学校 | 12 | 横浜日建工科専門学校       | 神奈川県 |
| 専門学校 | 13 | ・ 伝統文化と環境福祉の専門学校 | 新潟県  |

## 2 設問別調査結果

### 2.1 認定職業訓練校

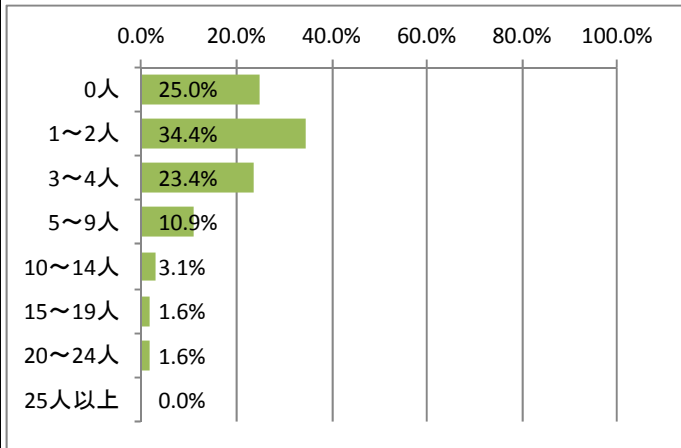
#### 2.1.1 学科・訓練科を修了した訓練生の人数

「1～2人」が34.4%で最も割合が高い。次いで、「0人」の割合が25.0%で高かった。

「20～24人」の修了生を輩出する訓練校も見られた。全体の平均値は2.9人。

##### ● 平成25年度卒

| No. | カテゴリー名 | n      | %     |
|-----|--------|--------|-------|
| 1   | 0人     | 16     | 25.0% |
| 2   | 1～2人   | 22     | 34.4% |
| 3   | 3～4人   | 15     | 23.4% |
| 4   | 5～9人   | 7      | 10.9% |
| 5   | 10～14人 | 2      | 3.1%  |
| 6   | 15～19人 | 1      | 1.6%  |
| 7   | 20～24人 | 1      | 1.6%  |
| 8   | 25人以上  | 0      | 0.0%  |
|     | 不明     | 3      |       |
|     | 全体     | 67     |       |
|     | 合計値    | 183.0人 |       |
|     | 平均     | 2.9人   |       |
|     | 最大値    | 20.0人  |       |
|     | 最小値    | 0.0人   |       |

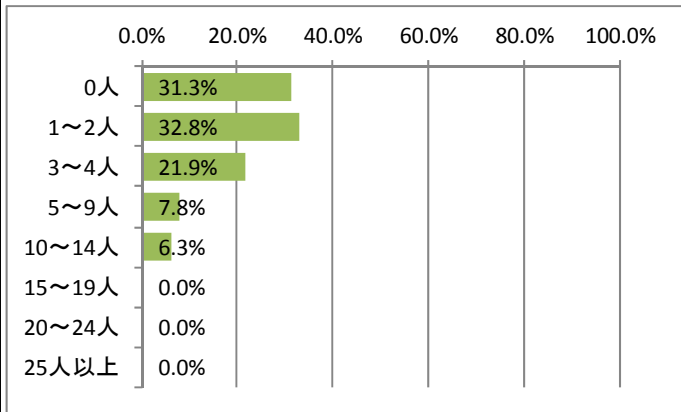


##### ● 平成24年度卒

「1～2人」の割合が32.8%で最も高い。次いで、「0人」の割合が31.3%で高かった。

15人以上の階級に回答は見られなかった。全体の平均値は2.4人。

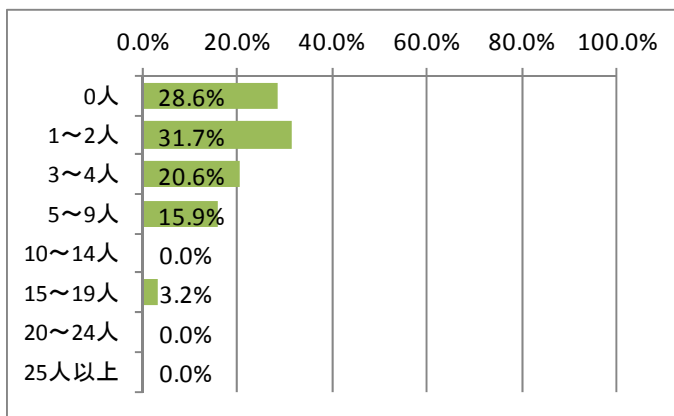
| No. | カテゴリー名 | n      | %     |
|-----|--------|--------|-------|
| 1   | 0人     | 20     | 31.3% |
| 2   | 1～2人   | 21     | 32.8% |
| 3   | 3～4人   | 14     | 21.9% |
| 4   | 5～9人   | 5      | 7.8%  |
| 5   | 10～14人 | 4      | 6.3%  |
| 6   | 15～19人 | 0      | 0.0%  |
| 7   | 20～24人 | 0      | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0      | 0.0%  |
|     | 不明     | 3      |       |
|     | 全体     | 67     |       |
|     | 合計値    | 153.0人 |       |
|     | 平均     | 2.4人   |       |
|     | 最大値    | 13.0人  |       |
|     | 最小値    | 0.0人   |       |



● 平成23年度卒

「1~2人」が31.7%で最も割合が高い。次いで「0人」の割合が28.6%が高かった。全体の平均値は2.7人。

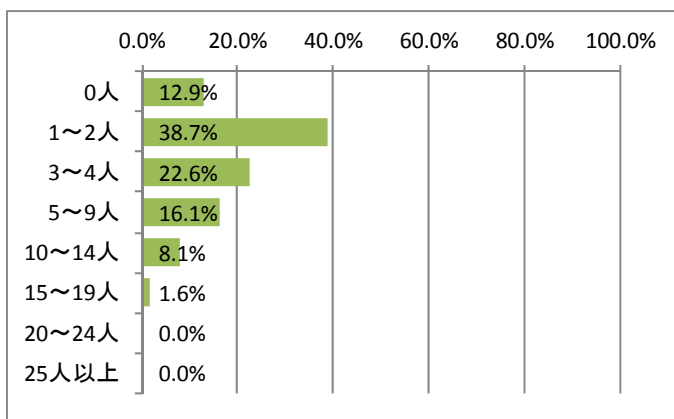
| No. | カテゴリー名 | n      | %     |
|-----|--------|--------|-------|
| 1   | 0人     | 18     | 28.6% |
| 2   | 1~2人   | 20     | 31.7% |
| 3   | 3~4人   | 13     | 20.6% |
| 4   | 5~9人   | 10     | 15.9% |
| 5   | 10~14人 | 0      | 0.0%  |
| 6   | 15~19人 | 2      | 3.2%  |
| 7   | 20~24人 | 0      | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0      | 0.0%  |
|     | 不明     | 4      |       |
|     | 全体     | 67     |       |
|     | 合計値    | 167.0人 |       |
|     | 平均     | 2.7人   |       |
|     | 最大値    | 17.0人  |       |
|     | 最小値    | 0.0人   |       |



● 平成22年度卒

「1~2人」の割合が38.7%で最も高かった。次いで、「3~4人」の割合が22.6%。全体の平均値は3.6人。

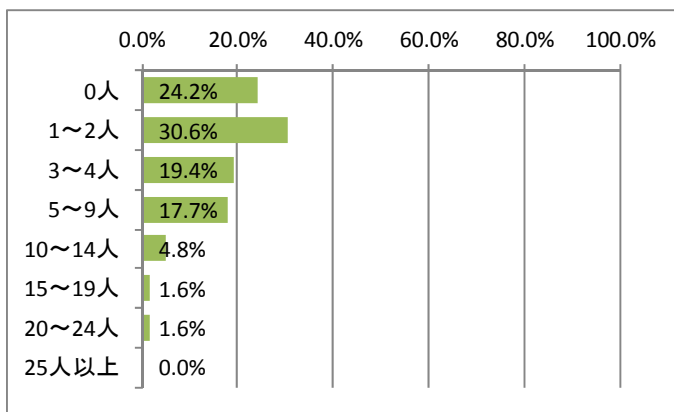
| No. | カテゴリー名 | n      | %     |
|-----|--------|--------|-------|
| 1   | 0人     | 8      | 12.9% |
| 2   | 1~2人   | 24     | 38.7% |
| 3   | 3~4人   | 14     | 22.6% |
| 4   | 5~9人   | 10     | 16.1% |
| 5   | 10~14人 | 5      | 8.1%  |
| 6   | 15~19人 | 1      | 1.6%  |
| 7   | 20~24人 | 0      | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0      | 0.0%  |
|     | 不明     | 5      |       |
|     | 全体     | 67     |       |
|     | 合計値    | 226.0人 |       |
|     | 平均     | 3.6人   |       |
|     | 最大値    | 15.0人  |       |
|     | 最小値    | 0.0人   |       |



● 平成21年度卒

「1~2人」の割合が30.6%で最も高かった。次いで、「0人」の割合が24.2%。全体の平均値は3.3人。

| No. | カテゴリー名 | n      | %     |
|-----|--------|--------|-------|
| 1   | 0人     | 15     | 24.2% |
| 2   | 1~2人   | 19     | 30.6% |
| 3   | 3~4人   | 12     | 19.4% |
| 4   | 5~9人   | 11     | 17.7% |
| 5   | 10~14人 | 3      | 4.8%  |
| 6   | 15~19人 | 1      | 1.6%  |
| 7   | 20~24人 | 1      | 1.6%  |
| 8   | 25人以上  | 0      | 0.0%  |
|     | 不明     | 5      |       |
|     | 全体     | 67     |       |
|     | 合計値    | 207.0人 |       |
|     | 平均     | 3.3人   |       |
|     | 最大値    | 22.0人  |       |
|     | 最小値    | 0.0人   |       |

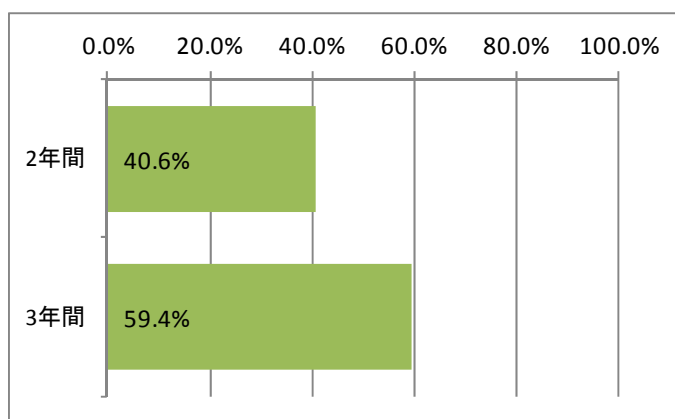


## 2.1.2 学科・訓練科の就学期間

### ● 学科・訓練科の就学期間

中学校卒業以上を対象とした「3年間」は59.4%。高等学校卒業以上を対象とした「2年間」は40.6%だった。

| No. | カテゴリ名 | n  | %     |
|-----|-------|----|-------|
| 1   | 2年間   | 26 | 40.6% |
| 2   | 3年間   | 38 | 59.4% |
|     | 不明    | 3  |       |
|     | 全体    | 67 |       |
|     | 平均    |    | 2.6年  |
|     | 最大値   |    | 3.0年  |
|     | 最小値   |    | 2.0年  |

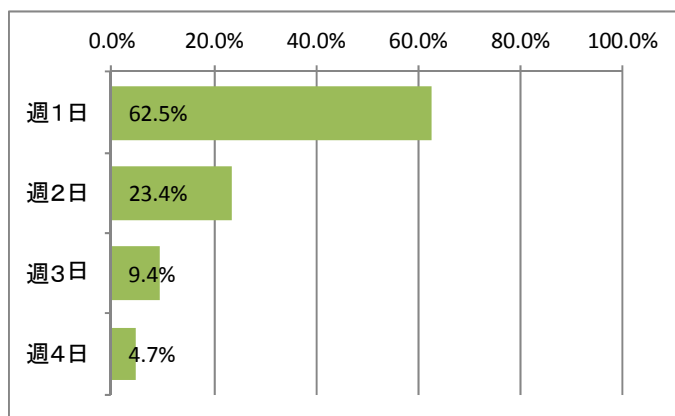


## 2.1.3 訓練日

### ● 訓練日

訓練日は「週1日」が62.5%で最も割合が高い。次いで、「週2日」が23.4%。

| No. | カテゴリ名 | n  | %      |
|-----|-------|----|--------|
| 1   | 週1日   | 40 | 62.5%  |
| 2   | 週2日   | 15 | 23.4%  |
| 3   | 週3日   | 6  | 9.4%   |
| 4   | 週4日   | 3  | 4.7%   |
|     | 不明    | 3  |        |
|     | 全体    | 67 |        |
|     | 平均    |    | 1.6日/週 |
|     | 最大値   |    | 4.0日/週 |
|     | 最小値   |    | 1.0日/週 |



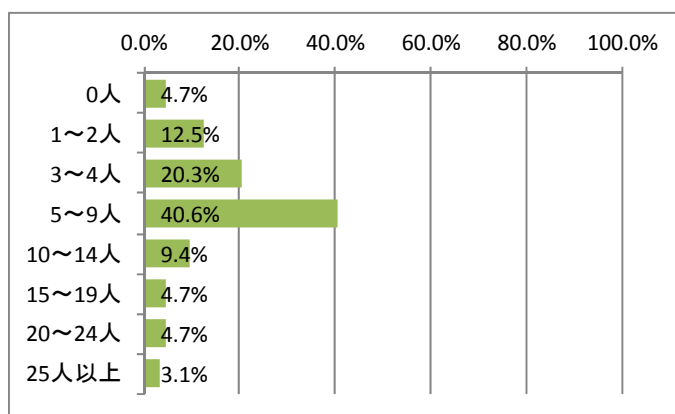
## 2.1.4 在籍する生徒人数・指導体制

### 2.1.4.1 大工技能に関する訓練課程

#### ● 在籍訓練生数

木造建築科、建築科の在籍訓練生は、「5~9人」が40.6%で最も割合が高い。次いで、「3~4人」が20.3%。

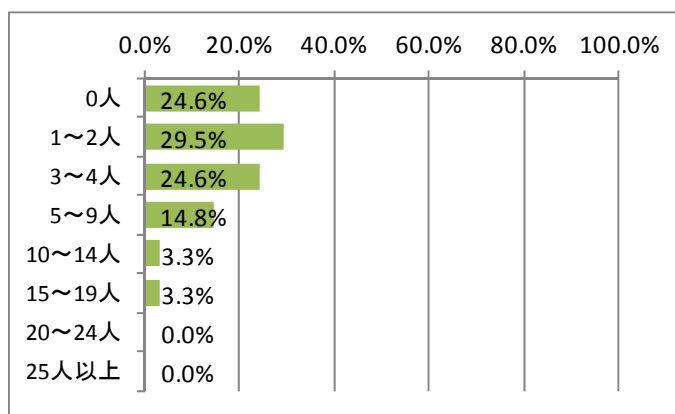
| No. | カテゴリ名  | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 3  | 4.7%  |
| 2   | 1~2人   | 8  | 12.5% |
| 3   | 3~4人   | 13 | 20.3% |
| 4   | 5~9人   | 26 | 40.6% |
| 5   | 10~14人 | 6  | 9.4%  |
| 6   | 15~19人 | 3  | 4.7%  |
| 7   | 20~24人 | 3  | 4.7%  |
| 8   | 25人以上  | 2  | 3.1%  |
|     | 不明     | 3  |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 7.5人  |
|     | 最大値    |    | 34.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 1年生

「1~2人」が29.5%で最も割合が高い。次いで、「0人」、「3~4人」が24.6%。

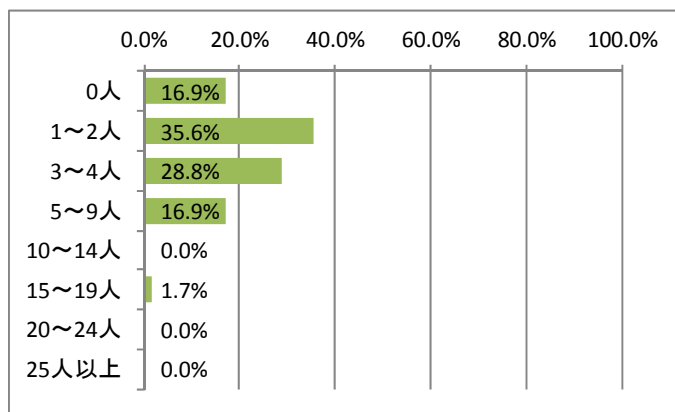
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 15 | 24.6% |
| 2   | 1~2人   | 18 | 29.5% |
| 3   | 3~4人   | 15 | 24.6% |
| 4   | 5~9人   | 9  | 14.8% |
| 5   | 10~14人 | 2  | 3.3%  |
| 6   | 15~19人 | 2  | 3.3%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 6  |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 3.3人  |
|     | 最大値    |    | 19.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 2年生

「1~2人」が35.6%で最も割合が高い。次いで、「3~4人」が28.8%。

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 10 | 16.9% |
| 2   | 1~2人   | 21 | 35.6% |
| 3   | 3~4人   | 17 | 28.8% |
| 4   | 5~9人   | 10 | 16.9% |
| 5   | 10~14人 | 0  | 0.0%  |
| 6   | 15~19人 | 1  | 1.7%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 8  |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 2.8人  |
|     | 最大値    |    | 15.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |

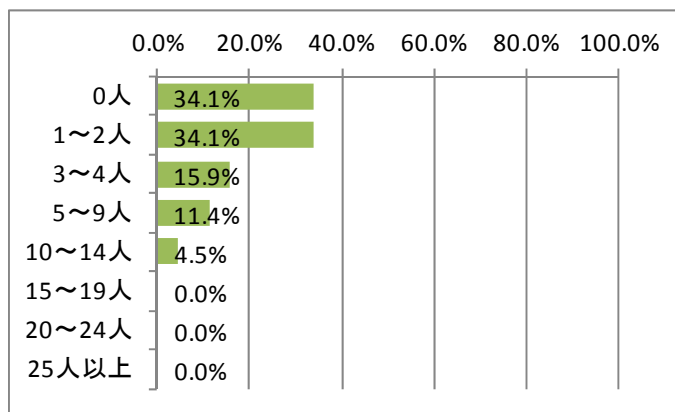


● 3年生

就学期間を「2年」と回答した訓練校は原則的に「不明」の階級として集計からは除外した。

「0人」、「1~2人」が最も割合が高く、34.1%だった。次いで、「3~4人」が15.9%。

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 15 | 34.1% |
| 2   | 1~2人   | 15 | 34.1% |
| 3   | 3~4人   | 7  | 15.9% |
| 4   | 5~9人   | 5  | 11.4% |
| 5   | 10~14人 | 2  | 4.5%  |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 23 |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 2.3人  |
|     | 最大値    |    | 12.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



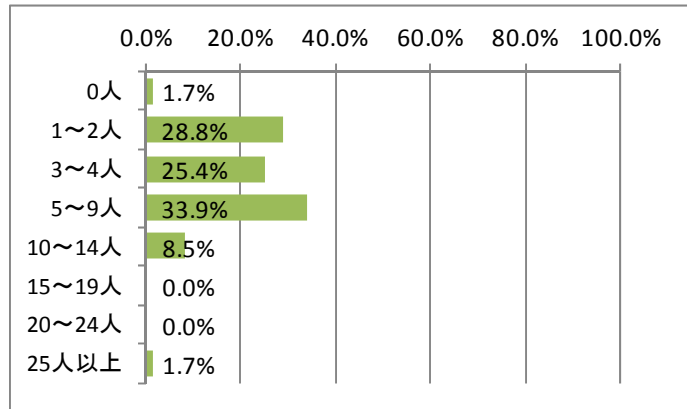


● 指導員（実技）

「5~9人」が最も割合が高く 33.9%。次いで「1~2人」の割合が 28.8%だった。

人数に幅が見られたが、登録されている人数なのか、実態として現在指導を行っている主な人数なのか解釈に幅が生じたことが考えられる。

| No. | カテゴリー名 | n  | %      |
|-----|--------|----|--------|
| 1   | 0人     | 1  | 1.7%   |
| 2   | 1~2人   | 17 | 28.8%  |
| 3   | 3~4人   | 15 | 25.4%  |
| 4   | 5~9人   | 20 | 33.9%  |
| 5   | 10~14人 | 5  | 8.5%   |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%   |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%   |
| 8   | 25人以上  | 1  | 1.7%   |
|     | 不明     | 8  |        |
|     | 全体     | 67 |        |
|     | 平均     |    | 4.9 人  |
|     | 最大値    |    | 29.0 人 |
|     | 最小値    |    | 0.0 人  |

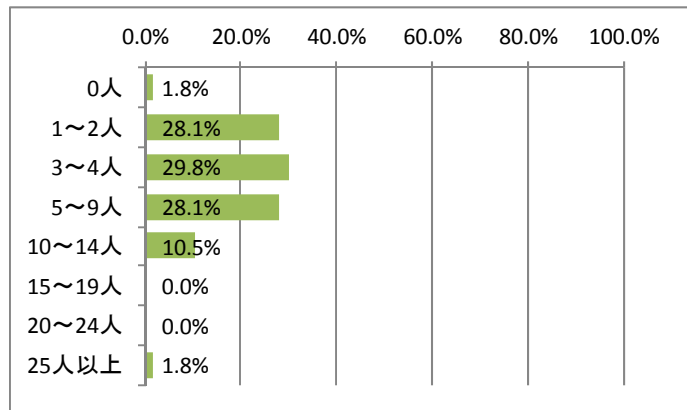


● 指導員（学科）

指導員（実技）と兼ねているとの回答も見られたが、重複して集計を行った。

「3~4人」の割合が最も高く 29.8%。次いで、「1~2人」、「5~9人」の割合が 28.1%で高かった。

| No. | カテゴリー名 | n  | %      |
|-----|--------|----|--------|
| 1   | 0人     | 1  | 1.8%   |
| 2   | 1~2人   | 16 | 28.1%  |
| 3   | 3~4人   | 17 | 29.8%  |
| 4   | 5~9人   | 16 | 28.1%  |
| 5   | 10~14人 | 6  | 10.5%  |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%   |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%   |
| 8   | 25人以上  | 1  | 1.8%   |
|     | 不明     | 10 |        |
|     | 全体     | 67 |        |
|     | 平均     |    | 5.6 人  |
|     | 最大値    |    | 66.0 人 |
|     | 最小値    |    | 0.0 人  |

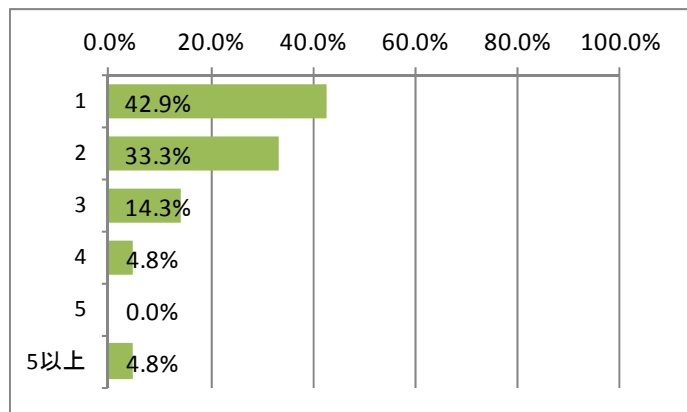


2.1.4.2 その他の訓練課程

● 課程数

木造建築科、建築科以外の訓練課程が有ると回答したのは、21校。そのうち、課程数は「1」が最も割合が高く 42.9%だった。次いで、「2」が 33.3%。

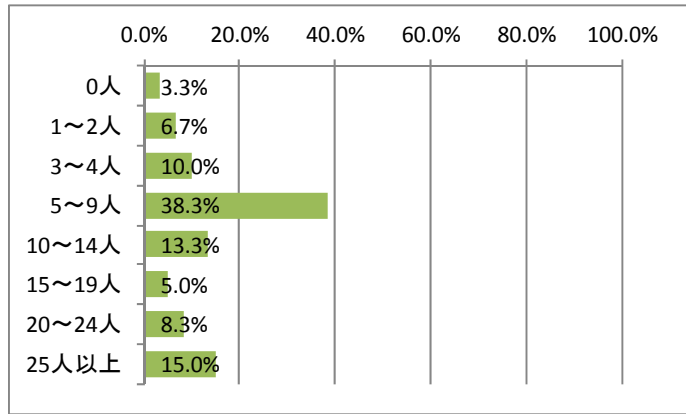
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   |        | 9  | 42.9% |
| 2   |        | 7  | 33.3% |
| 3   |        | 3  | 14.3% |
| 4   |        | 1  | 4.8%  |
| 5   |        | 0  | 0.0%  |
| 6   | 5以上    | 1  | 4.8%  |
|     | 不明     | 46 |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 2.0   |
|     | 最大値    |    | 7.0   |
|     | 最小値    |    | 0.0   |



● 在籍訓練生

「5~9人」が38.3%で最も割合が高い。次いで、「25人以上」が15.0%で割合が高かった。

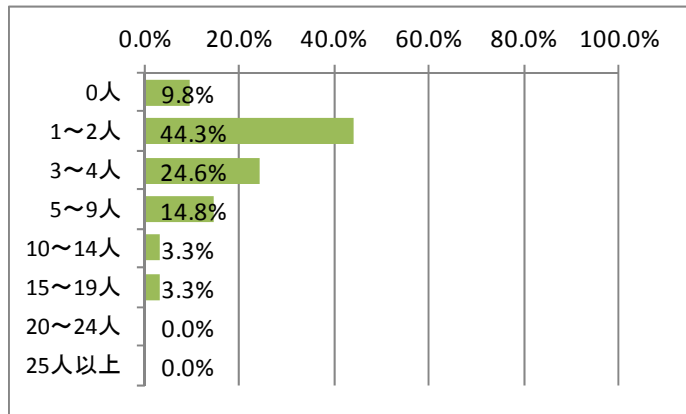
| No. | カテゴリー名 | n  | %      |
|-----|--------|----|--------|
| 1   | 0人     | 2  | 3.3%   |
| 2   | 1~2人   | 4  | 6.7%   |
| 3   | 3~4人   | 6  | 10.0%  |
| 4   | 5~9人   | 23 | 38.3%  |
| 5   | 10~14人 | 8  | 13.3%  |
| 6   | 15~19人 | 3  | 5.0%   |
| 7   | 20~24人 | 5  | 8.3%   |
| 8   | 25人以上  | 9  | 15.0%  |
|     | 不明     | 7  |        |
|     | 全体     | 67 |        |
|     | 平均     |    | 12.2 人 |
|     | 最大値    |    | 35.0 人 |
|     | 最小値    |    | 0.0 人  |



● 1年生

「1~2人」が44.3%で最も割合が高い。次いで、「3~4人」が24.6%で割合が高かった。

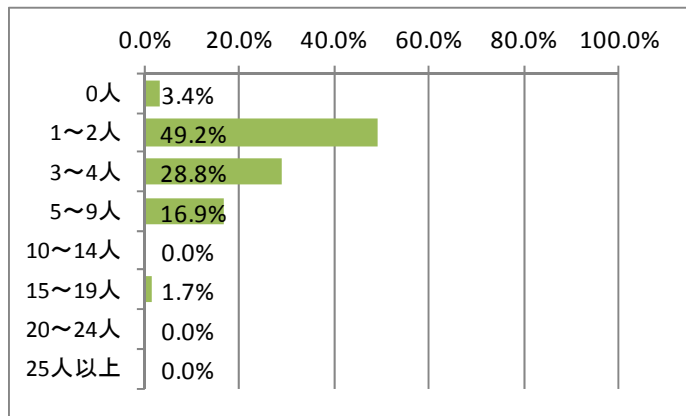
| No. | カテゴリー名 | n  | %      |
|-----|--------|----|--------|
| 1   | 0人     | 6  | 9.8%   |
| 2   | 1~2人   | 27 | 44.3%  |
| 3   | 3~4人   | 15 | 24.6%  |
| 4   | 5~9人   | 9  | 14.8%  |
| 5   | 10~14人 | 2  | 3.3%   |
| 6   | 15~19人 | 2  | 3.3%   |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%   |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%   |
|     | 不明     | 6  |        |
|     | 全体     | 67 |        |
|     | 平均     |    | 6.2 人  |
|     | 最大値    |    | 22.0 人 |
|     | 最小値    |    | 0.0 人  |



● 2年生

「1~2人」が49.2%で最も割合が高かった。次いで、「3~4人」が28.8%で割合が高かった。

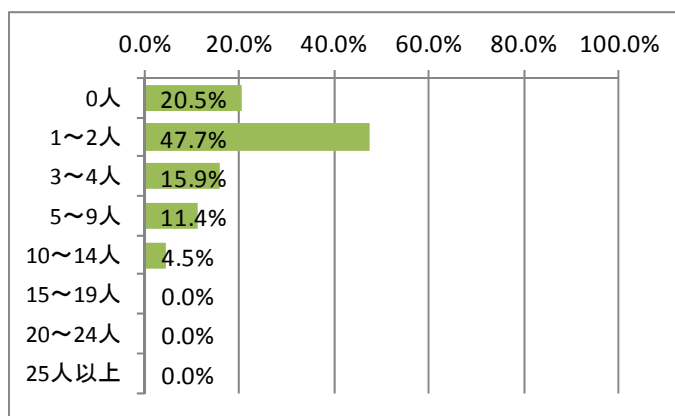
| No. | カテゴリー名 | n  | %      |
|-----|--------|----|--------|
| 1   | 0人     | 2  | 3.4%   |
| 2   | 1~2人   | 29 | 49.2%  |
| 3   | 3~4人   | 17 | 28.8%  |
| 4   | 5~9人   | 10 | 16.9%  |
| 5   | 10~14人 | 0  | 0.0%   |
| 6   | 15~19人 | 1  | 1.7%   |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%   |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%   |
|     | 不明     | 8  |        |
|     | 全体     | 67 |        |
|     | 平均     |    | 5.5 人  |
|     | 最大値    |    | 15.0 人 |
|     | 最小値    |    | 0.0 人  |



● 3年生

「1~2人」が47.7%で最も割合が高い。次いで、「3~4人」が15.9%で割合が高かった。

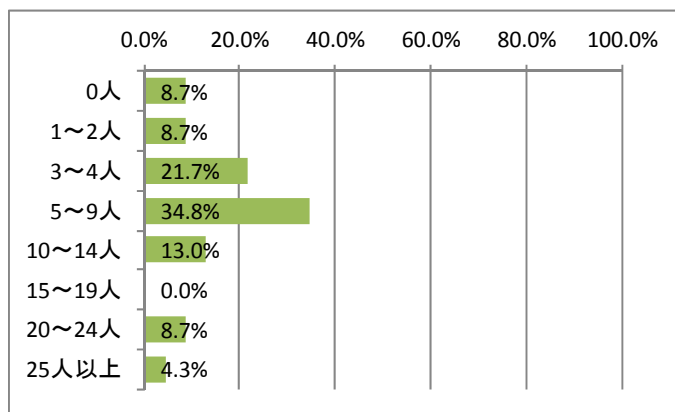
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 9  | 20.5% |
| 2   | 1~2人   | 21 | 47.7% |
| 3   | 3~4人   | 7  | 15.9% |
| 4   | 5~9人   | 5  | 11.4% |
| 5   | 10~14人 | 2  | 4.5%  |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 23 |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 1.0人  |
|     | 最大値    |    | 8.0人  |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 指導員（実技）

「5~9人」が34.8%で割合が最も高かった。次いで、「3~4人」が21.7%で割合が高かった。

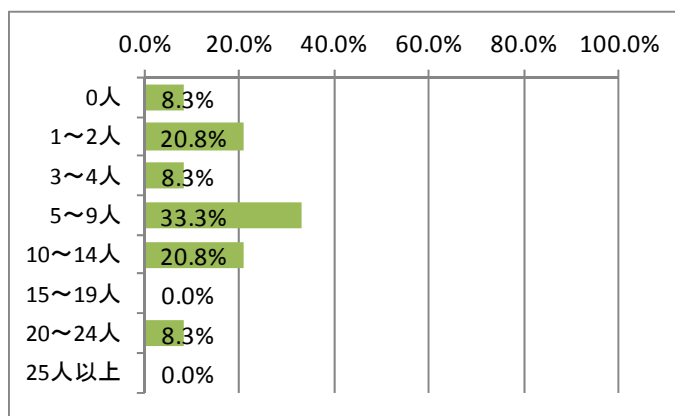
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 2  | 8.7%  |
| 2   | 1~2人   | 2  | 8.7%  |
| 3   | 3~4人   | 5  | 21.7% |
| 4   | 5~9人   | 8  | 34.8% |
| 5   | 10~14人 | 3  | 13.0% |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 2  | 8.7%  |
| 8   | 25人以上  | 1  | 4.3%  |
|     | 不明     | 44 |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 8.4人  |
|     | 最大値    |    | 41.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 指導員（学科）

「5~9人」が33.3%で割合が最も高かった。次いで「1~2人」、「10~14人」が20.8%で割合が高かった。

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 2  | 8.3%  |
| 2   | 1~2人   | 5  | 20.8% |
| 3   | 3~4人   | 2  | 8.3%  |
| 4   | 5~9人   | 8  | 33.3% |
| 5   | 10~14人 | 5  | 20.8% |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 2  | 8.3%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 43 |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 7.1人  |
|     | 最大値    |    | 23.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |

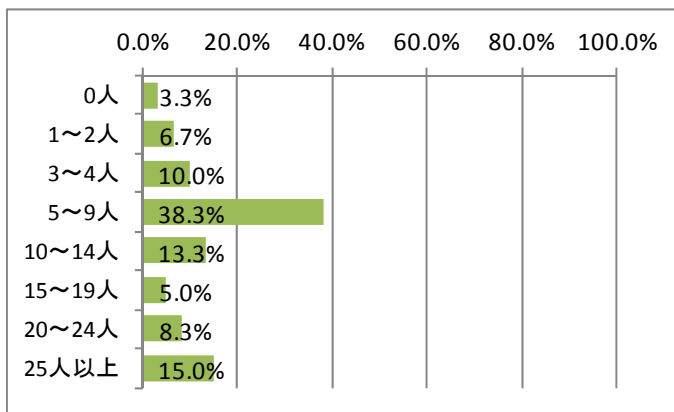


### 2.1.4.3 総数

#### ● 在籍訓練生

「5~9人」が38.3%で最も割合が高かった。次いで、「25人以上」が15.0%で割合が高かった。

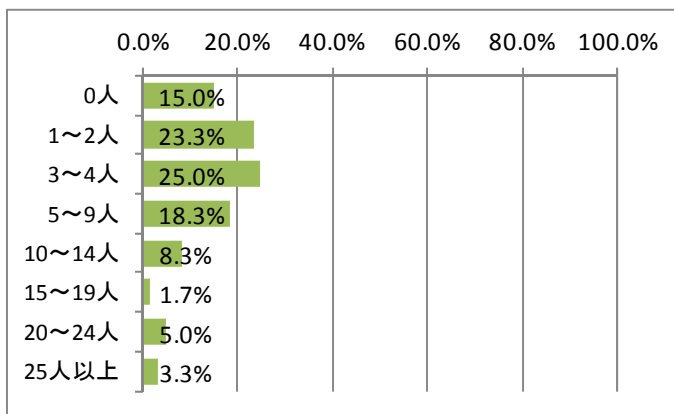
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 2  | 3.3%  |
| 2   | 1~2人   | 4  | 6.7%  |
| 3   | 3~4人   | 6  | 10.0% |
| 4   | 5~9人   | 23 | 38.3% |
| 5   | 10~14人 | 8  | 13.3% |
| 6   | 15~19人 | 3  | 5.0%  |
| 7   | 20~24人 | 5  | 8.3%  |
| 8   | 25人以上  | 9  | 15.0% |
|     | 不明     | 7  |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 12.9人 |
|     | 最大値    |    | 53.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



#### ● 1年生

「3~4人」が25.0%で最も割合が高かった。次いで、「1~2人」の割合が23.3%が高かった。

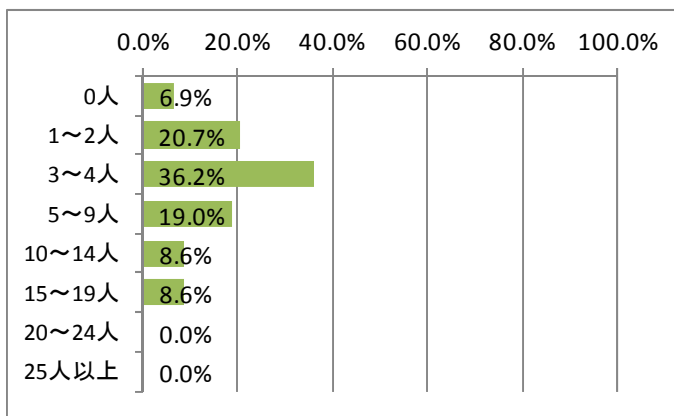
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 9  | 15.0% |
| 2   | 1~2人   | 14 | 23.3% |
| 3   | 3~4人   | 15 | 25.0% |
| 4   | 5~9人   | 11 | 18.3% |
| 5   | 10~14人 | 5  | 8.3%  |
| 6   | 15~19人 | 1  | 1.7%  |
| 7   | 20~24人 | 3  | 5.0%  |
| 8   | 25人以上  | 2  | 3.3%  |
|     | 不明     | 7  |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 5.9人  |
|     | 最大値    |    | 32.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



#### ● 2年生

「3~4人」が36.2%で最も割合が高かった。次いで、「1~2人」の割合が20.7%が高かった。

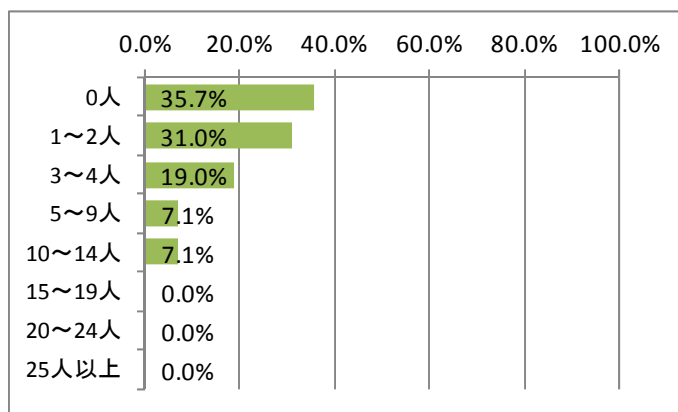
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 4  | 6.9%  |
| 2   | 1~2人   | 12 | 20.7% |
| 3   | 3~4人   | 21 | 36.2% |
| 4   | 5~9人   | 11 | 19.0% |
| 5   | 10~14人 | 5  | 8.6%  |
| 6   | 15~19人 | 5  | 8.6%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 9  |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 5.3人  |
|     | 最大値    |    | 19.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 3年生

「0人」が35.7%で最も割合が高かった。次いで、「1~2人」の割合が31.0%が高かった。

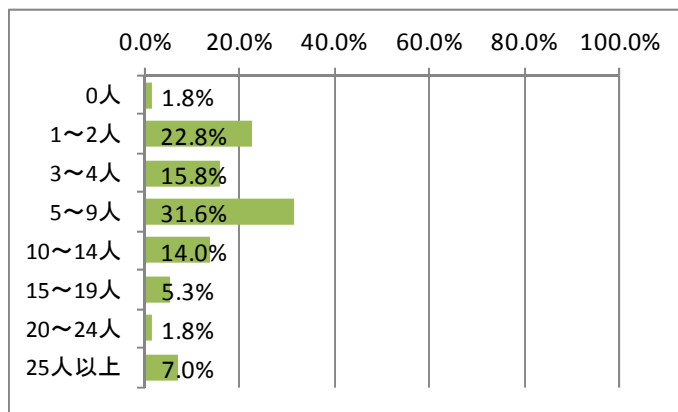
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 15 | 35.7% |
| 2   | 1~2人   | 13 | 31.0% |
| 3   | 3~4人   | 8  | 19.0% |
| 4   | 5~9人   | 3  | 7.1%  |
| 5   | 10~14人 | 3  | 7.1%  |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 25 |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 2.4人  |
|     | 最大値    |    | 15.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 指導員（実技）

「5~9人」が31.6%で最も割合が高かった。次いで、「1~2人」の割合が22.8%が高かった。

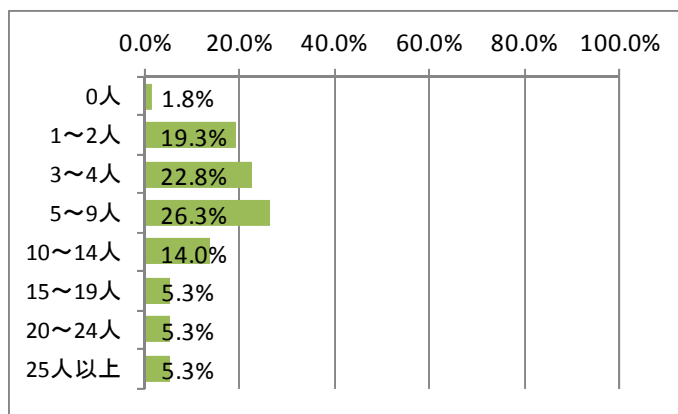
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 1  | 1.8%  |
| 2   | 1~2人   | 13 | 22.8% |
| 3   | 3~4人   | 9  | 15.8% |
| 4   | 5~9人   | 18 | 31.6% |
| 5   | 10~14人 | 8  | 14.0% |
| 6   | 15~19人 | 3  | 5.3%  |
| 7   | 20~24人 | 1  | 1.8%  |
| 8   | 25人以上  | 4  | 7.0%  |
|     | 不明     | 10 |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 8.2人  |
|     | 最大値    |    | 47.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 指導員（学科）

「5~9人」が26.3%で最も割合が高かった。次いで、「1~2人」の割合が19.3%が高かった。

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 1  | 1.8%  |
| 2   | 1~2人   | 11 | 19.3% |
| 3   | 3~4人   | 13 | 22.8% |
| 4   | 5~9人   | 15 | 26.3% |
| 5   | 10~14人 | 8  | 14.0% |
| 6   | 15~19人 | 3  | 5.3%  |
| 7   | 20~24人 | 3  | 5.3%  |
| 8   | 25人以上  | 3  | 5.3%  |
|     | 不明     | 10 |       |
|     | 全体     | 67 |       |
|     | 平均     |    | 8.6人  |
|     | 最大値    |    | 66.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |

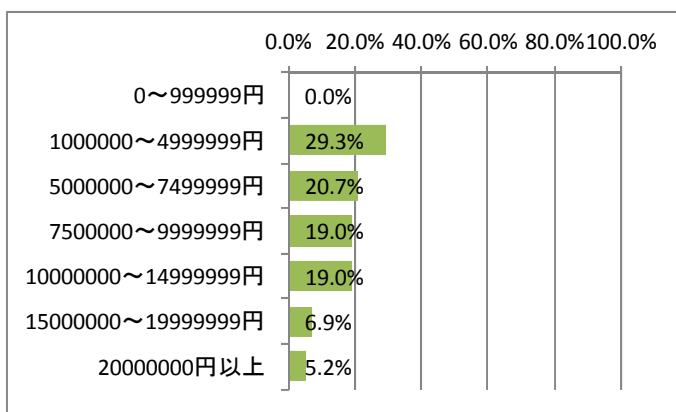


## 2.1.5 学校の年間運営に係る支出

### ● 支出の合計（補助対象費＋補助対象外費）

補助対象費および補助対象外費の合計額でみた支出は、「1,000,000～4,999,999円」の階級の割合が最も高く29.3%だった。全体の平均値は9,442,927.2円だった。

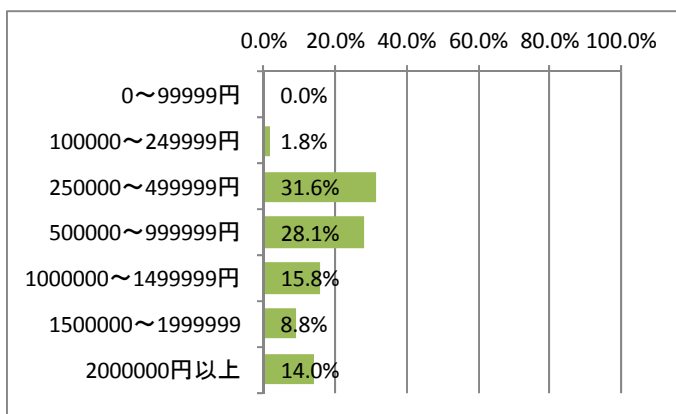
| No. | カテゴリー名             | n             | %     |
|-----|--------------------|---------------|-------|
| 1   | 0～999999円          | 0             | 0.0%  |
| 2   | 1000000～4999999円   | 17            | 29.3% |
| 3   | 5000000～7499999円   | 12            | 20.7% |
| 4   | 7500000～9999999円   | 11            | 19.0% |
| 5   | 10000000～14999999円 | 11            | 19.0% |
| 6   | 15000000～19999999円 | 4             | 6.9%  |
| 7   | 20000000円以上        | 3             | 5.2%  |
|     | 不明                 | 9             |       |
|     | 全体                 | 67            |       |
|     | 平均                 | 9,442,927.2円  |       |
|     | 最大値                | 74,850,408.0円 |       |
|     | 最小値                | 1,504,893.0円  |       |



### ● 1人当たりの費用（支出の合計／在籍人数）

支出の合計金額を在籍人数で除して算出した1人当たりの費用は、「250,000～499,999」の階級が最も割合が高く31.6%。全体の平均値は1,216,775.9円だった。

| No. | カテゴリー名           | n             | %     |
|-----|------------------|---------------|-------|
| 1   | 0～99999円         | 0             | 0.0%  |
| 2   | 100000～249999円   | 1             | 1.8%  |
| 3   | 250000～499999円   | 18            | 31.6% |
| 4   | 500000～999999円   | 16            | 28.1% |
| 5   | 1000000～1499999円 | 9             | 15.8% |
| 6   | 1500000～1999999円 | 5             | 8.8%  |
| 7   | 2000000円以上       | 8             | 14.0% |
|     | 不明               | 10            |       |
|     | 全体               | 67            |       |
|     | 平均               | 1,216,775.9円  |       |
|     | 最大値              | 11,410,326.0円 |       |
|     | 最小値              | 243,019.2円    |       |

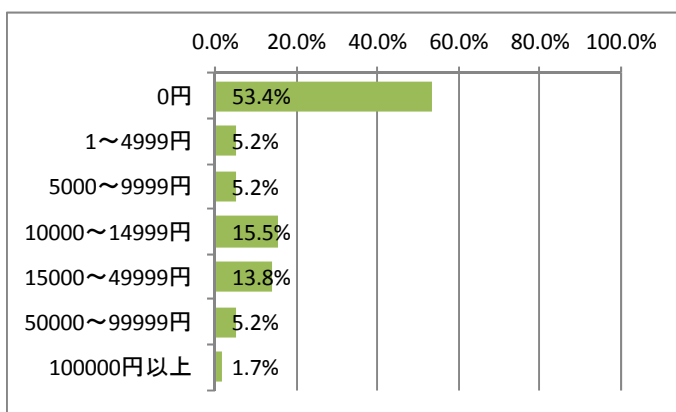


## 2.1.6 入学金・年間授業料等の生徒及び一事業所当たりの負担費用

### ● 入学金

訓練校の入学時にかかる入学金は「0円」が53.4%で最も割合が高かった。次いで、「10,000～14,999円」の階級の割合が15.5%で高かった。全体の平均値は、10,077.6円だった。

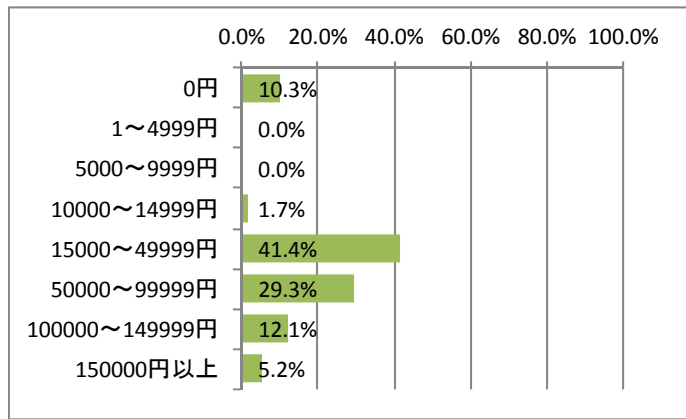
| No. | カテゴリー名       | n          | %     |
|-----|--------------|------------|-------|
| 1   | 0円           | 31         | 53.4% |
| 2   | 1～4999円      | 3          | 5.2%  |
| 3   | 5000～9999円   | 3          | 5.2%  |
| 4   | 10000～14999円 | 9          | 15.5% |
| 5   | 15000～49999円 | 8          | 13.8% |
| 6   | 50000～99999円 | 3          | 5.2%  |
| 7   | 100000円以上    | 1          | 1.7%  |
|     | 不明           | 9          |       |
|     | 全体           | 67         |       |
|     | 平均           | 10,077.6円  |       |
|     | 最大値          | 100,000.0円 |       |
|     | 最小値          | 0.0円       |       |



● 年間授業料

「15,000~49,999 円」の割合が 41.4%で最も高かった。次いで、「50,000~99,999 円」の割合が 29.3%だった。

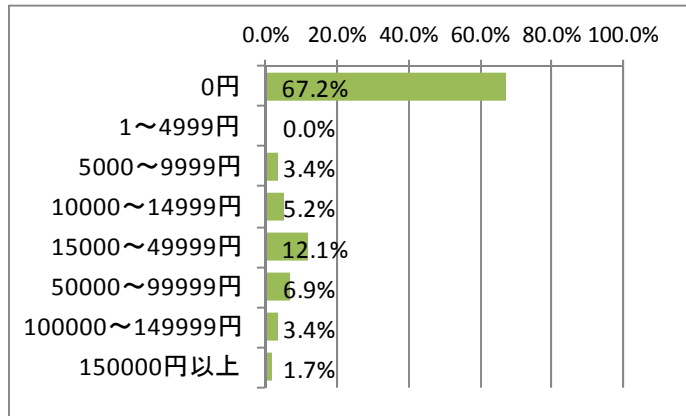
| No. | カテゴリー名         | n           | %     |
|-----|----------------|-------------|-------|
| 1   | 0円             | 6           | 10.3% |
| 2   | 1~4999円        | 0           | 0.0%  |
| 3   | 5000~9999円     | 0           | 0.0%  |
| 4   | 10000~14999円   | 1           | 1.7%  |
| 5   | 15000~49999円   | 24          | 41.4% |
| 6   | 50000~99999円   | 17          | 29.3% |
| 7   | 100000~149999円 | 7           | 12.1% |
| 8   | 150000円以上      | 3           | 5.2%  |
|     | 不明             | 9           |       |
|     | 全体             | 67          |       |
|     | 平均             | 71,396.6 円  |       |
|     | 最大値            | 644,000.0 円 |       |
|     | 最小値            | 0.0 円       |       |



● 派遣事業主負担金

「0 円」が 67.2%で最も割合が高かった。ついで、「15,000~49,999 円」の割合が 12.1%。平均は 18,086.2 円。

| No. | カテゴリー名         | n           | %     |
|-----|----------------|-------------|-------|
| 1   | 0円             | 39          | 67.2% |
| 2   | 1~4999円        | 0           | 0.0%  |
| 3   | 5000~9999円     | 2           | 3.4%  |
| 4   | 10000~14999円   | 3           | 5.2%  |
| 5   | 15000~49999円   | 7           | 12.1% |
| 6   | 50000~99999円   | 4           | 6.9%  |
| 7   | 100000~149999円 | 2           | 3.4%  |
| 8   | 150000円以上      | 1           | 1.7%  |
|     | 不明             | 9           |       |
|     | 全体             | 67          |       |
|     | 平均             | 18,086.2 円  |       |
|     | 最大値            | 300,000.0 円 |       |
|     | 最小値            | 0.0 円       |       |

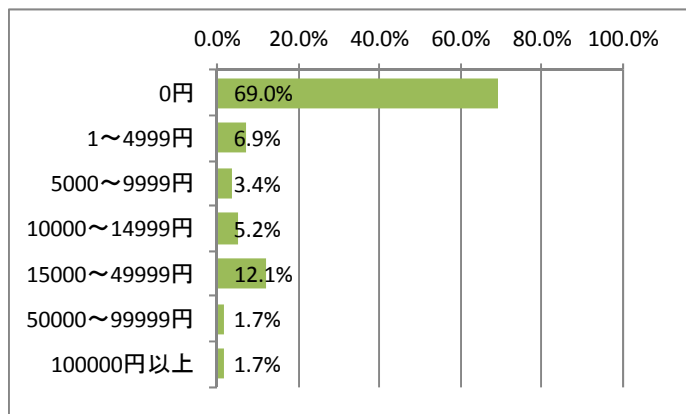


● 授業料外の費用（実習費、道具代、作業着等装備代、その他）

授業料以外に係る費用としては、「0 円」の割合が 69.0%で最も高かった。次いで、「15,000~49,999 円」の割合が 12.1%で高かった。平均値は 7,662.4 円。

費目としては、実習費、道具代、作業着等装備代の他には、「教科書代」、「研修旅費」、「傷害保険負担金」が回答の記述欄に見られた。

| No. | カテゴリー名       | n           | %     |
|-----|--------------|-------------|-------|
| 1   | 0円           | 40          | 69.0% |
| 2   | 1~4999円      | 4           | 6.9%  |
| 3   | 5000~9999円   | 2           | 3.4%  |
| 4   | 10000~14999円 | 3           | 5.2%  |
| 5   | 15000~49999円 | 7           | 12.1% |
| 6   | 50000~99999円 | 1           | 1.7%  |
| 7   | 100000円以上    | 1           | 1.7%  |
|     | 不明           | 9           |       |
|     | 全体           | 67          |       |
|     | 平均           | 7,662.4 円   |       |
|     | 最大値          | 141,259.0 円 |       |
|     | 最小値          | 0.0 円       |       |



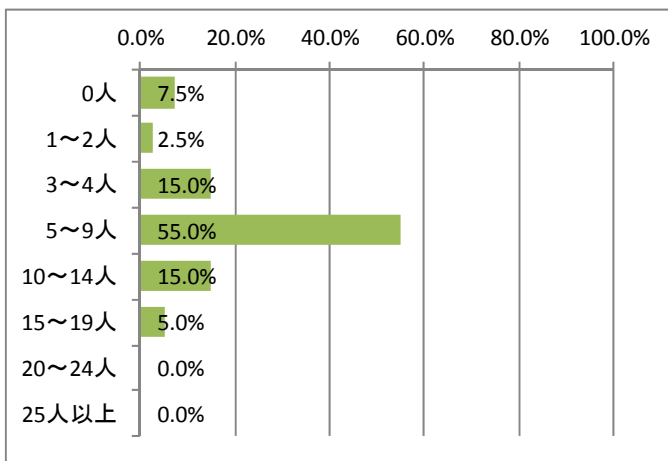
## 2.2 公共職業能力開発施設

### 2.2.1 大工職として就職した修了生の人数

- 平成25年度卒

「5~9人」が55.0%で最も割合が高い。次いで、「3~4人」、「10~14人」の割合が15.0%で高かった。全体の平均値は6.9人。

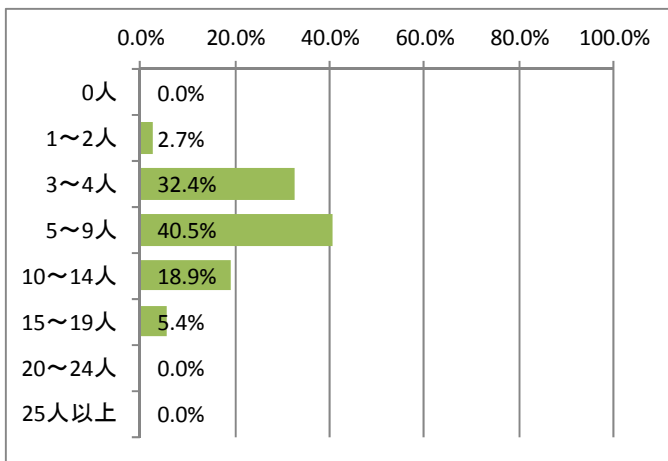
| No. | カテゴリー名 | n       | %     |
|-----|--------|---------|-------|
| 1   | 0人     | 3       | 7.5%  |
| 2   | 1~2人   | 1       | 2.5%  |
| 3   | 3~4人   | 6       | 15.0% |
| 4   | 5~9人   | 22      | 55.0% |
| 5   | 10~14人 | 6       | 15.0% |
| 6   | 15~19人 | 2       | 5.0%  |
| 7   | 20~24人 | 0       | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0       | 0.0%  |
|     | 不明     | 0       |       |
|     | 全体     | 40      |       |
|     | 合計値    | 277.0 人 |       |
|     | 平均     | 6.9 人   |       |
|     | 最大値    | 18.0 人  |       |
|     | 最小値    | 0.0 人   |       |



- 平成24年度卒

「5~9人」が55.0%で最も割合が高い。次いで、「3~4人」、「10~14人」の割合が15.0%で高かった。全体の平均値は6.5人。

| No. | カテゴリー名 | n       | %     |
|-----|--------|---------|-------|
| 1   | 0人     | 0       | 0.0%  |
| 2   | 1~2人   | 1       | 2.7%  |
| 3   | 3~4人   | 12      | 32.4% |
| 4   | 5~9人   | 15      | 40.5% |
| 5   | 10~14人 | 7       | 18.9% |
| 6   | 15~19人 | 2       | 5.4%  |
| 7   | 20~24人 | 0       | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0       | 0.0%  |
|     | 不明     | 3       |       |
|     | 全体     | 40      |       |
|     | 合計値    | 242.0 人 |       |
|     | 平均     | 6.5 人   |       |
|     | 最大値    | 17.0 人  |       |
|     | 最小値    | 1.0 人   |       |

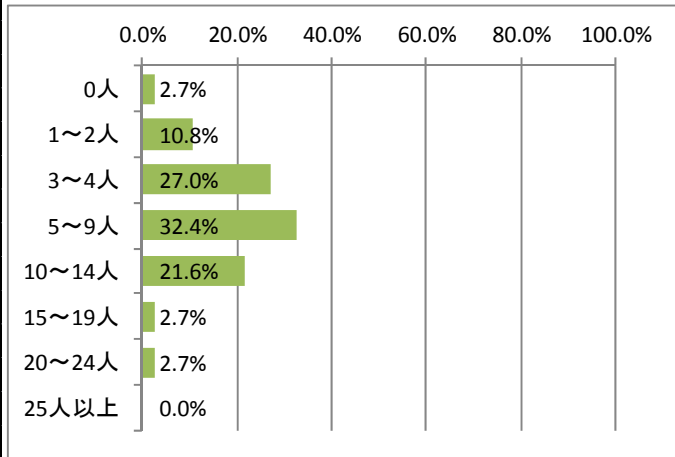




● 平成23年度卒

「5~9人」が32.4%で最も割合が高い。次いで、「3~4人」の割合が27.0%で高かった。全体の平均値は6.8人。

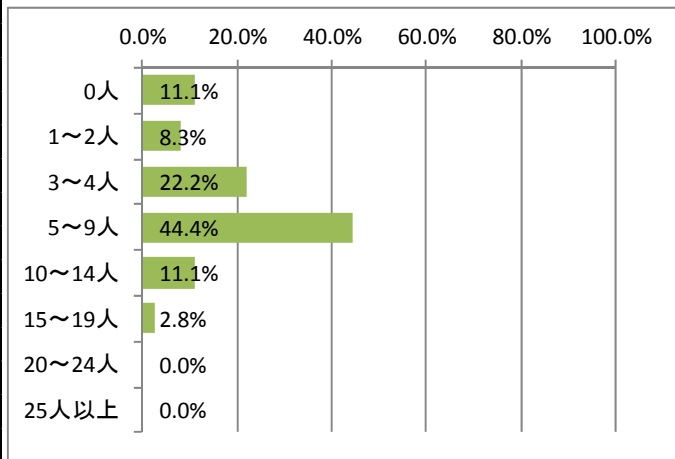
| No. | カテゴリー名 | n       | %     |
|-----|--------|---------|-------|
| 1   | 0人     | 1       | 2.7%  |
| 2   | 1~2人   | 4       | 10.8% |
| 3   | 3~4人   | 10      | 27.0% |
| 4   | 5~9人   | 12      | 32.4% |
| 5   | 10~14人 | 8       | 21.6% |
| 6   | 15~19人 | 1       | 2.7%  |
| 7   | 20~24人 | 1       | 2.7%  |
| 8   | 25人以上  | 0       | 0.0%  |
|     | 不明     | 3       |       |
|     | 全体     | 40      |       |
|     | 合計値    | 250.0 人 |       |
|     | 平均     | 6.8 人   |       |
|     | 最大値    | 20.0 人  |       |
|     | 最小値    | 0.0 人   |       |



● 平成22年度卒

「5~9人」が44.4%で最も割合が高い。次いで、「3~4人」の割合が22.2%で高かった。全体の平均値は5.9人。

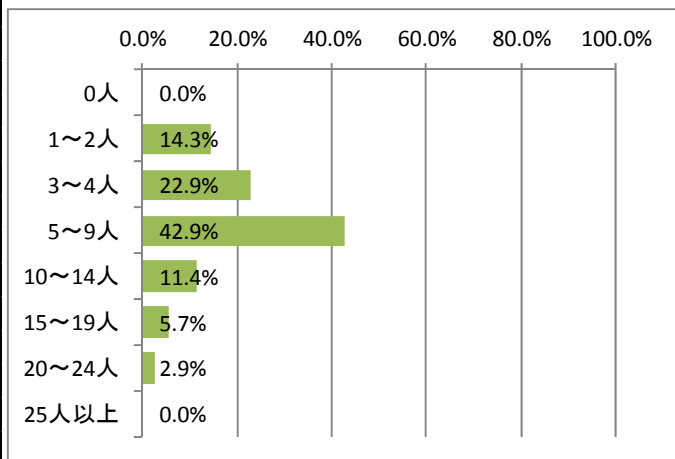
| No. | カテゴリー名 | n       | %     |
|-----|--------|---------|-------|
| 1   | 0人     | 4       | 11.1% |
| 2   | 1~2人   | 3       | 8.3%  |
| 3   | 3~4人   | 8       | 22.2% |
| 4   | 5~9人   | 16      | 44.4% |
| 5   | 10~14人 | 4       | 11.1% |
| 6   | 15~19人 | 1       | 2.8%  |
| 7   | 20~24人 | 0       | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0       | 0.0%  |
|     | 不明     | 4       |       |
|     | 全体     | 40      |       |
|     | 合計値    | 213.0 人 |       |
|     | 平均     | 5.9 人   |       |
|     | 最大値    | 18.0 人  |       |
|     | 最小値    | 0.0 人   |       |



● 平成21年度卒

「5~9人」が42.9%で最も割合が高い。次いで、「3~4人」の割合が22.9%で高かった。全体の平均値は6.7人。

| No. | カテゴリー名 | n       | %     |
|-----|--------|---------|-------|
| 1   | 0人     | 0       | 0.0%  |
| 2   | 1~2人   | 5       | 14.3% |
| 3   | 3~4人   | 8       | 22.9% |
| 4   | 5~9人   | 15      | 42.9% |
| 5   | 10~14人 | 4       | 11.4% |
| 6   | 15~19人 | 2       | 5.7%  |
| 7   | 20~24人 | 1       | 2.9%  |
| 8   | 25人以上  | 0       | 0.0%  |
|     | 不明     | 5       |       |
|     | 全体     | 40      |       |
|     | 合計値    | 234.0 人 |       |
|     | 平均     | 6.7 人   |       |
|     | 最大値    | 20.0 人  |       |
|     | 最小値    | 1.0 人   |       |

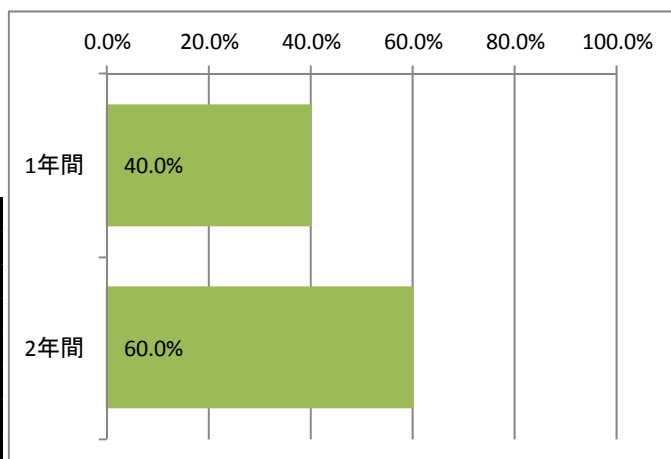


## 2.2.2 学科・訓練科の就学期間

### ● 就学期間

「2年間」の割合が60.0%で最も高かった。「1年間」の割合は40.0%。

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 1年間    | 16 | 40.0% |
| 2   | 2年間    | 24 | 60.0% |
|     | 不明     | 0  |       |
|     | 全体     | 40 |       |
|     | 平均     |    | 1.6年  |
|     | 最大値    |    | 2.0年  |
|     | 最小値    |    | 1.0年  |

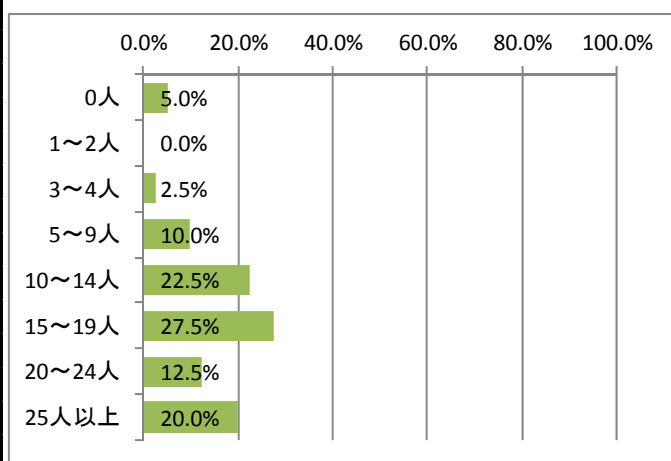


## 2.2.3 在籍する生徒人数・指導体制

### ● 在籍生徒数

「15~19人」が27.5%で最も割合が高い。次いで、「10~14人」の割合が22.5%が高かった。平均値は16.8人。

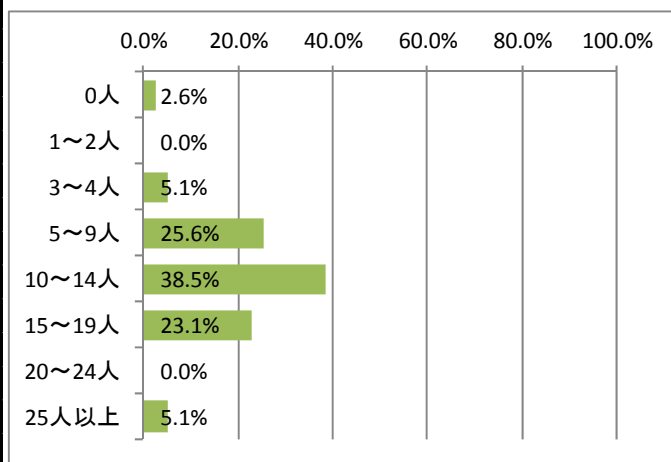
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 2  | 5.0%  |
| 2   | 1~2人   | 0  | 0.0%  |
| 3   | 3~4人   | 1  | 2.5%  |
| 4   | 5~9人   | 4  | 10.0% |
| 5   | 10~14人 | 9  | 22.5% |
| 6   | 15~19人 | 11 | 27.5% |
| 7   | 20~24人 | 5  | 12.5% |
| 8   | 25人以上  | 8  | 20.0% |
|     | 不明     | 0  |       |
|     | 全体     | 40 |       |
|     | 平均     |    | 16.8人 |
|     | 最大値    |    | 34.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



### ● 1年生

「10~14人」が38.5%で最も割合が高い。次いで、「5~9人」の割合が25.6%が高かった。平均値は11.6人。

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 1  | 2.6%  |
| 2   | 1~2人   | 0  | 0.0%  |
| 3   | 3~4人   | 2  | 5.1%  |
| 4   | 5~9人   | 10 | 25.6% |
| 5   | 10~14人 | 15 | 38.5% |
| 6   | 15~19人 | 9  | 23.1% |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 2  | 5.1%  |
|     | 不明     | 1  |       |
|     | 全体     | 40 |       |
|     | 平均     |    | 11.6人 |
|     | 最大値    |    | 26.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |

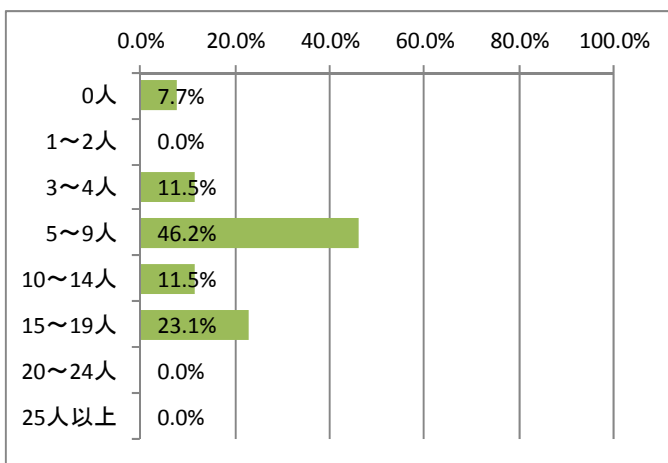


● 2年生

就学期間が1年間の校は原則的に「不明」の階級に除外している。

「10~14人」が38.5%で最も割合が高い。次いで、「5~9人」の割合が25.6%で高かった。平均値は11.6人。

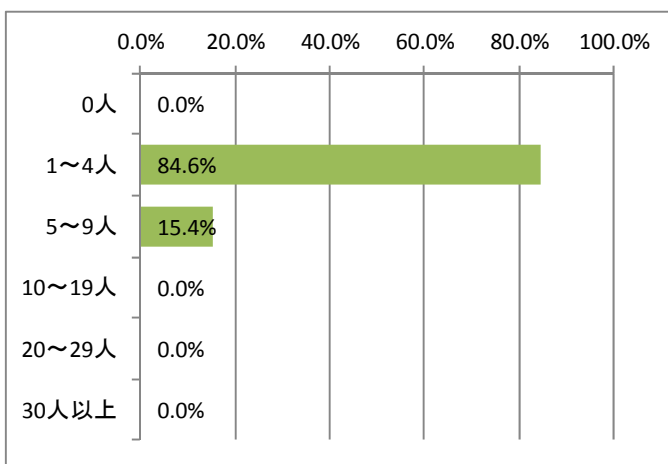
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 2  | 7.7%  |
| 2   | 1~2人   | 0  | 0.0%  |
| 3   | 3~4人   | 3  | 11.5% |
| 4   | 5~9人   | 12 | 46.2% |
| 5   | 10~14人 | 3  | 11.5% |
| 6   | 15~19人 | 6  | 23.1% |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 14 |       |
|     | 全体     | 40 |       |
|     | 平均     |    | 8.6人  |
|     | 最大値    |    | 17.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 指導員（実技）

「1~4人」の割合が最も高く84.6%だった。次いで、「5~9人」の割合が15.4%だった。平均値は3.3人。

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 0  | 0.0%  |
| 2   | 1~4人   | 33 | 84.6% |
| 3   | 5~9人   | 6  | 15.4% |
| 4   | 10~19人 | 0  | 0.0%  |
| 5   | 20~29人 | 0  | 0.0%  |
| 6   | 30人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 1  |       |
|     | 全体     | 40 |       |
|     | 平均     |    | 3.3人  |
|     | 最大値    |    | 8.0人  |
|     | 最小値    |    | 1.0人  |

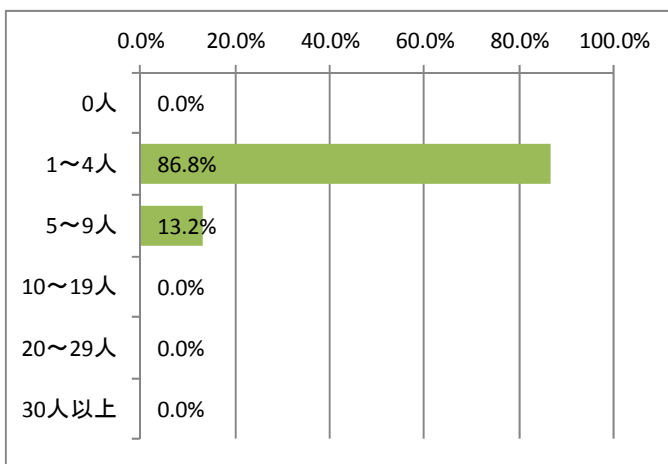


● 指導員（学科）

学科と実技を兼ねているとの欄外記述が多く見られたが、重複して集計を行っている。

「1~4人」の割合が最も高く86.8%だった。次いで、「5~9人」の割合が13.2%だった。平均値は3.2人。

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 0  | 0.0%  |
| 2   | 1~4人   | 33 | 86.8% |
| 3   | 5~9人   | 5  | 13.2% |
| 4   | 10~19人 | 0  | 0.0%  |
| 5   | 20~29人 | 0  | 0.0%  |
| 6   | 30人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 2  |       |
|     | 全体     | 40 |       |
|     | 平均     |    | 3.2人  |
|     | 最大値    |    | 7.0人  |
|     | 最小値    |    | 1.0人  |



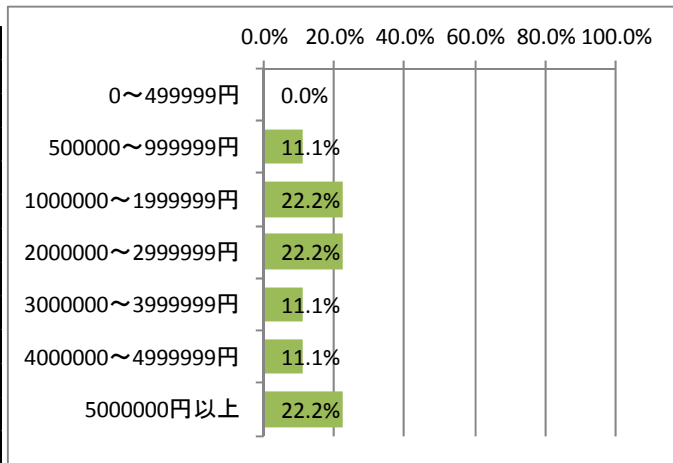
## 2.2.4 学校運営に係る予算・支出

### 2.2.4.1 学科・訓練科の運営予算

- 学科・訓練科の運営予算

「1,000,000~1,999,999 円」、「2,000,000~2,999,999 円」、「5,000,000 円以上」の階級で割合は 22.2%。

| No. | カテゴリ名            | n             | %     |
|-----|------------------|---------------|-------|
| 1   | 0~499999円        | 0             | 0.0%  |
| 2   | 500000~999999円   | 1             | 11.1% |
| 3   | 1000000~1999999円 | 2             | 22.2% |
| 4   | 2000000~2999999円 | 2             | 22.2% |
| 5   | 3000000~3999999円 | 1             | 11.1% |
| 6   | 4000000~4999999円 | 1             | 11.1% |
| 7   | 5000000円以上       | 2             | 22.2% |
|     | 不明               | 31            |       |
|     | 全体               | 40            |       |
|     | 平均               | 3,186,712.4 円 |       |
|     | 最大値              | 6,883,500.0 円 |       |
|     | 最小値              | 781,000.0 円   |       |

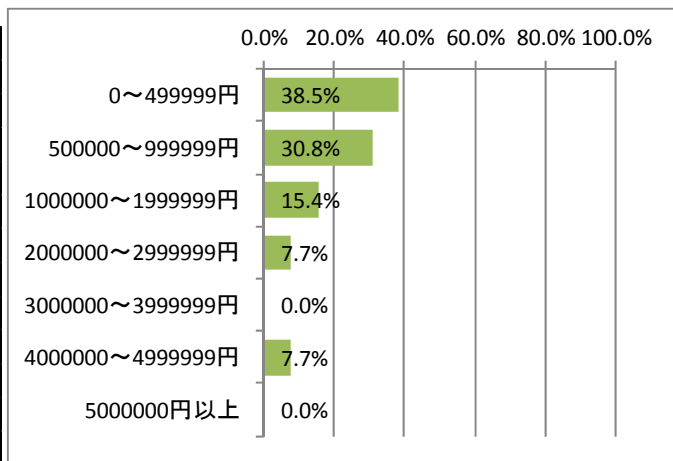


### 2.2.4.2 学科・訓練科の年間運営に係る支出

- 講師謝金

「0~499,999 円」の割合が最も高く 38.5%だった。次いで、「500,000~999,999 円」の割合が 30.8%だった。

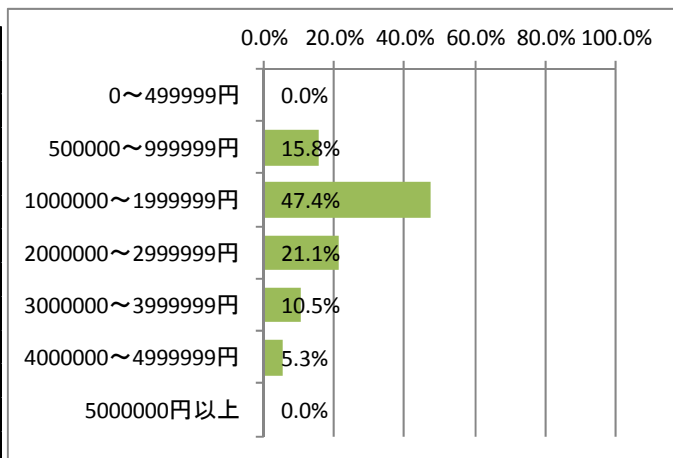
| No. | カテゴリ名            | n             | %     |
|-----|------------------|---------------|-------|
| 1   | 0~499999円        | 5             | 38.5% |
| 2   | 500000~999999円   | 4             | 30.8% |
| 3   | 1000000~1999999円 | 2             | 15.4% |
| 4   | 2000000~2999999円 | 1             | 7.7%  |
| 5   | 3000000~3999999円 | 0             | 0.0%  |
| 6   | 4000000~4999999円 | 1             | 7.7%  |
| 7   | 5000000円以上       | 0             | 0.0%  |
|     | 不明               | 27            |       |
|     | 全体               | 40            |       |
|     | 平均               | 1,112,674.2 円 |       |
|     | 最大値              | 4,636,465.0 円 |       |
|     | 最小値              | 0.0 円         |       |



- 材料・物品購入費等

「1,000,000~1,999,999 円」の割合が最も高く 47.4%だった。次いで、「2,000,000~2,999,999 円」が 21.1%。

| No. | カテゴリ名            | n             | %     |
|-----|------------------|---------------|-------|
| 1   | 0~499999円        | 0             | 0.0%  |
| 2   | 500000~999999円   | 3             | 15.8% |
| 3   | 1000000~1999999円 | 9             | 47.4% |
| 4   | 2000000~2999999円 | 4             | 21.1% |
| 5   | 3000000~3999999円 | 2             | 10.5% |
| 6   | 4000000~4999999円 | 1             | 5.3%  |
| 7   | 5000000円以上       | 0             | 0.0%  |
|     | 不明               | 21            |       |
|     | 全体               | 40            |       |
|     | 平均               | 1,797,977.2 円 |       |
|     | 最大値              | 4,359,285.0 円 |       |
|     | 最小値              | 700,000.0 円   |       |



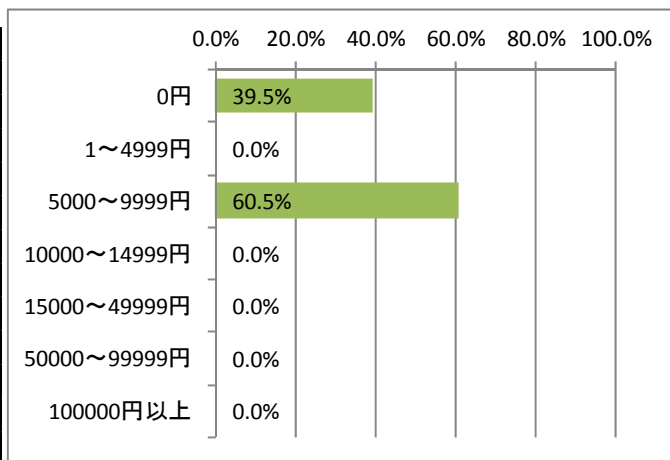
## 2.2.5 入学金・年間授業料等の生徒一人当たりの負担費用

### ● 入学金

「5,000~9,999円」の割合が60.5%で最も高い。次いで、「0円」が39.5%。

公立高校に準じて設定されており、5,650円の施設が多い。北海道では7,340円又は7,440円の施設が見られた。

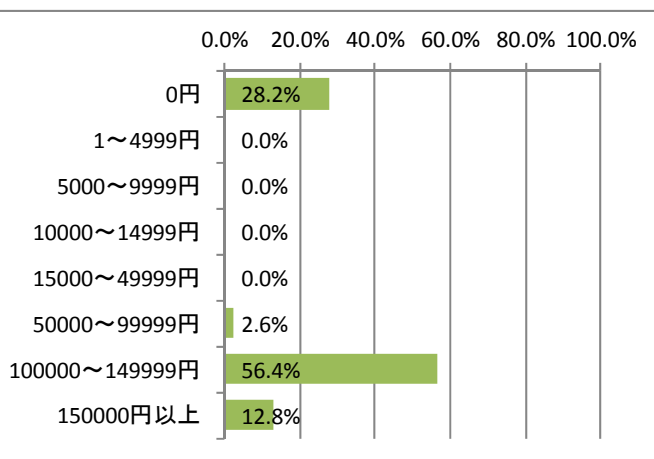
| No. | カテゴリー名       | n  | %        |
|-----|--------------|----|----------|
| 1   | 0円           | 15 | 39.5%    |
| 2   | 1~4999円      | 0  | 0.0%     |
| 3   | 5000~9999円   | 23 | 60.5%    |
| 4   | 10000~14999円 | 0  | 0.0%     |
| 5   | 15000~49999円 | 0  | 0.0%     |
| 6   | 50000~99999円 | 0  | 0.0%     |
| 7   | 100000円以上    | 0  | 0.0%     |
|     | 不明           | 2  |          |
|     | 全体           | 40 |          |
|     | 平均           |    | 3,644.7円 |
|     | 最大値          |    | 7,440.0円 |
|     | 最小値          |    | 0.0円     |



### ● 年間授業料

公立高校に準じて118,800円の施設が多かった。「0円」は28.2%。北海道では、約15万円の施設が見られた。

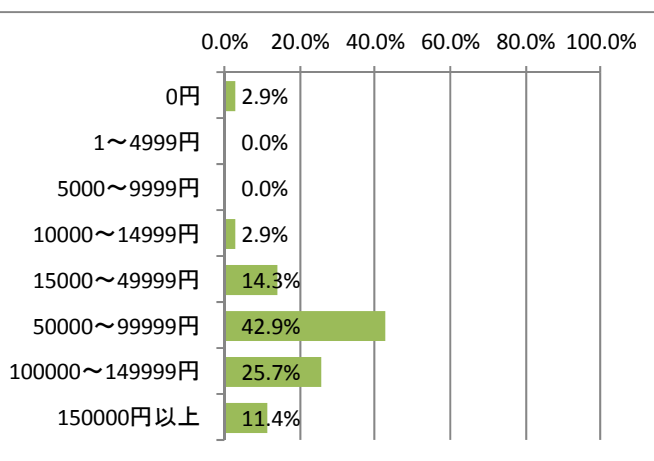
| No. | カテゴリー名         | n  | %          |
|-----|----------------|----|------------|
| 1   | 0円             | 11 | 28.2%      |
| 2   | 1~4999円        | 0  | 0.0%       |
| 3   | 5000~9999円     | 0  | 0.0%       |
| 4   | 10000~14999円   | 0  | 0.0%       |
| 5   | 15000~49999円   | 0  | 0.0%       |
| 6   | 50000~99999円   | 1  | 2.6%       |
| 7   | 100000~149999円 | 22 | 56.4%      |
| 8   | 150000円以上      | 5  | 12.8%      |
|     | 不明             | 1  |            |
|     | 全体             | 40 |            |
|     | 平均             |    | 88,148.7円  |
|     | 最大値            |    | 154,800.0円 |
|     | 最小値            |    | 0.0円       |



### ● 授業料外の費用負担（実習費、道具代、作業着等装備代、その他）

「50,000~99,999円」の割合が最も多く42.9%。平均値は90,010.1円。その他の費目としては「教科書代」、「研修旅費」、「検定料」、「保険料」の記述が見られた。

| No. | カテゴリー名         | n  | %          |
|-----|----------------|----|------------|
| 1   | 0円             | 1  | 2.9%       |
| 2   | 1~4999円        | 0  | 0.0%       |
| 3   | 5000~9999円     | 0  | 0.0%       |
| 4   | 10000~14999円   | 1  | 2.9%       |
| 5   | 15000~49999円   | 5  | 14.3%      |
| 6   | 50000~99999円   | 15 | 42.9%      |
| 7   | 100000~149999円 | 9  | 25.7%      |
| 8   | 150000円以上      | 4  | 11.4%      |
|     | 不明             | 5  |            |
|     | 全体             | 40 |            |
|     | 平均             |    | 90,010.1円  |
|     | 最大値            |    | 281,798.0円 |
|     | 最小値            |    | 0.0円       |



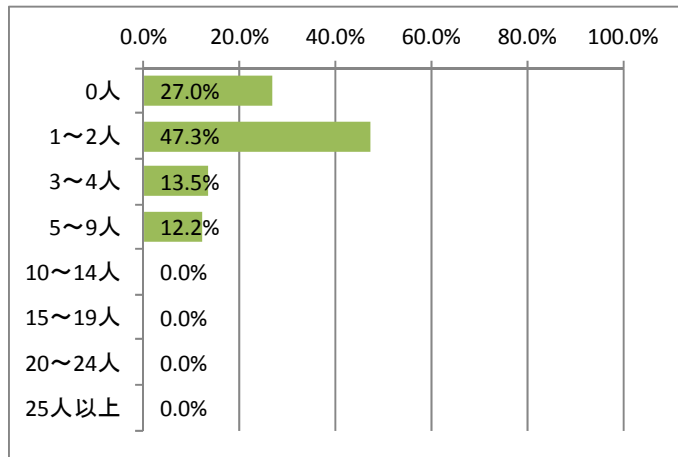
## 2.3 工業高校

### 2.3.1 大工職として就職した卒業生の人数

- 平成25年度卒

「1～2人」の割合が47.3%で最も高い。次いで、「0人」が27.0%。平均値は1.9人。

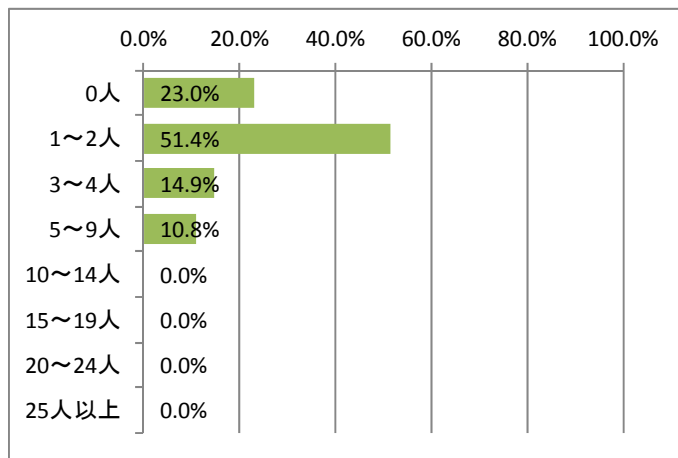
| No. | カテゴリ名  | n       | %     |
|-----|--------|---------|-------|
| 1   | 0人     | 20      | 27.0% |
| 2   | 1～2人   | 35      | 47.3% |
| 3   | 3～4人   | 10      | 13.5% |
| 4   | 5～9人   | 9       | 12.2% |
| 5   | 10～14人 | 0       | 0.0%  |
| 6   | 15～19人 | 0       | 0.0%  |
| 7   | 20～24人 | 0       | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0       | 0.0%  |
|     | 不明     | 2       |       |
|     | 全体     | 76      |       |
|     | 合計値    | 143.0 人 |       |
|     | 平均     | 1.9 人   |       |
|     | 最大値    | 9.0 人   |       |
|     | 最小値    | 0.0 人   |       |



- 平成24年度卒

「1～2人」の割合が51.4%で最も高い。次いで、「0人」が23.0%。平均値は1.8人。

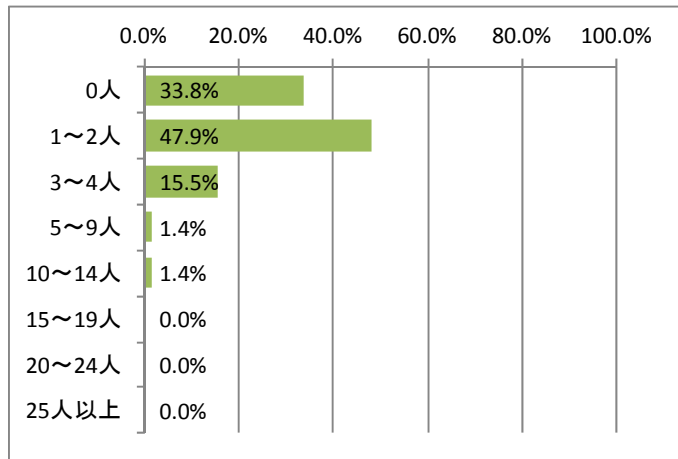
| No. | カテゴリ名  | n       | %     |
|-----|--------|---------|-------|
| 1   | 0人     | 17      | 23.0% |
| 2   | 1～2人   | 38      | 51.4% |
| 3   | 3～4人   | 11      | 14.9% |
| 4   | 5～9人   | 8       | 10.8% |
| 5   | 10～14人 | 0       | 0.0%  |
| 6   | 15～19人 | 0       | 0.0%  |
| 7   | 20～24人 | 0       | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0       | 0.0%  |
|     | 不明     | 2       |       |
|     | 全体     | 76      |       |
|     | 合計値    | 135.0 人 |       |
|     | 平均     | 1.8 人   |       |
|     | 最大値    | 8.0 人   |       |
|     | 最小値    | 0.0 人   |       |



● 平成23年度卒

「1~2人」の割合が47.9%で最も高い。次いで、「0人」が33.8%。平均値は1.4人。

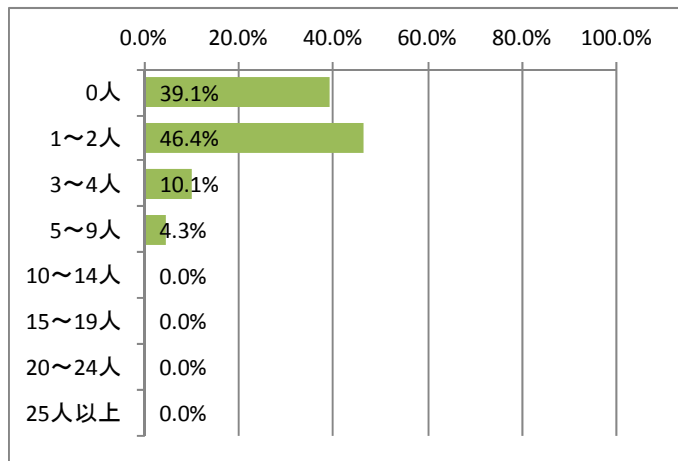
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 24 | 33.8% |
| 2   | 1~2人   | 34 | 47.9% |
| 3   | 3~4人   | 11 | 15.5% |
| 4   | 5~9人   | 1  | 1.4%  |
| 5   | 10~14人 | 1  | 1.4%  |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 5  |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 合計値    |    | 99.0人 |
|     | 平均     |    | 1.4人  |
|     | 最大値    |    | 10.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 平成22年度卒

「1~2人」の割合が46.4%で最も高い。次いで、「0人」が39.1%。平均値は1.2人。

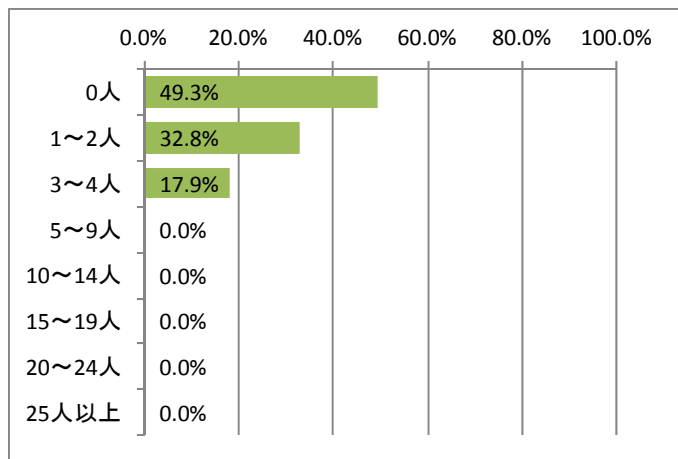
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 27 | 39.1% |
| 2   | 1~2人   | 32 | 46.4% |
| 3   | 3~4人   | 7  | 10.1% |
| 4   | 5~9人   | 3  | 4.3%  |
| 5   | 10~14人 | 0  | 0.0%  |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 7  |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 合計値    |    | 82.0人 |
|     | 平均     |    | 1.2人  |
|     | 最大値    |    | 6.0人  |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 平成21年度卒

「0人」の割合が49.3%で最も高い。次いで、「1~2人」が32.8%。平均値は1.0人。

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 33 | 49.3% |
| 2   | 1~2人   | 22 | 32.8% |
| 3   | 3~4人   | 12 | 17.9% |
| 4   | 5~9人   | 0  | 0.0%  |
| 5   | 10~14人 | 0  | 0.0%  |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 9  |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 合計値    |    | 67.0人 |
|     | 平均     |    | 1.0人  |
|     | 最大値    |    | 4.0人  |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |

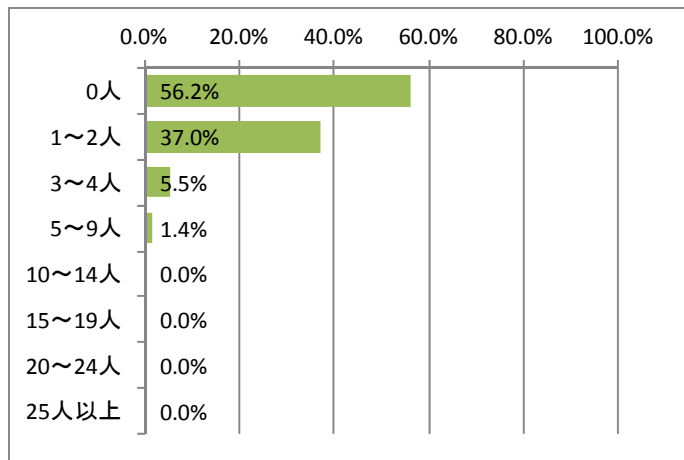


### 2.3.2 専門学校・技能専門学校等の大工技能に関わる木材加工の実習が有る教育・訓練機関へと進学した人数

- 平成25年度卒

「0人」の割合が56.2%で最も高い。次いで、「1~2人」が37.0%。平均値は0.7人。

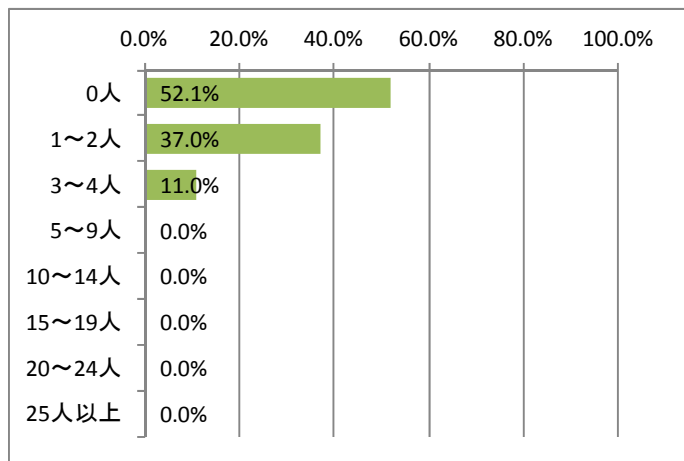
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 41 | 56.2% |
| 2   | 1~2人   | 27 | 37.0% |
| 3   | 3~4人   | 4  | 5.5%  |
| 4   | 5~9人   | 1  | 1.4%  |
| 5   | 10~14人 | 0  | 0.0%  |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 3  |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 合計値    |    | 48.0人 |
|     | 平均     |    | 0.7人  |
|     | 最大値    |    | 5.0人  |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



- 平成24年度卒

「0人」の割合が47.9%で最も高い。次いで、「1~2人」が37.0%。平均値は0.9人。

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 38 | 52.1% |
| 2   | 1~2人   | 27 | 37.0% |
| 3   | 3~4人   | 8  | 11.0% |
| 4   | 5~9人   | 0  | 0.0%  |
| 5   | 10~14人 | 0  | 0.0%  |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 3  |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 合計値    |    | 65.0人 |
|     | 平均     |    | 0.9人  |
|     | 最大値    |    | 4.0人  |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |

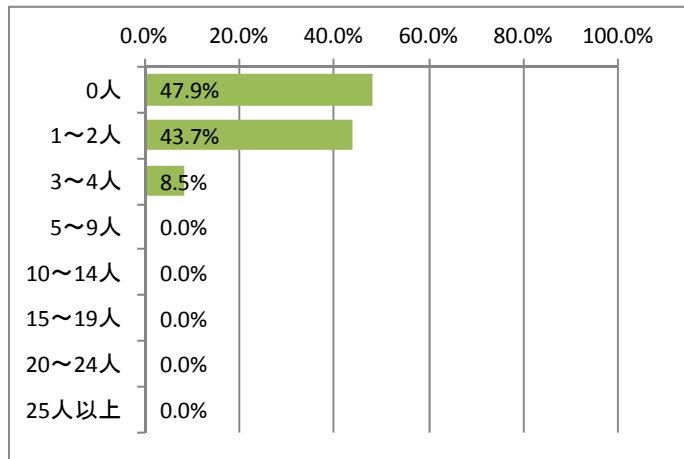




● 平成23年度卒

「0人」の割合が47.9%で最も高い。次いで、「1~2人」が43.7%。平均値は0.9人。

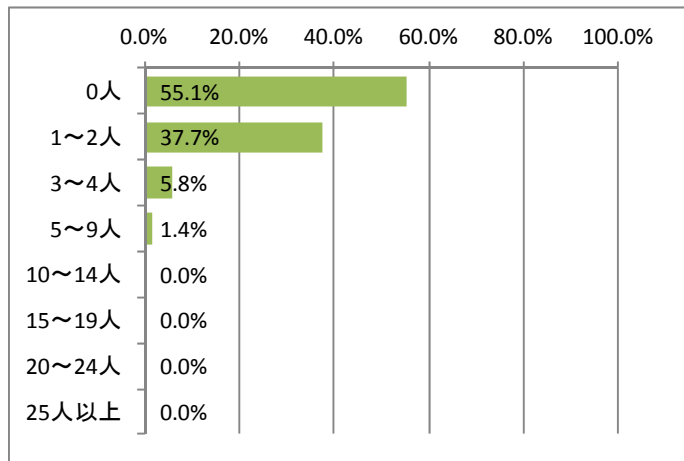
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 34 | 47.9% |
| 2   | 1~2人   | 31 | 43.7% |
| 3   | 3~4人   | 6  | 8.5%  |
| 4   | 5~9人   | 0  | 0.0%  |
| 5   | 10~14人 | 0  | 0.0%  |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 5  |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 合計値    |    | 66.0人 |
|     | 平均     |    | 0.9人  |
|     | 最大値    |    | 4.0人  |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 平成22年度卒

「0人」の割合が55.1%で最も高い。次いで、「1~2人」が37.7%。平均値は0.8人。

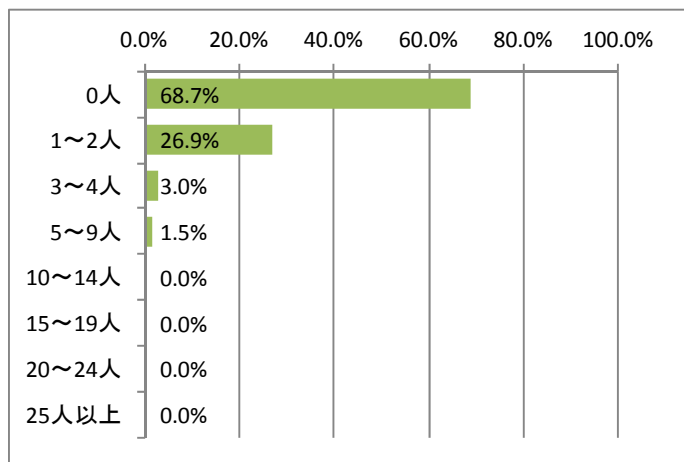
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 38 | 55.1% |
| 2   | 1~2人   | 26 | 37.7% |
| 3   | 3~4人   | 4  | 5.8%  |
| 4   | 5~9人   | 1  | 1.4%  |
| 5   | 10~14人 | 0  | 0.0%  |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 7  |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 合計値    |    | 56.0人 |
|     | 平均     |    | 0.8人  |
|     | 最大値    |    | 8.0人  |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 平成21年度卒

「0人」の割合が68.7%で最も高い。次いで、「1~2人」が26.9%。平均値は0.5人。

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 46 | 68.7% |
| 2   | 1~2人   | 18 | 26.9% |
| 3   | 3~4人   | 2  | 3.0%  |
| 4   | 5~9人   | 1  | 1.5%  |
| 5   | 10~14人 | 0  | 0.0%  |
| 6   | 15~19人 | 0  | 0.0%  |
| 7   | 20~24人 | 0  | 0.0%  |
| 8   | 25人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 9  |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 合計値    |    | 33.0人 |
|     | 平均     |    | 0.5人  |
|     | 最大値    |    | 6.0人  |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |

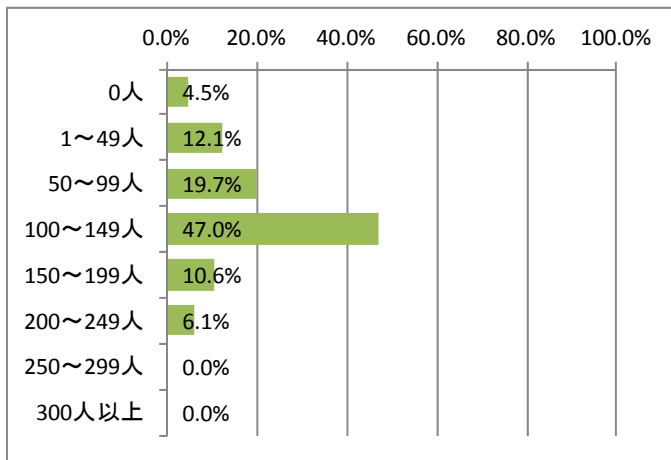


### 2.3.3 在籍する生徒人数・指導体制

#### ● 在籍生徒数

「100~149人」の割合が47.0%で最も高い。次いで、「50~99人」が19.7%。平均値は104.4人。

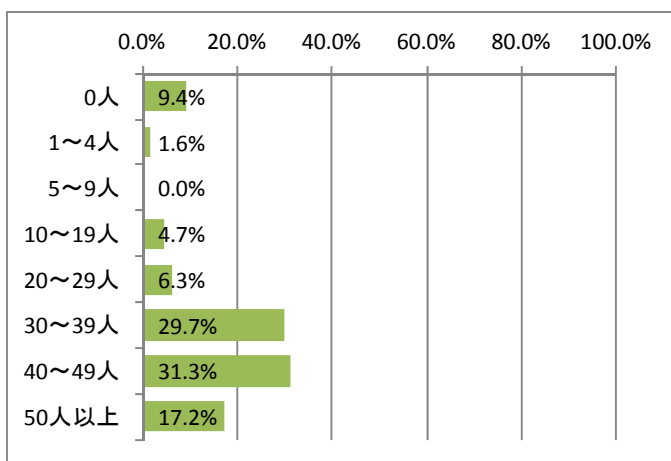
| No. | カテゴリー名   | n  | %      |
|-----|----------|----|--------|
| 1   | 0人       | 3  | 4.5%   |
| 2   | 1~49人    | 8  | 12.1%  |
| 3   | 50~99人   | 13 | 19.7%  |
| 4   | 100~149人 | 31 | 47.0%  |
| 5   | 150~199人 | 7  | 10.6%  |
| 6   | 200~249人 | 4  | 6.1%   |
| 7   | 250~299人 | 0  | 0.0%   |
| 8   | 300人以上   | 0  | 0.0%   |
|     | 不明       | 10 |        |
|     | 全体       | 76 |        |
|     | 平均       |    | 104.4人 |
|     | 最大値      |    | 227.0人 |
|     | 最小値      |    | 0.0人   |



#### ● 1年生

「40~49人」の割合が31.3%で最も高い。次いで、「30~39人」が29.7%。平均値は38.7人。

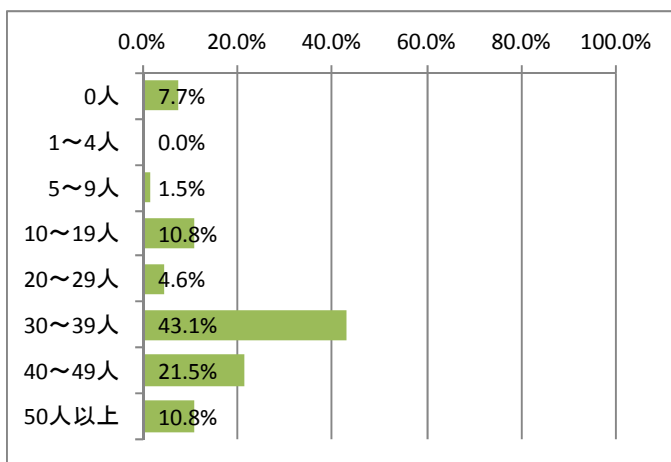
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 6  | 9.4%  |
| 2   | 1~4人   | 1  | 1.6%  |
| 3   | 5~9人   | 0  | 0.0%  |
| 4   | 10~19人 | 3  | 4.7%  |
| 5   | 20~29人 | 4  | 6.3%  |
| 6   | 30~39人 | 19 | 29.7% |
| 7   | 40~49人 | 20 | 31.3% |
| 8   | 50人以上  | 11 | 17.2% |
|     | 不明     | 12 |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 平均     |    | 38.7人 |
|     | 最大値    |    | 80.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



#### ● 2年生

「30~39人」の割合が43.1%で最も高い。次いで、「40~49人」が21.5%。平均値は34.7人。

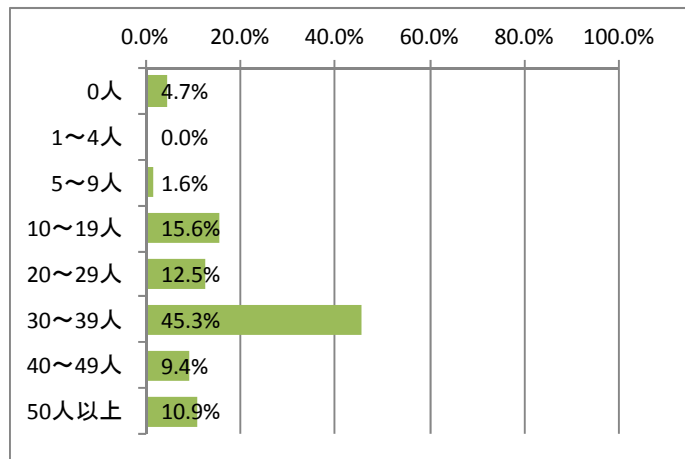
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 5  | 7.7%  |
| 2   | 1~4人   | 0  | 0.0%  |
| 3   | 5~9人   | 1  | 1.5%  |
| 4   | 10~19人 | 7  | 10.8% |
| 5   | 20~29人 | 3  | 4.6%  |
| 6   | 30~39人 | 28 | 43.1% |
| 7   | 40~49人 | 14 | 21.5% |
| 8   | 50人以上  | 7  | 10.8% |
|     | 不明     | 11 |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 平均     |    | 34.7人 |
|     | 最大値    |    | 75.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 3年生

「30~39人」の割合が45.3%で最も高い。次いで、「10~19人」が15.6%。平均値は32.5人。

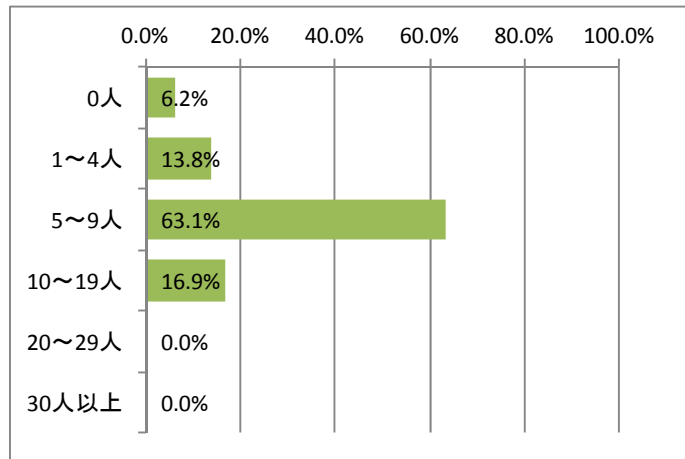
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 3  | 4.7%  |
| 2   | 1~4人   | 0  | 0.0%  |
| 3   | 5~9人   | 1  | 1.6%  |
| 4   | 10~19人 | 10 | 15.6% |
| 5   | 20~29人 | 8  | 12.5% |
| 6   | 30~39人 | 29 | 45.3% |
| 7   | 40~49人 | 6  | 9.4%  |
| 8   | 50人以上  | 7  | 10.9% |
|     | 不明     | 12 |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 平均     |    | 32.5人 |
|     | 最大値    |    | 73.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 学科教員（常勤）

「5~9人」の割合が63.1%で最も高い。次いで、「10~19人」が16.9%。平均値は6.6人。

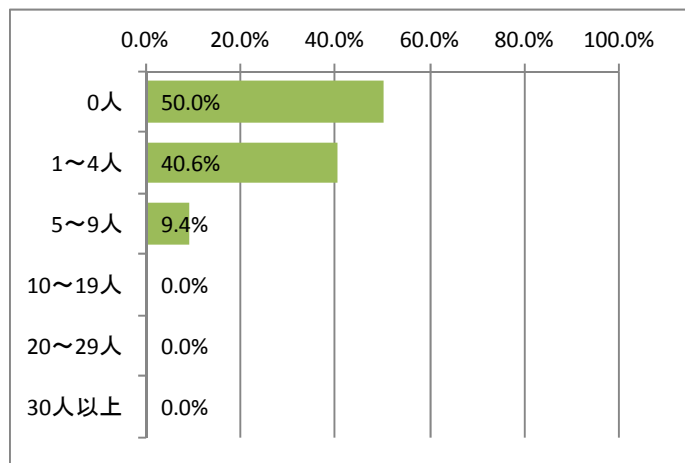
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 4  | 6.2%  |
| 2   | 1~4人   | 9  | 13.8% |
| 3   | 5~9人   | 41 | 63.1% |
| 4   | 10~19人 | 11 | 16.9% |
| 5   | 20~29人 | 0  | 0.0%  |
| 6   | 30人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 11 |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 平均     |    | 6.6人  |
|     | 最大値    |    | 14.0人 |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |



● 講師（非常勤）

「0人」の割合が50.0%で最も高い。次いで、「1~4人」が40.6%。平均値は1.2人。

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 0人     | 32 | 50.0% |
| 2   | 1~4人   | 26 | 40.6% |
| 3   | 5~9人   | 6  | 9.4%  |
| 4   | 10~19人 | 0  | 0.0%  |
| 5   | 20~29人 | 0  | 0.0%  |
| 6   | 30人以上  | 0  | 0.0%  |
|     | 不明     | 12 |       |
|     | 全体     | 76 |       |
|     | 平均     |    | 1.2人  |
|     | 最大値    |    | 7.0人  |
|     | 最小値    |    | 0.0人  |

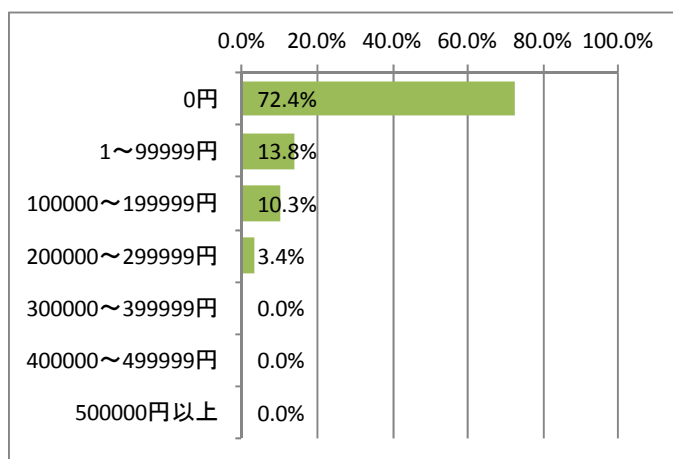


### 2.3.4 学科の実習等にかかる経費

#### ● 講師謝金

「0円」の割合が72.4%で最も高い。次いで、「1~99,999円」が13.8%。平均値は26,050.3円。

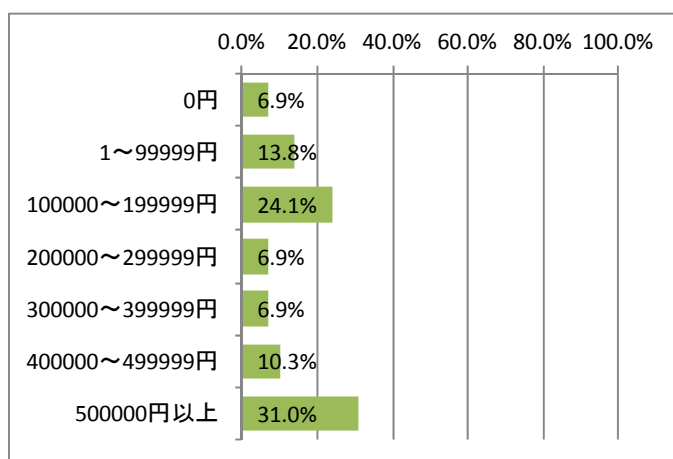
| No. | カテゴリー名         | n         | %     |
|-----|----------------|-----------|-------|
| 1   | 0円             | 21        | 72.4% |
| 2   | 1~99999円       | 4         | 13.8% |
| 3   | 100000~199999円 | 3         | 10.3% |
| 4   | 200000~299999円 | 1         | 3.4%  |
| 5   | 300000~399999円 | 0         | 0.0%  |
| 6   | 400000~499999円 | 0         | 0.0%  |
| 7   | 500000円以上      | 0         | 0.0%  |
|     | 不明             | 47        |       |
|     | 全体             | 76        |       |
|     | 平均             | 26050.3円  |       |
|     | 最大値            | 252000.0円 |       |
|     | 最小値            | 0.0円      |       |



#### ● 材料・物品購入費等

「500,000円以上」の割合が31.0%で最も高い。次いで、「100,000~199,999円」が24.1%。平均値は349,205.8円。

| No. | カテゴリー名         | n            | %     |
|-----|----------------|--------------|-------|
| 1   | 0円             | 2            | 6.9%  |
| 2   | 1~99999円       | 4            | 13.8% |
| 3   | 100000~199999円 | 7            | 24.1% |
| 4   | 200000~299999円 | 2            | 6.9%  |
| 5   | 300000~399999円 | 2            | 6.9%  |
| 6   | 400000~499999円 | 3            | 10.3% |
| 7   | 500000円以上      | 9            | 31.0% |
|     | 不明             | 47           |       |
|     | 全体             | 76           |       |
|     | 平均             | 349,205.8円   |       |
|     | 最大値            | 1,200,000.0円 |       |
|     | 最小値            | 0.0円         |       |

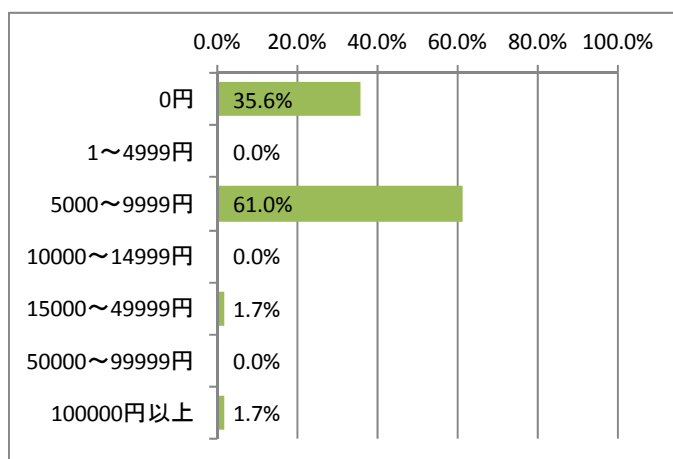


### 2.3.5 入学金・年間授業料等の生徒一人当たりの負担費用

#### ● 入学金

入学金は全国の公立高校で一律5,650円だった。「0円」の回答も35.6%見られた。

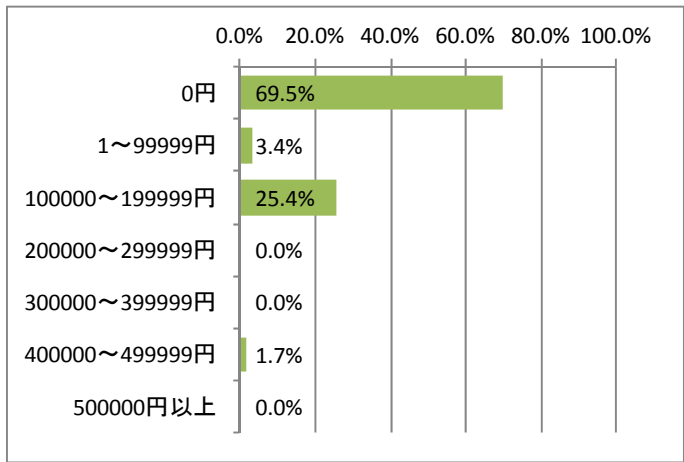
| No. | カテゴリー名       | n          | %     |
|-----|--------------|------------|-------|
| 1   | 0円           | 21         | 35.6% |
| 2   | 1~4999円      | 0          | 0.0%  |
| 3   | 5000~9999円   | 36         | 61.0% |
| 4   | 10000~14999円 | 0          | 0.0%  |
| 5   | 15000~49999円 | 1          | 1.7%  |
| 6   | 50000~99999円 | 0          | 0.0%  |
| 7   | 100000円以上    | 1          | 1.7%  |
|     | 不明           | 17         |       |
|     | 全体           | 76         |       |
|     | 平均           | 7,576.9円   |       |
|     | 最大値          | 200,000.0円 |       |
|     | 最小値          | 0.0円       |       |



● 年間授業料

平成 25 年度までは公立高等学校授業料無償制により、公立高等学校は「0 円」である。平成 26 年度より、高等学校等就学支援金制度が新しくなったため、世帯収入に応じて授業料に充てる支援金が支給される形となった。公立高校で授業料を支払う場合の年間授業料は 118,800 円。

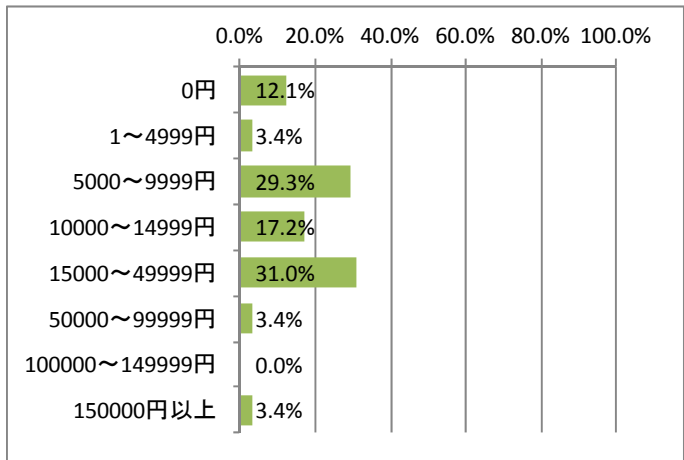
| No. | カテゴリー名         | n  | %           |
|-----|----------------|----|-------------|
| 1   | 0円             | 41 | 69.5%       |
| 2   | 1～99999円       | 2  | 3.4%        |
| 3   | 100000～199999円 | 15 | 25.4%       |
| 4   | 200000～299999円 | 0  | 0.0%        |
| 5   | 300000～399999円 | 0  | 0.0%        |
| 6   | 400000～499999円 | 1  | 1.7%        |
| 7   | 500000円以上      | 0  | 0.0%        |
|     | 不明             | 17 |             |
|     | 全体             | 76 |             |
|     | 平均             |    | 39,070.4 円  |
|     | 最大値            |    | 438,300.0 円 |
|     | 最小値            |    | 0.0 円       |



● 授業料外の費用負担（実習費、道具代、作業着等装備代、その他）

「15,000～49,999 円」の階級の割合が最も高く 31.0%。次いで、「5,000～9,999 円」の割合が 29.9%。授業料外の費用負担の費目として、その他の記述には「製図道具」、「検定費用」、「補助教材費」、「課題研究費」、「テキスト、教科書代」が挙げられていた。

| No. | カテゴリー名         | n  | %           |
|-----|----------------|----|-------------|
| 1   | 0円             | 7  | 12.1%       |
| 2   | 1～4999円        | 2  | 3.4%        |
| 3   | 5000～9999円     | 17 | 29.3%       |
| 4   | 10000～14999円   | 10 | 17.2%       |
| 5   | 15000～49999円   | 18 | 31.0%       |
| 6   | 50000～99999円   | 2  | 3.4%        |
| 7   | 100000～149999円 | 0  | 0.0%        |
| 8   | 150000円以上      | 2  | 3.4%        |
|     | 不明             | 18 |             |
|     | 全体             | 76 |             |
|     | 平均             |    | 22,085.3 円  |
|     | 最大値            |    | 188,700.0 円 |
|     | 最小値            |    | 0.0 円       |



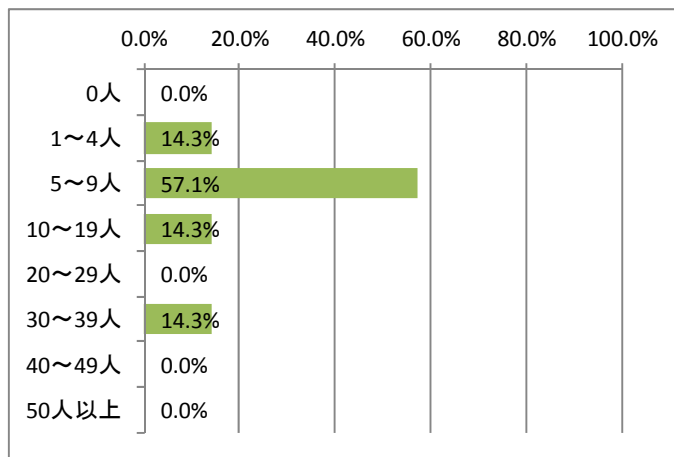
## 2.4 専門学校・大学

### 2.4.1 大工職として就職した卒業生の人数

#### ● 平成25年卒

「5~9人」の割合が57.1%で最も高い。次いで、「1~4人」、「30~39人」が14.3%。平均値は11.0人。

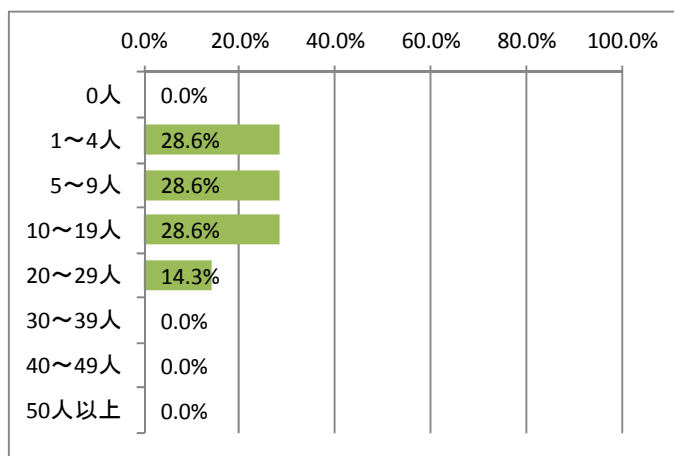
| No. | カテゴリー名 | n | %     |
|-----|--------|---|-------|
| 1   | 0人     | 0 | 0.0%  |
| 2   | 1~4人   | 1 | 14.3% |
| 3   | 5~9人   | 4 | 57.1% |
| 4   | 10~19人 | 1 | 14.3% |
| 5   | 20~29人 | 0 | 0.0%  |
| 6   | 30~39人 | 1 | 14.3% |
| 7   | 40~49人 | 0 | 0.0%  |
| 8   | 50人以上  | 0 | 0.0%  |
|     | 不明     | 0 |       |
|     | 全体     | 7 |       |
|     | 合計値    |   | 77.0人 |
|     | 平均     |   | 11.0人 |
|     | 最大値    |   | 35.0人 |
|     | 最小値    |   | 2.0人  |



#### ● 平成24年卒

「1~4人」、「5~9人」、「10~19人」の割合が28.6%。次いで、「20~29人」が14.3%。平均値は9.3人。

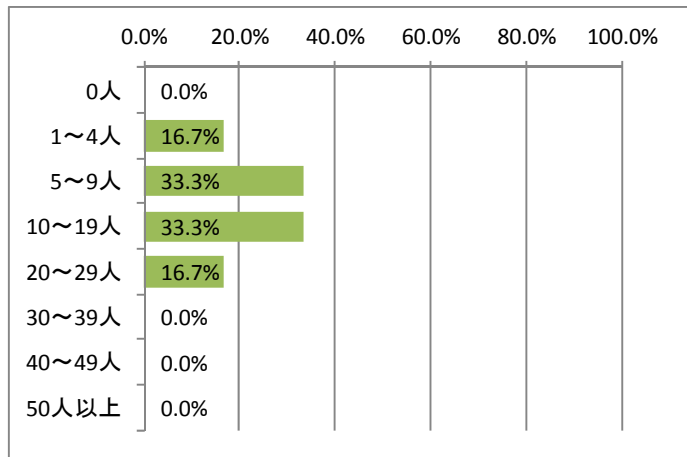
| No. | カテゴリー名 | n | %     |
|-----|--------|---|-------|
| 1   | 0人     | 0 | 0.0%  |
| 2   | 1~4人   | 2 | 28.6% |
| 3   | 5~9人   | 2 | 28.6% |
| 4   | 10~19人 | 2 | 28.6% |
| 5   | 20~29人 | 1 | 14.3% |
| 6   | 30~39人 | 0 | 0.0%  |
| 7   | 40~49人 | 0 | 0.0%  |
| 8   | 50人以上  | 0 | 0.0%  |
|     | 不明     | 0 |       |
|     | 全体     | 7 |       |
|     | 合計値    |   | 65.0人 |
|     | 平均     |   | 9.3人  |
|     | 最大値    |   | 24.0人 |
|     | 最小値    |   | 2.0人  |



● 平成23年卒

「1~4人」、「5~9人」、「10~19人」の割合が28.6%。次いで、「20~29人」が14.3%。平均値は9.3人。

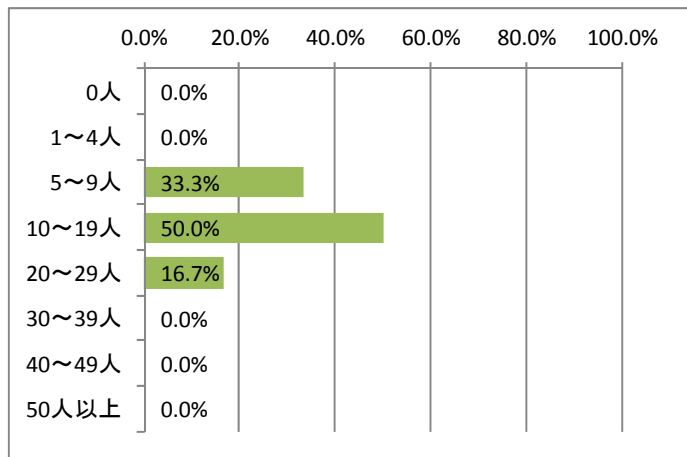
| No. | カテゴリー名 | n | %     |
|-----|--------|---|-------|
| 1   | 0人     | 0 | 0.0%  |
| 2   | 1~4人   | 1 | 16.7% |
| 3   | 5~9人   | 2 | 33.3% |
| 4   | 10~19人 | 2 | 33.3% |
| 5   | 20~29人 | 1 | 16.7% |
| 6   | 30~39人 | 0 | 0.0%  |
| 7   | 40~49人 | 0 | 0.0%  |
| 8   | 50人以上  | 0 | 0.0%  |
|     | 不明     | 1 |       |
|     | 全体     | 7 |       |
|     | 合計値    |   | 69.0人 |
|     | 平均     |   | 11.5人 |
|     | 最大値    |   | 24.0人 |
|     | 最小値    |   | 4.0人  |



● 平成22年卒

「10~19人」の割合が50.0%で最も高い。次いで、「1~4人」、「30~39人」が14.3%。平均値は11.0人。

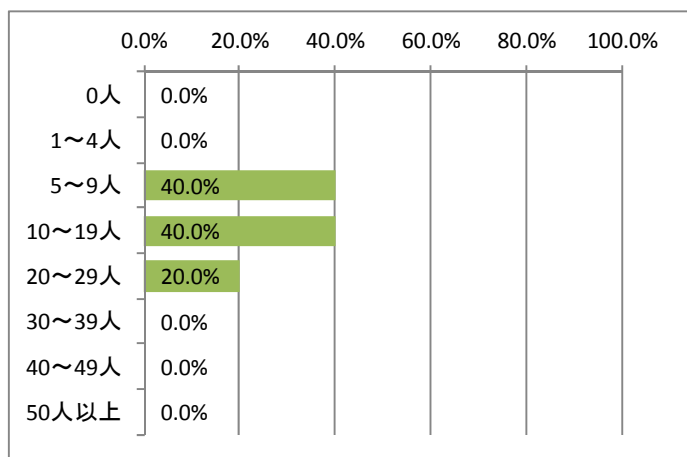
| No. | カテゴリー名 | n | %     |
|-----|--------|---|-------|
| 1   | 0人     | 0 | 0.0%  |
| 2   | 1~4人   | 0 | 0.0%  |
| 3   | 5~9人   | 2 | 33.3% |
| 4   | 10~19人 | 3 | 50.0% |
| 5   | 20~29人 | 1 | 16.7% |
| 6   | 30~39人 | 0 | 0.0%  |
| 7   | 40~49人 | 0 | 0.0%  |
| 8   | 50人以上  | 0 | 0.0%  |
|     | 不明     | 1 |       |
|     | 全体     | 7 |       |
|     | 合計値    |   | 71.0人 |
|     | 平均     |   | 11.8人 |
|     | 最大値    |   | 21.0人 |
|     | 最小値    |   | 5.0人  |



● 平成21年卒

「5~9人」、「10~19人」の割合が40.0%で最も高い。次いで、「20~29人」が20.0%。平均値は12.4人。

| No. | カテゴリー名 | n | %     |
|-----|--------|---|-------|
| 1   | 0人     | 0 | 0.0%  |
| 2   | 1~4人   | 0 | 0.0%  |
| 3   | 5~9人   | 2 | 40.0% |
| 4   | 10~19人 | 2 | 40.0% |
| 5   | 20~29人 | 1 | 20.0% |
| 6   | 30~39人 | 0 | 0.0%  |
| 7   | 40~49人 | 0 | 0.0%  |
| 8   | 50人以上  | 0 | 0.0%  |
|     | 不明     | 2 |       |
|     | 全体     | 7 |       |
|     | 合計値    |   | 62.0人 |
|     | 平均     |   | 12.4人 |
|     | 最大値    |   | 20.0人 |
|     | 最小値    |   | 9.0人  |

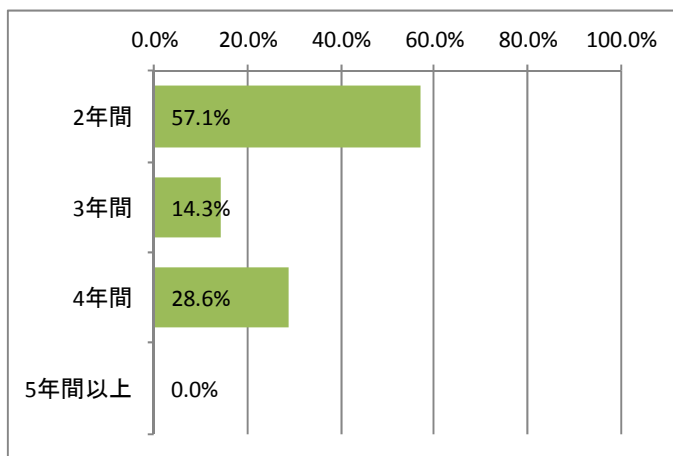


## 2.4.2 学科・訓練科の就学期間

### ● 就学期間

「2年間」が57.1%。

| No. | カテゴリー名 | n | %     |
|-----|--------|---|-------|
| 1   | 2年間    | 4 | 57.1% |
| 2   | 3年間    | 1 | 14.3% |
| 3   | 4年間    | 2 | 28.6% |
| 4   | 5年間以上  | 0 | 0.0%  |
|     | 不明     | 0 |       |
|     | 全体     | 7 |       |
|     | 平均     |   | 2.7 年 |
|     | 最大値    |   | 4.0 年 |
|     | 最小値    |   | 2.0 年 |

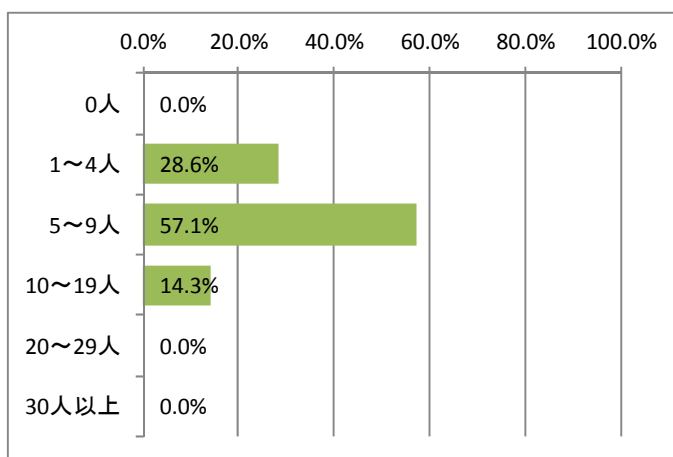


## 2.4.3 学科訓練科の指導体制

### ● 学科教員（常勤）

「5~9人」の割合が57.1%で最も高い。次いで、「1~4人」が29.6%。平均値は6.6人。

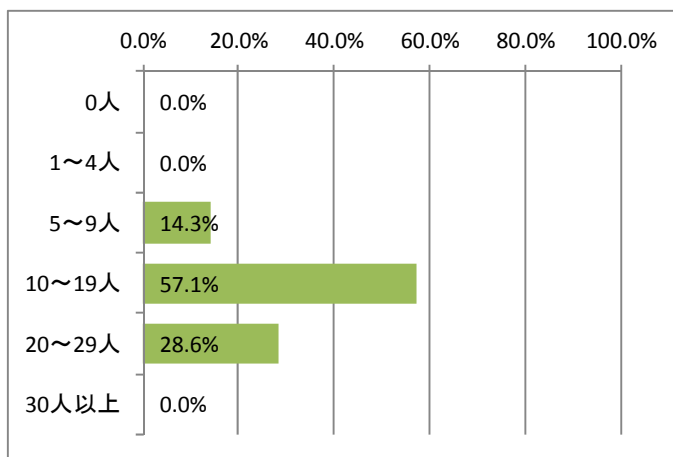
| No. | カテゴリー名 | n | %      |
|-----|--------|---|--------|
| 1   | 0人     | 0 | 0.0%   |
| 2   | 1~4人   | 2 | 28.6%  |
| 3   | 5~9人   | 4 | 57.1%  |
| 4   | 10~19人 | 1 | 14.3%  |
| 5   | 20~29人 | 0 | 0.0%   |
| 6   | 30人以上  | 0 | 0.0%   |
|     | 不明     | 0 |        |
|     | 全体     | 7 |        |
|     | 平均     |   | 6.6 人  |
|     | 最大値    |   | 15.0 人 |
|     | 最小値    |   | 1.0 人  |



### ● 講師（非常勤）

「10~19人」の割合が57.1%で最も高い。次いで、「20~29人」が28.6%。平均値は14.7人。

| No. | カテゴリー名 | n | %      |
|-----|--------|---|--------|
| 1   | 0人     | 0 | 0.0%   |
| 2   | 1~4人   | 0 | 0.0%   |
| 3   | 5~9人   | 1 | 14.3%  |
| 4   | 10~19人 | 4 | 57.1%  |
| 5   | 20~29人 | 2 | 28.6%  |
| 6   | 30人以上  | 0 | 0.0%   |
|     | 不明     | 0 |        |
|     | 全体     | 7 |        |
|     | 平均     |   | 14.7 人 |
|     | 最大値    |   | 21.0 人 |
|     | 最小値    |   | 6.0 人  |



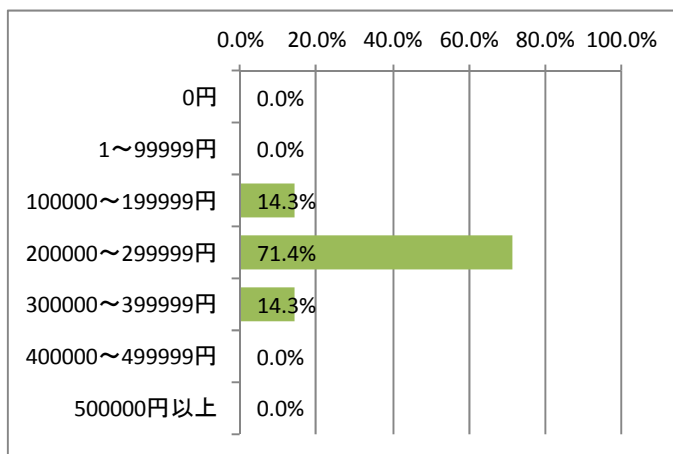


## 2.4.4 入学金・年間授業料等の生徒一人当たりの負担費用

### ● 入学金

「200,000～299,999 円」の割合が 71.4%で最も高い。平均値は 225,714 円。

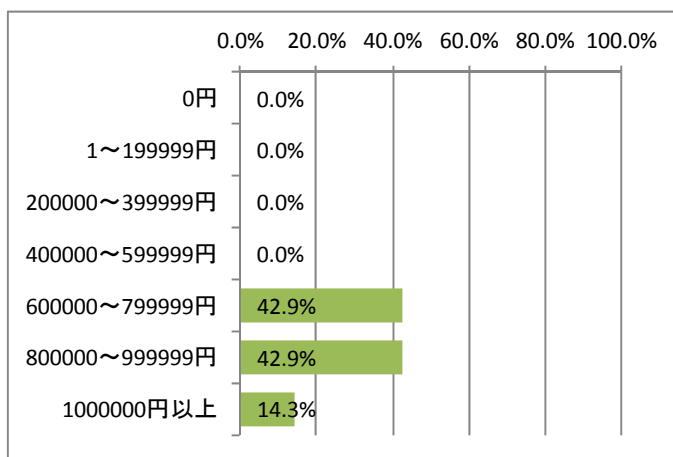
| No. | カテゴリー名         | n | %         |
|-----|----------------|---|-----------|
| 1   | 0円             | 0 | 0.0%      |
| 2   | 1～99999円       | 0 | 0.0%      |
| 3   | 100000～199999円 | 1 | 14.3%     |
| 4   | 200000～299999円 | 5 | 71.4%     |
| 5   | 300000～399999円 | 1 | 14.3%     |
| 6   | 400000～499999円 | 0 | 0.0%      |
| 7   | 500000円以上      | 0 | 0.0%      |
|     | 不明             | 0 |           |
|     | 全体             | 7 |           |
|     | 平均             |   | 225,714 円 |
|     | 最大値            |   | 300,000 円 |
|     | 最小値            |   | 100,000 円 |



### ● 年間授業料

「600,000～799,999 円」、「800,000～999,999 円」の割合が 42.9%で最も高い。平均値は 855,714 円。

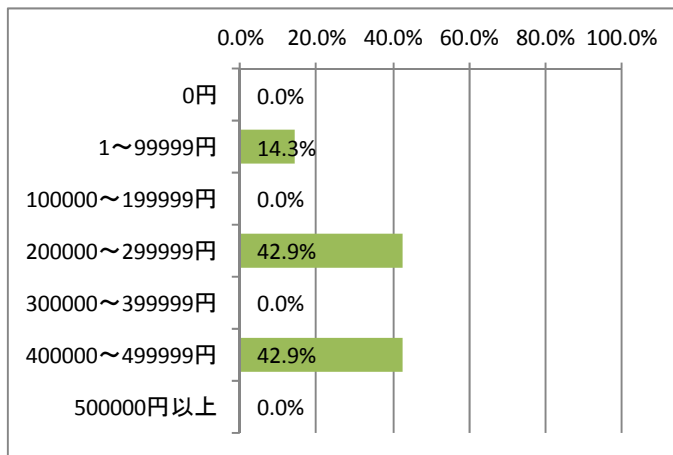
| No. | カテゴリー名         | n | %           |
|-----|----------------|---|-------------|
| 1   | 0円             | 0 | 0.0%        |
| 2   | 1～199999円      | 0 | 0.0%        |
| 3   | 200000～399999円 | 0 | 0.0%        |
| 4   | 400000～599999円 | 0 | 0.0%        |
| 5   | 600000～799999円 | 3 | 42.9%       |
| 6   | 800000～999999円 | 3 | 42.9%       |
| 7   | 1000000円以上     | 1 | 14.3%       |
|     | 不明             | 0 |             |
|     | 全体             | 7 |             |
|     | 平均             |   | 855,714 円   |
|     | 最大値            |   | 1,000,000 円 |
|     | 最小値            |   | 700,000 円   |



### ● 授業料外の費用負担（実習費、道具代、作業着等装備代、その他）

「200,000～299,999 円」、「400,000～499,999 円」の割合が 42.9%で最も高い。平均値は 287,571 円。その他の費目としては、「教科書代」、「施設設備費」、「材料代」の記述が見られた。

| No. | カテゴリー名         | n | %         |
|-----|----------------|---|-----------|
| 1   | 0円             | 0 | 0.0%      |
| 2   | 1～99999円       | 1 | 14.3%     |
| 3   | 100000～199999円 | 0 | 0.0%      |
| 4   | 200000～299999円 | 3 | 42.9%     |
| 5   | 300000～399999円 | 0 | 0.0%      |
| 6   | 400000～499999円 | 3 | 42.9%     |
| 7   | 500000円以上      | 0 | 0.0%      |
|     | 不明             | 0 |           |
|     | 全体             | 7 |           |
|     | 平均             |   | 287,571 円 |
|     | 最大値            |   | 490,000 円 |
|     | 最小値            |   | 40,000 円  |

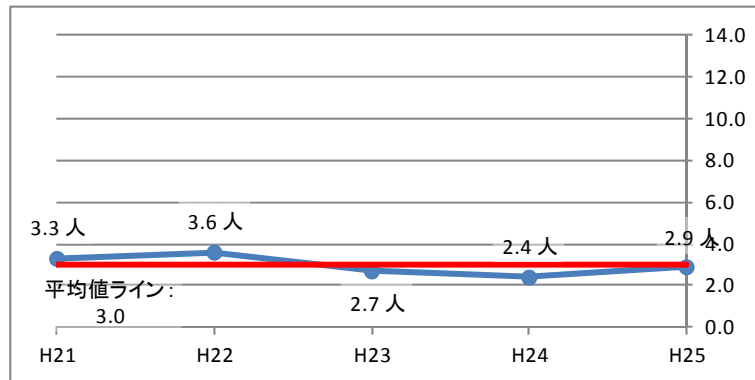


## 2.5 小結

本調査の集計結果より得られた所見を下記に挙げる。

### 2.5.1 認定職業訓練校

- ① 過去5年間で、認定職業訓練校の木造建築科、建築科を修了した大工の輩出状況は、1校当たり毎年平均3.0人という結果となった。認定職業訓練校の修了生の輩出状況を分類すると、「1~2人」が約3割、「3~4人」が約2割、「5人以上」が約2割、「0人」が約2割となった。

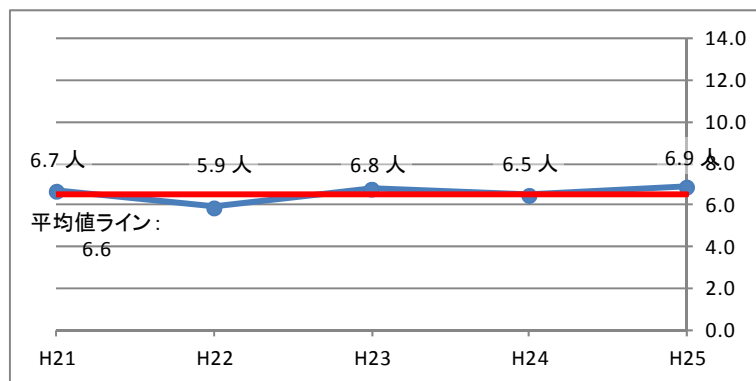


1校当たりの平均 修了人数の推移（認定職業訓練校）

- ② 訓練の期間については、高校卒業以上を対象とした2年間の課程と、中学卒業以上を対象とした3年間の課程が存在する。今回の調査で回答頂いた認定職業訓練校の内訳では、2年間が約4割、3年間が約6割だった。集合訓練を行う訓練日は週1日が約6割で最も割合が高かった。
- ③ 木造建築科、建築科の指導員の平均人数は実技4.9人、学科5.6人だった。指導員が実技、学科を兼ねて授業を行うだけでなく、外部から工業高校の教師や建築士を招いて授業を行っている事例が見られた。
- ④ 学校の年間運営に係る支出（補助対象事業費＋補助対象外費）の平均は9,442,927.2円。この年間運営に係る支出を在籍人数で除して算出した訓練生1人当たりの運営費用は1,216,775.9円だった。但し、中央値（メジアン）は807,068.3円であり、約6割の認定職業訓練校は250,000~1,000,000円の範囲にある。認定職業訓練校の支出および認定訓練助成事業費補助金の内訳の割合を次項に示す。
- ⑤ 訓練生1人当たりに係る1年間の授業料等では、入学金は「0円」の割合が最も高く53.4%で、平均は10,077.6円。授業料は「15,000~49,999円」の割合が最も高く41.4%で、平均は71,396.6円。派遣事業主負担金は「0円」の割合が最も高く67.2%で、平均は18,086.2円。
- ⑥ 訓練生は既に大工に就労しているため、道具や作業着は個人で所持しているものが多い。そのため、授業料外に係る費用としては「0円」の割合が69.0%で最も高かった。その他には、教科書代や保険、研修費等で平均7,662.4円となった。

## 2.5.2 公共職業能力開発施設

- ① 過去5年間で公共職業能力開発施設を修了して大工職に就職した人数から、1校当たりの平均値は6.6人だった。

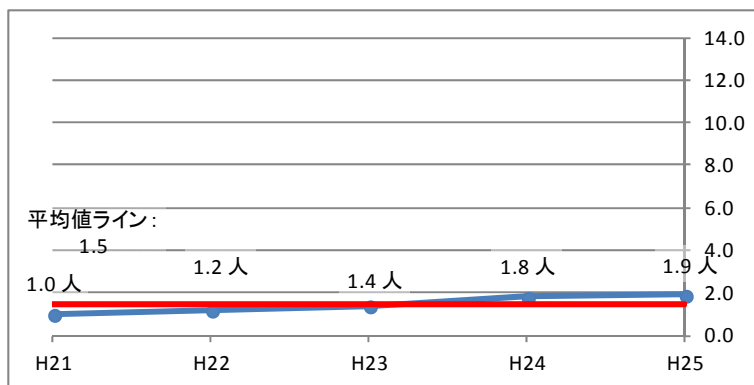


1校当たりの平均 大工就職人数の推移（公共職業能力開発施設）

- ② 訓練の期間については、各都道府県の公共職業能力開発施設のカリキュラムによって、1年制と2年制の課程が存在する。今回の調査で回答頂いた公共職業能力開発施設の内訳では、1年間が約4割、2年間が約6割だった。
- ③ 建築系訓練科の指導員の平均人数は実技3.3人、学科3.2人だった。指導員が実技、学科を兼ねている形式が多い。
- ④ 学科・訓練科の運営予算の平均値は3,186,712.4円。講師謝金の平均値は1,112,674.2円、材料・物品購入費等の平均値は1,797,977.2円。
- ⑤ 生徒1人当たりの負担費用は、入学金、授業料を無料としている事例が幾つかみられた。学費が生じる場合は、職業能力開発施設の多くは公立高校の学費に準じて設定されており、入学金は5,650円、年間授業料は118,800円と定められているのが一般的であった。授業料外のコスト負担としては、教科書や手道具等一式を購入の他、研修旅費、検定料、保険料で年間平均90,010.1円であった。

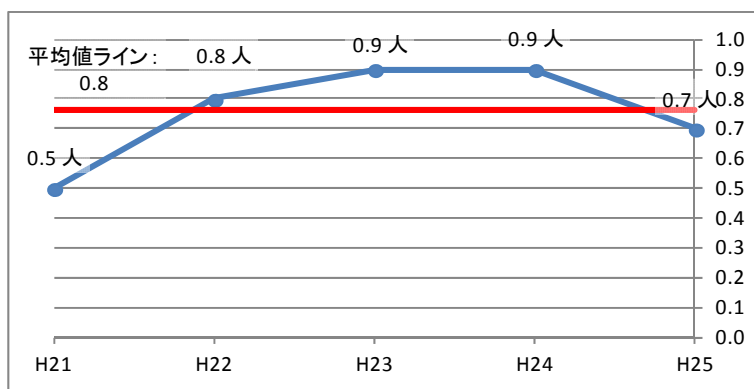
### 2.5.3 工業高校

- ① 過去5年間で、工業高校を卒業し、大工職に就職した人数から、1校当たりの平均値は1.5人だった。



1校当たりの平均 大工就職人数の推移（工業高校）

- ② 過去5年間で、工業高校を卒業し、大工技能に関わる木材加工の実習が有る教育・訓練機関へと進学した人数から、1校当たりの平均値は0.8人だった。

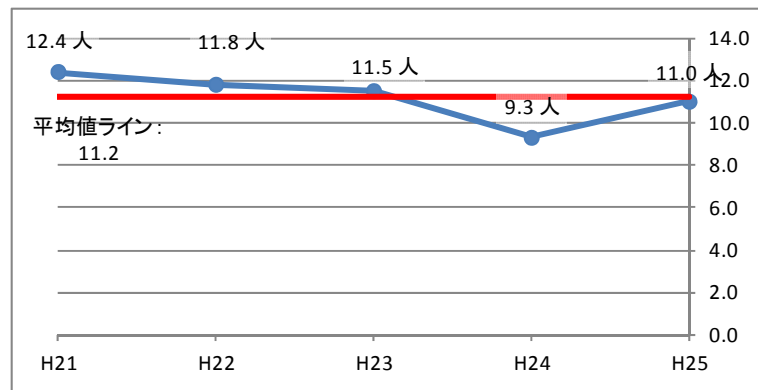


1校当たりの平均 大工進学人数の推移（工業高校）

- ③ 指導体制について、学科教員（常勤）は平均6.6人、講師（非常勤）は「0人」の割合が50.0%で、平均では1.2人だった。
- ④ 学科の実習等に係る経費について、講師謝金は「0円」が72.4%で、平均では26,050.3円だった。材料・物品購入費等の平均は349,205.8円だった。
- ⑤ 1年間の生徒1人当たりの負担費用については、入学金は公立高校の場合は一律で5,650円である。年間授業料については、平成26年度入学生から高等学校等就学支援金制度が新しくなるため、世帯収入により費用負担の条件が異なる。公立高校の年間授業料は118,800円。
- ⑥ 授業料外の費用負担については、1人当たり年間平均22,085.3円となった。道具類は基本的に学校のものを遣わせており、購入させることは無い。主な費目としては、「教科書・テキスト代」、「実習費」、「作業着等装備代」、「製図道具代」、「検定費」、「課題研究費」等が挙げられる。

## 2.5.4 専門学校・大学

- ① 過去5年間で、専門学校および大学を卒業し、大工職に就職した人数から、1校当たりの平均値は11.2人だった。

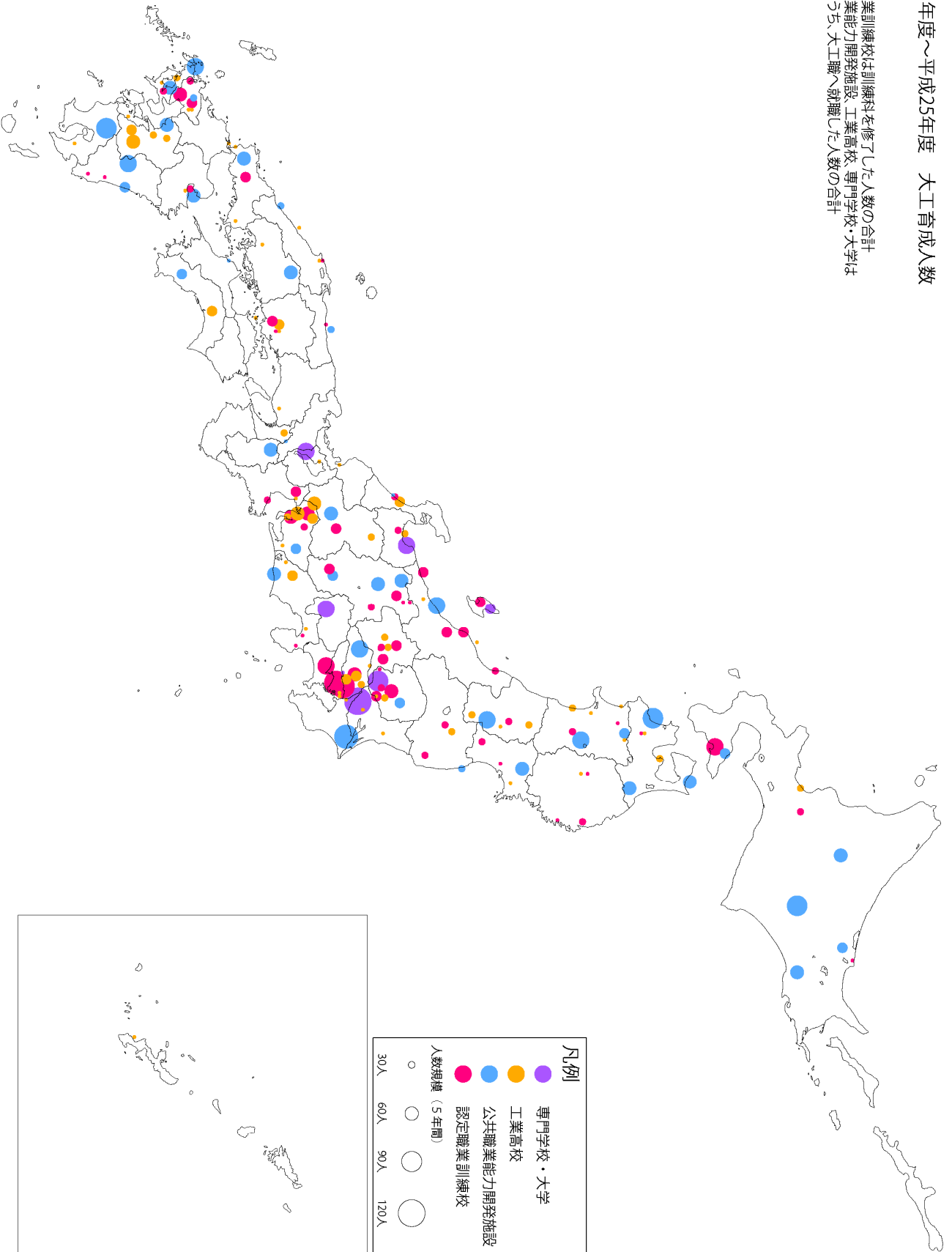


1校当たりの平均 大工就職人数の推移（専門学校・大学）

- ② 指導体制について、学科教員（常勤）は平均6.6人。講師（非常勤）は14.7人。
- ③ 生徒1人当たりの負担費用については、入学金は平均225,714円。年間授業料は、平均855,714円だった。
- ④ 授業料外の費用負担については、1人当たり年間平均287,571円。個人使用の道具類や作業着等の装備品は入学時に購入させている。主な費目としては、「実習費」、「道具類」、「作業着等装備代」、「教科書・テキスト代」、「施設整備費」、「材木代」等が挙げられる。

平成21年度～平成25年度 大工育成人数

※認定職業訓練校は訓練科を修了した人数の合計  
 ※公共職業能力開発施設・工業高校・専門学校・大学は  
 卒業生のうち、大工職へ就職した人数の合計



### 3 検討

#### 3.1 認定職業訓練校、公共職業能力開発施設、工業高校、専門学校・大学において

##### 木造技術を修了した若年大工の人数の推計

###### 3.1.1 アンケートから得られた認定訓練修了者、大工就職者の平均人数

本アンケートより得られた過去5年間の認定職業訓練校、公共職業能力開発施設、工業高校、専門学校・大学それぞれのカリキュラムを修了した大工就労者の1校当たりの平均人数をまとめると下記の表のようになる。

|            | 平成25年度 | 平成24年度 | 平成23年度 | 平成22年度 | 平成21年度 | 過去5年間 平均 |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|
| 認定職業訓練校    | 2.9 人  | 2.4 人  | 2.7 人  | 3.6 人  | 3.3 人  | 3.0 人    |
| 公共職業能力開発施設 | 6.9 人  | 6.5 人  | 6.8 人  | 5.9 人  | 6.7 人  | 6.6 人    |
| 工業高校       | 1.9 人  | 1.8 人  | 1.4 人  | 1.2 人  | 1.0 人  | 1.5 人    |
| 専門学校・大学    | 11.0 人 | 9.3 人  | 11.5 人 | 11.8 人 | 12.4 人 | 11.2 人   |

各年度 1校当たり平均 カリキュラム修了した大工就労者人数

###### 3.1.2 アンケート対象数（木造技術をカリキュラムに含むと考えられる教育・訓練施設）

本アンケートでは、木造技術をカリキュラムに含むと考えられ、且つ、主に20代前半までの若年者を対象とした教育・訓練施設を対象とした。認定職業訓練校、公共職業能力開発施設、工業高校、専門学校・大学の分類毎の対象とした母数とアンケート回収率は下記の表のようになる。

|            | アンケート対象件数 | アンケート回答件数 | 回答率 |
|------------|-----------|-----------|-----|
| 認定職業訓練校    | 134件      | 67件       | 49% |
| 公共職業能力開発施設 | 55件       | 40件       | 73% |
| 工業高校       | 150件      | 83件       | 55% |
| 専門学校・大学    | 13件       | 7件        | 54% |
| 合計         | 352件      | 196件      | 56% |

分類別 アンケート対象件数および回収率

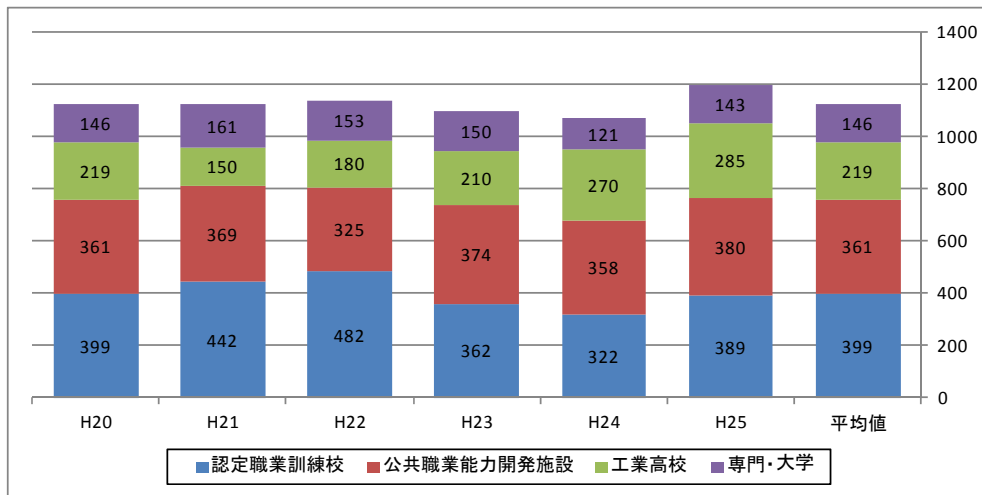
###### 3.1.3 木造技術を修了した若年大工の人数（推計値）

上記、アンケートより得られたカリキュラムを修了した大工就労者の平均人数と、分類別のアンケート対象数より、全国で木造技術を修了した若年大工の人数を算出した。

|                  |           | 平成25年度                         | 平成24年度  | 平成23年度  | 平成22年度  | 平成21年度  | 過去5年間 平均 |
|------------------|-----------|--------------------------------|---------|---------|---------|---------|----------|
| 認定職業訓練校          | 対象校数 134校 | 183 人                          | 153 人   | 167 人   | 226 人   | 207 人   | 187 人    |
|                  | 回答件数 66件  | 2.9 人                          | 2.4 人   | 2.7 人   | 3.6 人   | 3.3 人   | 3.0 人    |
|                  | 回答率 49%   | 【推計】全国 就職者人数<br>(対象校数×平均修了者人数) | 389 人   | 322 人   | 362 人   | 482 人   | 442 人    |
| 公共職業能力開発施設       | 対象校数 55校  | 277 人                          | 242 人   | 250 人   | 213 人   | 234 人   | 243 人    |
|                  | 回答件数 40件  | 6.9 人                          | 6.5 人   | 6.8 人   | 5.9 人   | 6.7 人   | 6.6 人    |
|                  | 回答率 73%   | 【推計】全国 就職者人数<br>(対象校数×平均就職者人数) | 380 人   | 358 人   | 374 人   | 325 人   | 369 人    |
| 工業高校             | 対象校数 150校 | 143 人                          | 135 人   | 99 人    | 82 人    | 67 人    | 105 人    |
|                  | 回答件数 83件  | 1.9 人                          | 1.8 人   | 1.4 人   | 1.2 人   | 1.0 人   | 1.5 人    |
|                  | 回答率 55%   | 【推計】全国 就職者人数<br>(対象校数×平均就職者人数) | 285 人   | 270 人   | 210 人   | 180 人   | 150 人    |
| 専門学校・大学          | 対象校数 13校  | 77 人                           | 65 人    | 69 人    | 71 人    | 62 人    | 69 人     |
|                  | 回答件数 7件   | 11.0 人                         | 9.3 人   | 11.5 人  | 11.8 人  | 12.4 人  | 11.2 人   |
|                  | 回答率 54%   | 【推計】全国 就職者人数<br>(対象校数×平均就職者人数) | 143 人   | 121 人   | 150 人   | 153 人   | 161 人    |
| アンケート回答 就職者人数 合計 |           | 680 人                          | 595 人   | 585 人   | 592 人   | 570 人   | 604 人    |
| 【推計】全国 就職者人数 合計  |           | 1,196 人                        | 1,070 人 | 1,095 人 | 1,140 人 | 1,122 人 | 1,125 人  |

全国 木造技術を修了した若年大工の人数（推計値）

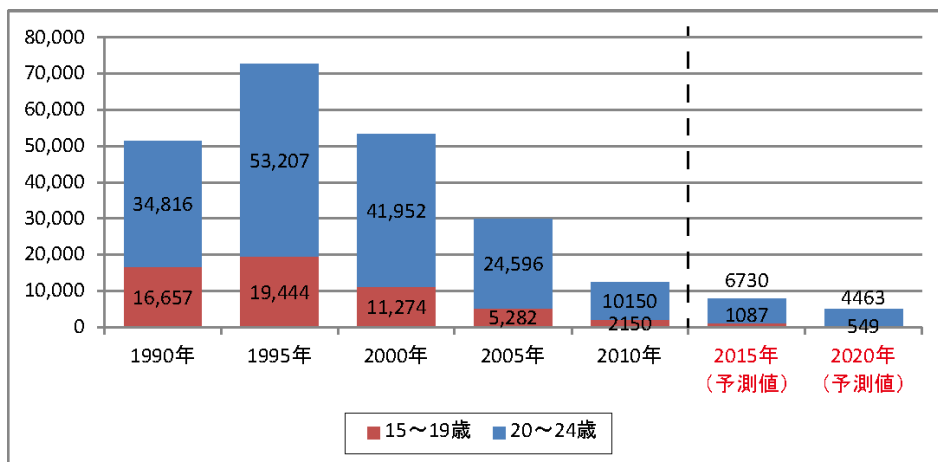
#### 3.1 木造技術を修了した若年大工の人数の推計



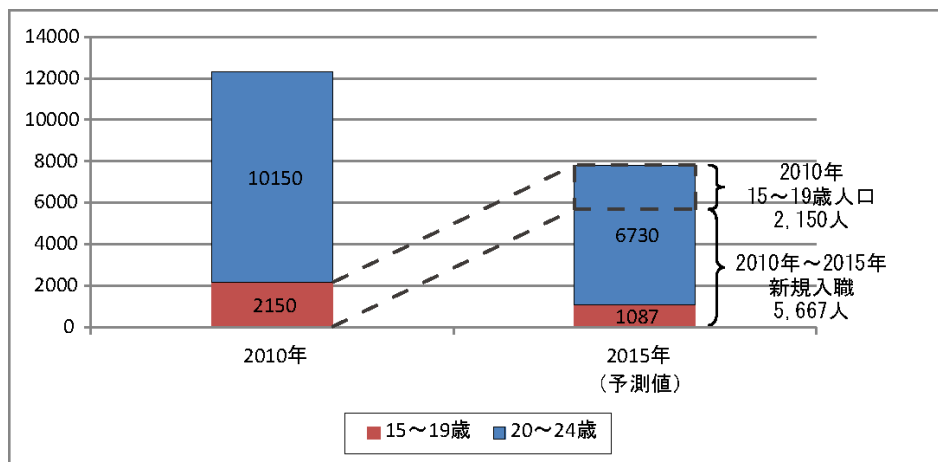
全国 木造技術を修了した若年大工の人数（推計値）

### 3.1.4 国勢調査との比較

国勢調査における大工の人口推移より、若年大工の入職状況を検討する。1990年から2010年までの過去20年間に渡り、25歳未満の若年層の大工人口の推移から平均増減率を算出し、2015年、2020年の大工人口を推計を行った。



若年大工人口の推移 予測値（国勢調査を基に作成）



若年新規入職者 予測値

## 3.1 木造技術を修了した若年大工の人数の推計



2015年における25歳未満の若年新規入職者は、2010年時点での15～19歳人口を差し引き5,667人。

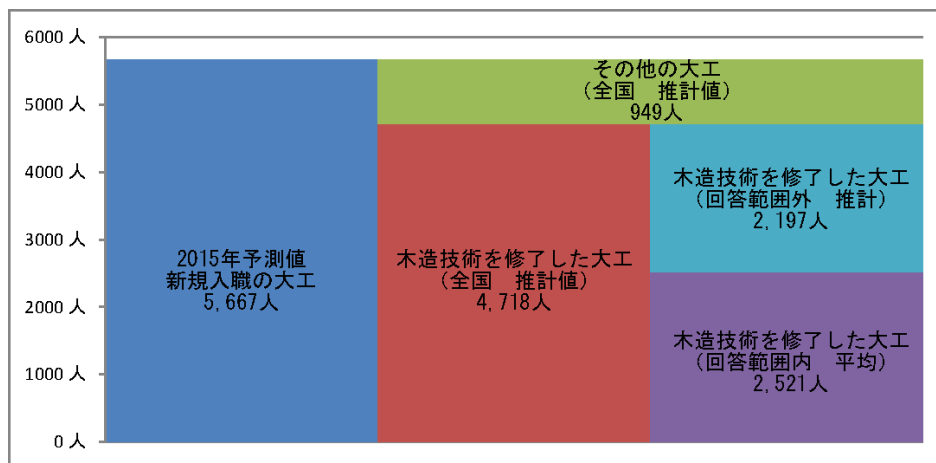
前節より、木造技術を修了した若年大工の人数（推計値）に拠れば、年間1,125人が木造技術に関するカリキュラムを含む教育・訓練施設において、木造建築に関わる技術を習得して大工として就労し始めている。これらの木造技術を習得した大工が5年間継続的に輩出され、且つ就労を継続していると仮定した時の人口は次表より4,718人と推計することができる。若年新規入職者の内、4,718人が木造技術を修了して入職した大工と考えられ、949人についてはその他の経路から入職した大工と考える事ができる。

但し、今回のアンケート調査において、回答が得られた範囲が相対的に大工を輩出している施設である可能性もある。この時、アンケートに回答が得られた範囲での木造技術を修了した大工入職者は2,521人である。

|            |             | 1年    | 2年    | 3年    | 4年    | 5年    | 合計値  |
|------------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 認定職業訓練校    | 全国推計値       | 399   | 399   | 399   | 399   | 399   | 1597 |
|            | (アンケート回収範囲) | (187) | (187) | (187) | (187) | (187) | 748  |
| 公共職業能力開発施設 | 全国推計値       | 361   | 361   | 361   | 361   | 361   | 1443 |
|            | (アンケート回収範囲) | (243) | (243) | (243) | (243) | (243) | 972  |
| 工業高校       | 全国推計値       | 219   | 219   | 219   | 219   | 219   | 1095 |
|            | (アンケート回収範囲) | (105) | (105) | (105) | (105) | (105) | 525  |
| 専門・大学      | 全国推計値       | 146   | 146   | 146   | 146   | 146   | 582  |
|            | (アンケート回収範囲) | (69)  | (69)  | (69)  | (69)  | (69)  | 276  |
| 合計値        | 全国推計値       | 219   | 1125  | 1125  | 1125  | 1125  | 4718 |
|            | (アンケート回収範囲) | 105   | 604   | 604   | 604   | 604   | 2521 |

5年間で教育・訓練施設を修了した大工人口（推計値）

※認定職業訓練校、公共職業能力開発施設、専門・大学については、修了時に20歳と仮定



2015年における新規入職人口に対する木造技術修了の割合（推計値）

25歳未満の若年大工の中で、今回の調査で対象とした木造技術に関わる教育・訓練施設を修了した大工以外の、その他の大工の入職経路としては、次のような経路が考えられる。

- 普通科高校および中学校、建築系以外の専門学校、大学等を卒業後に、大工に弟子入り。認定職業訓練校には通わず、親方の下で技術を習得する。
- 他分野に就職後、転職して大工に弟子入り。認定職業訓練校には通わず、親方の下で技術を習得する。
- 公共職業能力開発施設での離職者を対象とした短期課程の訓練を修了し、大工に入職。

2015年において、木造技術を修了した大工とその他の大工の比率は約5:1となることが推測される。

木造技術を修了した大工については、木造建築に関わる基礎的な知識、手道具を用いた木材加工および組立ての基礎、安全教育の基礎等を教育・訓練施設において習得したと考えられるが、その他の大工の多くは、普段の業務の中で必要となる技術を習得しているものと考えられ、その技能に偏りや経験に頼る部分が多いと思われる。

木造技術を修了した大工の継続的な教育・訓練に加え、その他の大工に対しての基礎的な教育・訓練の機会も、現在の仕組みを活かしながら整備、啓発の必要性がある。

### 3.1 木造技術を修了した若年大工の人数の推計

以上、新規入職する大工における木造技術の修了状況を検討した。

今回の検討で算出した数値は推計値であり、以下の点に注意が必要と考えられる。

- アンケート対象は出来る限り内容と存続状況を調べ絞り込んだが、アンケートに回答が得られなかった施設の中には、近年の大工減少による閉講が考えられる事。
- 木造技術を修了した大工でも、5年間では離職者がいると考えられる事。
- 2010年での国勢調査よりも、新規入職する大工は減少していると考えられる事。

## 3.2 大工の育成にかかる費用について

本アンケート調査において、認定職業訓練校に対しては認定職業訓練助成事業費補助金の申請にかかる実績報告について回答又は資料の提供を頂き、若年大工育成の為にかかる費用の調査を行った。なお、本調査では訓練にかかる直接の経費を把握することを目的とするため、施設費、設備費は分析の対象とはしていない。

### 3.2.1 認定職業訓練助成事業費補助金の概要

本節では、認定職業訓練助成事業費補助金の概要を述べる。

#### 3.2.1.1 概要

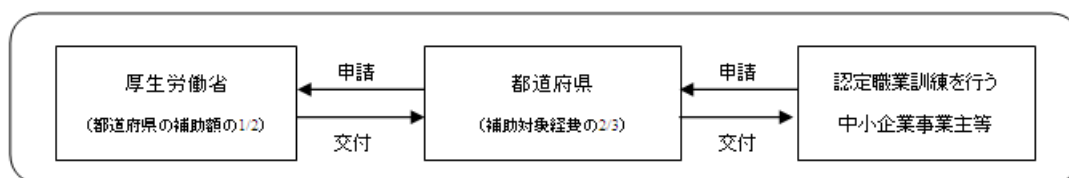
職業能力開発促進法では、事業主が、その雇用する労働者に対して職業能力の開発、資質の向上を図るため、必要に応じた職業訓練の実施に努めることが定められている。

職業訓練のうち、法律で定める訓練基準に従って行うものは知事の認定を受けることができ、この認定を受けた職業訓練を認定職業訓練という。

認定を受けるメリットとして、中小企業事業主等が認定職業訓練を行う場合、国や都道府県が定める補助要件を満たせば、国及び都道府県からその訓練経費等の一部につき補助金を受けることができる。

|        | 助成対象者   | 助成の要件等  | 助成者及び負担割合(上限)       |
|--------|---|---|---------------------|
| 運営費    | 中小企業事業主又は中小企業主団体、若しくは職業能力開発促進法第13条に規定する職業訓練法人等          | 左記の者が単独又は共同して行う認定職業訓練の運営に要する経費                      | 国 1/3               |
|        |   |   | 都道府県 1/3            |
| 施設・設備費 | 都道府県、市町村、中小企業事業主又は中小企業主団体、若しくは職業能力開発促進法第13条に規定する職業訓練法人等 | 左記の者が行う認定職業訓練のための職業訓練共同施設の設置及び職業訓練共同設備の設置又は整備に要する経費 | ○都道府県が設置する場合        |
|        |   |   | 国 1/3               |
|        |   |   | ○市町村、職業訓練法人等が設置する場合 |
|        |   |   | 国 1/3               |
|        |   |   | 都道府県 1/3            |

※ 補助金の体系(間接補助)



認定訓練助成事業費補助金 (出典: 厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>)

### 3.2.1.2 補助対象経費、補助対象外経費

認定訓練助成事業費補助金の補助対象となる運営費は、各自治体で詳細は異なる点もあると思われるが、ここでは東京都の事務手引を参考とする。

#### ● 補助対象経費 (運営費)

補助対象となるのは、指導員、講師及び教務職員の謝金又は手当、訓練用建物の借上げ及び維持経費、備品費、教科書その他の教材費等、訓練の運営に直接要する経費。事務費等は補助対象外。

|                       |                  |   |
|-----------------------|------------------|---|
| 講師および教務職員の手当・謝金に要する経費 | 指導員・講師謝金         | 学科または実技の訓練を担当する指導員及び講師の謝金                             |
|                       | 教務職員経費           | 訓練に関する企画、管理、運営等の業務を担当する職員                             |
| 訓練用建物の借上げ及び維持経費・備品費   | 教室借上費            | 学科または実技の訓練を行う場合に必要な建物の借上げに要する経費                       |
|                       | 光熱水費             | 学科または実技の訓練を行う場合に必要な電気料、水道料、ガス料に要する経費                  |
|                       | 備品費              | 学科または実技の訓練を行う場合に必要な機械器具、机、書籍の購入に要する経費                 |
|                       | 修繕費              | 学科または実技の訓練を行う場合に必要な建物又は備品の修繕に要する経費                    |
| 教科書その他の教材費等           | 機械器具借上費          | 学科または実技の訓練を行う場合に必要な機械器具の借上げに要する経費                     |
|                       | 教科書費             | 学科または実技の訓練を行う場合に必要な教科書、参考書に要する経費                      |
|                       | 教材費              | 学科または実技の訓練を行う場合に必要な模型、その他の教材及び実技訓練、技能試験用原材料等の購入に要する経費 |
| 研修及び合同学習に要する経費        | 教材用印刷消耗品費        | 学科または実技の訓練を行う場合に必要なテキスト、試験問題等の印刷及び用紙購入に要する経費          |
|                       | 指導員研修旅費          | 学科または実技の訓練を担当する指導員および講師が研修会に参加するために要する経費              |
| 訓練を行う場合に必要な管理運営に要する経費 | 訓練生合同学習費         | 訓練生を対象として行われる合同学習会に参加するために要する旅費・見学料等の経費               |
|                       | 救急薬品等購入費         | 実習場における消火器、救急医薬品などの購入に要する経費                           |
|                       | 修了証書等作成費         | 修了証書等の作成に要する経費  |
|                       | 連絡通信費<br>会議資料作成費 | 訓練に関する連絡通信費および会議資料作成に要する経費                            |

補助対象経費 (参考：事務手引・補助・助成事業の適正な実施のために、東京都産業労働局雇用就業部、平成 24 年)

- 補助対象外経費

補助対象経費を除く訓練の運営に要する経費

|         |   |
|---------|---|
| 福利厚生費   | (1)教務職員、訓練生の健康診断に要する経費<br>(2)教務職員の社会保険料などに要する経費<br>(3)訓練生のレクリエーションに要する経費<br>(4)その他教務職員、訓練生の福利厚生に要する経費 |
| 退職手当積立金 | 教務職員の退職金の積立金  |
| 事務所借上費  | 訓練事務を行う事務所借上げに要する経費   |
| 事務費     | 訓練管理事務に必要な備品、文房具類、用紙類等の購入に要する経費   |
| 交通費     | 職業訓練指導員、講師、運営委員及び教務職員等の訓練運営のために要する経費  |
| 通信運搬費   | 訓練運営に必要な郵便料、電話料、印紙料及び機械器具等の運搬に要する経費   |
| 会議費     | 訓練運営委員会、指導員講師会議、入校修了式等の会場借上費及び食料費   |
| 交際費     | 校長、運営委員会等が訓練事業の円滑な運営を図る為の慶弔等に要する経費  |
| 会費      | 関係団体等の会費  |
| 雑費      | 他の科目に属さないもの又は分類不能な経費  |
| 予備費     | 予算外の支出又は予算超過の支出にあてるため一定額を計上するもの   |

補助対象外経費（参考：事務手引・補助・助成事業の適正な実施のために、東京都産業労働局雇用就業部、平成24年）

### 3.2.1.3 補助対象となる要件（参照：東京都）

補助対象となる要件の内、普通課程の訓練科において、その運営、在籍訓練生にかかるものとして以下のような要件がある。

- 普通課程：1訓練科当たり5人以上であること  
※1訓練科とは、1・2年生等の複数学年を合わせたもの
- 在籍訓練生の延べ出席率が80%を下回らないことが見込まれること。

$$\frac{\text{在籍訓練生の出席時間の合計}}{\text{在籍訓練生} \times \text{集合訓練実施時間}} \times 100 \geq 80\%$$

### 3.2.1.4 補助対象訓練生（参照：東京都）

補助対象となる訓練生は以下の①～⑤に該当する者。なお、本アンケート調査で対象としているものは主に①で工務店等に雇用された大工又は1人親方の大工の就労形態である。

- ①中小企業事業主に雇用されている者
- ②新規学卒者のうち就職できないためやむを得ず進学し就職先が未決定の者及びおおむね3年以上継続して雇用されたことがない者であって、就職のため認定職業訓練を受講することを希望する者。
- ③45歳以上の中高齢者であって、再就職の準備のため認定職業訓練を受講することを希望する者。
- ④出産・育児等を終了した者であって、元の職場等に復帰するための準備等のため認定職業訓練を受講することを希望する者。
- ⑤定年退職者であって、再就職の準備のため認定職業訓練を受講することを希望する者。

※下記については補助対象外訓練生となる。

- 未修了者（出席率80%未満の者）
- 事業主（ただし、1人親方で労働者災害補償保険法第33条の特別加入者は補助対象）
- 再受講生（過去に同一の訓練を修了した者）
- 退職者、退校者
- 中途入校生
- 大企業に雇用されている者

## 3.1 木造技術を修了した若年大工の人数の推計

### 3.2.1.5 補助金額の算出（参照：東京都）

補助対象経費の1/2と基準額のいずれか低い額

基準額：【固定費】＋【1人当たり単価】×補助対象訓練生数（出席率80%以上）

※算定基準（1人当たり単価）は、年度ごとに決まる。

（参考 平成23年度算定基準）

|            |         |
|------------|---------|
| 固定費（IT以外）  | 1人当たり単価 |
| 1,238,000円 | 68,000円 |

#### <参考>

認定訓練助成事業費補助金の概要で示した東京都における補助金額の算出方法を参考に、在籍訓練生数が5人の場合の補助対象経費の上限額を検討する。

$1,238,000 + 68,000 \times 5 = 1,578,000$ （基準額：東京都）

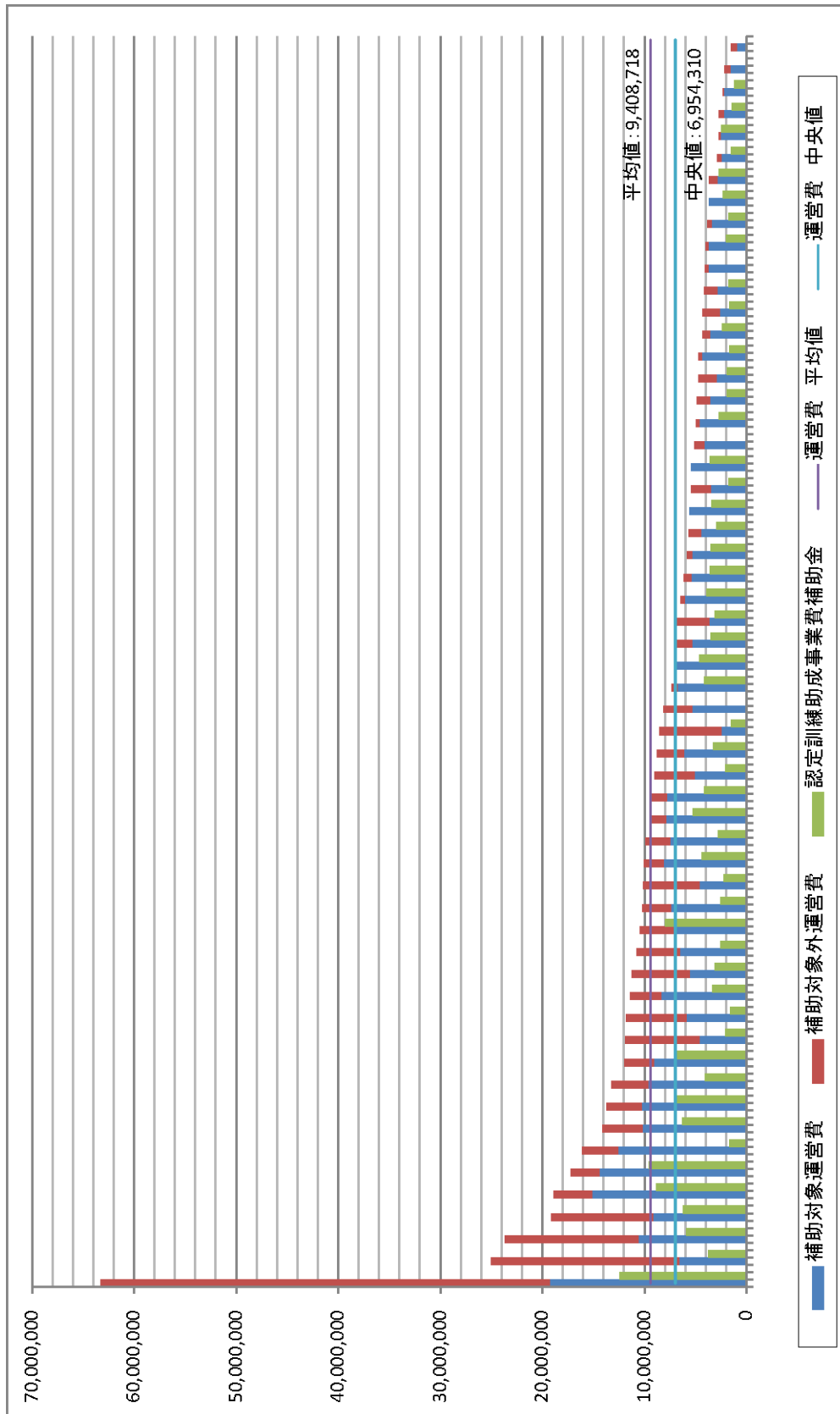
$1,578,000 \times 2 = 3,156,000$ （基準額の補助対象経費）

$3,156,000 \div 5 = 631,200$ （1人当たり経費）

以上から、東京都において在籍訓練生が5人の場合に認定訓練助成事業費補助金を基準額まで活用しようとした時、1人当たりの経費は631,200円となる。

### 3.2.2 訓練校・訓練科の運営費

アンケート調査より、訓練校・訓練科ごとにその運営にかかる費用（補助対象運営費＋補助対象外運営費）と認定訓練助成事業費補助金のグラフを作成した。



認定職業訓練校 運営費および補助金

### 3.2.2.1 運営費（補助対象運営費＋補助対象外運営費）

認定訓練校の訓練にかかる運営費のアンケート調査において、平均値は9,408,718円。中央値は6,954,310円だった。

### 3.2.2.2 補助対象外経費の差

前項のグラフより、補助対象外運営費の有無に特に大きな差がみられた。

前節までの概要に示したように、補助対象外運営費は訓練の運営に直接関わらない事務費等が主とされている。補助対象運営費に係る部分は主に補助金や授業料を充てていると思われるが、補助対象外運営費の部分は訓練校を運営する母体団体や構成事業主から受ける自主財源や授業料によって賄われていると考えられる。

よって、運営費の合計額が小さく小規模な訓練校であるほど、母体団体や厚生事業主からの財源への依存が見込めないこと、小規模のため事務経費が小さい等の要因により、補助対象外運営費は小さい傾向がみられたと考えられる。

### 3.2.2.3 補助対象運営費の差

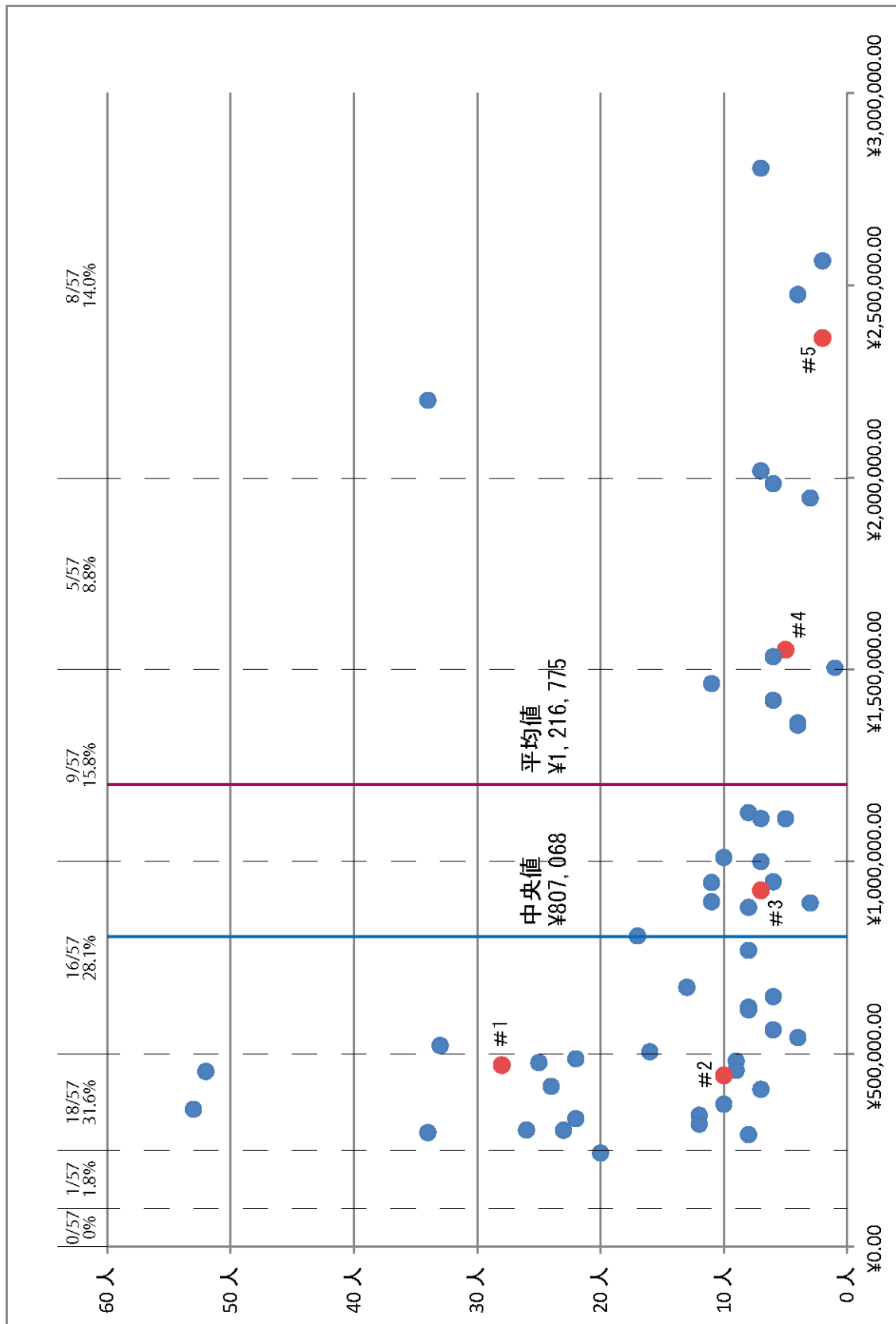
前節の認定訓練助成事業費補助金の概要にあるように、認定訓練助成事業費補助金は認定訓練にかかる補助対象運営費の2/3を国と都道府県が補助する仕組みであるが、他方で各都道府県の運用規定により訓練生の人数で補助の上限が定められている。

そのため、財源に余力のない訓練校では特に、補助の条件の範囲内で効率的に訓練を実施するため在籍訓練生的人数によって実施する訓練活動が制限されると考えられる。



### 3.2.3 1人当たりの訓練にかかる費用

アンケートで得られた運営費用（補助対象運営費＋補助対象外運営費）を在籍訓練生数で除し、その分布図を作成した。



1人当たりの訓練にかかる費用

### 3.2.3.1 1人当たりの訓練にかかる費用

1人当たりの訓練にかかる費用の平均値は1,216,775円。中央値は807,068円だった。

最大値は11,410,326円（グラフ外）。最小値は243,019円だった。

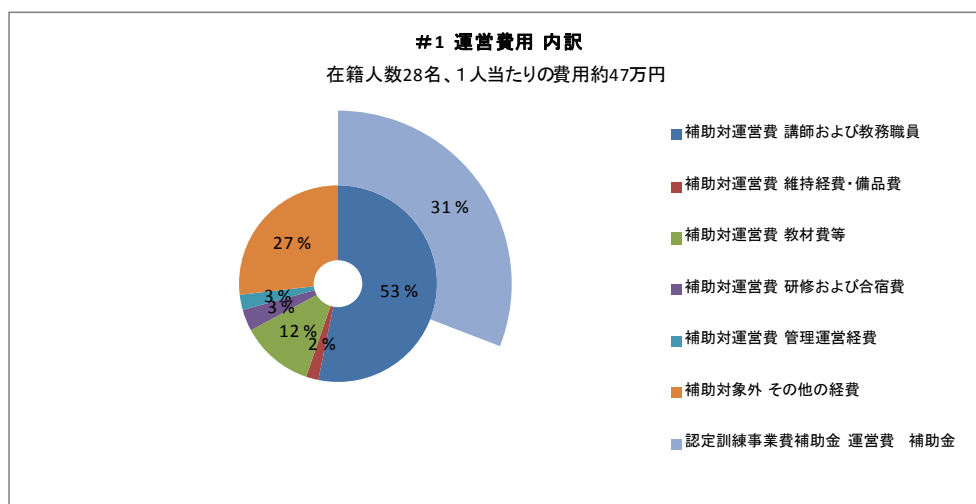
人数が多い訓練校では、1人当たりの費用が約30～50万円に固まる傾向が見られ、80万円以下が全体の50%となっている。10人未満の訓練校では100万円付近でも固まる傾向が見られた。

1人当たりにかかる費用が平均値の120万円を超える訓練校は、在籍訓練生数が10人未満が殆どだった。

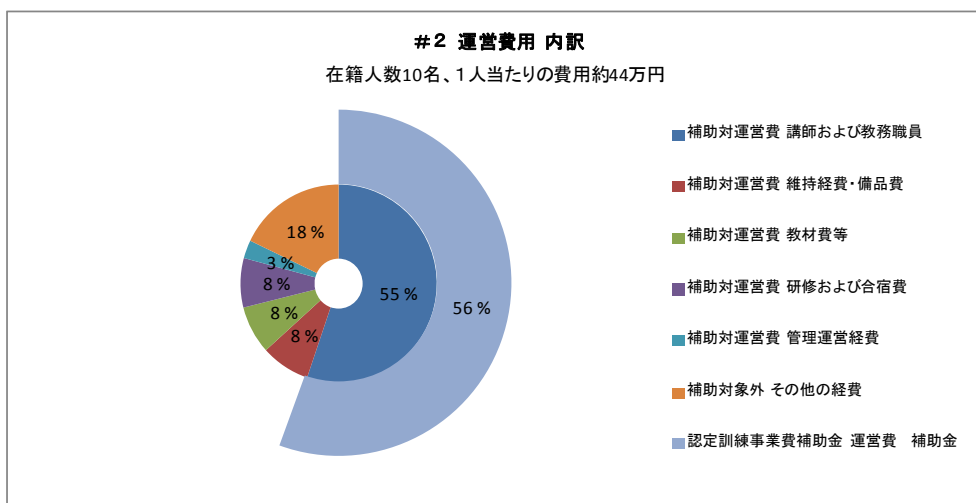
### 3.2.3.2 訓練にかかる運営費用の内訳

在籍人数、1人当たりの費用を指標として、5校を事例として抜出して運営費用の内訳と運営費用補助の割合をグラフ化した。

- #1：在籍人数28名、1人当たりの費用約47万円
- #2：在籍人数10名、1人当たりの費用約37万円
- #3：在籍人数7名、1人当たりの費用約92万円
- #4：在籍人数5名、1人当たりの費用約155万円
- #5：在籍人数2名、1人当たりの費用約236万円

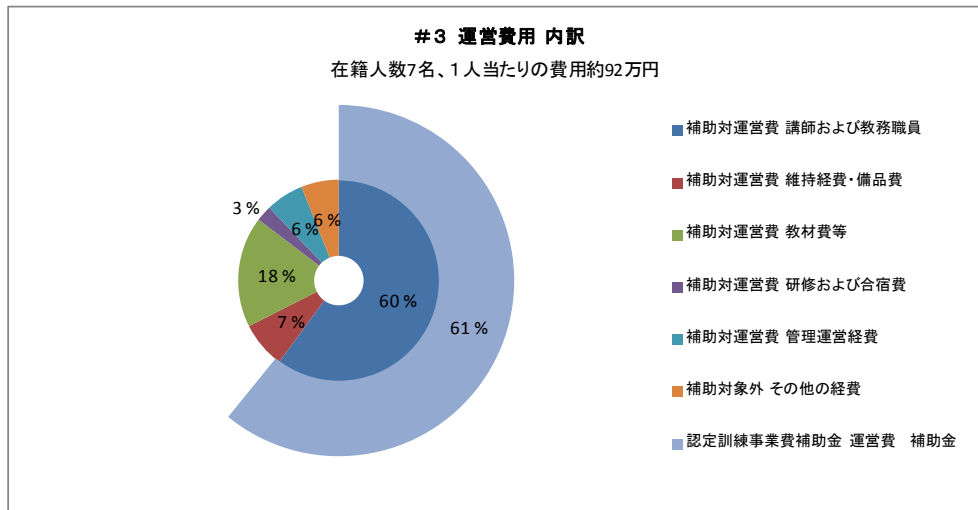


#1の訓練校では、補助金の割合が他の訓練校と比較して低い。補助対象外となるその他の経費は27%で、在籍人数が少ない#2と比較して大きい。補助対象経費に対する補助金の割合は42%。

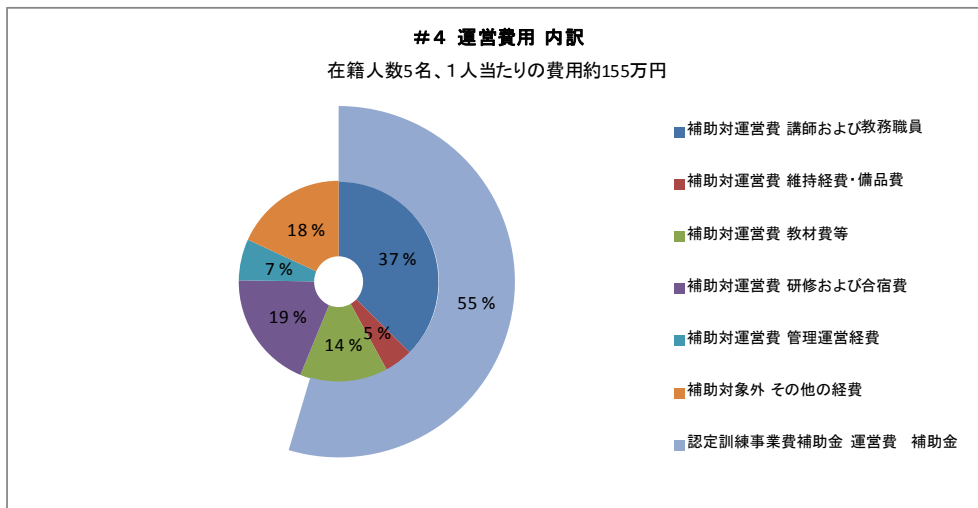


#2の訓練校では、補助対象外となるその他の経費は18%。補助対象経費に対する補助金の割合は68%。

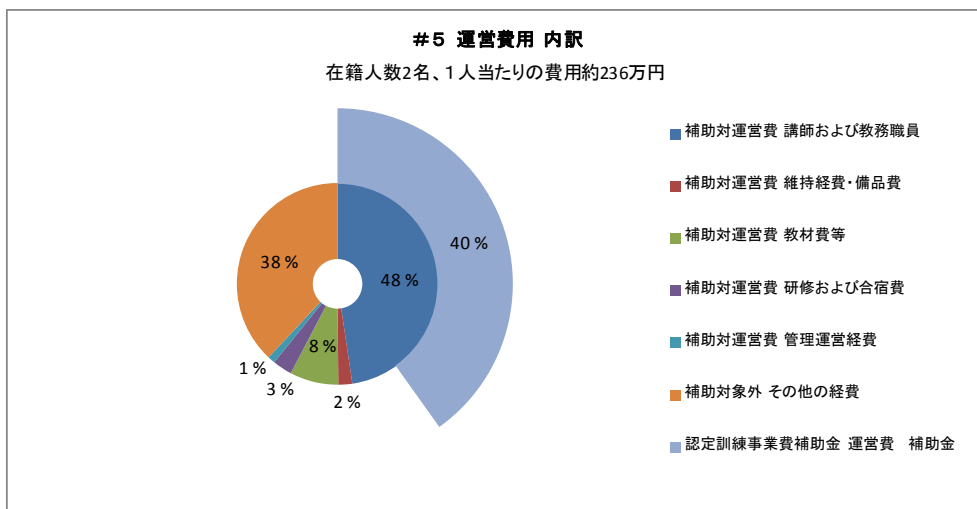
## 3.1 木造技術を修了した若年大工の人数の推計



#3の訓練校では、1人当たりの費用は#2の倍以上となっており、補助対象外のその他の経費は6%だった。補助対象経費に対する補助金の割合は64%。



#4の訓練校では、在籍人数は5名で1人当たりの費用は約155万円。補助対象外となるその他の経費は18%だった。他の訓練校と比較して、講師および教務職員費の割合は低い一方で、研修および合宿費の割合が高い。補助対象経費に対する補助金の割合は67%。



#5の訓練校では、在籍人数が2名で1人当たりの費用は約236万円。補助対象外となるその他の経費の割合は38%と最も高かった。補助対象経費に対する補助金の割合は64%。

### 3.1 木造技術を修了した若年大工の人数の推計

1人当たりの運営費100万円未満の事例#1、#2、#3では、支出に占める講師および教務職員の経費の割合が大きい。#3では補助対象外のその他の経費が少なく、事務費等を極力抑えながら訓練の運営に直接かかる費用のみで運営されている。また、1人当たりの運営費が150万円以上となる#4、#5では補助対象運営費に加えて、補助対象外のその他の経費の割合が大きくなっている。

各校それぞれ、受けられる補助額の上限の中で訓練を行っており、一定の訓練生を抱え、1人当たりの運営費の額が小さい訓練校であるほど、補助の条件の範囲内で訓練が行われていると考えられる。一方、運営費の額が大きい訓練校においては、訓練生の人数が少ないために補助の範囲では賄えない部分が大きくなり、補助対象外となる事務経費等を授業料や母体団体の支援で賄っている状況にあると考えられる。

資料編 1  
ヒアリング調査



# 若年者を対象とした大工育成の実態把握ヒアリング調査

## 目次

|      |            |       |    |
|------|------------|-------|----|
| 1.   | 調査概要       | ..... | 1  |
| 1. 1 | 調査対象選定方法   | ..... | 1  |
| 1. 2 | 調査方法       | ..... | 3  |
| 1. 3 | 調査の内容      | ..... | 4  |
| 2.   | 調査記録       | ..... | 8  |
| 2. 1 | 認定職業訓練校    | ..... | 8  |
| 2. 2 | 公共職業能力開発施設 | ..... | 20 |
| 2. 3 | 工業高校       | ..... | 26 |
| 2. 4 | 専門学校・大学    | ..... | 34 |

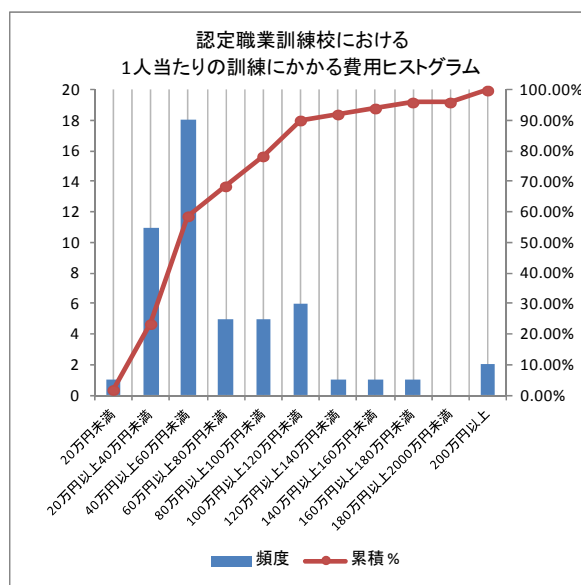
# 1 調査概要

## 1.1 調査対象選定方法

### 1.1.1 ・認定職業訓練校

- 1次アンケートに回答を得られた訓練校のうち、過去2年間、継続的に卒業生を輩出している訓練校を抽出。(73校→51校)
- 一人当たりの訓練にかかる費用総額を指標として、ヒアリング対象を選出。最大値と最小値の幅が広い  
ため、中央値を基準として上下からヒアリング対象を選出しヒアリングを申請。5校に承諾が得られた。  
(51校→5校)

| 階級             | 頻度 | 累積%     |
|----------------|----|---------|
| 20万円未満         | 1  | 1.96%   |
| 20万円以上40万円未満   | 11 | 23.53%  |
| 40万円以上60万円未満   | 18 | 58.82%  |
| 60万円以上80万円未満   | 5  | 68.63%  |
| 80万円以上100万円未満  | 5  | 78.43%  |
| 100万円以上120万円未満 | 6  | 90.20%  |
| 120万円以上140万円未満 | 1  | 92.16%  |
| 140万円以上160万円未満 | 1  | 94.12%  |
| 160万円以上180万円未満 | 1  | 96.08%  |
| 180万円以上200万円未満 | 0  | 96.08%  |
| 200万円以上        | 2  | 100.00% |



認定職業訓練における1人当たりの訓練にかかる費用 ヒストグラム

|            |     |
|------------|-----|
| 認定職業訓練校 A校 | 茨城県 |
| 認定職業訓練校 B校 | 長野県 |
| 認定職業訓練校 C校 | 長野県 |
| 認定職業訓練校 D校 | 愛知県 |
| 認定職業訓練校 E校 | 愛知県 |

認定職業訓練校 ヒアリング対象リスト

### 1.1.2 ・公共職業能力開発施設

- 1次アンケートに回答を得られた訓練校のうち、若年者(学卒者)を対象とした1年以上の普通課程を設置している訓練校を抽出。(67校→33校)
- 各訓練校は過去2年間で継続的に工務店へ就職した卒業生を輩出している。
- 各訓練校のウェブサイトや募集要項等の事前調査から、訓練科の名称、訓練期間、入学金および授業料、募集対象が異なる訓練校について、その訓練内容や運営方法を把握するため、ヒアリング対象を選出し、ヒアリングを申請。3校に承諾が得られた。(33校→3校)

|               |     |
|---------------|-----|
| 公共職業能力開発施設 F校 | 埼玉県 |
| 公共職業能力開発施設 G校 | 長野県 |
| 公共職業能力開発施設 H校 | 長野県 |

公共職業訓練校 ヒアリング対象リスト



### 1.1.3 ・工業高校

- 1次アンケートに回答を得られた工業高校のうち、過去2年間、継続的に工務店へ就職した卒業生を輩出している工業高校を抽出した。(84校→64校)
- 工業高校については、事前調査で大工技能に関わる実習がどの程度カリキュラムに盛り込まれているかを把握できなかったことから、アンケート設問「カリキュラムの中で経験、習得する技能について」を指標として、切妻小屋組みの製作（建築大工技能検定3級程度）以上と回答した工業高校を抽出した。(69校→34校)
- 工務店へ就職した卒業生の人数を指標として、就職の実態について把握するため数値の多少によってヒアリング対象を選出し、ヒアリングを申請。3校の承諾が得られた。(34校→3校)

|         |     |
|---------|-----|
| 工業高校 I校 | 千葉県 |
| 工業高校 J校 | 愛知県 |
| 工業高校 K校 | 愛知県 |

#### 工業高校 ヒアリング対象リスト

### 1.1.4 ・専門学校および大学

- 建築系科目を設置する専門学校を対象としたアンケート調査結果では、回答率が低いことなどから、大工育成を謳っていない建築系科目を設置する専門学校および大学では、大工技能に関わる実習・訓練は行われていないと考えられる。
- 各学校のウェブサイトや募集要項を再調査し、大工技能に関わる実習を行う科目を設置している専門学校および大学を抽出し、アンケート対象とする。(12校)
- アンケート対象の専門学校および大学のうち、学修期間や経費の異なるものを含めてヒアリング対象を選出し、ヒアリングを申請。2校に承諾を得られた。(12校→2校)

|            |     |
|------------|-----|
| 専門学校・大学 L校 | 東京都 |
| 専門学校・大学 M校 | 静岡県 |

#### 専門学校・大学 ヒアリング対象リスト

## 1.2 調査方法

以下の条件でヒアリング調査を実施した。

### 1.2.1 調査の方法

ヒアリング調査

### 1.2.2 調査対象・調査日程

認定職業訓練校、公共職業能力開発施設、工業高校、専門学校  
選定の考え方については前節。

| 番号 | 分類         | 名称 | 所在  | 日程      |
|----|------------|----|-----|---------|
| 1  | 認定職業訓練校    | A校 | 茨城県 | 2014/03 |
| 2  | 認定職業訓練校    | B校 | 長野県 | 2014/03 |
| 3  | 認定職業訓練校    | C校 | 長野県 | 2014/03 |
| 4  | 認定職業訓練校    | D校 | 愛知県 | 2014/03 |
| 5  | 認定職業訓練校    | E校 | 愛知県 | 2014/03 |
| 6  | 公共職業能力開発施設 | F校 | 埼玉県 | 2014/03 |
| 7  | 公共職業能力開発施設 | G校 | 長野県 | 2014/03 |
| 8  | 公共職業能力開発施設 | H校 | 長野県 | 2014/03 |
| 9  | 工業高校       | I校 | 千葉県 | 2014/03 |
| 10 | 工業高校       | J校 | 愛知県 | 2014/03 |
| 11 | 工業高校       | K校 | 愛知県 | 2014/03 |
| 12 | 専門学校       | L校 | 東京都 | 2014/03 |
| 13 | 専門学校       | M校 | 静岡県 | 2014/03 |

ヒアリング対象一覧

## 1.3 調査の内容

### 1.3.1 認定職業訓練校 ヒアリング項目

#### 1) 大工職の輩出状況について

- ①卒業後、大工職として就職した人数
  - ・過去5年程度の実数
- ②就職先を決めた経緯
  - ・求人、紹介、縁故等
- ③就職先での業務内容、可能であればその後の就業状況

#### 2) 生徒一人当たりの育成に係る費用（※1、※2）について

※1. 運営補助金の申請等で用いる書式に記載する大工技能に関わる学科・訓練科の年間運営費用

※2. 平成25年度分での算出が困難な場合、平成24年度における費用

- ①学科・訓練科での訓練に係る経費
  - a) 講師および教務職員の手当・謝金に要する経費
  - b) 訓練用建物の借上げおよび維持経費・備品等
  - c) 教科書その他の教材費等
  - d) 研修および合同合宿に要する経費
  - e) 訓練を行う場合に必要な官営運営に要する経費
  - f) 施設整備に要する経費
  - g) その他

②①の支出を要する学科・訓練科等に在籍する訓練生の人数

③①その他自主財源等による運営

④入学金・授業料・教材費等の生徒負担額

#### 3) 大工職の育成について

- ①卒業時に目指す技能水準
  - ・習得させる技術水準と育成スケジュール
  - ・取得、又は取得を目指す資格等
  - ・技能指導の体制

②カリキュラム外での活動・取り組み

- ・部活動、技能五輪、競技会等
- ・地域の工務店、建設会社等や職業訓練校等との連携について

③入学する生徒の経緯や動機

- ・大工職を志望する生徒の動機
- ・就職先を決めた経緯（認定訓練校へ通えることを意識して就職した、など）

### 1.3.2 公共職業能力開発施設 ヒアリング項目

#### 1) 大工職の輩出状況について

- ①卒業後、大工職として就職した人数
  - ・過去5年程度の実数
- ②就職先を決めた経緯
  - ・求人、紹介、縁故等
- ③就職先での業務内容、可能であればその後の就業状況

#### 2) 生徒一人当たりの育成に係る費用（※1、※2）について

※1. バランスシート（貸借対照表）等に記載される学校運営に係る支出を生徒数で割ったもの

※2. 平成25年度分での算出が困難な場合、平成24年度における費用

- ①学科・訓練科での訓練に係る経費
  - a) 講師および教務職員の手当・謝金に要する経費
  - b) 訓練用建物の借上げおよび維持経費・備品等
  - c) 教科書その他の教材費等
  - d) 研修および合同合宿に要する経費
  - e) 訓練を行う場合に必要の官営運営に要する経費
  - f) 施設整備に要する経費
  - g) その他

②①の経費を短期課程、通年課程で分けて把握することは可能か

③①の支出を要する学科・訓練科等に在籍する訓練生の人数

④入学金・授業料・教材費等の生徒負担額

#### 3) 大工職の育成について

- ①卒業時に目指す技能水準
  - ・習得させる技術水準と育成スケジュール
  - ・取得、又は取得を目指す資格等
  - ・技能指導の体制
- ②カリキュラム外での活動・取り組み
  - ・部活動、技能五輪、競技会等
  - ・地域の工務店、建設会社等や職業訓練校等との連携について
- ③入学する生徒の経緯や動機
  - ・大工職を志望する生徒の動機

### 1.3.3 工業高校 ヒアリング項目

#### 1) 大工職の輩出状況について

- ①卒業後、大工職として就職した人数
  - ・過去5年程度の実数
- ②就職先を決めた経緯
  - ・求人、紹介、縁故等
- ③就職先での業務内容、可能であればその後の就業状況

#### 2) 生徒一人当たりの育成に係る費用（※1、※2）について

※1. バランスシート（貸借対照表）等に記載される学校運営に係る支出を生徒数で割ったもの

※2. 平成25年度分での算出が困難な場合、平成24年度における費用

- ①生徒一人当たりの年間コスト
  - ・教育サービス提供、学校施設・設備整備等を含めた学校の支出を生徒数で割った金額
- ②入学金・授業料・教材費等の生徒負担額
- ③学校運営・施設整備等に対する公的な補助金の有無

#### 3) 大工職の育成について

- ①卒業時に目指す技能水準
  - ・習得させる技術水準と育成スケジュール
  - ・取得、又は取得を目指す資格等
  - ・技能指導の体制
- ②カリキュラム外での活動・取り組み
  - ・部活動、技能五輪、競技会等
  - ・地域の工務店、建設会社等や職業訓練校等との連携について
- ③入学する生徒の動機
  - ・大工職を志望する生徒の動機

### 1.3.4 専門学校 ヒアリング項目

#### 1) 大工職の輩出状況について

- ①卒業後、大工職として就職した人数
  - ・過去5年程度の実数
- ②就職先を決めた経緯
  - ・求人、紹介、縁故等
- ③就職先での業務内容、可能であればその後の就業状況

#### 2) 生徒一人当たりの育成に係る費用（※1、※2）について

※1. バランスシート（貸借対照表）等に記載される学校運営に係る支出を生徒数で割ったもの

※2. 平成25年度分での算出が困難な場合、平成24年度における費用

- ①生徒一人当たりの年間コスト
  - ・教育サービス提供、学校施設・設備整備等を含めた学校の支出を生徒数で割った金額
- ②入学金・授業料・教材費等の生徒負担額

#### 3) 大工職の育成について

- ①卒業時に目指す技能水準
  - ・習得させる技術水準と育成スケジュール
  - ・取得、又は取得を目指す資格等
  - ・技能指導の体制
- ②カリキュラム外での活動・取り組み
  - ・部活動、技能五輪、競技会等
  - ・地域の工務店、建設会社等や職業訓練校等との連携について
- ③入学する生徒の動機
  - ・大工職を志望する生徒の動機

## 2 調査記録

---

### 2.1 認定職業訓練校

|  |             |           |        |        |        |        |
|--|-------------|-----------|--------|--------|--------|--------|
| 日 時：平成 26 年 3 月  |             | 於：A校（茨城県） |        |        |        |        |
| ヒアリング参加者<br>(敬称略)  | A校          | 職員（事務局）   |        |        |        |        |
|  |             | 樋口祥一      |        |        |        |        |
|  | 株式会社現代計画研究所 | 松井 溪      |        |        |        |        |
| <b>1) 大工職の輩出状況について</b>   |             |           |        |        |        |        |
| <b>①訓練校の課程を修了した人数</b>  |             |           |        |        |        |        |
|  | 年度          | H25 年度    | H24 年度 | H23 年度 | H22 年度 | H21 年度 |
|  | 卒業人数        | 3 人       | 1 人    | 7 人    | 6 人    | 6 人    |
| <b>②就職先を決めた経緯</b>  |             |           |        |        |        |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就職の経緯を直接聞く機会はありません。親が大工の生徒が多いので、親から言われたからという生徒も多いのではないかと。自分から行きたいと会社に掛け合い入る人は多くない。</li> <li>・ 生徒は、1 人親方の大工を親に持つ 2 代目が多い。</li> <li>・ 生徒の年齢層は高校卒業後 1～2 年以内の入校者から 30 歳前後が多い。</li> <li>・ 高校卒業後、就職して 1～2 年目で入校する生徒ばかりではなく、大工経験を数年経て入校する生徒もいる。</li> </ul>   |             |           |        |        |        |        |
| <b>③就職先での業務内容、その後の就業状況</b>   |             |           |        |        |        |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修了後の継続は把握していない。あまり辞めたという話も聞かない。</li> <li>・ 修了翌年の生徒には研修等で声を掛ける機会があるが、その時点では大体継続している。</li> <li>・ 生徒の継続状況は、3 年生 3 名中 2 人辞めている。辞めた生徒は大工を離職し、他分野に移行。</li> <li>・ 生徒の賃金はあまり把握していない。</li> <li>・ 大工の一人あたりの単価は、組合の調査では、1 万 8 千円となっている。実態はこれより低い人も多い。</li> </ul> |             |           |        |        |        |        |
| <b>2) 生徒一人当たりの育成に係る費用について</b>  |             |           |        |        |        |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業主が費用負担。年間約 5 万円。（1 年生 5 万円、2,3 年生 4 万 8 千円）</li> <li>・ その他、研修旅行費などがその時毎に発生。</li> <li>・ 道具は原則として自前持ち。個人の手道具以外の道具、機材は教材費で訓練校に常備している。</li> </ul>   |             |           |        |        |        |        |
| <b>3) 大工職の育成について</b>   |             |           |        |        |        |        |
| <b>①卒業時に目指す技能水準、指導体制</b>   |             |           |        |        |        |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 年制、中卒者以上を対象。訓練日は週 1 回。</li> <li>・ 授業は複式学級型式。教科書は 3 年間で同じものを使用。</li> <li>・ 1 年生と 2,3 年生は時間割を調整して分かれて授業することで、バランスを調整している。</li> <li>・ 指導員 実技 14 人 大工 50 代以上が多い。OB もいる。</li> <li>・ 指導員 学科 2 人 設計事務所経営者 60 代～70 代。</li> </ul>                            |             |           |        |        |        |        |



## ②カリキュラム外での活動・取り組み（部活動、技能五輪、競技会等）

- ・ 工業高校の生徒が、指導員の大工の紹介を通じて、訓練校施設で練習し、技能検定 2 級に合格。地域の学校との直接的な連携は無いが、指導員が工業高校へ指導に行くなどの個人を通じてのネットワークは有る。
- ・ 技能五輪は働きながら挑戦することは難しい。
- ・ 玉掛け等の資格講習は生徒に案内している。仕事の都合もあるので、案内以上は勧められない。

## ③入学する生徒の経緯や動機

- ・ 入学する生徒は主に高校卒業者。工業高校だけでなく、普通科もいる。その他には専門学校、大学卒業者もいる。
- ・ 大工に入職する生徒が少なく、生徒の募集に苦勞している。地元だけでなく、近隣地域からも生徒を受け入れている。
- ・ 生徒の募集に際しては、訓練校から組合の事業主や地域の事業主に新規入職者、若手大工の状況を伺い、勧誘活動を行う。
- ・ 生徒を派遣する事業主は一人親方が多い。

## 4) アンケートについて

・

|  |             |            |  |
|--|-------------|------------|--|
| 日 時：平成 26 年 3 月  |             | 於：B 校（長野県） |  |
| ヒアリング参加者<br>(敬称略)  | B 校         | 職員（事務長）    |  |
|  |             | 樋口祥一       |  |
|  | 株式会社現代計画研究所 | 松井 溪       |  |
| <b>1) 大工職の輩出状況について</b>   |             |            |  |
| <b>①訓練校の課程を修了した人数</b>  |             |            |  |
| ・ 在校生は現在 7 名。（1 年生 3 名、2 年生 2 名、3 年生 2 名）  |             |            |  |
| <b>②就職先を決めた経緯</b>  |             |            |  |
| ・ 1 年生、H26 年度の入校者 3 名。<br>新高卒で入校<br>一人親方の下で修行後、独立を目標に入校<br>親が大工で 2 代目。他分野に就いていたが、継承のため帰郷して入校。                                    |             |            |  |
| ・ 2 年生、現在 2 名<br>新高卒で入校。<br>建設会社に就職して 5 年目。技能と知識の修得のために派遣されてきた。  |             |            |  |
| ・ 3 年生、現在 2 名<br>女性。建設会社に就職。木工科を希望だが休講中のため、入校。<br>工務店の跡継ぎで入校。  |             |            |  |
| <b>③就職先での業務内容、その後の就業状況</b>   |             |            |  |
| ・ 訓練期間中に辞めてしまう生徒は 2～3 年に 1 人程度。入校した生徒は比較的継続して終了している。修了後に辞めた大工の人数は把握していないが、時々話を聞くことがある。その他にも、倒産している会社も多い。倒産後は独立して一人親方で続けている大工もいる。 |             |            |  |
| ・ 生徒の賃金の状況については、あまり聞かないので把握していない。  |             |            |  |
| <b>2) 生徒一人当たりの育成に係る費用について</b>  |             |            |  |
| ・ 生徒が使用する手工具は自前で負担。  |             |            |  |
| ・ 実習で使用する材料は教材費として予算から支給。  |             |            |  |
| <b>3) 大工職の育成について</b>   |             |            |  |
| <b>①卒業時に目指す技能水準、指導体制</b>   |             |            |  |
| ・ 職業訓練指導員会、地元の大手建設会社が母体団体を立ち上げた経緯から、木造在来工法住宅を建てる工程の技術者の養成を目的とした技能学校から始まっている。   |             |            |  |
| ・ 訓練日程は週 1 回木曜日に行う。4～10 月までは 8 時間、11～3 月は 7 時間。  |             |            |  |
| ・ 3 年制の複式学級の為、内容に繰り返しの部分ができるので、教え方が難しい。  |             |            |  |
| ・ 技能の到達目標としては建築大工技能検定 2 級の技能レベル。   |             |            |  |
| ・ チェック表を使用して、個人の習熟度を見きわめる。技能照査だけでなく。中間・進級試験を、実技で年 2 回、学科で年 4 回設けており、生徒の習熟度を図る。試験結果は指導員を交えて会議を行い、指導の方針に役立てている。                    |             |            |  |
| ・ 実技指導員 2 人 年齢は 60 歳以上。  |             |            |  |
| ・ 学科講師 4 人 長野建築士会からの外部講師。木造建築科、左官タイル施工科、建築塗装科で兼任。年齢層は 40 代後半～50 代。   |             |            |  |

## ②カリキュラム外での活動・取り組み（部活動、技能五輪、競技会等）

- ・ 技能五輪はタイル科から出場した生徒がいる。年齢制限や練習時間の確保等が難しいが、木造建築科からも挑戦したい生徒がいれば出したい。
- ・ OB 同士の繋がりとは同級生で個人個人の付き合いくらいではないか。他には職業訓練協会の中の部会で連携はあるようである。

## ③入学する生徒の経緯や動機

- ・ 会員外から入校する生徒もいる。
- ・ 生徒の属性、地域、保険加入状況によって、補助金の支給が変わるため、授業料はそれぞれ差が付けられている。
- ・ 新高卒で入校する生徒は、雇用先の企業から技能、知識の修得のために派遣されている形が多い。
- ・ 他には、同年代の建築大工同士の口コミがきっかけで入校するなど、本人から興味を持って、会社と掛け合って入校する生徒もいる。
- ・ 親が訓練校の OB 大工で、跡取りに入校を勧めるという形もある。
- ・ 生徒の募集方法としては、協会の会員への勧誘、市町村や商工会議所の広報への掲載、新聞や広告の広報活動、オープンキャンパスの実施など。

## 4) アンケートについて

- ・ 金額の質問は表現が違う部分があるので、具体的に書いた方が分かり易い。

|   |             |            |  |
|---|-------------|------------|--|
| 日 時：平成 26 年 3 月   |             | 於：C 校（長野県） |  |
| ヒアリング参加者<br>(敬称略)   | C 校         | 職員（事務局）    |  |
|   |             | 樋口祥一       |  |
|   | 株式会社現代計画研究所 | 松井 溪       |  |
| <b>1) 大工職の輩出状況について</b>  |             |            |  |
| <b>①訓練校の課程を修了した人数</b>   |             |            |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>修了した人数について。今年（H26 年卒）は 1 人。去年（H25 年卒）は 3 人。</li> </ul>   |             |            |  |
| <b>②就職先を決めた経緯</b>   |             |            |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>大工の 2 代目で、30 歳前後の生徒が数名いる。それぞれ他の分野に進んだが、家業を継ぐために帰ってきて、訓練校に通っている。卒業後は、そのまま実家で働く人が多い。</li> <li>生徒が大工を目指す動機としては、親や身内が大工だからという生徒が殆ど。</li> <li>派遣する事業主は地元企業が殆ど。</li> </ul>   |             |            |  |
| <b>③就職先での業務内容、その後の就業状況</b>  |             |            |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>事業主の仕事はプレカットが中心。手刻みの技能を習得させるというよりは、木造建築の基礎を学ばせる目的で通わせているという意識の方が強い。</li> <li>訓練校へ派遣する事業主は、工務店（法人）と一人親方が半々程度。</li> <li>生徒の給料の目安としては日当 6000 円程度。</li> <li>2 代目が多い事もあり、修了後もすぐに辞めてしまう人は少ない。</li> <li>積雪量が多いため、冬期は殆ど仕事が出来ないため、リフォーム工事を行ったり、雪の少ない長野方面等の他地域で仕事をしている大工が多い。</li> </ul>  |             |            |  |
| <b>2) 生徒一人当たりの育成に係る費用について</b>   |             |            |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>訓練生の訓練費用は全て事業主が負担する。</li> <li>実習で使用する個人の道具は、生徒の自前または会社支給。</li> <li>実習に必要な材料は授業料、補助金の予算の中で支給。</li> </ul>  |             |            |  |
| <b>3) 大工職の育成について</b>  |             |            |  |
| <b>①卒業時に目指す技能水準、指導体制</b>  |             |            |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1 年目、2 年目は継手、仕口の加工、木造の基礎的知識。技能検定 3 級の取得。</li> <li>3 年目は大工技能士 2 級の課題内容（四方転び）。</li> <li>訓練日程は、5～12 月の期間は月 2～3 回程度の集合訓練。雪の為に大工仕事ができなくなる 1～3 月の期間は毎日集合訓練を実施。</li> <li>年間で 55 日間の訓練。その他に技能照査や製図で 2 日。集合訓練 440 時間、分散訓練 960 時間。</li> <li>中学卒業者を訓練対象に含めることで、3 年制として門戸を広げている。</li> <li>授業は複式学級形式。3 年間で繰り返し学習することで理解を深める。</li> <li>指導員は 6 名、事務 2 名、その他に校長 1 名、副校長 2 名。</li> <li>指導するのは現役大工で年齢層は 50 代以上が中心。</li> <li>昔は生徒の人数も多かったため、競技大会等で実際に小屋の墨付け、加工から組み立てまで行っていた。</li> </ul> |             |            |  |

## ②カリキュラム外での活動・取り組み（部活動、技能五輪、競技会等）

- ・ 技能五輪は年齢制限も有るため、出していない。
- ・ 認定訓練校の技能コンクールは3年程続けている。
- ・ 以前は他校とソフトボール試合等の交流も有ったが、現在は無い。
- ・ OB間では、現場の応援等の付き合いは有るという話を聞く。

## ③入学する生徒の経緯や動機

- ・ 入校する時期は、工務店等へ就職して、1～2年目が多い。事業主の考え方で1年間様子を見てから入校させる場合もある。
- ・ 生徒は主に高校卒業者が中心だが、大学卒業者、中学卒業者も在籍している。
- ・ 高校卒業した生徒は工業高校よりも、普通科、実業高校が多い。
- ・ 生徒の募集も行うが、修了生の事業所などで、入職する若い人がいたら入校させるという形が多い。
- ・ 訓練校に通うという条件が、入職に有利になるということは無いと思う。
- ・ 就職の面接の時点で訓練校の話もしていると思う。元々訓練校を知っている生徒もいる。
- ・ 生徒の募集の課題は、企業がなかなか求人を出せない状況にある。

## 4) アンケートについて

- ・ 雇用された人が通うため、「就職した卒業生の人数」という表現は正しくないのではないかと。

|   |             |           |  |
|---|-------------|-----------|--|
| 日 時：平成 26 年 3 月   |             | 於：D校（愛知県） |  |
| ヒアリング参加者<br>(敬称略)   | D校          | 職員（事務局長）  |  |
|   |             | 樋口祥一      |  |
|   | 株式会社現代計画研究所 | 松井 溪      |  |
| <b>1) 大工職の輩出状況について</b>  |             |           |  |
| <b>①学年の人数、大工職として就職した人数などについて</b>  |             |           |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 造園科と建築科が中心。かつては 30 人程度いたが、減少してきている。</li> <li>・ 修了生は 1411 人。</li> <li>・ 生徒は建設組合連合の会員で事業所で訓練校に通う。組合員が元修了生で、訓練生を派遣しているという形が多い。</li> <li>・ 土曜日を中心に週 1 回。1400 時間×3 年、中卒以上を対象。（板金、左官は 2 年間）<br/>実態としては高卒の訓練生が多い。2 年間のカリキュラムでは週 2 回で回す必要がある。時間をかけて理解する面もあるため、週 1 回で 3 年間としている。また、中卒を排除すると訓練生の確保や訓練時間の確保が難しくなる。</li> <li>・ 生徒は基本的には組合のエリア内から。他のエリアには他の訓練校へ通う。地域割りの中で訓練校がそれぞれ運営されている。</li> </ul>  |             |           |  |
| <b>③就職先での業務内容、その後の就業状況</b>  |             |           |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入校する生徒の内、卒業時には 2 人程度が辞める。修了した訓練生は離職率は低い。</li> <li>・ 事業所に言われて来ているため、生徒の意識は低い。3 年生の終わり頃になると、仕事も出来るようになってきて、訓練校の OB と修学旅行で寺社仏閣を勉強する機会も有り、真面目になってくる。</li> <li>・ 修了後は社員大工で継続していく人が多く、近年は独立は殆どいない。</li> <li>・ 優秀な生徒でも事業所の仕事を貰いながら独立するという形。若い人を束ねるところまではいっていない。</li> <li>・ 派遣事業主は 20～30 代で独立できた世代。今は若い人を雇い入れて育成することは考え難いかもしれない。仕事も一人で出来る範囲の仕事しかない。</li> <li>・ 組合員における大工の人数は 3 割未満で近年大幅に減少している。内装、太陽光設置、通信・電気など大工ではない業種が多い。</li> </ul> |             |           |  |
| <b>2) 生徒一人当たりの育成に係る費用について</b>   |             |           |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訓練生の日給は 8000 円くらい。月 25 日で 20 万くらい。</li> <li>・ 基本的には事業主負担で 7000 円×12 ヶ月。その他として教科書代等。</li> <li>・ キャリア助成を受ける事業主もある。</li> <li>・ 材料費は授業料に含める。道具は訓練校で準備もするが、基本的には慣れさせるために購入させている。事業所によっては普段使用しない道具もあるので、多少の準備はしている。</li> </ul>   |             |           |  |

### 3) 大工職の育成について

#### ①卒業時に目指す技能水準、指導体制

- ・ 集合訓練は 350 時間。集合訓練では学科を比較的重視している。事業所では学科に伴なって削る加工するなどの実習を行い理解を深める。
- ・ 指導は会員の大工が行う。元役員、支部の推薦で決めている。50～70 代の大工が中心。指導員の高年齢化も進んでいたため、平成 19 年の組織の改編に合わせて指導員も再構成した。
- ・ 技能士 2 級レベルを目指す技能水準としている。
- ・ 規矩術の参考書で授業を行い、知識、加工術は基礎から身に付けている。プレカットが中心の事業所もあるため、訓練校でしか教えられないという必要性がある。

#### ②カリキュラム外での活動・取り組み（部活動、技能五輪、競技会等）

- ・ 技能五人には出してもらうようにしている。年齢が対象になっていれば挑戦するように指導している。毎回 3～4 人が挑戦している。全国大会に出るような場合には、会場を開放して勉強できる体制にしている。地域の工業高校の生徒に対しても練習用に会場を開放している。場所、材料、上（原寸図）、勉強会の支援を行っている。
- ・ 地域の学校や大工志望者との連携は、訓練校が主体となっては行っていない。高校や県から要請があれば指導員の派遣等で対応するようにしている。
- ・ 競技大会の審査員、市のイベントへの出展等にも参加している。
- ・ その他に組合員が独自に指導や育成に出ていることも有るが、訓練校としては関知していない。
- ・ 訓練校を修了した能力の結果として、技能士 2 級を取得させるように指導している。2 級取得者のうち、1 / 3 くらいが 1 級に挑戦している。1 級を持っていても現実に仕事と結びつき難いため、親方達は自分が持っているも若い人に取得させようという意識は低い。

#### ③入学する生徒の経緯や動機

- ・ 事業所に就職後、訓練校へ送り出されるケースが多い。就職して 1 年目か 2 年目に通う。1 年目は本人の適正や仕事に慣れさせて、2 年目から訓練に通わせている事業所もある。
- ・ 訓練生の経歴は、普通科、工業高校、中卒でしばらくフリーター等いろいろといる。訓練校に通い始めるのは 20 歳以下が中心。
- ・ 募集は母体組合の広報、その地区に広報の差し込み、市報等での広報、各事業所への案内、若い人がいる事業所へ案内等。
- ・ 県立の専門校が木造建築科を廃止したこともあり、事業所側にも訓練そのものへの理解がなくなってしまった。

### 4) アンケートについて

・

|  |             |            |        |        |        |
|--|-------------|------------|--------|--------|--------|
| 日 時：平成 26 年 3 月  |             | 於：E 校（愛知県） |        |        |        |
| ヒアリング参加者<br>(敬称略)  | E 校         | 理事長        |        |        |        |
|  |             | 職員（事務局）    |        |        |        |
|  | 株式会社現代計画研究所 | 樋口祥一       |        |        |        |
|  |             | 松井 溪       |        |        |        |
| 1) 大工職の輩出状況について  |             |            |        |        |        |
| ①訓練校の課程を修了した人数   |             |            |        |        |        |
| 年度   | H25 年度      | H24 年度     | H23 年度 | H22 年度 | H21 年度 |
| 卒業生数   | 2 人         | 3 人        | 3 人    | 13 人   | 13 人   |
| ②就職先を決めた経緯   |             |            |        |        |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大工の事を理解して入職してくる若者もいるが、数は少ない。</li> <li>・ 親が大工で、他の事業所で修行するパターンの若者は、大工を理解していて辞める人は少ない。</li> <li>・ 建築科でものづくりに興味を持って入職するパターンの若者も、あまり辞める人はいない。</li> <li>・ 消極的な理由で、周りの環境や成績で工業高校に入学して、安易に求人の中から大工になった生徒は、意欲も低い傾向があり、続くかどうか危ない。</li> </ul>  |             |            |        |        |        |
| ③就職先での業務内容、その後の就業状況  |             |            |        |        |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒を派遣する事業主は、工務店と一人親方で半々程度。</li> <li>・ 修了後、昔は 20 代で棟梁になる人もいた。現在は修了後、独立まで少なくとも 10 年以上。</li> </ul>   |             |            |        |        |        |
| 2) 生徒一人当たりの育成に係る費用について   |             |            |        |        |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間授業料 120,000 円。費用は雇用主が負担。</li> <li>・ 授業料外の個人用の道具購入費は 73,000 円。</li> <li>・ 道具は持っていないものは入校時に購入させて、仕事用と別に訓練校に置かせる。</li> </ul>   |             |            |        |        |        |
| 3) 大工職の育成について  |             |            |        |        |        |
| ①卒業時に目指す技能水準、指導体制  |             |            |        |        |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2 年制の訓練課程。中卒を対象とした 3 年の課程もあるが、現在はいないため、開講していない。</li> <li>・ 工業高校の建築科を卒業後、事業所の入社と同時期に入校して 2 年間の訓練を受けるという流れが一般的。</li> <li>・ 月、火、水、木は事業所訓練（分散訓練）、金、土の週 2 日間は訓練校での訓練というカリキュラム。</li> <li>・ 工業高校で建築を学んだ生徒が工務店に働きながら深く学ぶということを狙いとしているが、工業高校から大工への入職者が減っていること、木造について深く学んでいるわけではないことから、普通科の生徒やドロップアウトした生徒も受け入れている。</li> <li>・ 卒業後に技能士 2 級を受験できるまでの技能を習得する。</li> <li>・ 就職した工務店の仕事内容によって、生徒の技能習得に差が出る。</li> <li>・ 入校時に技能士を取得している生徒はあまりいない。訓練校で訓練しながら技能士を受験する。</li> <li>・ 校舎内の実習場で実習を行う。</li> <li>・ 指導員は 7 人程度。年齢層は主に 50 代後半から 80 代まで。登録数は 0B を含め、それ以上だが、30 代～40 代の現役 0B は忙しくなかなか来られない。学科講師は工業高校の教師や、建築士。</li> </ul> |             |            |        |        |        |



## ②カリキュラム外での活動・取り組み（部活動、技能五輪、競技会等）

- ・ 技能五輪は参加させたいという希望はある。しかし、参加させるためには、練習量が必要なので、働いている事業所に協力してもらっても、忙しいとできない。また、仕事とは直接関係しない技能にあまり集中されても仕事にならなくなってしまうので難しい。それでも給料を払える事業所はなかなか無い。
- ・ 高校への技能指導は殆ど無い。中学校、小学校での職場体験授業に依頼が有れば訓練指導員を派遣している。

## ③入学する生徒の経緯や動機

- ・ 募集方法としては、事業所に対して新卒の募集を問い合わせ、募集を行う事業者がいればハローワークを通して求人票を作成。一方で、工業高校に対して、大工への就職を希望する生徒がいるか情報を問い合わせ、希望者がいる学校へ求人票を出すという形で、高校、事業者の双方に対してアプローチを行う。求人票には、入職後の訓練校への入校を条件として明記する。
- ・ リーマンショック以前は毎年 10 人以上入校していたが、大幅に減少した。近年は徐々に人数が回復してきている。
- ・ 事業所の求人の方が、入職希望者よりも多い。今後は学生に向けて大工のアピールが課題。
- ・ 建築科の生徒であっても、就労条件の良い自動車工場や製造業へ就職する生徒が多い。
- ・ 平均的な就労条件は初任給で額面 17 万程度。
- ・ 生徒の年齢層は主に 18 歳～19 歳で入校する。
- ・ 入校する生徒は殆どが愛知県の地元の工業高校出身の生徒。

## 4) アンケートについて

- ・ 先生の人数の分類では、講師は普段仕事をしており授業のある時間を訓練校で教えてもらう形であるため、常勤、非常勤の分け方はどちらで答えたら良いか迷う。
- ・ 母体団体から、担い手育成の目的で、生徒を派遣する事業所に対して助成を出している。



## 2.2 公共職業能力開発施設

|   |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
|---|-------------|---------------|-----------------|--------|--------|---------|-----|----------|------|--------|--|-----|-----------------|--------|--|-----|-------------|---------|-----|--------|----------|
| 日 時：平成 26 年 3 月   |             | 於：F 校（埼玉県）    |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| ヒアリング参加者<br>(敬称略)   | F 校         | 職員（主任職業訓練指導員） |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
|   |             | 樋口祥一          |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
|   | 株式会社現代計画研究所 | 松井 溪          |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| 1) 大工職の輩出状況について   |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| ①訓練校の課程を修了した人数  |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| 年度  | H25 年度      | H24 年度        | H23 年度          | H22 年度 | H21 年度 |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| 修了生数  | 15 人        | 13 人          | 10 人            | 13 人   | 12 人   |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| 大工就職数   | 15 人        | 10 人          | 8 人             | 9 人    | 9 人    |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| ②就職先を決めた経緯  |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャリア・コンサルティング（年 3 回／人以上）やインターンシップを経て決定。</li> <li>・ 指導員全員がキャリア・コンサルタント証の資格所持</li> <li>・ 訓練生の能力、適性などを総合的に判断しながら、担任が意向調査、履歴書作成や面接受験指導などの支援を行うとともに、訓練生の要望に応じた求人開拓を実施している。</li> <li>・ 応募は当校受付の求人票が主体（その他は縁故） <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成 25 年度：6.3 倍（対象者 15 名、求人件数 30 件、求人数 95 名）</li> <li>○ 平成 24 年度：6.6 倍（対象者 13 名、求人件数 40 件、求人数 86 名）</li> </ul> </li> <li>・ 就職先の選択の傾向 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ハウスメーカーの求人は昔は無かった。近年、求人が増えてきた。</li> <li>○ 訓練生の意識も職人志向から安定性を重視する傾向に変化している。</li> </ul> </li> </ul> |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| ③就職先での業務内容、その後の就業状況   |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>： 建築施工業務（大工職）</li> <li>： 施工管理業務</li> </ul> </li> <li>※平成 25 年度実績は全員大工職、施工管理業務へは数年に 2、3 名程度</li> <li>・ 就職時の初任給：18～20 万程度</li> <li>・ 就職した生徒の継続は調査していないが、1 割程度が辞めた話を耳にする。</li> </ul>  |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| 2) 生徒一人当たりの育成に係る費用について  |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業料（年間） 119,800 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業料外の費用：1 年次（テキスト、道具等）約 100,000          2 年次（検定料等）約 100,000</li> </ul> </li> <li>・ 手工具（かんな、のみ）は個人購入。その他は貸与。</li> <li>・ 埼玉県では運営経費計算書を作成している。他県では必ずしも作成していない。</li> </ul>   |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| 3) 大工職の育成について   |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| ①卒業時に目指す技能水準、指導体制   |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| ● 習得させる技能水準   |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厚生労働省基準及び本県基準時間による学科・実技項目及び時間数。訓練期間を 2 年実施。</li> <li>・ 建築士試験指定科目で定めた科目および時間数（高卒 3 年、中卒 4 年）</li> <li>・ 二級技能検定合格証 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1 年時に三級技能検定（建築大工職種）を受検</li> <li>○ 2 年次に二級技能検定（建築大工職種）を受検</li> <li>○ 実技・学科とも受検し、修了時に二級技能士の資格を持って就職する。</li> </ul> </li> <li>・ 技能照査基準合格</li> <li>・ 資格：カリキュラムの一環として、玉掛け、移動式クレーンを取得。</li> </ul>   |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| ● 指導体制  |             |               |                 |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 熊谷校建築科指導員数 3 名（現場管理業務経験者 1 名、木造現場施工経験者 2 名）</li> <li>・ 熊谷校講師数 5 名 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1200 時限</td> <td>1 名</td> <td>2 年生訓練指導</td> <td>現役大工</td> </tr> <tr> <td>500 時限</td> <td></td> <td>1 名</td> <td>1 年生訓練指導 職員 O B</td> </tr> <tr> <td>100 時限</td> <td></td> <td>1 名</td> <td>技能検定指導 現役大工</td> </tr> <tr> <td>8～16 時限</td> <td>2 名</td> <td>室内装飾実習</td> <td>現室内装飾技能士</td> </tr> </table> </li> </ul>   |             |               |                 |        |        | 1200 時限 | 1 名 | 2 年生訓練指導 | 現役大工 | 500 時限 |  | 1 名 | 1 年生訓練指導 職員 O B | 100 時限 |  | 1 名 | 技能検定指導 現役大工 | 8～16 時限 | 2 名 | 室内装飾実習 | 現室内装飾技能士 |
| 1200 時限   | 1 名         | 2 年生訓練指導      | 現役大工            |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| 500 時限  |             | 1 名           | 1 年生訓練指導 職員 O B |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| 100 時限  |             | 1 名           | 技能検定指導 現役大工     |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |
| 8～16 時限   | 2 名         | 室内装飾実習        | 現室内装飾技能士        |        |        |         |     |          |      |        |  |     |                 |        |  |     |             |         |     |        |          |

## ②カリキュラム外での活動・取り組み（部活動、技能五輪、競技会等）

- ・ 技能五輪については、希望者が地方予選に参加（1・2年）  
選定基準以上で埼玉県の枠に入れば全国大会に出場  
※カリキュラムとして二級技能検定課題（＝五輪予選課題）を訓練として実施（その他の実技「規矩応用実習」）。その延長線として技能五輪地方予選や二級技能検定を受検する。
- ・ 地域工務店とは協力企業制度を提携  
当校と協力して若年技能者の育成に努める目的で登録いただき、現場見学会やインターンシップの受入先として協力いただいている。
- ・ ものづくり大学との連携：大学の施設を借用し、木材の強度実験を実施している。年2回実施（1年次：木材接合部、2年次：耐力壁）
- ・ 組織的なOB会は無いが、地域で就職する生徒も多く、個人同士で繋がり合いはあるように見える。
- ・ 地域の認定訓練校との連携・交流はあまりない。訓練の日程、時間帯が異なるため、技能検定や技能展などで顔を合わせる程度。

## ③入学する生徒の経緯や動機

- ・ ものづくりに興味や関心があり志望する訓練生が大半
- ・ 殆どの生徒は、大工を志望して、学校の進路指導の先生からの紹介で、入学。
- ・ 併せて身につけた技能を活かし社会に貢献したい。
- ・ 親が大工で入学する生徒は少数。
- 施工技術者希望
  - ・ 災害に強い住宅を施工し社会に貢献したい。
  - ・ 技術を身につけ、震災の復興に貢献したい。
  - ・ ものづくりが好きなため、手に職を付けて就職したい。
  - ・ 木の住まいが好きなため、木の長所を生かした家作りに携わりたい。
  - ・ 将来、自分の家を建てたい。
  - ・ 家族の影響（父の様に）など。
- 設計監理希望者
  - ・ 資格を取り、設計士として活躍したい。
  - ・ 設計士として活躍し、将来、地図に載るような建物の設計に携わりたい。
  - ・ 家族の影響（父の様に）など。

## 4) アンケートについて

・

|  |             |             |  |
|--|-------------|-------------|--|
| 日 時：平成 26 年 3 月  |             | 於：G 校（長野県）  |  |
| ヒアリング参加者<br>(敬称略)  | G 校         | 職員（主査訓練指導員） |  |
|  |             | 樋口祥一        |  |
|  | 株式会社現代計画研究所 | 松井 溪        |  |
| <b>1) 大工職の輩出状況について</b>   |             |             |  |
| <b>①学年の人数、大工職として就職した人数などについて</b>   |             |             |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定員は 20 名で募集している。今年度は 8 人、昨年度は 17 人で年によって変動が大きい。新高卒をメインとしているが、2～3 割が 20～30 代の離転職者が入ってきて訓練する。景気が多少良くなると、勉強のために技術専門校に通うよりは就職する若者が多くなる。</li> <li>・ 毎年 10 件程度の求人票がある。今までの実績で求人は出さないが、紹介してもらいたいなどの問合せもある。基本的に地元事業者となっている。</li> <li>・ 昨年度就職した訓練生も 1 / 3 は建設以外の職業（運送業など）を選択する。建設業に就職する生徒の 1 / 3 が大工以外の仕事を選ぶ。（現場監督、内装、鳶など）</li> </ul>  |             |             |  |
| <b>②就職先を決めた経緯</b>  |             |             |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7 月頃に就職活動をはじめ、夏休みに考えさせ、2 学期になると本格的にスタートする。</li> <li>・ 大工という職業を理解しないで入職する生徒が多い。1～2 人は辞める人がいる。建設業に憧れて入ってくるが、実際には覚えることが多いし厳しくて、理想と現実が違ったなど。</li> <li>・ 複数の職人で経営している企業を志望する傾向が強く、一人親方のところはなかなか進まない。</li> </ul>  |             |             |  |
| <b>③就職先での業務内容、その後の就業状況</b>   |             |             |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ボード貼りやクロス等の内装関係が多くなっているが、2～3 割程度が自前で墨付け・加工をやるというところはある。訓練生もそういう就職先を選択したいという希望が多いが、なかなかそういう事業者がいないのが難しい。</li> <li>・ 工務店に就職した訓練生も定着率が低い。給料が安く、仕事もきつく、忙しいと休みがとれないなどで嫌になって辞めてしまう。1 ヶ月経たないで辞めた人もいた。工務店に 9 名就職したが、継続するのは 2～3 人程度と考えている。</li> <li>・ 就職後早期に離職する人は他業種に移り、ある程度継続した人は他の工務店へ移ることが多い。</li> <li>・ 現在も就業している人数を把握しているわけではない。卒業生に聞いたり、就職の問合せ時に耳にする程度。</li> <li>・ 就職先でも高齢の大工が多く、中間の年齢層がいない。指導が 70 代の大工等の場合もある。若い子もまわりにいない等の環境もある。</li> <li>・ 就職後に認定訓練校へ通う場合もある。1 日休んでいくため事業主の負担もあり、現在は派遣を辞めている事業者が多い。工務店も余力がなく、新人を入れたいが、難しい状況がある。</li> </ul> |             |             |  |
| <b>2) 生徒一人当たりの育成に係る費用について</b>  |             |             |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入学金、授業料等は決まっている。そのみで科が運営されているわけではない。</li> <li>・ 生徒が購入するものとしては、刃物類（鋸、のみ。かんな）が全部買うと 9 万円程度。作業服・靴が 1.5 万円、教科書が 2 万円。</li> <li>・ 訓練費用は県から訓練生一人あたり幾らという形で決まっている。その中で実習で使用する材料を買ったりしている。</li> </ul>   |             |             |  |

### 3) 大工職の育成について

#### ①卒業時に目指す技能水準、指導体制

- ・ 専門学科 400 時間（規矩術）、実技 1000 時間（一日 7 時間×200 日、月～金）
- ・ 実技主体であり、建築士よりは大工に重きを置いて実施している訓練。
- ・ 道具の使い方、墨付け、手刻みから開始し、最終的には機械を使うところまで。
- ・ 最後には模擬家屋を建てて訓練を修了する。
- ・ 指導体制としては、専任 1 名、臨時指導員 1 名（大工出身）で 2 名体制。JWCAD の指導で外部から 1 名来てもらっている。長野県は指導員が不足しており、指導体制が強いと言えない状況にある。講師を探すのも現在は苦労している状況がある。
- ・ 事務職員は学校全体、短期課程の訓練の職員もいる。短期課程は建築関係であれば JWCAD、技能検定対策などの内容がある。木造建築科では短期課程の運営に関知していない。

#### ②カリキュラム外での活動・取り組み（部活動、技能五輪、競技会等）

- ・ 訓練期間が 1 年間なので、インターンシップは期間的に難しい。去年は就職面接に行き、土曜日だけアルバイトに来てくれと言われて、行っていた事例は有る。
- ・ 資格としては、技能照査（修了試験、実技・学科）で修了すれば技能士補がもらえる。
- ・ 就職先によるが、卒業後に 2 級技能士を取得する訓練生もいる。
- ・ 若い訓練生は技能五輪に出場するように指導している。成績が良ければ全国大会へ出場する。

#### ③入学する生徒の経緯や動機

- ・ 高卒は母数も多いため、普通科出身が多い。機械科出身や大学で建築を学んだ生徒も入ってくる。
- ・ 毎年何名かは大工の息子がいる。去年は 3 名程度。大工という仕事への理解もあり、定着率は比較的高い。
- ・ 大工の息子以外では、一昔前はものづくりが好きだ、体を動かす仕事がしたいというのが動機となっていた。最近は進路が決まらなくて選択しているケースもある。
- ・ 生徒の募集はハローワーク、高校に回って資料を置いてもらう等

### 4) アンケートについて

・

|   |             |              |  |
|---|-------------|--------------|--|
| 日 時：平成 26 年 3 月   |             | 於：H校（長野県）    |  |
| ヒアリング参加者<br>(敬称略)   | H校          | 職員（建築科訓練指導員） |  |
|   |             | 職員（建築科訓練指導員） |  |
|   | 株式会社現代計画研究所 | 樋口祥一         |  |
|   |             | 松井 溪         |  |
| <b>1) 大工職の輩出状況について</b>  |             |              |  |
| <b>①学年の人数、大工職として就職した人数などについて</b>  |             |              |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 25 年度卒業生 6 名。大工就職者 6 名。平成 24 年度 大工就職者 4 名。</li> <li>主な就職先の職：大工、現場監督、営業、事務経理等。</li> <li>就職率は 100%ではないが、8～9割。</li> <li>大工の就職先は、地域の工務店が多いが一人親方も有り、規模も様々。</li> <li>大工専門コースの就職先は松本エリアが中心。長野、諏訪エリアへの就職も有る。</li> <li>住宅施工総合コースの場合は、内容が幅広いことも有り、地元には拘らなければ神奈川、東京等の他県へ就職する訓練生もいる。</li> <li>平成 26 年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>2 年生 13 名（大工専門コース 8 名、住宅施工総合コース 5 名）</li> <li>1 年生 19 名（新高卒 15 名、その他 30 代以上）</li> </ul> </li> </ul> |             |              |  |
| <b>②就職先を決めた経緯</b>   |             |              |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>訓練校に送られる求人票だけでなく、指導員が訓練生の希望に合うような求人をハローワークやインターネット等で探すこともある。</li> <li>就職活動は 2 年に進級して早い時期から指導しているが、建設業界も幅広いため迷う生徒が多い。</li> </ul>  |             |              |  |
| <b>③就職先での業務内容、その後の就業状況</b>  |             |              |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>刻み、墨付けをしている事業所も一部では有るが、非常に少ない。</li> <li>初任給は 20 万円を割込むくらい。最低賃金に近く、日給月給では約 6000 円。</li> <li>1 年制の時には、修了して就職してから事業所の指示で認定訓練校へ通う生徒もいた。2 年制の訓練の場合は十分だということで行く人は少ない。</li> <li>他の 1 年制の訓練校では、修了後に地域の認定訓練校の 2 年生へ編入できる仕組みの有る地域もある。</li> <li>大工の継続状況は追跡調査は難しい。個人経営が多いことも有り、親方や兄弟子と合うか合わないかというのが大きい。</li> <li>5 年程度経てば、一人親方として独立して普通の家だった仕事ができる。</li> <li>今はハウスメーカーの下請けが多いのではないかと。</li> </ul>   |             |              |  |
| <b>2) 生徒一人当たりの育成に係る費用について</b>   |             |              |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>道具は基本的に各自購入。のみ、かんな、さしがね、のこぎり等で 8 万円程度。教科書代 1 万 7～8 千円。作業服 1 万 8 千円。</li> <li>入学時に 20 万円預かり、2 年間の道具代や教科書、装備代の他、玉掛け、クレーン等の受講料、受験料等も含まれている。</li> <li>入学金約 5600 円。入学検定料約 2000 円。授業料年間 118800 円。</li> </ul>   |             |              |  |



### 3) 大工職の育成について

#### ①卒業時に目指す技能水準、指導体制

- ・ 1年1400時間（2年間で2800時間）。学科400時間、実技1000時間。
- ・ 1年次は共通で訓練を行い、2年次にコースを選択。
- ・ 1年次 道具の扱い方、工作法
- ・ 大工専門コース  
2年次 伝統工法、丸太加工、社寺課題  
大工技術を中心としたコース
- ・ 住宅施工総合コース  
2年次 内装、塗装、CAD、現場管理  
大工だけでなく、建設関係の業務を幅広く学びたいという人向けのコース。
- ・ 1年制で修得を目指す技能水準をベースとして、インターンシップや伝統工法や外装、塗装等の付加的な内容の修得。
- ・ 1年制では、仕事に就いて墨付け・刻みまでは難しいかもしれないが、指示を受ければ大工仕事ができる程度としている。

#### ②カリキュラム外での活動・取り組み（部活動、技能五輪、競技会等）

- ・ 地元の工務店へのインターンは2年次の6～7月にかけて2週間程度、現場実習として実施している。縁故のある訓練生や就職先が決まっている訓練生は、就職先の事業所で実習を行う。その他の生徒は、指導員がインターン先を紹介する等して決める。
- ・ 20歳以下の生徒には、1年次、2年次に技能五輪に挑戦させて技能士補を取得させて、技能照査と合わせて2級技能士を取得できるようにさせる。20歳以上の生徒には、1年次に3級技能士を取得させ、2年次に2級技能士に挑戦するよう指導している。大工専門コース、住宅施工総合コースともに2級大工技能士を基準としている。
- ・ その他の資格としては、インテリアスタイリスト、CAD、住環境コーディネーター、リフォームスタイリスト等に挑戦させている。指導できる部分は指導員が行い、外部から講師を呼んで教えてもらうこともある。
- ・ OB会のような組織的な交流は無い。地域の技術専門校で色々な繋がりを作れたら良いと思うが、個人間の繋がりがしかない。
- ・ 他の校との交流は無いが、長野県職業能力開発協会にて技能五輪の選考会や講習会を取りまとめて行われている。
- ・ 信州伝統大工は実習場や施設の貸し出しをしている。
- ・ 1級大工技能士検定を修了後に受ける生徒もいる。施設で講習も実施している。

#### ③入学する生徒の経緯や動機

- ・ 生徒募集方法：7月頃に募集パンフレットを作成して県下の高校に案内を配布。  
夏頃に体験入校のイベントを開催し、周知を図っている。  
年配向けの訓練生募集はハローワークを通して行っている。
- ・ 建築の入校志願者は近年は倍率が1倍以下である。自動車科の方が人気があり、倍率が高い。
- ・ 新高卒は普通科卒業者が多い。
- ・ 毎年3～4名は親が大工等の縁故での大工志望者。他の10名程度は手に職を付けたい等の理由で入校が多いが、縁故での入校者と比べると明確な目的意識が未だ無いため、途中で辞めてしまう事もあり、指導が難しい。

### 4) アンケートについて

・



## 2.3 工業高校

|   |             |               |  |
|---|-------------|---------------|--|
| 日 時：平成 26 年 3 月   |             | 於：I 校（千葉県）    |  |
| ヒアリング参加者<br>(敬称略)   | I 校         | 教員（全日制 建築科教諭） |  |
|   |             | 教員（全日制 建築科教諭） |  |
|   | 株式会社現代計画研究所 | 樋口祥一          |  |
|   |             | 松井 溪          |  |
| 会社概要：   |             |               |  |
| 1) カリキュラム   |             |               |  |
| <b>①全体の構成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大工養成ではなく、建築士の受験資格や2級施工管理士の受験、住環境福祉コーディネーター等を視野に入れたカリキュラムを組んでいる。</li> <li>・大工技能士はカリキュラム外の部活動（サークル）でやりたいという生徒がいれば、技能士検定の指導をしている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・3級技能士、2級技能士の受験（2級はなかなか難しい）</li> <li>・高校では大工を育成する専門のカリキュラムというものはない。</li> </ul> </li> <li>・県立の工業高校であり、文科省の枠組があり、それに従ってカリキュラムを組む。市川工業の場合、特に資格を重視して組んでいる。</li> </ul>   |             |               |  |
| <b>②木工の授業</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生／全員が軸組模型（1/20）、原寸軸組の墨付け、継ぎ手・仕口加工、組立（実際建てる）</li> <li>・2年生／今年度より、実習授業の中で建築施工大工を実施する。今までは2年生はあまりやってなかった。2年生全員が実習に参加（イスづくり）。全員がローテーションで実習終了後、希望者に対して資格取得（技能検定3級）に向けた実習を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→実習内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・長さの切り出しと組立。今年度からの取り組みなので1回目の様子を見て加工の程度を調整していく。</li> </ul> </li> <li>→技能士実習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・図面引き、墨付け・加工など、技能士3級の内容。コースが別れた後の実習期間は8週くらいになる。足りない時間は放課後を使うことになると考えている。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>・3年生／実習・課題研究。昨年度の取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国ものづくりコンテスト（小屋組の中の一部を制限時間内に墨付け・のこ挽き・ノミで加工、組立）に一部、部活動や興味を持っている生徒が参加する。</li> <li>・被災地支援のイスづくり</li> <li>・校内野球部のブルペン製作</li> </ul> </li> </ul> |             |               |  |
| <b>③卒業後の進路</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題研究の木工班（昨年度3年生） 11名／70名</li> <li>・進路：製材所／1名、住友林業ホームエンジニアリング／1名、東金技術専門校（建築科）／1名 <ul style="list-style-type: none"> <li>→卒業してすぐ大工になるというよりは、基礎的な技術を身につけてより専門性を高める</li> <li>→その他の学生の進路は大学・専門学校（建築専門外の学校もある）。事務など。</li> <li>→就職と進学割合は5：5程度</li> <li>→工務店に就職しても大工ではなく、設計や施工管理で就職しているのが実態である</li> </ul> </li> </ul>  |             |               |  |
| <b>④卒業時に身に付いている技術</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技能検定（3級・2級）＝即戦力ではない。</li> <li>・仕事の中で技術を活かしていくことをより高度な技術を身につけていく。</li> <li>・自分のスキルアップのために、と考えている生徒もいる。将来の選択に活かしていくというイメージを持っている。</li> </ul>  |             |               |  |

## 2) 生徒の動機と進路

### ①生徒の動機

- 最初から大工になりたいという思いを持っている生徒は少なくない。学校のカリキュラムの中で、自分の能力や興味で選択していけるようにしている。
- ・本人の希望と適正を見ながら指導していく。求人状況や環境など、地域による違いがあるかもしれないが、それが一般的な工業高校のスタイルではないか。

### ②進路

- ・本校の現状として、大工関係の就職は少ない。
- ・住友林業は本人が探してきて、就職した。

## 3) 地域との関わりについて

### ①インターンシップ

- ・インターンシップを実施している。対象は2年生で希望者のみ。期間は3～5日で10～20人弱が参加する。
- ・危険な行為は出来ない。現場の見学や施工（測量器械）、設計などの体験が中心となる。
- ・昨年度は工務店や設計事務所などで7社。地元の会社で毎年お世話になっている。
- ・インターンシップの発表会に来て頂き、生徒の体験談などを聞いてもらっている。

## 4) アンケート調査票について

### ①就職後の就業状況について

- ・追跡調査はやっていないので答えられないのではないか。
- ・卒業後の進路は追いかけるが、その後は難しい。

### ②学校運営の費用について

- バランスシートについては、教員は把握できないものである。
- 学校事務の扱いだと思うが、ストレートに答えられるかは疑問。県レベルでオープンにして良いかの判断が必要になるのではないか。
  - こういった内容であれば、公立学校については県に聞く方が良いのではないか。
  - 学校事務と協議が必要であり、回答するための時間が必要であろう。
  - 学校全体の支出については、学科で把握していない。
- ・記入可能な内容は何か
    - 生徒負担（保護者負担）の授業料
    - 実習費・備品代（材料費・道具代など）
    - 上記については学科予算のため、毎年予算が変わる。そのあたりは項目として上げておけば回答は可能である。
    - 道具の所有状況についても回答可能である。
    - 学科の予算であれば、生徒全体を把握する必要はない。

|   |             |            |  |
|---|-------------|------------|--|
| 日 時：平成 26 年 3 月   |             | 於：J 校（愛知県） |  |
| ヒアリング参加者<br>（敬称略）   | J 校         | 教員（建築科）    |  |
|   |             | 樋口祥一       |  |
|   | 株式会社現代計画研究所 | 松井 溪       |  |
| <b>1) 大工職の輩出状況について</b>  |             |            |  |
| <b>①学年の人数、大工職として就職した人数などについて</b>  |             |            |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 年生 建築・土木科 80 人。 2 年生 進級時に選科して 40 人。</li> <li>・ 建築部 14～5 名。学校外の行事に木工作品の出展など。教員が指導している。</li> <li>・ 大工に就職するのは、多くて 4～5 名。<br/>・ 大工育成塾（近年は減少）・認定訓練校・トヨタホーム・住友林業ホームエンジニアリング等。</li> <li>・ 大工以外では、鉄筋・型枠・左官・とび・自営手伝い等。地域の製造関係に進む生徒もいる。就職希望の半数くらいが建築系に進むように努力している。</li> <li>・ 組合の認定訓練校を通じて毎年 20 社程度。大手と言われる規模は殆ど無い。地元の一人親方などもあるが、保護者が不安視して入職は少ない。</li> </ul> |             |            |  |
| <b>②就職先を決めた経緯</b>   |             |            |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入学時の建築・土木科の志望は大工か建築士が殆ど。中学の技術授業でものづくりが好きだという生徒が多い。カリキュラムの中で、様々な経験を通して生徒の幅を広げるような指導を行う。</li> <li>・ 訓練校経由でしか大工職の求人票は回って来ないのが実情。地元工務店に直接就職を働きかけることはない。</li> </ul>   |             |            |  |
| <b>③就職先での業務内容、その後の就業状況</b>  |             |            |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定訓練校を通じての求人内容はプレカットや造作、家具大工等。</li> <li>・ 就業状況は全て把握していないが、各担任に聞いたり、求人依頼を出す際に状況を聞くことはできる。</li> <li>・ 就業して 2 年くらい経つと自分でやらせてもらえる範囲が多くなったという話を聞く。</li> </ul>   |             |            |  |
| <b>2) 生徒一人当たりの育成に係る費用について</b>   |             |            |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運営費については、管理職、事務方で把握しているため分からない。各科によっても実習費が異なるため、単純な形では出て来ないのではないかと。建築科のことだけであれば概算は出てくると思うが、事務、県の許可までの話になる可能性もあり、どの程度まで出せるかは難しい。</li> <li>・ 現場見学なども実施しているため、大工（木工）のみの費用を出すことは難しい。</li> <li>・ 2～3 年生は木工材料費、ケント紙などは実習費として保護者負担で徴収している。徴収して余った分については返金している。</li> </ul>   |             |            |  |

### 3) 大工職の育成について

#### ①卒業時に目指す技能水準、指導体制

- ・ 教諭 5 名、実習教員 2 名（常勤）、非常勤 3、4 名（設計事務所、定時制校教師、再任用終了者等）
- ・ 大工に教えに来てもらうのは、社長クラスでないと時間的に難しい。
- ・ 実習内容としては、木工・施工（木造の建方、解体、ロープワーク）・CAD が全員必修。選択実習として溶接・鉄筋・型枠・図面表現。
- ・ 建方実習：原寸、伝統的な仕口・継手の接合部。
- ・ 実習では広く、浅い内容のため、技術としては高いレベルに達しているとは言えない。もう一度基本から習得する意味で訓練校に行かせるという企業もある。
- ・ 部活動では、毎日 1～2 時間、ものづくりコンテストに出す生徒は 3～4 時間活動を行っている。材料の準備等は先生方がサポートして、生徒も一部で参加する。
- ・ 大工職に就きたいという生徒に対しては専門的にサポートしているが建築部の先生方に負担が掛かってしまうのが実情。

#### ②カリキュラム外での活動・取り組み（部活動、技能五輪、競技会等）

- ・ 愛建共：建築・土木の工事現場の見学可、講師として年 2、3 回派遣して頂き、実技指導をして頂く等、建設業について幅広く対応してもらっている。左官、鉄筋なども含めて、教員のスキルアップ研修なども行っている。
- ・ 現場見学：愛建共の協力で、マンション、公共建築物などの仮囲いがしっかりあって、様々な職種が入っている現場に行かせている。1 年生のうちに見学する。建築の現場・土木の現場を各一つずつお願いしている。県内の 7 校がお世話になっており、毎年 3 校くらいずつ優先して入れてもらえる。
- ・ 連合：全国ものづくりコンテストの愛知県代表を決める際に、審査員の派遣を依頼している。
- ・ 3 級大工技能士の実技指導ができる教員が 2、3 名いるので、積極的に指導している。鉄筋も教員が指導している。型枠は地域の工務店に 1 週間研修に行っている。
- ・ 卒業後については、担任と同窓会、クラス会等がある。卒業生が相談に来ることもある。学年によっては普通科の先生の場合や専門の先生の場合もあるので、まちまちである。

#### ③入学する生徒の経緯や動機

- ・ 入学する生徒は大工か建築士を志望している生徒が殆ど。中学校の技術の授業を通してものづくりが好きだという生徒が多い。
- ・ カリキュラムとしては生徒の幅を広げるような形で指導しており、志望が徐々に決まってくる。
- ・ 建築士になりたい生徒は、高校では求人が少ないので進学していかないと難しい。

### 4) アンケートについて

・

|   |             |                |  |
|---|-------------|----------------|--|
| 日 時：平成 26 年 3 月   |             | 於：K 校（愛知県）     |  |
| ヒアリング参加者<br>（敬称略）   | K 校         | 教員（建築システム科 教諭） |  |
|   |             | 樋口 祥一          |  |
|   | 株式会社現代計画研究所 | 松井 溪           |  |
| <b>1) 大工職の輩出状況について</b>  |             |                |  |
| <b>①学年の人数、大工職として就職した人数などについて</b>  |             |                |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就職する生徒の進路は、職人と技術者に別れる。技術者としては設計事務所、ゼネコンの施工管理、建築設備、建築積算へと進む生徒が多い。職人としては、大工の他に鉄筋工、左官、型枠大工などに進む。</li> <li>・ 1 学年 40 名で、6 割が就職、4 割が進学という割合が近年多い。</li> <li>・ 就職先としては、ほぼ建築業界に就職しており、他の業界へ進む人は殆どいない。</li> <li>・ 大工に就職する生徒は例年 2～3 人程度。就職先としては、住友林業に毎年ではないが、例年 1～2 人程度。その他は地元公務店や一人親方。こだわりのある生徒も多いため、プレカットではなく手刻みがやりたいという生徒の場合は、そのような仕事をしている事業所を訪ねて行くケースが多い。</li> <li>・ 大工に就職する学生は以前からあまり多くはない。近年は、高校進学者が増えていることもあり、技術者育成だけでなく職人育成にも力を入れるようになってきている。</li> </ul> |             |                |  |
| <b>②就職先を決めた経緯</b>   |             |                |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導を受けた生徒は、ある程度の技能を身につけているので、就職先を考える際には仕事の中身を重視して、身に付けた技能を活かせる工務店や親方の下で働きたいという傾向がある。</li> <li>・ 就職ではないが、大工育成塾にも数名進んでいる。</li> </ul>  |             |                |  |
| <b>③就職先での業務内容、その後の就業状況</b>  |             |                |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就職後は職業訓練校に通うという形ではなく、就職先の親方の下で修行する。</li> <li>・ 独立立ちするには、どれだけ早くても 5～7 年程度はかかる。</li> </ul>   |             |                |  |
| <b>2) 生徒一人当たりの育成に係る費用について</b>   |             |                |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入学金などの費用は把握していない。学科事務への相談・許可が必要。</li> <li>・ 学科で実習に係る費用はオープンにできるか不明。</li> </ul>   |             |                |  |
| <b>3) 大工職の育成について</b>  |             |                |  |
| <b>①卒業時に目指す技能水準、指導体制</b>  |             |                |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業の実習の中で、1 年生から全員に 3 級技能士の課題に挑戦させている。</li> <li>・ 2 年生ではコース選択を導入。製図を中心とした実習と実技的なスキルを身に付ける実習で生徒の希望を聞いている。2 年生の実習では、木材加工と測量を中心に行う。3 年生では、木造に限らず鉄筋、型枠、足場、測量という施工に関わる実習を行う。</li> <li>・ 木造技術者育成の観点から、広く浅く知識を持たせるために大工技能を実習している。</li> <li>・ 指導体制。授業、実習は授業担当者。教員は常勤で 7 名。非常勤講師は 3 名。</li> <li>・ 技能五輪などで知り合った各地の指導者を招いて、技能指導を受けている。</li> </ul>  |             |                |  |



## ②カリキュラム外での活動・取り組み（部活動、技能五輪、競技会等）

- ・ 2年生の時に、建設業へ一人1社でインターンを行っている。生徒が自らインターン先を開拓する。就職と結びつけてはいないが、企業側にも受け入れられて翌年就職する生徒も例年何割かいる。
- ・ 授業で興味を持った生徒の中で希望者に技能検定を受検させている。

## ③入学する生徒の経緯や動機

- ・ 大工を志望する生徒は、親が大工という人も多いが、テレビ番組や自分の家を建てた時に見た大工に影響を受けて入る生徒も多い。一方で、親が大工で、子供が同じ道に進むことを嫌がったり、親が苦労している事を知っていて違う道に進む人もいる。
- ・ 技能五輪などの競技に興味を持って、入学する生徒もいるのが現状。大工技能で競技に出たい生徒と、一般的な大工になりたい生徒の間で温度差がある。

## 4) アンケートについて

- ・ アンケート項目の大工の現在については、過去5年程度であれば記憶にある範囲で回答は可能。
- ・ 入学金などの費用は把握していないので、相談が必要。
- ・ 学科にかかる費用はオープンにできるか不明。
- ・ 職員は学科のみで良いか。



## 2.4 専門学校

|  |             |             |  |
|--|-------------|-------------|--|
| 日 時：平成 26 年 3 月  |             | 於：L 校（東京都）  |  |
| ヒアリング参加者<br>(敬称略)  | L 校         | 職員（建築系 学科長） |  |
|  |             | 職員（木造建築科）   |  |
|  | 株式会社現代計画研究所 | 樋口祥一        |  |
|  |             | 松井 溪        |  |
| <b>1) 大工職の輩出状況について</b>   |             |             |  |
| <b>①学年の人数、大工職として就職した人数などについて</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生の約半数が大工職に就職。就職する地域は主に関東圏。</li> <li>大工としての就職先は様々。例として、工務店、ハウスメーカー、パワービルダー、建売、社寺建築、マンション内装大工など。</li> <li>木造建築科の立上げ当初、大工希望者が多数いたため、就職先を確保するため教員が事業所に求人を問い合わせた経緯があり、現在も多様な大工の就職先となっている。</li> <li>近年は木造建築科の就職の実績と知名度が得られてきたため、数社から継続的に求人が得られるようになってきた。大工になる若者が少ない状況なので、大工志望の若者がいると分かれば企業も採用する印象がある。</li> <li>過去に採用してくれた企業では、就職活動の早いうちに説明会をしたり、優秀な生徒から積極的に採用するようになってきたと感じる。</li> <li>大工以外の就職先は、木造建築に限らず現場監督職が多い。その他として建材メーカー等。</li> </ul> |             |             |  |
| <b>②就職先を決めた経緯</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>入学時点の学生は殆ど全員が大工志望だが、勉強していく中で現場監督などへ進路が分かれていく傾向にある。</li> <li>町場はプレカットが多いということは学生も理解している。組立てが中心でも体を動かしたい学生は、ある程度割り切って入職している。</li> <li>道具を使いたい学生は、社寺を中心にやっているような事業所を探して入職している。</li> </ul>  |             |             |  |
| <b>③就職先での業務内容、その後の就業状況</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>就職後の大工の継続は全て把握していない。</li> <li>辞めた話を聞く機会もあるが、各年度で 2、3 人程度。大半は大工を継続している。</li> <li>卒業生が大工として継続していることで企業から求人も続くので、先輩後輩の関係が出来て簡単には辞めない環境もあると思う。</li> <li>卒業生から独立した棟梁は未だいないが、一人親方で建売住宅を年間数棟請負う卒業生もいる。</li> <li>就職先の工務店の方針によって、入職後に認定訓練校に通う卒業生もいる。</li> <li>技能検定の前には集中して練習をさせる方針の企業もある。</li> <li>負担も大きいので入職後もスキルアップを支援してくれる企業は少ない。</li> </ul>   |             |             |  |
| <b>2) 生徒一人当たりの育成に係る費用について</b>  |             |             |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>入学金 200,000。年間授業料 780,000。</li> <li>授業料外に学生が負担する研修、実習費は 2 年間で約 90,000。</li> <li>手道具一式（鑿、鉋、砥石、鋸、差金等）（約 94,000）、作業着等（約 12,000）は入学時に購入。</li> <li>技能検定練習用、実習用に使用する材木費も一部個人負担（約 35,000）。</li> </ul>  |             |             |  |

### 3) 大工職の育成について

#### ①卒業時に目指す技能水準、指導体制

- ・ 木造建築の設計・施工をプロデュースできる人材育成を目的として謳っており、大工養成は本来の主目的ではない。
- ・ カリキュラムでは、木造技能実習は週 1 日。その他は座学及び製図が中心。
- ・ 基本的な手道具の使い方の習得。丸ノコや電動工具は大怪我の恐れも有るため、基礎として学校では手道具を教える。
- ・ 電動工具は仕事の中で、扱い方を身に付けられる。
- ・ 1 年次はカリキュラム内の実習で 3 級建築大工技能士を全員が取得。
- ・ 2 級建築大工技能士は希望者が受検。
- ・ 軸組の部分工作課題。(土台、柱、桁、梁、母屋、垂木、敷居、鴨居、廻り縁、付鴨居、長押)
- ・ 1 年次 伝統建築調査・実測、建方・解体実習を 7 日間実施。全員参加。
- ・ 指導体制：専任 15 名程度(座学も含む)、非常勤 15 名程度(座学も含む)
- ・ 非常勤の実習講師は現役大工。実習時間を確保できる棟梁クラス 60 代以上。
- ・ 建設埼玉に依頼して指導員を紹介、派遣してもらっている。建設埼玉では、認定訓練校、ものづくり大学へも指導員を派遣している。

#### ②カリキュラム外での活動・取り組み(部活動、技能五輪、競技会等)

- ・ 2 級検定は希望者が放課後等の時間で練習を行う。2 級検定は東京都の日程では 1 月末で卒業設計と時期が重なってしまい負担が大きい。埼玉県では 2 月中旬であることが分かり、卒業設計を終えてから本格的に練習して受検するスケジュールにするようになった。
- ・ 他校の施設を借りて、毎年 2 級建築大工技能検定の特訓合宿を行っている。
- ・ 大工技能に関する部活動は無い。
- ・ 若年者ものづくり競技会に、木造建築科から 2 回出場している。
- ・ 建設会社の協力を得て、現場建物見学を実施している。企業と連携してのカリキュラムも今後は引き出していきたい。
- ・ 学校から紹介するインターンシップは行っていないが、生徒各自で 2 年生の夏休みにインターンを行っている。インターン先は生徒が各自で探し、学校にインターンを申請。
- ・ 就職が決まっている生徒に企業が冬休み等を利用してインターン実習を行うこともある。
- ・ 学科の同窓会もあるが、同期の生徒同士で卒業後も個人で繋がっていたり、教員を訊ねてくる卒業生から卒業後の状況を耳にする。
- ・ 学科毎に生徒に取得を推奨する資格を案内している。(丸のこ安全教育、グラインダー、ビジネス能力、3 級建築大工など。)
- ・ 卒業後の講座としては、2 級建築士の講座を卒業時に案内する。木造建築科の卒業後すぐに受検する人は少ない。

#### ③入学する生徒の経緯や動機

- ・ 入学生は主に高校卒業からの進学。普通科の高校からの進学が多く、工業高校からの進学は少数。
- ・ 入学する学生の動機としては、座学の勉強よりも体を動かして職人の技能を身に付けたいという欲求が強い。その中でも大工に興味を持ち、進学先を決めたという流れが多い。昔は大工を志望して建築系の学校へ入学する生徒はいなかったが、近年は増加している。
- ・ 技能を身に付けて、体を動かせる仕事に就きたいという生徒が増えている。親も高校卒業してすぐに働くよりも、専門的な勉強をさせたいのだと思う。

### 4) アンケートについて

・

|  |             |           |  |
|--|-------------|-----------|--|
| 日 時：平成 26 年 3 月  |             | 於：M校（静岡県） |  |
| ヒアリング参加者<br>(敬称略)  | M校          | 教員        |  |
|  |             | 樋口祥一      |  |
|  | 株式会社現代計画研究所 | 松井 溪      |  |
| <b>1) 大工職の輩出状況について</b>   |             |           |  |
| <b>①学年の人数、大工職として就職した人数などについて</b>   |             |           |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単科。全員が大工技能に関わる実習を行う。全寮制。</li> <li>・ 1 学年 20 名前後。4 年制で全校生徒 80 名前後。</li> <li>・ H25 年度は大工就職者 5 人。</li> </ul>   |             |           |  |
| <b>②就職先を決めた経緯</b>  |             |           |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入学時は殆どが大工志望者。4 年間の学習の中で、設計、大工以外にも施工管理などの職種がある事を知り、選択肢を広げて興味を持って進む生徒もいる。</li> <li>・ 大工就職者は全体の 5 割程度。設計監理が 1 割、施工管理が 4 割程度。</li> <li>・ ハウスメーカー志望者は少なく、中小の工務店、一人親方への就職志望者が多い。</li> <li>・ 求人票や、OB、知人の紹介等も行うが、基本的には本人に就職志望先を探して連絡を取らせる。</li> <li>・ ハウスメーカーの下請け工務店への就職は少ない。自前で受注し、伝統工法の住宅を建てる工務店を志望する生徒が多い。</li> <li>・ 最近は社寺建築をする事業者からの求人、問い合わせが多い。職業意識が無く、職人の生活に適応できず辞めてしまう人が多いという。</li> </ul> |             |           |  |
| <b>③就職先での業務内容、その後の就業状況</b>   |             |           |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般的な年明けで 1 人前まで 5 年程度は務める。</li> <li>・ 日当は最初は 6000 円位からスタートするが、割と早く昇給していると思う。</li> <li>・ 大工に入職している生徒は殆どが継続している。5 年以上過去の卒業者は、独立して経営者となる人もおり、大工を継続しているかは追うのは難しい。</li> </ul>  |             |           |  |
| <b>2) 生徒一人当たりの育成に係る費用について</b>  |             |           |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 育成にかかる費用は、入学金、授業料の範囲で運営を行う。</li> <li>・ その他に、全寮制のため寮費が掛かる。</li> <li>・ 道具は入学時に生徒が一式購入。貸与はしない。</li> <li>・ 将来、大工に進まない人も日曜大工程度なら使えるようにする。また、道具の手入れを学ぶ事で、職人としての素養を身に付ける事を意図している。</li> <li>・ 授業に使用する材料は、授業料の中で用意している。カリキュラム外での製作や練習に使用する材料は、授業で使用した廃材等を与えている。地域で出た風倒木を処理した材も使用することがある。</li> </ul>  |             |           |  |

### 3) 大工職の育成について

#### ①卒業時に目指す技能水準、指導体制

- ・ 木造技術者＝棟梁として指示、指導ができる専門技能、知識を持った木造技術者の育成。
- ・ 大工技能に関わる授業は3年生まで
  - ・ 1年次は継手・仕口の製作（技能士3級）
  - ・ 2年次は技能士2級レベルの課題（技能士2級）
  - ・ 3年次は屋根部材、隅木の製作（技能士1級）
- ・ 授業時間は月曜～金曜まで、9時から4時まで。
- ・ 指導体制は常勤で5人、非常勤20名。30代～70代までが指導を行う。
- ・ 日本全国から入校し、全国に分散するため、特定の手法に偏らないカリキュラムとするよう注意している。
- ・ 3級技能士は生徒の9割以上が取得
- ・ 2級技能士は3割～4割程度が取得

#### ②カリキュラム外での活動・取り組み（部活動、技能五輪、競技会等）

- ・ 寮生活の中で、先輩が後輩に対して教える等の徒弟的な関係で技能を吸収していく。
- ・ 玉掛け、移動式クレーン、フォークリフト、小型車両系建設機械などの資格を取得させている。
- ・ 全寮制の利点を活かし、教習所から出張教習を受けて、校内で教習を行う。
- ・ 技能五輪は出したい希望はある。授業時間外で技能五輪の練習をして挑戦したいという生徒が近年は少ないため、出場していない。出場する意志がある学生がいればバックアップする。
- ・ 技能士検定会場となっており、生徒に技能士検定の受検を案内、受付を行う。
- ・ インターンシップは行っていない。夏休み、冬休みに学生が自主的に大工のアルバイト先を探して現場を体験している。
- ・ 地元の建設業との関わり合いはあまり無い。家具の取り付け等のボランティア活動に学生を送り込み、参加した大工と交流させる。技能検定の会場なので、検定員の大工と交流することはある。

#### ③入学する生徒の経緯や動機

- ・ 入学資格および試験。高卒同等の資格。（大検含む）、小論文、デッサン、数学、面接。
- ・ 工業高校出身の生徒は2割程度。その他は普通科、建築外の大学卒業者、社会人等から入学。
- ・ 途中で退学する生徒は僅か。入学時点で木造建築をやりたいという目標が明確なため、自分の都合で辞める比率は少ない。辞める場合は家庭環境の事情等が多い。
- ・ 受験者数は殆ど入学者数と同数。入学試験でふるいを掛けるが、本人の態度を見て判断する。
- ・ 入学者の殆どが事前に見学して入学を決める。
- ・ 成績によっては留年も有る。

### 4) アンケートについて

・





資料編 2

1 次アンケート調査



1次アンケート調査  
大工技能者の育成に関するアンケート調査  
報告書 目次

|      |                   |    |
|------|-------------------|----|
| 1.   | 調査概要              | 1  |
| 1. 1 | 調査の目的             | 1  |
| 1. 2 | 調査の方法             | 2  |
| 1. 3 | 調査対象              | 2  |
| 1. 4 | アンケート調査票          | 3  |
| 2.   | アンケート集計結果         | 10 |
| 2. 1 | 認定職業訓練校           | 10 |
| 2. 2 | 公共職業訓練校           | 34 |
| 2. 3 | 工業高校              | 64 |
| 2. 4 | 専門学校              | 78 |
| 3.   | 分析                | 92 |
| 3. 1 | 技能者の輩出状況および入職状況   |    |
| 3. 2 | 育成にかかる費用および助成について |    |

# 1 調査概要

## 1.1 調査の目的

大工技能者は、国勢調査によると 2005 年から 2010 年の 5 年間で、539,868 人から 402,120 人へと約 14 万人減少しており、年平均で約 3 万人ずつ減少している。

また、60 歳以上の割合も 21%（2005 年）から 28%（2010 年）と急速に高齢化が進んでいる。

一方、新規入植者の数も 2005 年には、15～19 歳で 5,282 人、20～24 歳で 24,596 人であったものが、2010 年では、それぞれ 2,150 人、10,150 人と半減し、かつ、25 歳以上における離職率も 2.6%から 12.2%へと急増している。

|             | 1995年   |        |        | 2000年   |          |        | 2005年   |          |        | 2010年   |          |        |
|-------------|---------|--------|--------|---------|----------|--------|---------|----------|--------|---------|----------|--------|
|             | [人]     | [増減]   | [%]    | [人]     | [増減]     | [%]    | [人]     | [増減]     | [%]    | [人]     | [増減]     | [%]    |
| 総数(15歳以上年齢) | 761,822 | 27,735 | 103.8% | 646,767 | -115,055 | 84.9%  | 539,868 | -106,899 | 83.5%  | 402,120 | -137,748 | 74.5%  |
| 85歳以上       | 106     | -343   | 23.6%  | 174     | -459     | 27.5%  | 103     | -432     | 19.3%  | 130     | -341     | 27.6%  |
| 80～84歳      | 527     | -1400  | 27.3%  | 361     | -1459    | 19.8%  | 368     | -1480    | 19.9%  | 1130    | -2369    | 32.3%  |
| 75～79歳      | 1,820   | -2529  | 41.8%  | 1,848   | -5123    | 26.5%  | 3,499   | -7916    | 30.7%  | 4,670   | -12838   | 26.7%  |
| 70～74歳      | 6,971   | -7696  | 47.5%  | 11,415  | -27698   | 29.2%  | 17,508  | -29010   | 37.6%  | 12,990  | -22605   | 36.5%  |
| 65～69歳      | 39,113  | -17322 | 69.3%  | 46,518  | -43539   | 51.7%  | 35,595  | -27538   | 56.4%  | 29,730  | -28271   | 51.3%  |
| 60～64歳      | 90,057  | -15530 | 85.3%  | 63,133  | -23064   | 73.2%  | 58,001  | -19328   | 75.0%  | 65,140  | -23928   | 73.1%  |
| 55～59歳      | 86,197  | -3223  | 96.4%  | 77,329  | -11752   | 86.8%  | 89,068  | -12406   | 87.8%  | 72,310  | -18336   | 79.8%  |
| 50～54歳      | 89,081  | 2860   | 103.3% | 101,474 | -11794   | 89.6%  | 90,646  | -8550    | 91.4%  | 44,780  | -8717    | 83.7%  |
| 45～49歳      | 113,268 | 2161   | 101.9% | 99,196  | -8907    | 91.8%  | 53,497  | -5077    | 91.3%  | 29,690  | -6050    | 83.1%  |
| 40～44歳      | 108,103 | 984    | 100.9% | 58,574  | -5764    | 91.0%  | 35,740  | -3834    | 90.3%  | 29,950  | -7053    | 80.9%  |
| 35～39歳      | 64,338  | 1421   | 102.3% | 39,574  | -5572    | 87.7%  | 37,003  | -4642    | 88.9%  | 41,540  | -6567    | 86.3%  |
| 30～34歳      | 45,146  | 2730   | 106.4% | 41,645  | -2799    | 93.7%  | 48,107  | -4193    | 92.0%  | 36,170  | -4685    | 88.5%  |
| 25～29歳      | 44,444  | 9628   | 127.7% | 52,300  | -907     | 98.3%  | 40,855  | -1097    | 97.4%  | 21,590  | -3006    | 87.8%  |
| 20～24歳      | 53,207  | 36550  | 319.4% | 41,952  | 22508    | 215.8% | 24,596  | 13,322   | 218.2% | 10,150  | 4868     | 192.2% |
| 15～19歳      | 19,444  | 19,444 |        | 11,274  | 11,274   |        | 5,282   | 5,282    |        | 2,150   | 2,150    |        |

このような状況の中で、国土交通省住宅局木造住宅推進室は、平成 24 年度より木造住宅業界から委員にお集まり頂き「木造技能者等の育成に係る調査検討委員会」を組織し、育成に向けた検討を行っている。

国勢調査では、上記のような結果となっているが、大工技能者の新規入職者の過半を担っていると考えられる職業訓練校や工業高校等の専門教育機関における大工技能者の育成状況を把握する目的で、本調査を行った。

## 1.2 調査の方法

2013年12月にアンケート調査票を発送し、アンケート調査を行った。加えて、認定職業訓練校の数校にはヒアリングを行った。

## 1.3 調査対象

大工技能者の育成に関わると考えられる認定職業訓練校、公共職業訓練校、工業高校、専門学校を対象とした。

それぞれの分類と、本調査での対象については下記の通り。

### ● 認定職業訓練校

複数の事業所が職業訓練協会を設立、知事の認可を受けて運営する職業訓練施設。事業所は入社した従業員を仕事をしながら必要な知識や技能を学ばせる。業界団体や雇用主が技術習得のために入校させることが多い。

本調査では、全建総連および厚生労働省のウェブサイト等から建設関連の訓練校を特定し、建築科、木造建築科等の大工技能の内容が含まれる訓練校を対象とした。なお、技能士取得等を目的とした短期訓練は対象としていない。

### ● 公共職業訓練校

主に雇用保険を受給している求職者の方を対象に、就職に必要な技能及び知識を習得するための訓練を無料（テキスト代等は自己負担）で実施。

また、在職労働者や高等学校卒業の方などを対象とした高度な技能及び知識を習得するための訓練も実施（原則、有料）。

本調査では、短期課程は対象としてない。普通課程、応用課程、専門課程等の建築科、木造建築科、住居環境科、住宅リフォーム技術科等の手道具や電動工具の基礎的な使用方法がカリキュラムに含まれていると思われる学科を有する訓練校を広く対象とした。

### ● 工業高校

主に工業や産業についての専門技術や知識を習得することを目的とする高等学校。本調査では、建築学科、建築デザイン科等の建築系学科を設置する学校を広く対象としてアンケート調査票を送付した。

### ● 専門学校

専門学校は、専門課程を置く専修学校である。

本調査では建築学科、建築デザイン科等の建築系学科を設置する学校を広く対象としてアンケート調査票を送付した。

上記の分類に基づき、抽出した対象に対して 2013 年 12 月にアンケート調査票を送付した。  
 発送票数と回答件数は以下の通り。

| 分類      | アンケート票<br>発送票数 | 回答 件数<br>(対象コース複数も含む) | 回答拒否 件数<br>(閉校・大工育成なし等) | 回答無し 件数 |
|---------|----------------|-----------------------|-------------------------|---------|
| 認定職業訓練校 | 130            | 73                    | 2                       | 56      |
| 公共職業訓練校 | 117            | 67                    | 14                      | 38      |
| 工業高校    | 154            | 85                    | 4                       | 68      |
| 専門学校    | 53             | 17                    | 2                       | 39      |
| 合計      | 454            | 242                   | 22                      | 201     |

## 1.4 調査票

前節での分類は、訓練生の雇用状態、年齢、運営主体等がそれぞれ異なることから、調査票は、認定職業訓練校用、公共職業訓練校用、工業高校および専門学校用の 3 種類を作成した。

それぞれのアンケート調査票については次項の通り。

## 大工技能者の育成に関するアンケート調査

認定訓練校 御中

大工技能者の育成に関するアンケート調査に御協力いただけますように、よろしくお願い申し上げます。  
記入して頂いた調査票は、12月15日（日）までに FAX:03-3994-8603 又は裏面のお問合せ先に御返答下さい。

課程・学科・コース名 \_\_\_\_\_

（関連コースが複数の場合は、お手数ですが、用紙をコピーして御回答ください）

- ① 木造建築科または建築科の延べ修了者数（ \_\_\_\_\_ 人）      ② 母体団体の構成事業主の数（ \_\_\_\_\_ ）
- ③ 近年、木造建築科または建築科を卒業した生徒数（入学時の人数）についてお答え下さい。  
2011年 \_\_\_\_\_ 人（ \_\_\_\_\_ 人）、2012年 \_\_\_\_\_ 人（ \_\_\_\_\_ 人）、2013年 \_\_\_\_\_ 人（ \_\_\_\_\_ 人）、2014年（見込） \_\_\_\_\_ 人（ \_\_\_\_\_ 人）
- ④ 現在の生徒の雇用関係についてお答え下さい。
- |                              |                           |
|------------------------------|---------------------------|
| 1. 訓練校を運営する事業主に雇用されている大工     | (1年 _____ 人)、(2年 _____ 人) |
| 2. 組合等母体団体に所属する事業主に雇用されている大工 | (1年 _____ 人)、(2年 _____ 人) |
| 3. 組合等菩提単体に所属する事業主（一人親方等）    | (1年 _____ 人)、(2年 _____ 人) |
| 4. その他（ _____ ）              | (1年 _____ 人)、(2年 _____ 人) |
- ⑤ 各年度の訓練校卒業時点での進路についてお答え下さい。
- 2011年
- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 所属する工務店で継続（ _____ 人） | 2. 他の工務店へ移動（ _____ 人）   |
| 3. 独立・一人親方（ _____ 人）    | 4. 他の職種へ転職・離職（ _____ 人） |
- 2012年
- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 所属する工務店で継続（ _____ 人） | 2. 他の工務店へ移動（ _____ 人）   |
| 3. 独立・一人親方（ _____ 人）    | 4. 他の職種へ転職・離職（ _____ 人） |
- 2013年
- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 所属する工務店で継続（ _____ 人） | 2. 他の工務店へ移動（ _____ 人）   |
| 3. 独立・一人親方（ _____ 人）    | 4. 他の職種へ転職・離職（ _____ 人） |
- 2014年（見込）
- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 所属する工務店で継続（ _____ 人） | 2. 他の工務店へ移動（ _____ 人）   |
| 3. 独立・一人親方（ _____ 人）    | 4. 他の職種へ転職・離職（ _____ 人） |
- ⑥ 生徒の募集は主にどのように行っていますか。（あてはまるものに○。今年度の人数についてお答え下さい）
- |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 組合等母体団体を通じて募集（ _____ 人） | 4. 公共職業訓練校を通じて募集（ _____ 人） |
| 2. 工業高校を通じて募集（ _____ 人）    | 5. その他（ _____ ）（ _____ 人）  |
| 3. 専門学校を通じて募集（ _____ 人）    |                            |
- ⑦ 一人あたりの訓練にかかるおおよその経費等についてお答え下さい。
- 訓練期間（ \_\_\_\_\_ 年）
- 一人あたりの総額  
（1年間の運営費総額（補助対象経費および補助対象外経費）を在籍訓練生総数で除して一人あたりの経費を算出して下さい。）（ \_\_\_\_\_ 円）
- 事業主の負担額（維持費（授業料）・入学金等の総額）（ \_\_\_\_\_ 円）
- 組合等の負担額  
（組合等母体団体の運営費補助を在籍訓練生総数で除して算出して下さい。）（ \_\_\_\_\_ 円）
- ⑧ 訓練に係る補助金の名目についてお答え下さい。
- 訓練校を運営する事業主、組合等母体団体への補助金
- |                  |               |
|------------------|---------------|
| （名称、交付者： _____ ） | （金額： _____ 円） |
| （名称、交付者： _____ ） | （金額： _____ 円） |

■訓練校へ生徒を派遣する事業主への補助金

(名称、交付者: ) (金額: 円)

(名称、交付者: ) (金額: 円)

■訓練生への補助金

(名称、交付者: ) (金額: 円)

(名称、交付者: ) (金額: 円)

⑨指導者についてお答え下さい。

■ 指導者の総数 ( 人)

1) 大工経験者 ( 人)

2) 現場監督経験者 ( 人)

3) 設計経験者 ( 人)

4) その他 ( 職 ) ( 人)

⑩カリキュラム・取組内容についてお答え下さい。

1) カリキュラムの改訂はどのくらいの頻度で行われていますか。(下欄のあてはまるもの1つに○をつけてください。)

1. 1年毎 2. 2年毎 3. 3年毎 4. 4年毎 5. それ以上

2) 訓練科の必須科目以外に、独自の取組み、実習がありましたらお答えください。

(あてはまるものに○をつけてください。複数回答可)

1. 木工教室の開催

5. 資格取得の奨励・支援制度

2. 現場見学会

6. 外部講師による講義・実習

3. プレカット工場見学

7. その他 ( )

4. 課題作品の展示

⑪ 木材加工、木造に関して、カリキュラムの中で経験、習得する技能についてお答え下さい。

(あてはまるものに○をつけてください。複数回答可)

1. 主な樹種・材種の知識

9. 切妻小屋組みの製作

2. 手道具の手入れ・取扱い技能

(建築大工技能検定3級程度)

3. 電動工具の手入れ・取扱い技能

11. 柱差し小屋組の製作

4. 基本的な継手・仕口の墨付け、刻み

(建築大工技能検定2級程度)

5. 軸組模型の製作

11. 柱立て四方転びの製作

6. 伏図の作成

(建築大工技能検定2級程度)

7. 建具、家具の製作

12. 振隅木小屋組の製作

8. 構造材の組立、建方

(建築大工技能検定1級程度)

9. 建物を見て、構造形式が判断できるか

13. その他 ( )

⑫ カリキュラムの中で、取得を勧めている資格をお答えください。(あてはまるものに○をつけてください。複数回答可)

1. 建築大工技能士3級

10. 建設業経理事務士

2. 建築大工技能士2級

11. トレース技能検定

3. 建築大工技能士1級

12. 情報技術検定

4. 木造建築士

13. 計算技術検定

5. 2級建築士

14. 玉掛け作業者

6. 2級建築施工管理技士

15. 足場の組立て等作業主任者

7. 測量士補

16. 木造建築物の組立て作業主任者

8. 建築CAD検定

17. 宅地建物取引主任者資格

9. 福祉住環境コーディネーター

18. その他 ( )

⑬ カリキュラム・教材の内容がわかる資料があれば、送付お願い致します。

<御協力ありがとうございました>

(お問合せ先)

株式会社 現代計画研究所 (担当: 松井)

〒176-0012

東京都練馬区豊玉北 6-4-4-201

TEL: 03-3994-8601 FAX: 03-3994-8603



## 大工技能者の育成に関するアンケート調査

公共訓練校 御中

大工技能者の育成に関するアンケート調査に御協力いただけますように、よろしくお願い申し上げます。  
記入して頂いた調査票は、12月15日(日)までに FAX:03-3994-8603 又は裏面のお問合せ先に御返答下さい。

課程・学科・コース名： \_\_\_\_\_

- ① 木造建築科または建築科の延べ修了者数 ( \_\_\_\_\_ 人)
- ② 近年、木造建築科、建築科等を卒業した生徒数(入学時の人数)についてお答え下さい。
- 短期課程・建築科  
2011年 人( \_\_\_\_\_ 人)、 2012年 人( \_\_\_\_\_ 人)、 2013年 人( \_\_\_\_\_ 人)、 2014年(見込) 人( \_\_\_\_\_ 人)
- 普通課程・木造建築科  
2011年 人( \_\_\_\_\_ 人)、 2012年 人( \_\_\_\_\_ 人)、 2013年 人( \_\_\_\_\_ 人)、 2014年(見込) 人( \_\_\_\_\_ 人)
- 専門課程・建築科  
2011年 人( \_\_\_\_\_ 人)、 2012年 人( \_\_\_\_\_ 人)、 2013年 人( \_\_\_\_\_ 人)、 2014年(見込) 人( \_\_\_\_\_ 人)
- 応用課程・建築施工システム技術科  
2011年 人( \_\_\_\_\_ 人)、 2012年 人( \_\_\_\_\_ 人)、 2013年 人( \_\_\_\_\_ 人)、 2014年(見込) 人( \_\_\_\_\_ 人)
- ③ ①の内、卒業後の進路が就職の人数についてお答え下さい。
- 短期課程・建築科  
2011年 \_\_\_\_\_ 人、2012年 \_\_\_\_\_ 人、2013年 \_\_\_\_\_ 人、2014年(見込) \_\_\_\_\_ 人
- 普通課程・木造建築科  
2011年 \_\_\_\_\_ 人、2012年 \_\_\_\_\_ 人、2013年 \_\_\_\_\_ 人、2014年(見込) \_\_\_\_\_ 人
- 専門課程・建築科  
2011年 \_\_\_\_\_ 人、2012年 \_\_\_\_\_ 人、2013年 \_\_\_\_\_ 人、2014年(見込) \_\_\_\_\_ 人
- 応用課程・建築施工システム技術科  
2011年 \_\_\_\_\_ 人、2012年 \_\_\_\_\_ 人、2013年 \_\_\_\_\_ 人、2014年(見込) \_\_\_\_\_ 人
- ④ ②の内、工務店等に就職した人数についてお答え下さい。
- 短期課程・建築科  
2011年 \_\_\_\_\_ 人、2012年 \_\_\_\_\_ 人、2013年 \_\_\_\_\_ 人、2014年(見込) \_\_\_\_\_ 人
- 普通課程・木造建築科  
2011年 \_\_\_\_\_ 人、2012年 \_\_\_\_\_ 人、2013年 \_\_\_\_\_ 人、2014年(見込) \_\_\_\_\_ 人
- 専門課程・建築科  
2011年 \_\_\_\_\_ 人、2012年 \_\_\_\_\_ 人、2013年 \_\_\_\_\_ 人、2014年(見込) \_\_\_\_\_ 人
- 応用課程・建築施工システム技術科  
2011年 \_\_\_\_\_ 人、2012年 \_\_\_\_\_ 人、2013年 \_\_\_\_\_ 人、2014年(見込) \_\_\_\_\_ 人
- ⑤ 工務店、ハウスメーカー等からの大工職への求人がありますか。
- 1) 工務店  
2011年 \_\_\_\_\_ 件、2012年 \_\_\_\_\_ 件、2013年 \_\_\_\_\_ 件、2014年(見込) \_\_\_\_\_ 件
- 2) ハウスメーカー等  
2011年 \_\_\_\_\_ 件、2012年 \_\_\_\_\_ 件、2013年 \_\_\_\_\_ 件、2014年(見込) \_\_\_\_\_ 件
- ⑥ 訓練生が受けられる主な補助金等の名目についてお答え下さい。
- 訓練生への補助金  
(名称、交付者： \_\_\_\_\_) (金額： \_\_\_\_\_ 円)  
(名称、交付者： \_\_\_\_\_) (金額： \_\_\_\_\_ 円)

⑦ 指導者についてお答え下さい。

- 指導者の総数 ( ) 人
- |            |       |              |       |
|------------|-------|--------------|-------|
| 1) 大工経験者   | ( ) 人 | 3) 設計経験者     | ( ) 人 |
| 2) 現場監督経験者 | ( ) 人 | 4) その他 ( ) 職 | ( ) 人 |

⑧カリキュラム・取組内容についてお答え下さい。

- 1) カリキュラムの改訂はどのくらいの頻度で行われていますか。  
(下欄のあてはまるもの1つに○をつけてください。)
1. 1年毎 2. 2年毎 3. 3年毎 4. 4年毎 5. それ以上
- 2) 訓練科の必須科目以外に、独自の取組み、実習がありましたらお答えください。  
(あてはまるものに○をつけてください。複数回答可)
- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 1. 木工教室の開催   | 5. 資格取得の奨励・支援制度 |
| 2. 現場見学会     | 6. 外部講師による講義・実習 |
| 3. プレカット工場見学 | 7. その他 ( )      |
| 4. 課題作品の展示   |                 |

⑨ 木材加工、木造に関して、カリキュラムの中で経験、習得する技能についてお答え下さい。

- (あてはまるものに○をつけてください。複数回答可)
- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| 1. 主な樹種・材種の知識        | 9. 切妻小屋組みの製作   |
| 2. 手道具の手入れ・取扱い技能     | (建築大工技能検定3級程度) |
| 3. 電動工具の手入れ・取扱い技能    | 11. 柱差し小屋組みの製作 |
| 4. 基本的な継手・仕口の墨付け、刻み  | (建築大工技能検定2級程度) |
| 5. 軸組模型の製作           | 11. 柱立て四方転びの製作 |
| 6. 伏図の作成             | (建築大工技能検定2級程度) |
| 7. 建具、家具の製作          | 12. 振隅木小屋組みの製作 |
| 8. 構造材の組立、建方         | (建築大工技能検定1級程度) |
| 9. 建物を見て、構造形式が判断できるか | 13. その他 ( )    |

⑩ カリキュラムの中で、取得を勧めている資格をお答えください。

- (あてはまるものに○をつけてください。複数回答可)
- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 1. 建築大工技能士3級     | 10. 建設業経理事務士       |
| 2. 建築大工技能士2級     | 11. トレース技能検定       |
| 3. 建築大工技能士1級     | 12. 情報技術検定         |
| 4. 木造建築士         | 13. 計算技術検定         |
| 5. 2級建築士         | 14. 玉掛け作業員         |
| 6. 2級建築施工管理技士    | 15. 足場の組立て等作業主任者   |
| 7. 測量士補          | 16. 木造建築物の組立て作業主任者 |
| 8. 建築CAD検定       | 17. 宅地建物取引主任者資格    |
| 9. 福祉住環境コーディネーター | 18. その他 ( )        |

⑪ カリキュラム・教材の内容がわかる資料があれば、送付お願い致します。

<御協力ありがとうございました>

(お問合せ先)

株式会社 現代計画研究所 (担当: 松井)

〒176-0012

東京都練馬区豊玉北 6-4-4-201

TEL: 03-3994-8601 FAX: 03-3994-8603

## 大工技能者の育成に関するアンケート調査

工業高校・専門学校 御中

大工技能者の育成に関するアンケート調査に御協力いただけますように、よろしくお願い申し上げます。  
記入して頂いた調査票は、12月15日(日)までに FAX:03-3994-8603 又は裏面のお問合せ先に御返答下さい。

学科・コース名:

(定時制課程等、関連する学科、コースが複数の場合、コピーして御回答下さい)

- ① 建築学科の延べ修了者数 ( ) 人
- ② 近年、建築学科を卒業した生徒数(入学時の人数)についてお答え下さい。  
2011年 人( )人、2012年 人( )人、2013年 人( )人、2014年(見込) 人( )人
- ③ ①の内、卒業後の進路が就職の人数についてお答え下さい。  
2011年 人、2012年 人、2013年 人、2014年(見込) 人
- ④ ②の内、工務店に就職した人数についてお答え下さい。  
2011年 人、2012年 人、2013年 人、2014年(見込) 人
- ⑤ ①の内、職業能力開発校(建築科または木造建築科)に進学した人数についてお答え下さい。  
2011年 人、2012年 人、2013年 人、2014年(見込) 人
- ⑥ ハウスメーカー、工務店等からの大工職への求人がありますか。  
1) 工務店  
2011年 件、2012年 件、2013年 件、2014年(見込) 件  
2) ハウスメーカー  
2011年 件、2012年 件、2013年 件、2014年(見込) 件
- ⑦ 建築学科の科目を担当する指導者についてお答え下さい。  
■ 指導者の総数 ( ) 人  
1) 大工経験者 ( ) 人  
2) 現場監督経験者 ( ) 人  
3) 設計経験者 ( ) 人  
4) その他 ( ) 職 ( ) 人
- ⑧ カリキュラム・取組内容についてお答え下さい。  
1) カリキュラムの改訂はどのくらいの頻度で行われていますか。  
(下欄のあてはまるもの1つに○をつけてください。)  
1. 1年毎 2. 2年毎 3. 3年毎 4. 4年毎 5. それ以上  
2) 建築学科の必須科目以外に、独自の取組み、実習がありましたらお答えください。  
(あてはまるものに○をつけてください。複数回答可)  
1. 木工教室の開催  
2. 現場見学会  
3. プレカット工場見学  
4. 課題作品の展示  
5. 資格取得の奨励・支援制度  
6. 外部講師による講義・実習  
7. その他 ( )

⑨ 木材加工、木造に関して、カリキュラムの中で経験、習得する技能についてお答え下さい。

(あてはまるものに○をつけてください。複数回答可)

- |                      |                                  |
|----------------------|----------------------------------|
| 1. 主な樹種・材種の知識        | 9. 切妻小屋組みの製作<br>(建築大工技能検定3級程度)   |
| 2. 手道具の手入れ・取扱い技能     | 11. 柱差し小屋組の製作<br>(建築大工技能検定2級程度)  |
| 3. 電動工具の手入れ・取扱い技能    | 11. 柱立て四方転びの製作<br>(建築大工技能検定2級程度) |
| 4. 基本的な継手・仕口の墨付け、刻み  | 12. 振隅木小屋組の製作<br>(建築大工技能検定1級程度)  |
| 5. 軸組模型の製作           | 13. その他 ( )                      |
| 6. 伏図の作成             |                                  |
| 7. 建具、家具の製作          |                                  |
| 8. 構造材の組立、建方         |                                  |
| 9. 建物を見て、構造形式が判断できるか |                                  |

⑩ カリキュラムの中で、取得を進めている資格をお答えください。

(あてはまるものに○をつけてください。複数回答可)

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 1. 建築大工技能士3級     | 10. 建設業経理事務士       |
| 2. 建築大工技能士2級     | 11. トレース技能検定       |
| 3. 建築大工技能士1級     | 12. 情報技術検定         |
| 4. 木造建築士         | 13. 計算技術検定         |
| 5. 2級建築士         | 14. 玉掛け作業者         |
| 6. 2級建築施工管理技士    | 15. 足場の組立て等作業主任者   |
| 7. 測量士補          | 16. 木造建築物の組立て作業主任者 |
| 8. 建築CAD検定       | 17. 宅地建物取引主任者資格    |
| 9. 福祉住環境コーディネーター | 18. その他 ( )        |

⑪ カリキュラム・教材の内容がわかる資料があれば添付をお願い致します。

<御協力ありがとうございました>

(お問合せ先)

株式会社 現代計画研究所 (担当: 松井)

〒176-0012

東京都練馬区豊玉北 6-4-4-201

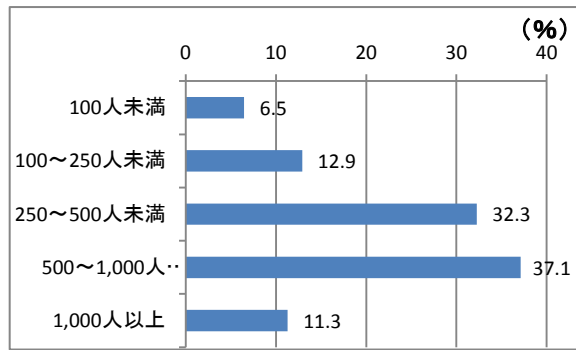
TEL: 03-3994-8601 FAX: 03-3994-8603

## 認定職業訓練校

調査名 [①認定職業訓練校]

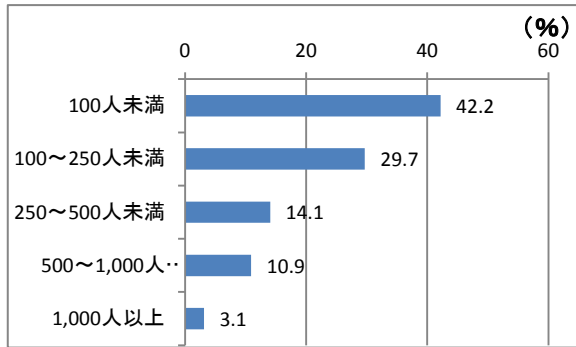
①木造建築科または建築科の延べ修了者数

| No. | カテゴリー名       | n      | %     |
|-----|--------------|--------|-------|
| 1   | 100人未満       | 4      | 6.5   |
| 2   | 100～250人未満   | 8      | 12.9  |
| 3   | 250～500人未満   | 20     | 32.3  |
| 4   | 500～1,000人未満 | 23     | 37.1  |
| 5   | 1,000人以上     | 7      | 11.3  |
|     | 不明           | 12     |       |
|     | 全体           | 62     | 100.0 |
|     | 平均           | 579.7人 |       |



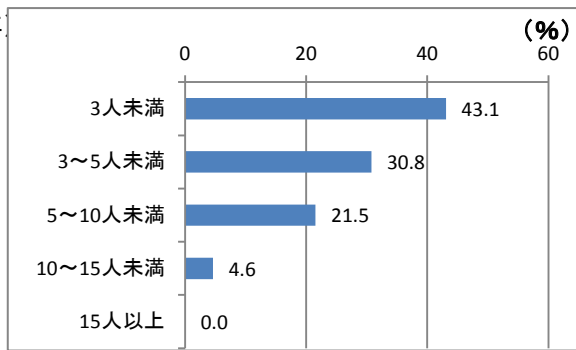
②母体団体の構成事業主の数

| No. | カテゴリー名       | n      | %     |
|-----|--------------|--------|-------|
| 1   | 100人未満       | 27     | 42.2  |
| 2   | 100～250人未満   | 19     | 29.7  |
| 3   | 250～500人未満   | 9      | 14.1  |
| 4   | 500～1,000人未満 | 7      | 10.9  |
| 5   | 1,000人以上     | 2      | 3.1   |
|     | 不明           | 10     |       |
|     | 全体           | 64     | 100.0 |
|     | 平均           | 276.0人 |       |



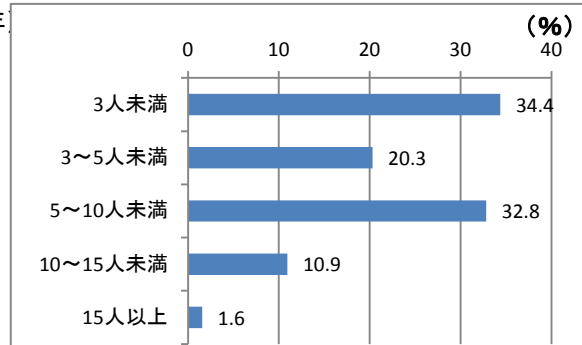
③木造建築科または建築科を卒業した生徒数 (2011年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 28   | 43.1  |
| 2   | 3～5人未満   | 20   | 30.8  |
| 3   | 5～10人未満  | 14   | 21.5  |
| 4   | 10～15人未満 | 3    | 4.6   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 9    |       |
|     | 全体       | 65   | 100.0 |
|     | 平均       | 3.3人 |       |



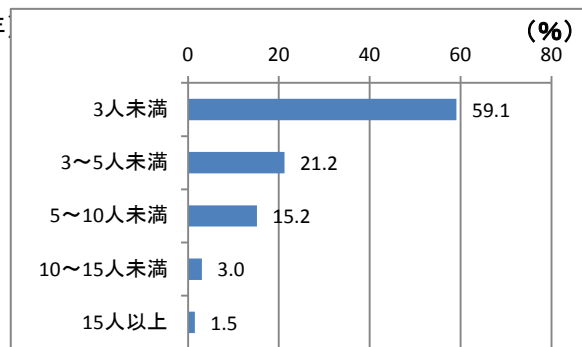
③木造建築科または建築科に入学時した人数（2011年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 22    | 34.4  |
| 2   | 3～5人未満   | 13    | 20.3  |
| 3   | 5～10人未満  | 21    | 32.8  |
| 4   | 10～15人未満 | 7     | 10.9  |
| 5   | 15人以上    | 1     | 1.6   |
|     | 不明       | 10    |       |
|     | 全体       | 64    | 100.0 |
|     | 平均       | 4.5 人 |       |



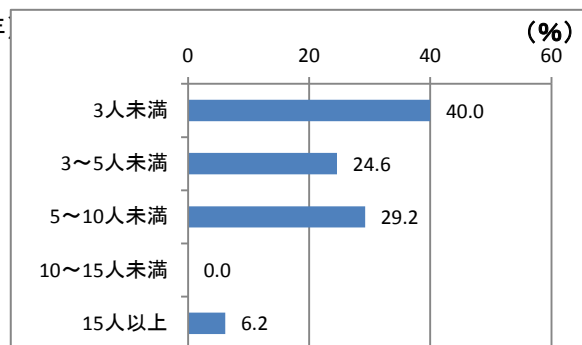
③木造建築科または建築科を卒業した生徒数（2012年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 39    | 59.1  |
| 2   | 3～5人未満   | 14    | 21.2  |
| 3   | 5～10人未満  | 10    | 15.2  |
| 4   | 10～15人未満 | 2     | 3.0   |
| 5   | 15人以上    | 1     | 1.5   |
|     | 不明       | 8     |       |
|     | 全体       | 66    | 100.0 |
|     | 平均       | 2.8 人 |       |



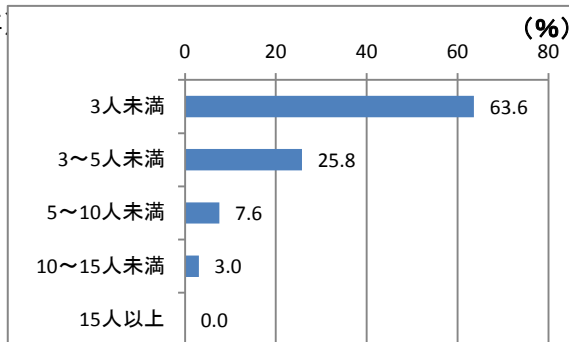
③木造建築科または建築科に入学時した人数（2012年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 26    | 40.0  |
| 2   | 3～5人未満   | 16    | 24.6  |
| 3   | 5～10人未満  | 19    | 29.2  |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 4     | 6.2   |
|     | 不明       | 9     |       |
|     | 全体       | 65    | 100.0 |
|     | 平均       | 4.0 人 |       |



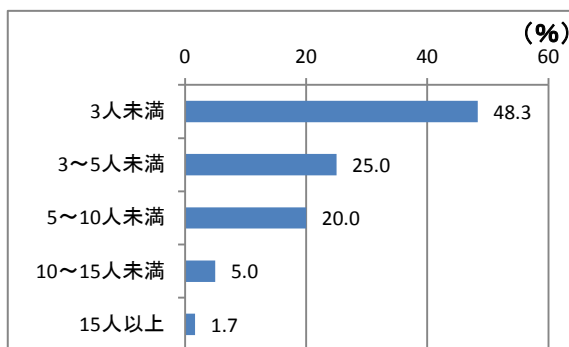
③木造建築科または建築科を卒業した生徒数（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 42   | 63.6  |
| 2   | 3～5人未満   | 17   | 25.8  |
| 3   | 5～10人未満  | 5    | 7.6   |
| 4   | 10～15人未満 | 2    | 3.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 8    |       |
|     | 全体       | 66   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.2人 |       |



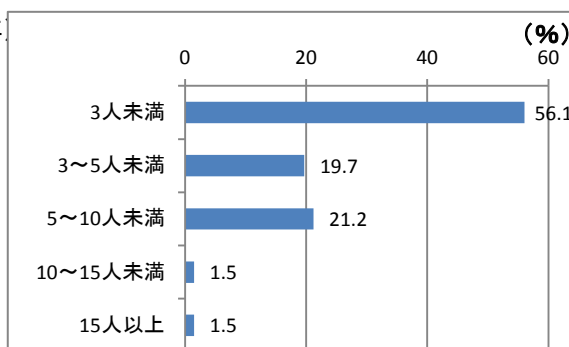
③木造建築科または建築科に入学した人数（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 29   | 48.3  |
| 2   | 3～5人未満   | 15   | 25.0  |
| 3   | 5～10人未満  | 12   | 20.0  |
| 4   | 10～15人未満 | 3    | 5.0   |
| 5   | 15人以上    | 1    | 1.7   |
|     | 不明       | 14   |       |
|     | 全体       | 60   | 100.0 |
|     | 平均       | 3.6人 |       |



③木造建築科または建築科を卒業した生徒数（2014年）

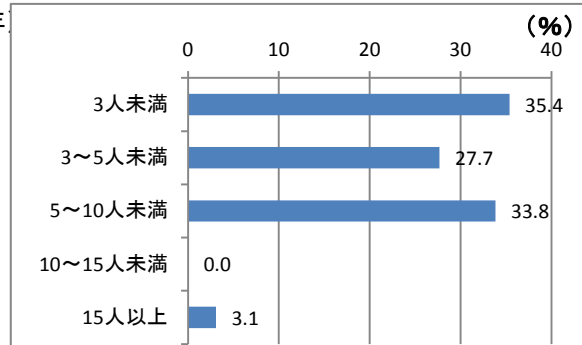
| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 37   | 56.1  |
| 2   | 3～5人未満   | 13   | 19.7  |
| 3   | 5～10人未満  | 14   | 21.2  |
| 4   | 10～15人未満 | 1    | 1.5   |
| 5   | 15人以上    | 1    | 1.5   |
|     | 不明       | 8    |       |
|     | 全体       | 66   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.8人 |       |





③木造建築科または建築科に入学時した人数（2014年）

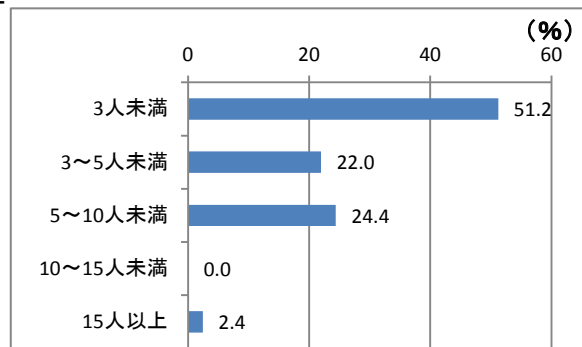
| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 23    | 35.4  |
| 2   | 3～5人未満   | 18    | 27.7  |
| 3   | 5～10人未満  | 22    | 33.8  |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 2     | 3.1   |
|     | 不明       | 9     |       |
|     | 全体       | 65    | 100.0 |
|     | 平均       | 4.0 人 |       |



現在の生徒の雇用関係について

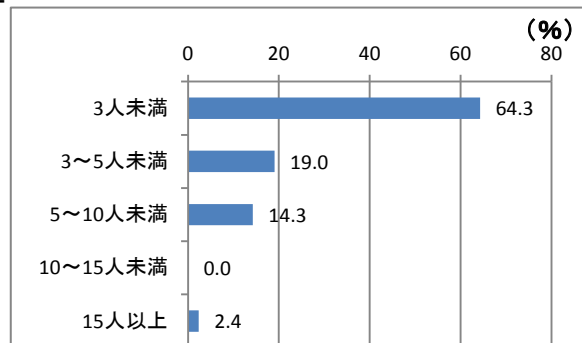
④ 1. 訓練校を運営する事業主に雇用されている大工（1年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 21    | 51.2  |
| 2   | 3～5人未満   | 9     | 22.0  |
| 3   | 5～10人未満  | 10    | 24.4  |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1     | 2.4   |
|     | 不明       | 33    |       |
|     | 全体       | 41    | 100.0 |
|     | 平均       | 3.3 人 |       |



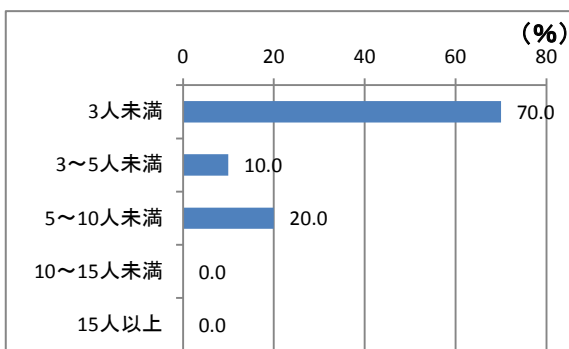
④ 1. 訓練校を運営する事業主に雇用されている大工（2年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 27    | 64.3  |
| 2   | 3～5人未満   | 8     | 19.0  |
| 3   | 5～10人未満  | 6     | 14.3  |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1     | 2.4   |
|     | 不明       | 32    |       |
|     | 全体       | 42    | 100.0 |
|     | 平均       | 2.4 人 |       |



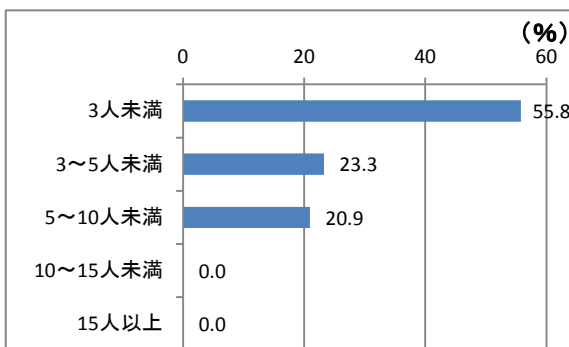
④ 1. 訓練校を運営する事業主に雇用されている大工 (3年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 7    | 70.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 1    | 10.0  |
| 3   | 5~10人未満  | 2    | 20.0  |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 64   |       |
|     | 全体       | 10   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.0人 |       |



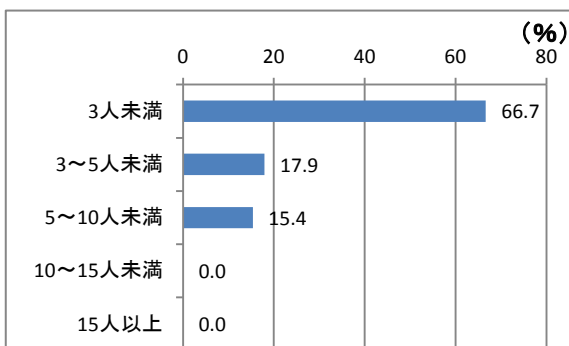
④ 2. 組合等母体団体に所属する事業主に雇用されている大工 (1年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 24   | 55.8  |
| 2   | 3~5人未満   | 10   | 23.3  |
| 3   | 5~10人未満  | 9    | 20.9  |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 31   |       |
|     | 全体       | 43   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.6人 |       |



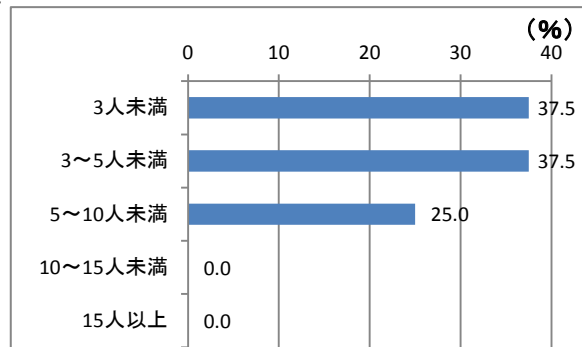
④ 2. 組合等母体団体に所属する事業主に雇用されている大工 (2年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 26   | 66.7  |
| 2   | 3~5人未満   | 7    | 17.9  |
| 3   | 5~10人未満  | 6    | 15.4  |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 35   |       |
|     | 全体       | 39   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.0人 |       |



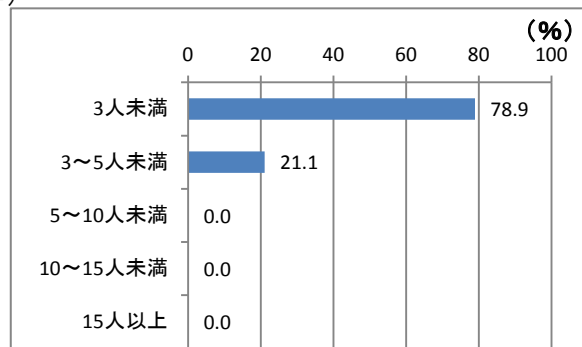
④ 2. 組合等母体団体に所属する事業主に雇用されている大工（3年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3     | 37.5  |
| 2   | 3～5人未満   | 3     | 37.5  |
| 3   | 5～10人未満  | 2     | 25.0  |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 66    |       |
|     | 全体       | 8     | 100.0 |
|     | 平均       | 2.8 人 |       |



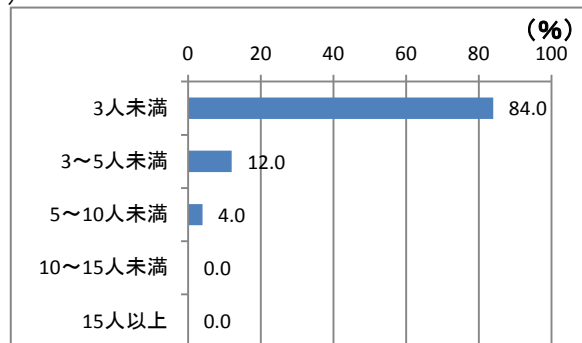
④ 3. 組合等菩提単体に所属する事業主（一人親方等）（1年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 15    | 78.9  |
| 2   | 3～5人未満   | 4     | 21.1  |
| 3   | 5～10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 55    |       |
|     | 全体       | 19    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.9 人 |       |



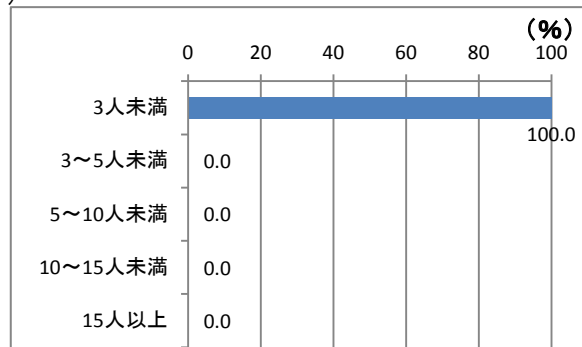
④ 3. 組合等菩提単体に所属する事業主（一人親方等）（2年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 21    | 84.0  |
| 2   | 3～5人未満   | 3     | 12.0  |
| 3   | 5～10人未満  | 1     | 4.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 49    |       |
|     | 全体       | 25    | 100.0 |
|     | 平均       | 1.2 人 |       |



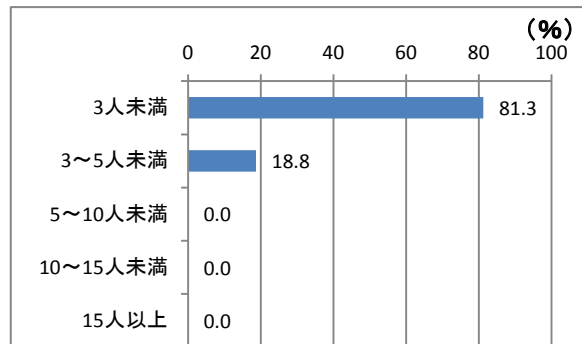
④ 3. 組合等菩提単体に所属する事業主（一人親方等）  
（3年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2     | 100.0 |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 72    |       |
|     | 全体       | 2     | 100.0 |
|     | 平均       | 0.5 人 |       |



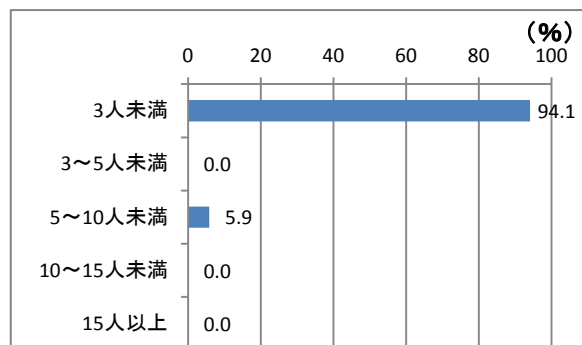
④ 4. その他（1年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 13    | 81.3  |
| 2   | 3～5人未満   | 3     | 18.8  |
| 3   | 5～10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 58    |       |
|     | 全体       | 16    | 100.0 |
|     | 平均       | 1.1 人 |       |



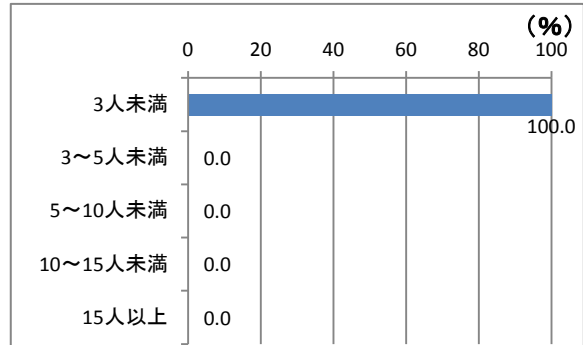
④ 4. その他（2年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 16    | 94.1  |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 1     | 5.9   |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 57    |       |
|     | 全体       | 17    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.9 人 |       |



④ 4. その他（3年）

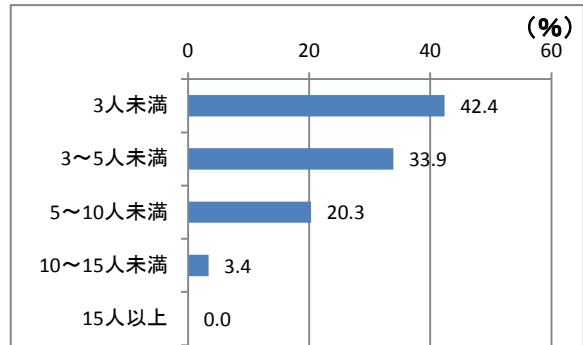
| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3     | 100.0 |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 71    |       |
|     | 全体       | 3     | 100.0 |
|     | 平均       | 0.3 人 |       |



各年度の訓練校卒業時点での進路について

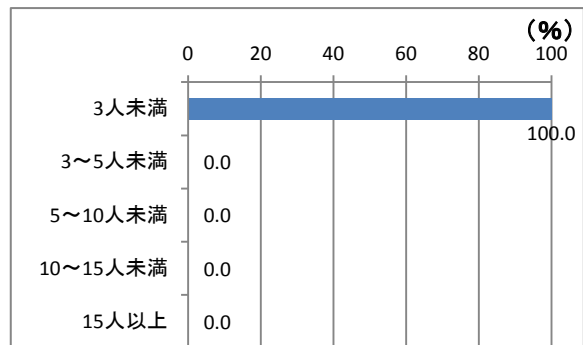
⑤ 1. 所属する工務店で継続（2011年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 25    | 42.4  |
| 2   | 3～5人未満   | 20    | 33.9  |
| 3   | 5～10人未満  | 12    | 20.3  |
| 4   | 10～15人未満 | 2     | 3.4   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 15    |       |
|     | 全体       | 59    | 100.0 |
|     | 平均       | 3.3 人 |       |



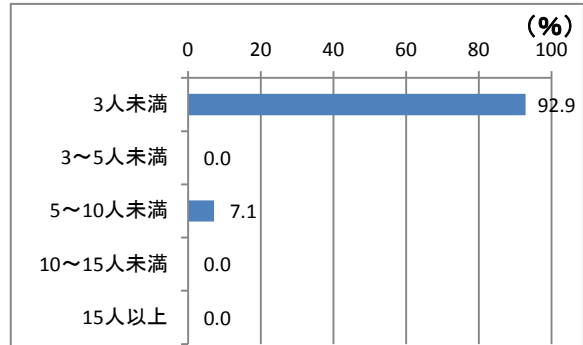
⑤ 2. 他の工務店へ移動（2011年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 10    | 100.0 |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 64    |       |
|     | 全体       | 10    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.2 人 |       |



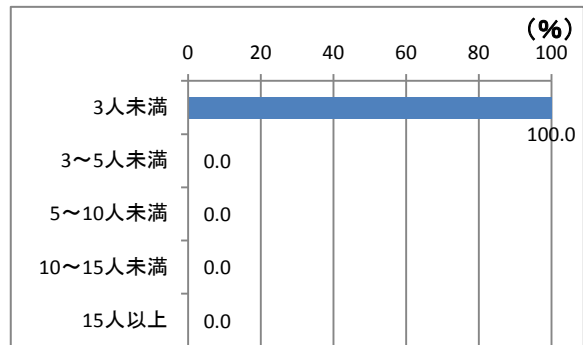
⑤ 3. 独立・一人親方 (2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 13    | 92.9  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 1     | 7.1   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 60    |       |
|     | 全体       | 14    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.8 人 |       |



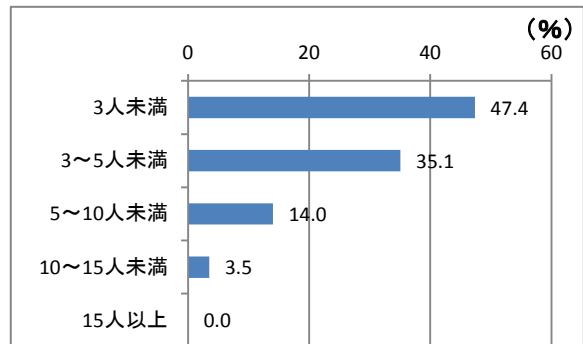
⑤ 4. 他の職種へ転職・離職 (2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 11    | 100.0 |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 63    |       |
|     | 全体       | 11    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.5 人 |       |



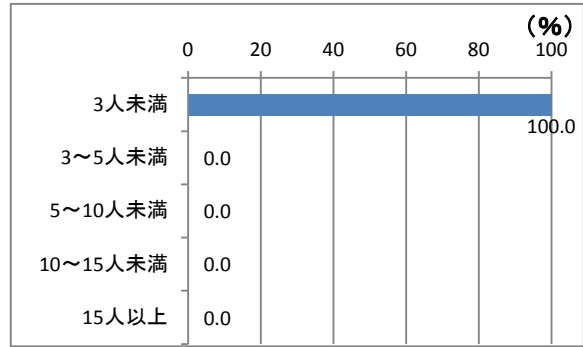
⑤ 1. 所属する工務店で継続 (2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 27    | 47.4  |
| 2   | 3~5人未満   | 20    | 35.1  |
| 3   | 5~10人未満  | 8     | 14.0  |
| 4   | 10~15人未満 | 2     | 3.5   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 17    |       |
|     | 全体       | 57    | 100.0 |
|     | 平均       | 3.0 人 |       |



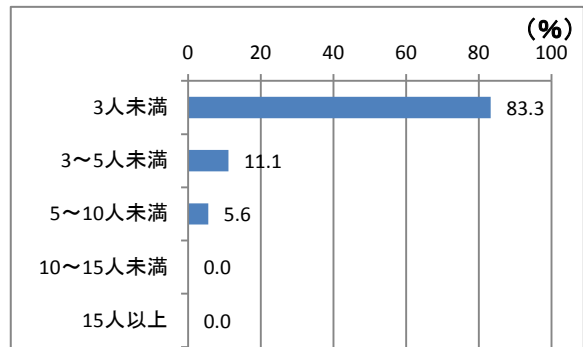
⑤ 2. 他の工務店へ移動 (2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 11    | 100.0 |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 63    |       |
|     | 全体       | 11    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.4 人 |       |



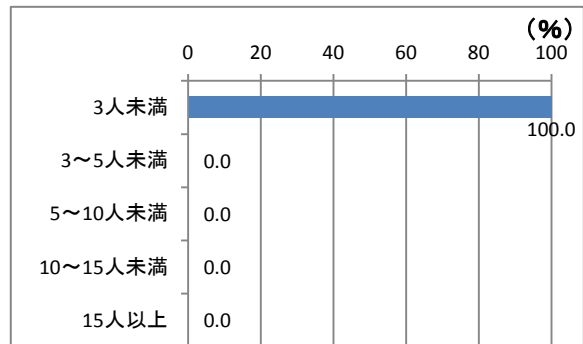
⑤ 3. 独立・一人親方 (2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 15    | 83.3  |
| 2   | 3~5人未満   | 2     | 11.1  |
| 3   | 5~10人未満  | 1     | 5.6   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 56    |       |
|     | 全体       | 18    | 100.0 |
|     | 平均       | 1.3 人 |       |



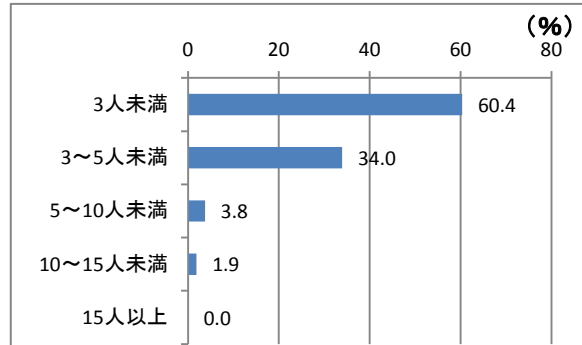
⑤ 4. 他の職種へ転職・離職 (2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 9     | 100.0 |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 65    |       |
|     | 全体       | 9     | 100.0 |
|     | 平均       | 0.2 人 |       |



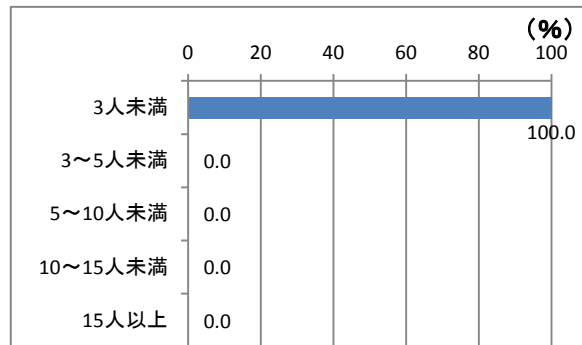
⑤ 1. 所属する工務店で継続 (2013年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 32   | 60.4  |
| 2   | 3~5人未満   | 18   | 34.0  |
| 3   | 5~10人未満  | 2    | 3.8   |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 1.9   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 21   |       |
|     | 全体       | 53   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.4人 |       |



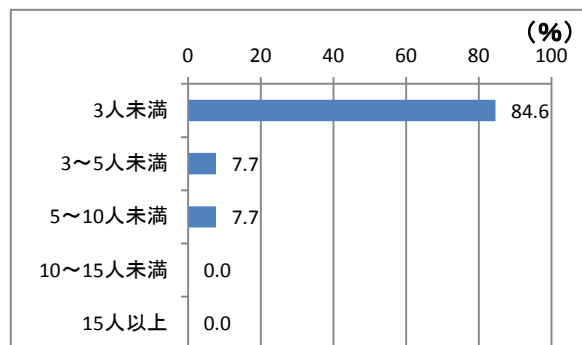
⑤ 2. 他の工務店へ移動 (2013年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 8    | 100.0 |
| 2   | 3~5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0    | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 66   |       |
|     | 全体       | 8    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.1人 |       |



⑤ 3. 独立・一人親方 (2013年)

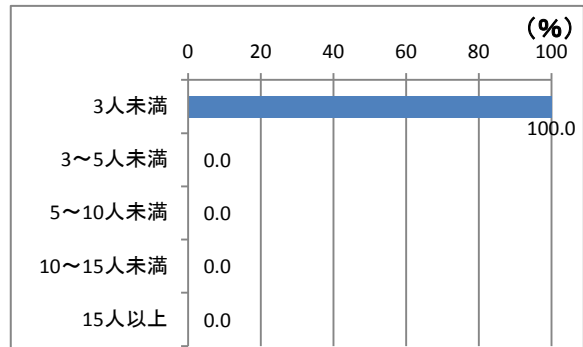
| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 11   | 84.6  |
| 2   | 3~5人未満   | 1    | 7.7   |
| 3   | 5~10人未満  | 1    | 7.7   |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 61   |       |
|     | 全体       | 13   | 100.0 |
|     | 平均       | 1.1人 |       |





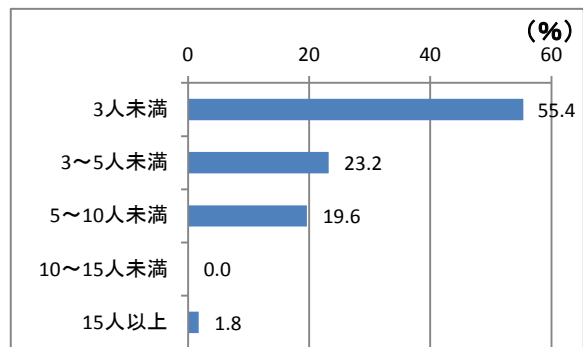
⑤ 4. 他の職種へ転職・離職（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 12    | 100.0 |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 62    |       |
|     | 全体       | 12    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.5 人 |       |



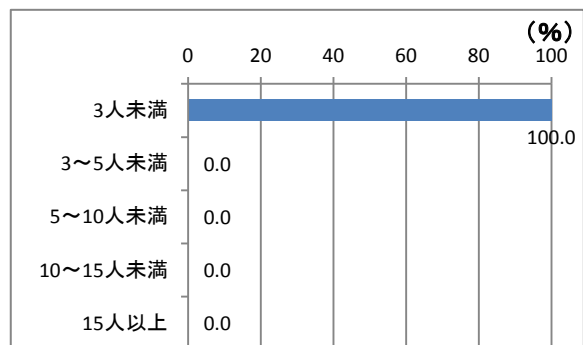
⑤ 1. 所属する工務店で継続（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 31    | 55.4  |
| 2   | 3～5人未満   | 13    | 23.2  |
| 3   | 5～10人未満  | 11    | 19.6  |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1     | 1.8   |
|     | 不明       | 18    |       |
|     | 全体       | 56    | 100.0 |
|     | 平均       | 3.0 人 |       |



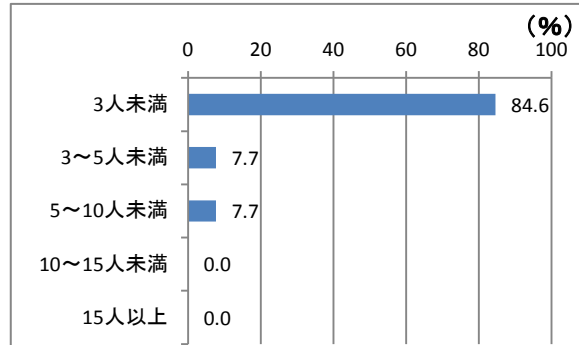
⑤ 2. 他の工務店へ移動（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 10    | 100.0 |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 64    |       |
|     | 全体       | 10    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.4 人 |       |



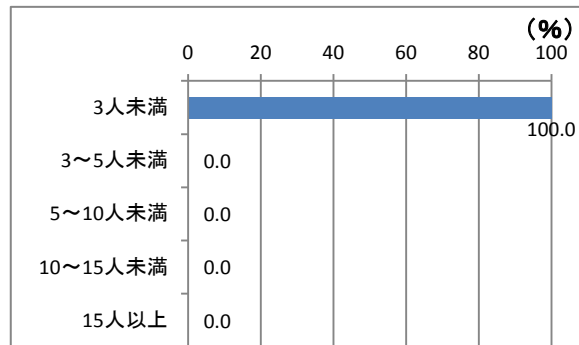
⑤ 3. 独立・一人親方（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 11    | 84.6  |
| 2   | 3～5人未満   | 1     | 7.7   |
| 3   | 5～10人未満  | 1     | 7.7   |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 61    |       |
|     | 全体       | 13    | 100.0 |
|     | 平均       | 1.2 人 |       |



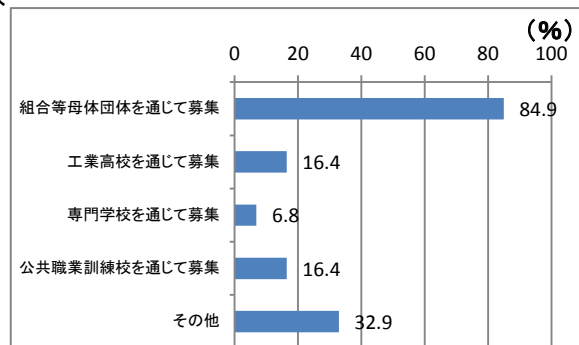
⑤ 4. 他の職種へ転職・離職（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 9     | 100.0 |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 65    |       |
|     | 全体       | 9     | 100.0 |
|     | 平均       | 0.2 人 |       |



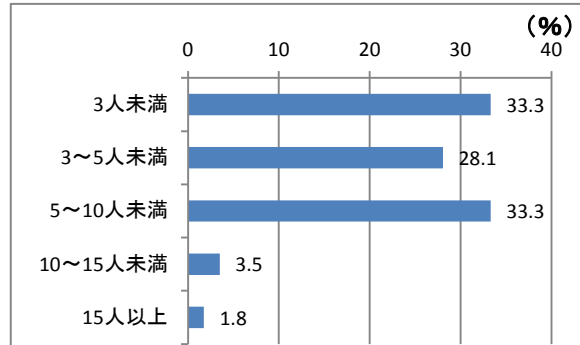
⑥ 生徒の募集は主にどのようになっていますか（複数回答）

| No. | カテゴリー名        | n  | %     |
|-----|---------------|----|-------|
| 1   | 組合等母体団体を通じて募集 | 62 | 84.9  |
| 2   | 工業高校を通じて募集    | 12 | 16.4  |
| 3   | 専門学校を通じて募集    | 5  | 6.8   |
| 4   | 公共職業訓練校を通じて募集 | 12 | 16.4  |
| 5   | その他           | 24 | 32.9  |
|     | 不明            | 1  |       |
|     | 全体            | 73 | 100.0 |



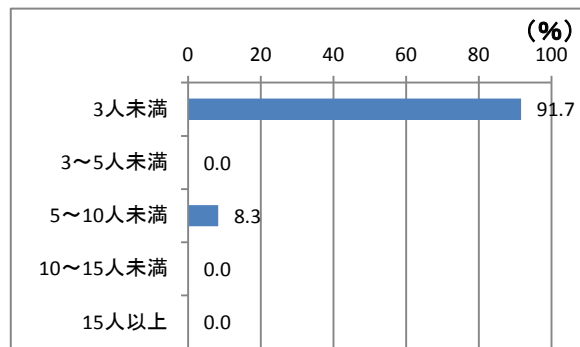
⑥ 1. 組合等母体団体を通じて募集

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 19   | 33.3  |
| 2   | 3~5人未満   | 16   | 28.1  |
| 3   | 5~10人未満  | 19   | 33.3  |
| 4   | 10~15人未満 | 2    | 3.5   |
| 5   | 15人以上    | 1    | 1.8   |
|     | 不明       | 17   |       |
|     | 全体       | 57   | 100.0 |
|     | 平均       | 4.1人 |       |



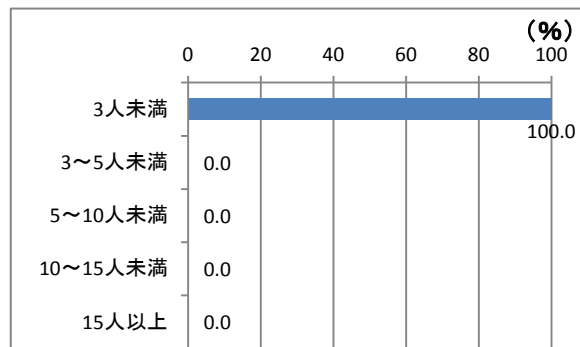
⑥ 2. 工業高校を通じて募集

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 11   | 91.7  |
| 2   | 3~5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 1    | 8.3   |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 62   |       |
|     | 全体       | 12   | 100.0 |
|     | 平均       | 1.3人 |       |



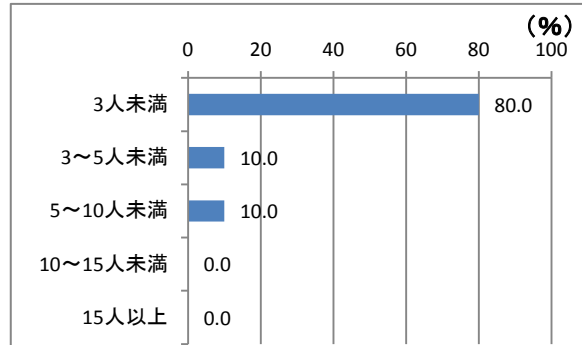
⑥ 3. 専門学校を通じて募集

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 5    | 100.0 |
| 2   | 3~5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0    | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 69   |       |
|     | 全体       | 5    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.4人 |       |



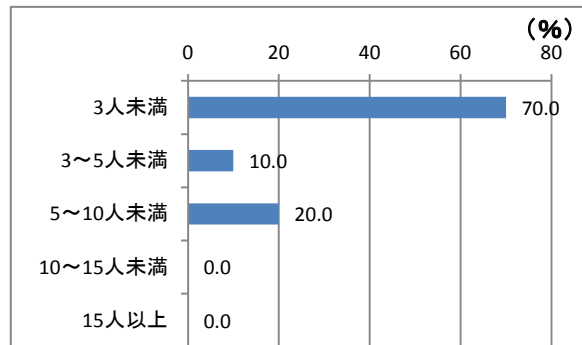
⑥ 4. 公共職業訓練校を通じて募集

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 8     | 80.0  |
| 2   | 3～5人未満   | 1     | 10.0  |
| 3   | 5～10人未満  | 1     | 10.0  |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 64    |       |
|     | 全体       | 10    | 100.0 |
|     | 平均       | 1.8 人 |       |



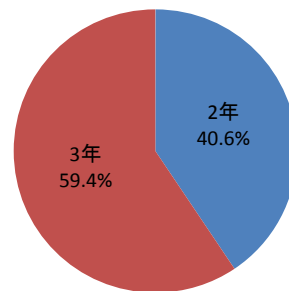
⑥ 5. その他

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 14    | 70.0  |
| 2   | 3～5人未満   | 2     | 10.0  |
| 3   | 5～10人未満  | 4     | 20.0  |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 54    |       |
|     | 全体       | 20    | 100.0 |
|     | 平均       | 2.4 人 |       |



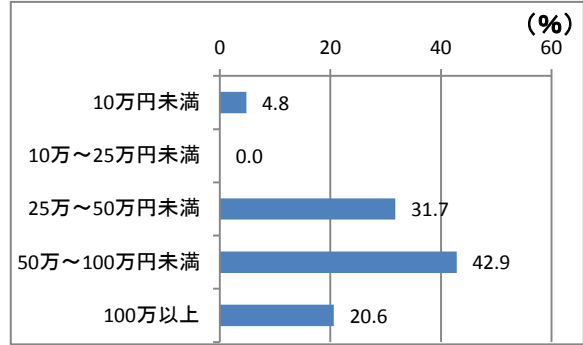
⑦ 一人あたりの訓練期間

| No. | カテゴリー名 | n     | %     |
|-----|--------|-------|-------|
| 1   | 2年     | 28    | 40.6  |
| 2   | 3年     | 41    | 59.4  |
|     | 不明     | 5     |       |
|     | 全体     | 69    | 100.0 |
|     | 平均     | 2.6 年 |       |



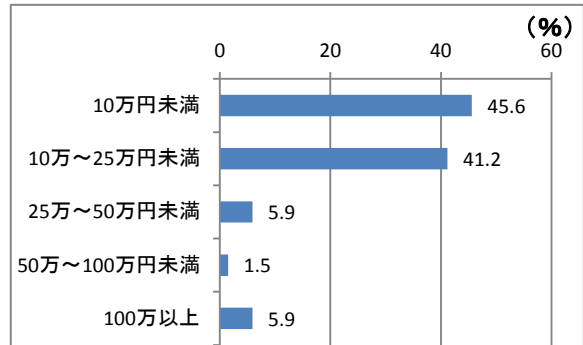
⑦一人あたりの総額

| No. | カテゴリー名      | n  | %       |
|-----|-------------|----|---------|
| 1   | 10万円未満      | 3  | 4.8     |
| 2   | 10万～25万円未満  | 0  | 0.0     |
| 3   | 25万～50万円未満  | 20 | 31.7    |
| 4   | 50万～100万円未満 | 27 | 42.9    |
| 5   | 100万以上      | 13 | 20.6    |
|     | 不明          | 11 |         |
|     | 全体          | 63 | 100.0   |
|     | 平均          |    | 72.5 万円 |



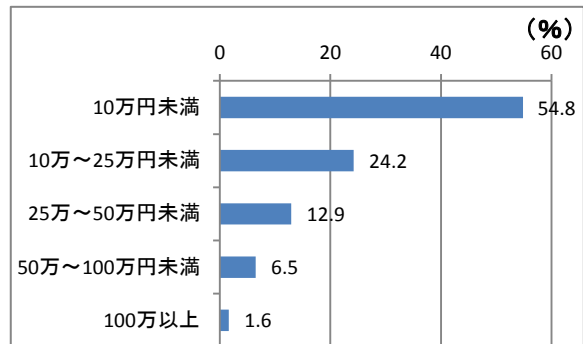
⑦事業主の負担額

| No. | カテゴリー名      | n  | %       |
|-----|-------------|----|---------|
| 1   | 10万円未満      | 31 | 45.6    |
| 2   | 10万～25万円未満  | 28 | 41.2    |
| 3   | 25万～50万円未満  | 4  | 5.9     |
| 4   | 50万～100万円未満 | 1  | 1.5     |
| 5   | 100万以上      | 4  | 5.9     |
|     | 不明          | 6  |         |
|     | 全体          | 68 | 100.0   |
|     | 平均          |    | 26.9 万円 |



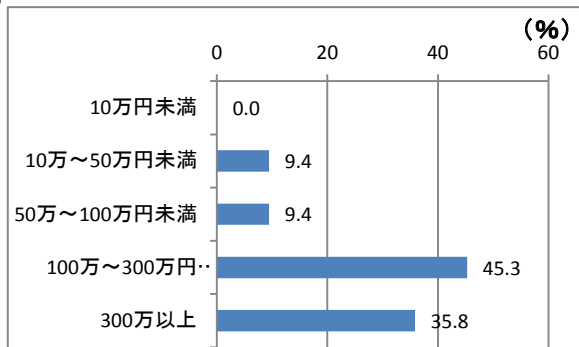
⑦組合等の負担額

| No. | カテゴリー名      | n  | %       |
|-----|-------------|----|---------|
| 1   | 10万円未満      | 34 | 54.8    |
| 2   | 10万～25万円未満  | 15 | 24.2    |
| 3   | 25万～50万円未満  | 8  | 12.9    |
| 4   | 50万～100万円未満 | 4  | 6.5     |
| 5   | 100万以上      | 1  | 1.6     |
|     | 不明          | 12 |         |
|     | 全体          | 62 | 100.0   |
|     | 平均          |    | 19.2 万円 |



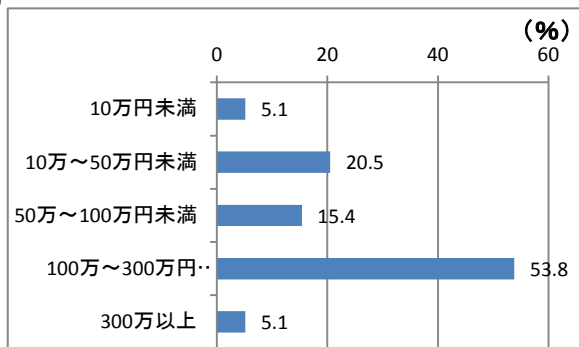
⑧訓練校を運営する事業主、組合等母体団体への補助金 1

| No. | カテゴリー名       | n        | %     |
|-----|--------------|----------|-------|
| 1   | 10万円未満       | 0        | 0.0   |
| 2   | 10万～50万円未満   | 5        | 9.4   |
| 3   | 50万～100万円未満  | 5        | 9.4   |
| 4   | 100万～300万円未満 | 24       | 45.3  |
| 5   | 300万以上       | 19       | 35.8  |
|     | 不明           | 21       |       |
|     | 全体           | 53       | 100.0 |
|     | 平均           | 298.8 万円 |       |



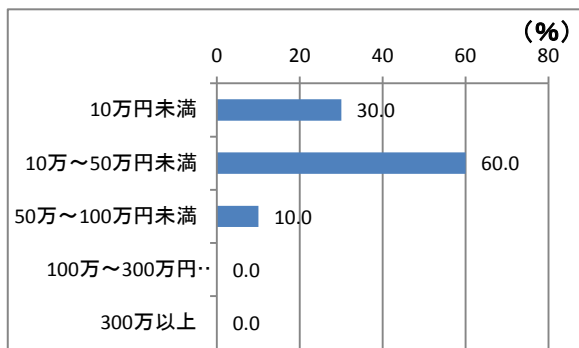
⑧訓練校を運営する事業主、組合等母体団体への補助金 2

| No. | カテゴリー名       | n        | %     |
|-----|--------------|----------|-------|
| 1   | 10万円未満       | 2        | 5.1   |
| 2   | 10万～50万円未満   | 8        | 20.5  |
| 3   | 50万～100万円未満  | 6        | 15.4  |
| 4   | 100万～300万円未満 | 21       | 53.8  |
| 5   | 300万以上       | 2        | 5.1   |
|     | 不明           | 35       |       |
|     | 全体           | 39       | 100.0 |
|     | 平均           | 127.0 万円 |       |



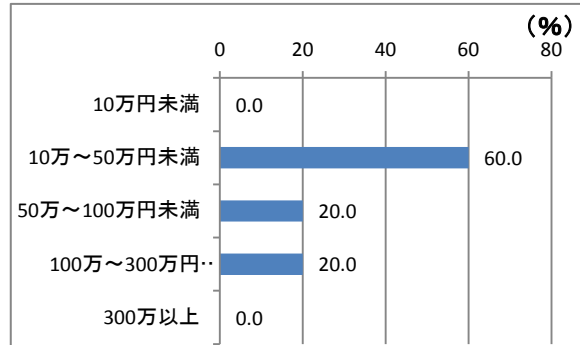
⑧訓練校へ生徒を派遣する事業主への補助金 1

| No. | カテゴリー名       | n       | %     |
|-----|--------------|---------|-------|
| 1   | 10万円未満       | 3       | 30.0  |
| 2   | 10万～50万円未満   | 6       | 60.0  |
| 3   | 50万～100万円未満  | 1       | 10.0  |
| 4   | 100万～300万円未満 | 0       | 0.0   |
| 5   | 300万以上       | 0       | 0.0   |
|     | 不明           | 64      |       |
|     | 全体           | 10      | 100.0 |
|     | 平均           | 25.8 万円 |       |



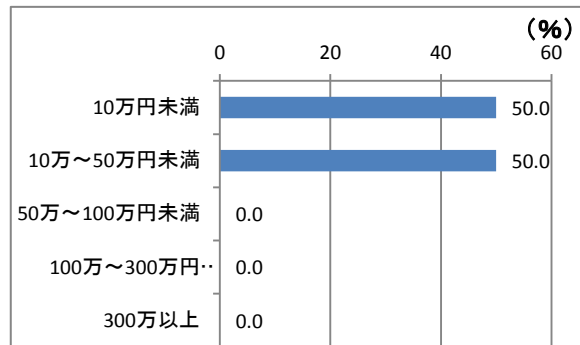
⑧訓練校へ生徒を派遣する事業主への補助金 2

| No. | カテゴリー名       | n    | %     |
|-----|--------------|------|-------|
| 1   | 10万円未満       | 0    | 0.0   |
| 2   | 10万～50万円未満   | 3    | 60.0  |
| 3   | 50万～100万円未満  | 1    | 20.0  |
| 4   | 100万～300万円未満 | 1    | 20.0  |
| 5   | 300万以上       | 0    | 0.0   |
|     | 不明           | 69   |       |
|     | 全体           | 5    | 100.0 |
|     | 平均           | 49.3 | 万円    |



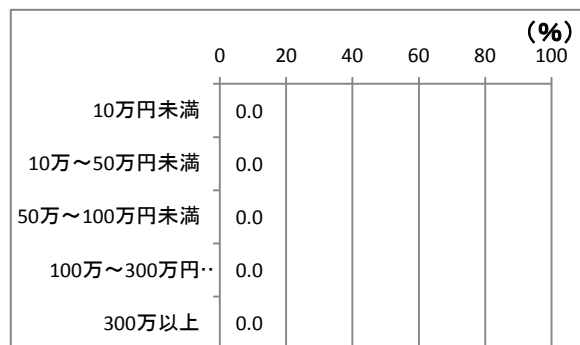
⑧訓練生への補助金 1

| No. | カテゴリー名       | n   | %     |
|-----|--------------|-----|-------|
| 1   | 10万円未満       | 1   | 50.0  |
| 2   | 10万～50万円未満   | 1   | 50.0  |
| 3   | 50万～100万円未満  | 0   | 0.0   |
| 4   | 100万～300万円未満 | 0   | 0.0   |
| 5   | 300万以上       | 0   | 0.0   |
|     | 不明           | 72  |       |
|     | 全体           | 2   | 100.0 |
|     | 平均           | 9.2 | 万円    |



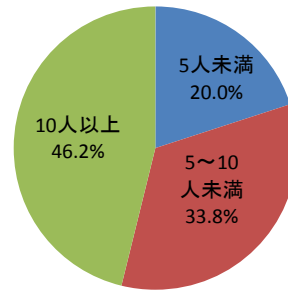
⑧訓練生への補助金 2

| No. | カテゴリー名       | n  | %   |
|-----|--------------|----|-----|
| 1   | 10万円未満       | 0  | 0.0 |
| 2   | 10万～50万円未満   | 0  | 0.0 |
| 3   | 50万～100万円未満  | 0  | 0.0 |
| 4   | 100万～300万円未満 | 0  | 0.0 |
| 5   | 300万以上       | 0  | 0.0 |
|     | 不明           | 74 |     |
|     | 全体           | 0  | 0.0 |
|     | 平均           | -  | 万円  |



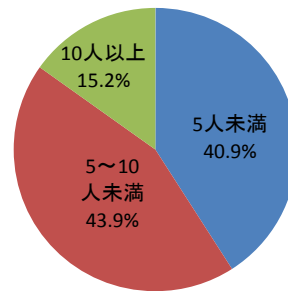
⑨指導者の総数

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 13   | 20.0  |
| 2   | 5～10人未満 | 22   | 33.8  |
| 3   | 10人以上   | 30   | 46.2  |
|     | 不明      | 9    |       |
|     | 全体      | 65   | 100.0 |
|     | 平均      | 9.8人 |       |



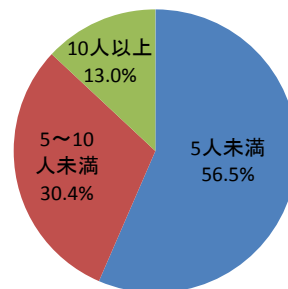
⑨1) 大工経験者

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 27   | 40.9  |
| 2   | 5～10人未満 | 29   | 43.9  |
| 3   | 10人以上   | 10   | 15.2  |
|     | 不明      | 8    |       |
|     | 全体      | 66   | 100.0 |
|     | 平均      | 5.9人 |       |



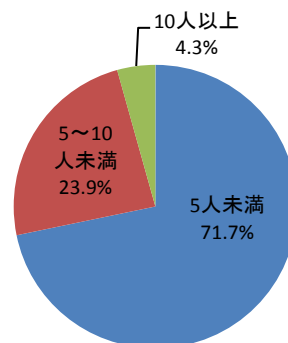
⑨2) 現場監督経験者

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 13   | 56.5  |
| 2   | 5～10人未満 | 7    | 30.4  |
| 3   | 10人以上   | 3    | 13.0  |
|     | 不明      | 5    |       |
|     | 全体      | 23   | 100.0 |
|     | 平均      | 4.2人 |       |



⑨3) 設計経験者

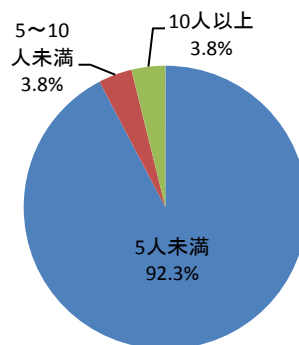
| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 33   | 71.7  |
| 2   | 5～10人未満 | 11   | 23.9  |
| 3   | 10人以上   | 2    | 4.3   |
|     | 不明      | 28   |       |
|     | 全体      | 46   | 100.0 |
|     | 平均      | 3.7人 |       |





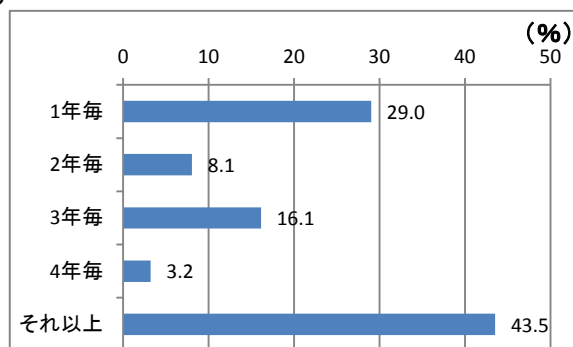
⑨ 4) その他

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 24   | 92.3  |
| 2   | 5～10人未満 | 1    | 3.8   |
| 3   | 10人以上   | 1    | 3.8   |
|     | 不明      | 48   |       |
|     | 全体      | 26   | 100.0 |
|     | 平均      | 2.3人 |       |



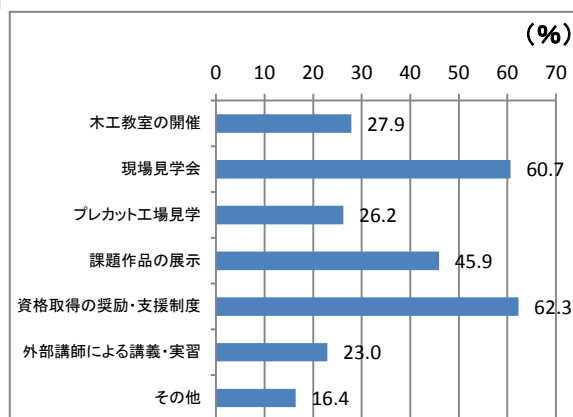
⑩ 1) カリキュラムの改訂はどのくらいの頻度で行われていますか

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 1年毎    | 18 | 29.0  |
| 2   | 2年毎    | 5  | 8.1   |
| 3   | 3年毎    | 10 | 16.1  |
| 4   | 4年毎    | 2  | 3.2   |
| 5   | それ以上   | 27 | 43.5  |
|     | 不明     | 12 |       |
|     | 全体     | 62 | 100.0 |



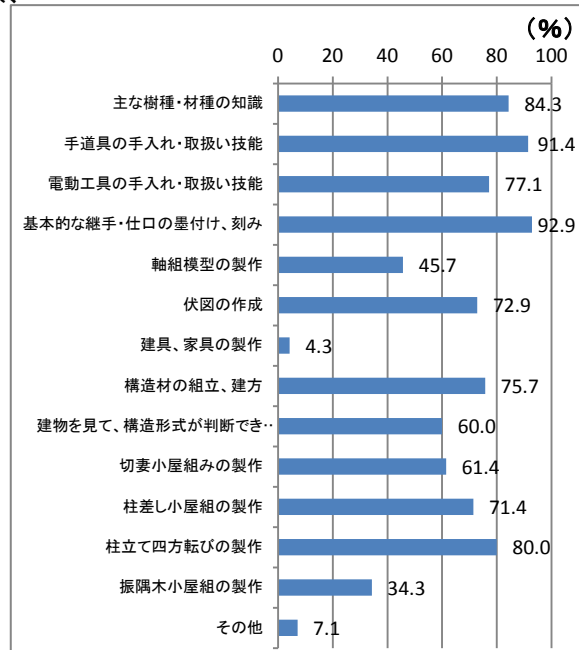
⑩ 2) 訓練科の必須科目以外に、独自の取組み、実習 (複数回答)

| No. | カテゴリー名       | n  | %     |
|-----|--------------|----|-------|
| 1   | 木工教室の開催      | 17 | 27.9  |
| 2   | 現場見学会        | 37 | 60.7  |
| 3   | プレカット工場見学    | 16 | 26.2  |
| 4   | 課題作品の展示      | 28 | 45.9  |
| 5   | 資格取得の奨励・支援制度 | 38 | 62.3  |
| 6   | 外部講師による講義・実習 | 14 | 23.0  |
| 7   | その他          | 10 | 16.4  |
|     | 不明           | 13 |       |
|     | 全体           | 61 | 100.0 |



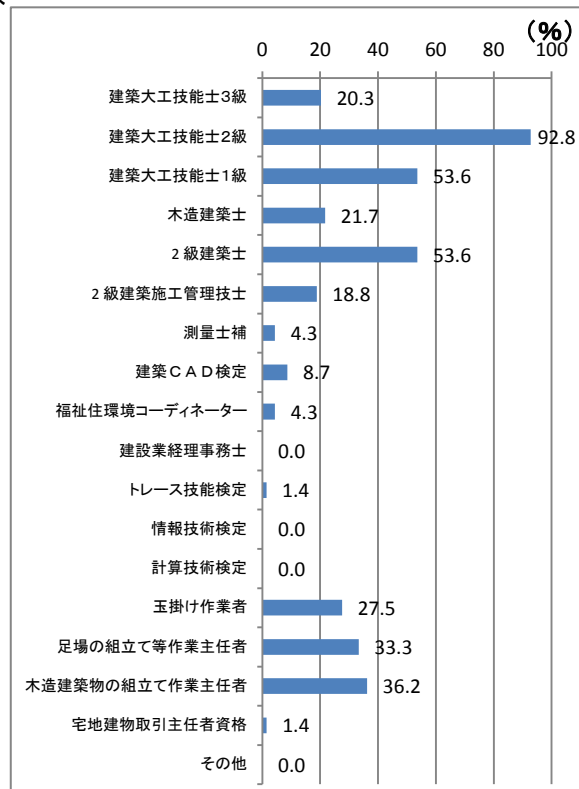
⑪木材加工、木造に関して、カリキュラムの中で経験、習得する技能について（複数回答）

| No. | カテゴリー名            | n  | %     |
|-----|-------------------|----|-------|
| 1   | 主な樹種・材種の知識        | 59 | 84.3  |
| 2   | 手道具の手入れ・取扱い技能     | 64 | 91.4  |
| 3   | 電動工具の手入れ・取扱い技能    | 54 | 77.1  |
| 4   | 基本的な継手・仕口の墨付け、刻み  | 65 | 92.9  |
| 5   | 軸組模型の製作           | 32 | 45.7  |
| 6   | 伏図の作成             | 51 | 72.9  |
| 7   | 建具、家具の製作          | 3  | 4.3   |
| 8   | 構造材の組立、建方         | 53 | 75.7  |
| 9   | 建物を見て、構造形式が判断できるか | 42 | 60.0  |
| 10  | 切妻小屋組みの製作         | 43 | 61.4  |
| 11  | 柱差し小屋組の製作         | 50 | 71.4  |
| 12  | 柱立て四方転びの製作        | 56 | 80.0  |
| 13  | 振隅木小屋組の製作         | 24 | 34.3  |
| 14  | その他               | 5  | 7.1   |
|     | 不明                | 4  |       |
|     | 全体                | 70 | 100.0 |



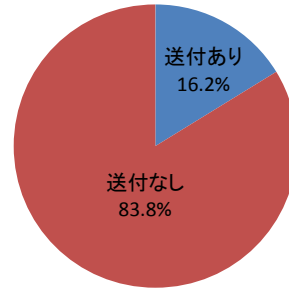
⑫カリキュラムの中で、取得を勧めている資格（複数回答）

| No. | カテゴリー名         | n  | %     |
|-----|----------------|----|-------|
| 1   | 建築大工技能士3級      | 14 | 20.3  |
| 2   | 建築大工技能士2級      | 64 | 92.8  |
| 3   | 建築大工技能士1級      | 37 | 53.6  |
| 4   | 木造建築士          | 15 | 21.7  |
| 5   | 2級建築士          | 37 | 53.6  |
| 6   | 2級建築施工管理技士     | 13 | 18.8  |
| 7   | 測量士補           | 3  | 4.3   |
| 8   | 建築CAD検定        | 6  | 8.7   |
| 9   | 福祉住環境コーディネーター  | 3  | 4.3   |
| 10  | 建設業経理事務士       | 0  | 0.0   |
| 11  | トレース技能検定       | 1  | 1.4   |
| 12  | 情報技術検定         | 0  | 0.0   |
| 13  | 計算技術検定         | 0  | 0.0   |
| 14  | 玉掛け作業          | 19 | 27.5  |
| 15  | 足場の組立て等作業主任者   | 23 | 33.3  |
| 16  | 木造建築物の組立て作業主任者 | 25 | 36.2  |
| 17  | 宅地建物取引主任者資格    | 1  | 1.4   |
| 18  | その他            | 0  | 0.0   |
|     | 不明             | 5  |       |
|     | 全体             | 69 | 100.0 |



⑬カリキュラム・教材の内容がわかる資料について

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 送付あり   | 12 | 16.2  |
| 2   | 送付なし   | 62 | 83.8  |
|     | 不明     | 0  |       |
|     | 全体     | 74 | 100.0 |

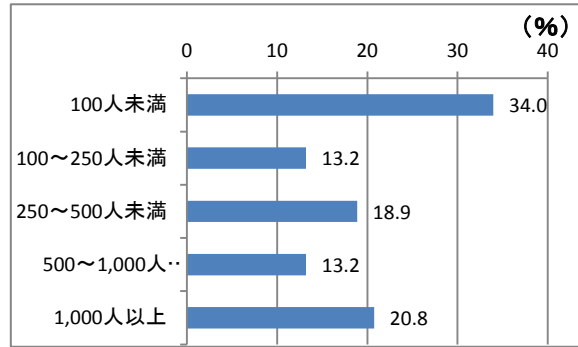




## 公共職業訓練校

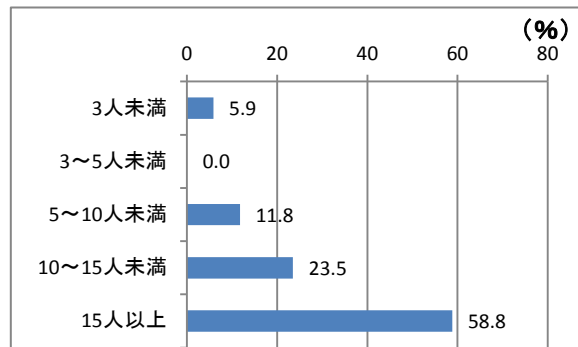
①木造建築科または建築科の延べ修了者数

| No. | カテゴリー名       | n      | %     |
|-----|--------------|--------|-------|
| 1   | 100人未満       | 18     | 34.0  |
| 2   | 100～250人未満   | 7      | 13.2  |
| 3   | 250～500人未満   | 10     | 18.9  |
| 4   | 500～1,000人未満 | 7      | 13.2  |
| 5   | 1,000人以上     | 11     | 20.8  |
|     | 不明           | 14     |       |
|     | 全体           | 53     | 100.0 |
|     | 平均           | 607.2人 |       |



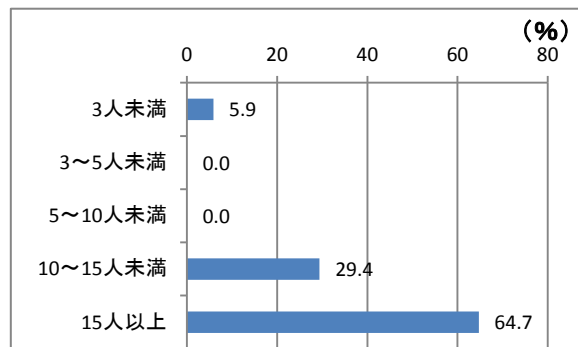
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(短期課程・建築科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 5.9   |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 2     | 11.8  |
| 4   | 10～15人未満 | 4     | 23.5  |
| 5   | 15人以上    | 10    | 58.8  |
|     | 不明       | 50    |       |
|     | 全体       | 17    | 100.0 |
|     | 平均       | 41.5人 |       |



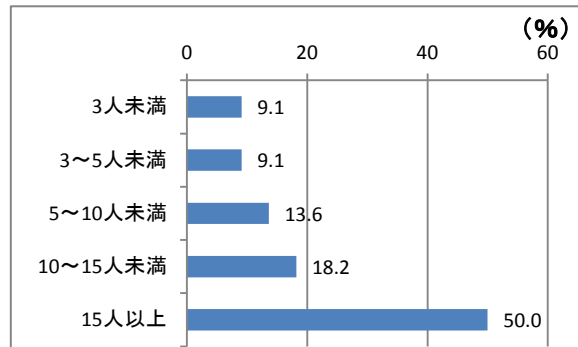
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(短期課程・建築科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 5.9   |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 5     | 29.4  |
| 5   | 15人以上    | 11    | 64.7  |
|     | 不明       | 50    |       |
|     | 全体       | 17    | 100.0 |
|     | 平均       | 48.1人 |       |



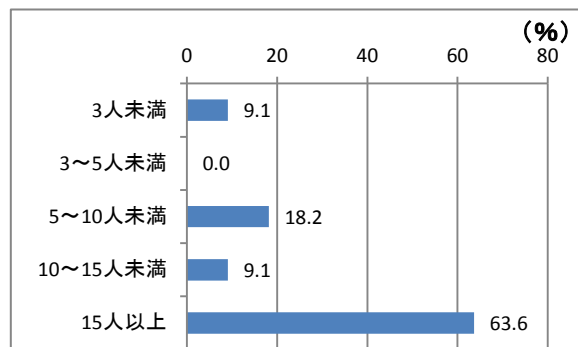
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(短期課程・建築科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2     | 9.1   |
| 2   | 3~5人未満   | 2     | 9.1   |
| 3   | 5~10人未満  | 3     | 13.6  |
| 4   | 10~15人未満 | 4     | 18.2  |
| 5   | 15人以上    | 11    | 50.0  |
|     | 不明       | 45    |       |
|     | 全体       | 22    | 100.0 |
|     | 平均       | 33.4人 |       |



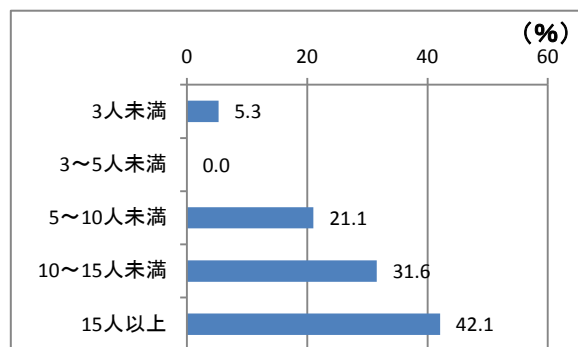
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(短期課程・建築科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2     | 9.1   |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 4     | 18.2  |
| 4   | 10~15人未満 | 2     | 9.1   |
| 5   | 15人以上    | 14    | 63.6  |
|     | 不明       | 45    |       |
|     | 全体       | 22    | 100.0 |
|     | 平均       | 38.4人 |       |



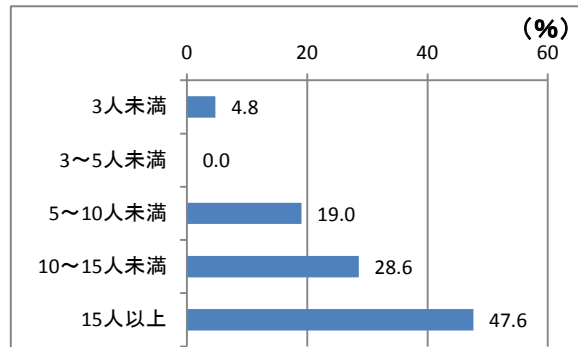
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(短期課程・建築科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 5.3   |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 4     | 21.1  |
| 4   | 10~15人未満 | 6     | 31.6  |
| 5   | 15人以上    | 8     | 42.1  |
|     | 不明       | 48    |       |
|     | 全体       | 19    | 100.0 |
|     | 平均       | 24.1人 |       |



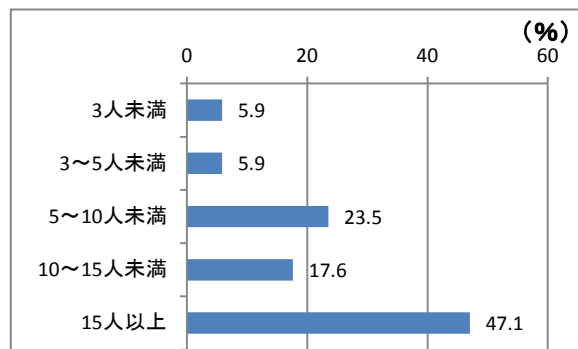
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(短期課程・建築科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 4.8   |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 4     | 19.0  |
| 4   | 10~15人未満 | 6     | 28.6  |
| 5   | 15人以上    | 10    | 47.6  |
|     | 不明       | 46    |       |
|     | 全体       | 21    | 100.0 |
|     | 平均       | 32.9人 |       |



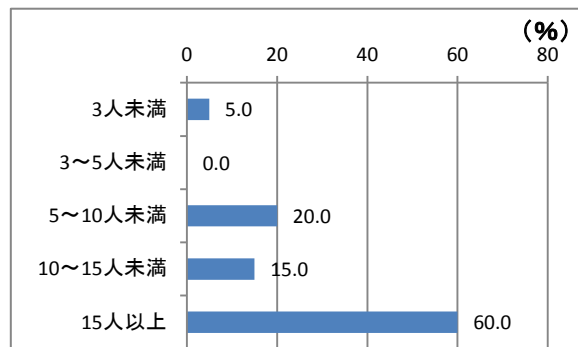
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(短期課程・建築科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 5.9   |
| 2   | 3~5人未満   | 1     | 5.9   |
| 3   | 5~10人未満  | 4     | 23.5  |
| 4   | 10~15人未満 | 3     | 17.6  |
| 5   | 15人以上    | 8     | 47.1  |
|     | 不明       | 50    |       |
|     | 全体       | 17    | 100.0 |
|     | 平均       | 30.5人 |       |



②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(短期課程・建築科・2014年)

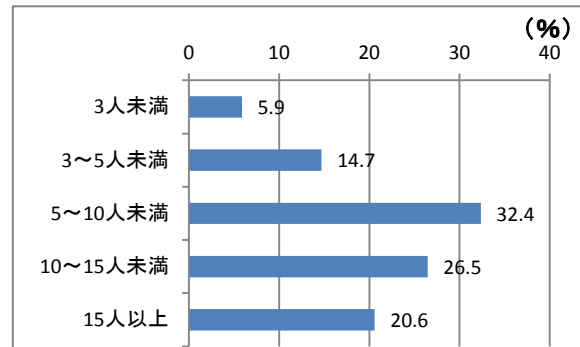
| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 5.0   |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 4     | 20.0  |
| 4   | 10~15人未満 | 3     | 15.0  |
| 5   | 15人以上    | 12    | 60.0  |
|     | 不明       | 47    |       |
|     | 全体       | 20    | 100.0 |
|     | 平均       | 40.8人 |       |





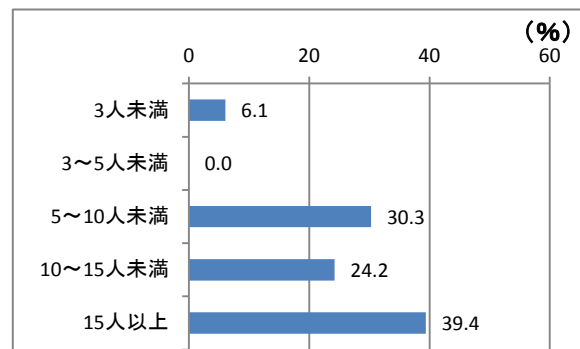
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(普通課程・木造建築科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2     | 5.9   |
| 2   | 3~5人未満   | 5     | 14.7  |
| 3   | 5~10人未満  | 11    | 32.4  |
| 4   | 10~15人未満 | 9     | 26.5  |
| 5   | 15人以上    | 7     | 20.6  |
|     | 不明       | 33    |       |
|     | 全体       | 34    | 100.0 |
|     | 平均       | 11.1人 |       |



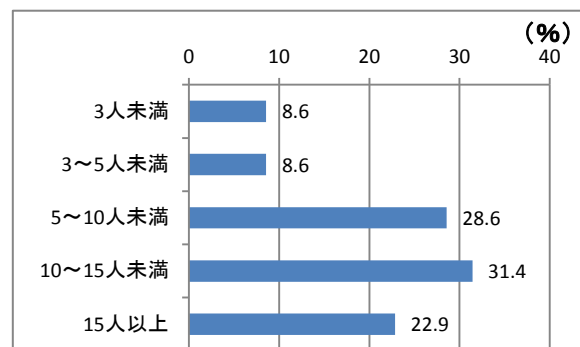
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(普通課程・木造建築科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2     | 6.1   |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 10    | 30.3  |
| 4   | 10~15人未満 | 8     | 24.2  |
| 5   | 15人以上    | 13    | 39.4  |
|     | 不明       | 34    |       |
|     | 全体       | 33    | 100.0 |
|     | 平均       | 13.5人 |       |



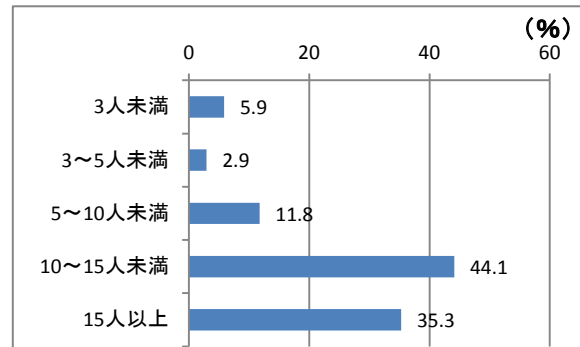
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(普通課程・木造建築科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3     | 8.6   |
| 2   | 3~5人未満   | 3     | 8.6   |
| 3   | 5~10人未満  | 10    | 28.6  |
| 4   | 10~15人未満 | 11    | 31.4  |
| 5   | 15人以上    | 8     | 22.9  |
|     | 不明       | 32    |       |
|     | 全体       | 35    | 100.0 |
|     | 平均       | 11.3人 |       |



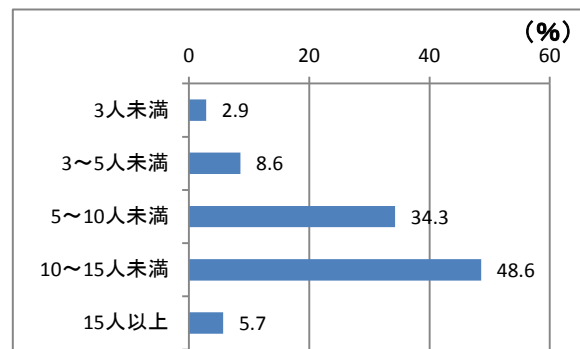
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(普通課程・木造建築科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2     | 5.9   |
| 2   | 3~5人未満   | 1     | 2.9   |
| 3   | 5~10人未満  | 4     | 11.8  |
| 4   | 10~15人未満 | 15    | 44.1  |
| 5   | 15人以上    | 12    | 35.3  |
|     | 不明       | 33    |       |
|     | 全体       | 34    | 100.0 |
|     | 平均       | 13.4人 |       |



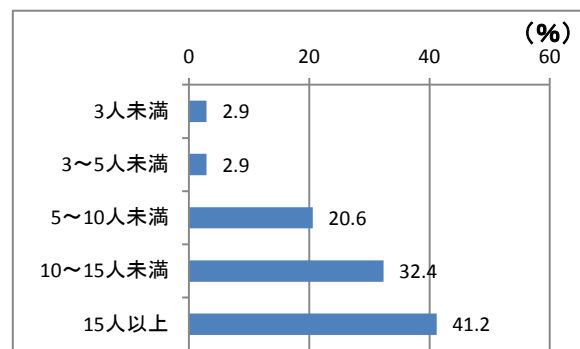
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(普通課程・木造建築科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 2.9   |
| 2   | 3~5人未満   | 3     | 8.6   |
| 3   | 5~10人未満  | 12    | 34.3  |
| 4   | 10~15人未満 | 17    | 48.6  |
| 5   | 15人以上    | 2     | 5.7   |
|     | 不明       | 32    |       |
|     | 全体       | 35    | 100.0 |
|     | 平均       | 11.1人 |       |



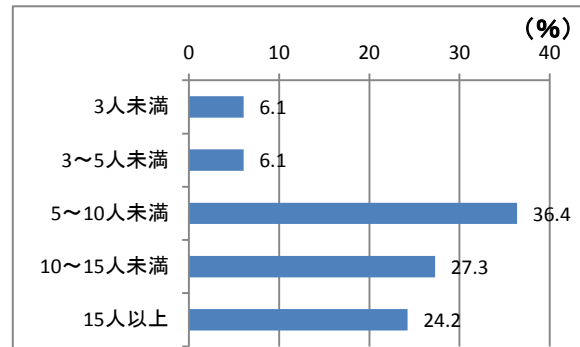
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(普通課程・木造建築科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 2.9   |
| 2   | 3~5人未満   | 1     | 2.9   |
| 3   | 5~10人未満  | 7     | 20.6  |
| 4   | 10~15人未満 | 11    | 32.4  |
| 5   | 15人以上    | 14    | 41.2  |
|     | 不明       | 33    |       |
|     | 全体       | 34    | 100.0 |
|     | 平均       | 12.9人 |       |



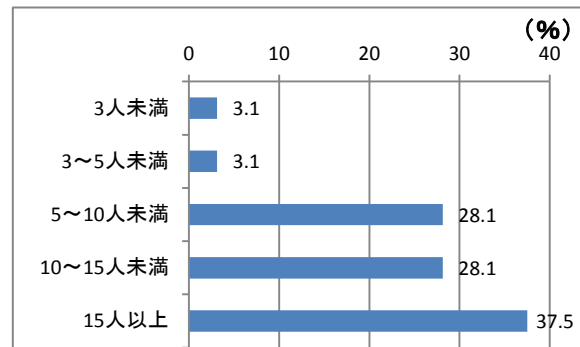
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(普通課程・木造建築科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2     | 6.1   |
| 2   | 3~5人未満   | 2     | 6.1   |
| 3   | 5~10人未満  | 12    | 36.4  |
| 4   | 10~15人未満 | 9     | 27.3  |
| 5   | 15人以上    | 8     | 24.2  |
|     | 不明       | 34    |       |
|     | 全体       | 33    | 100.0 |
|     | 平均       | 10.9人 |       |



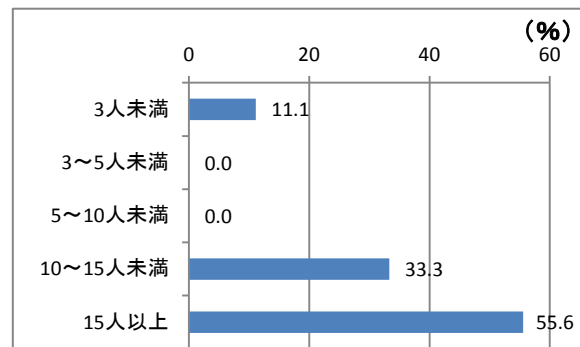
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(普通課程・木造建築科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 3.1   |
| 2   | 3~5人未満   | 1     | 3.1   |
| 3   | 5~10人未満  | 9     | 28.1  |
| 4   | 10~15人未満 | 9     | 28.1  |
| 5   | 15人以上    | 12    | 37.5  |
|     | 不明       | 35    |       |
|     | 全体       | 32    | 100.0 |
|     | 平均       | 11.9人 |       |



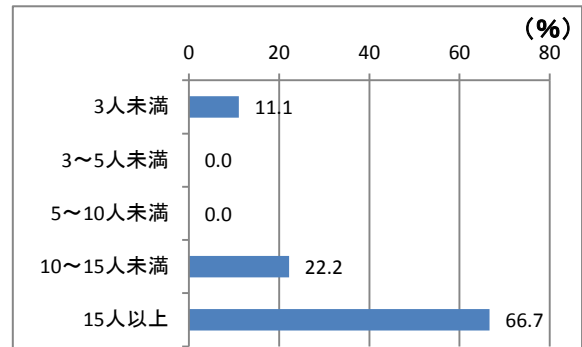
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(専門課程・建築科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 11.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 3     | 33.3  |
| 5   | 15人以上    | 5     | 55.6  |
|     | 不明       | 58    |       |
|     | 全体       | 9     | 100.0 |
|     | 平均       | 15.7人 |       |



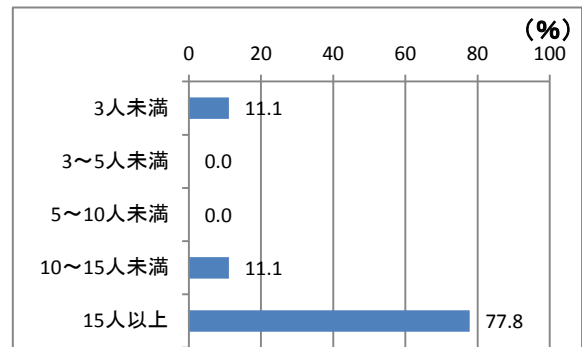
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(専門課程・建築科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 11.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 2     | 22.2  |
| 5   | 15人以上    | 6     | 66.7  |
|     | 不明       | 58    |       |
|     | 全体       | 9     | 100.0 |
|     | 平均       | 17.6人 |       |



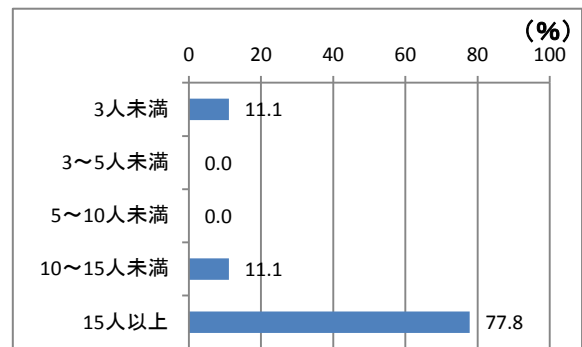
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(専門課程・建築科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 11.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 1     | 11.1  |
| 5   | 15人以上    | 7     | 77.8  |
|     | 不明       | 58    |       |
|     | 全体       | 9     | 100.0 |
|     | 平均       | 16.7人 |       |



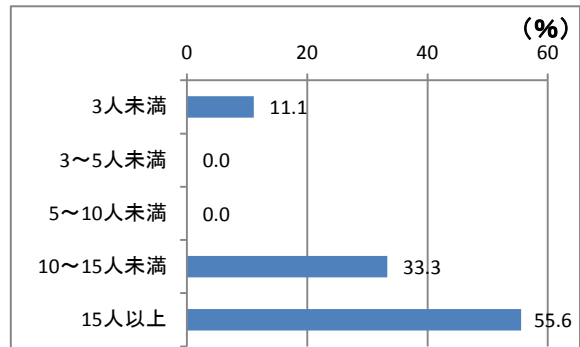
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(専門課程・建築科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 11.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 1     | 11.1  |
| 5   | 15人以上    | 7     | 77.8  |
|     | 不明       | 58    |       |
|     | 全体       | 9     | 100.0 |
|     | 平均       | 18.9人 |       |



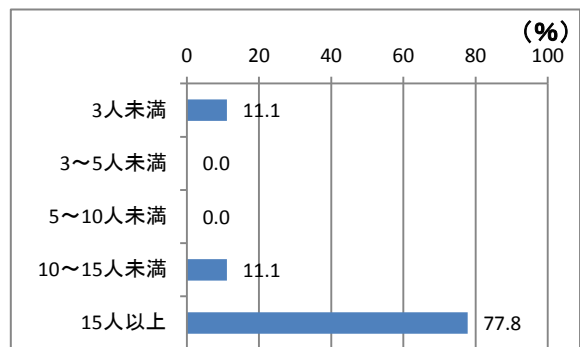
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(専門課程・建築科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 11.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 3     | 33.3  |
| 5   | 15人以上    | 5     | 55.6  |
|     | 不明       | 58    |       |
|     | 全体       | 9     | 100.0 |
|     | 平均       | 15.6人 |       |



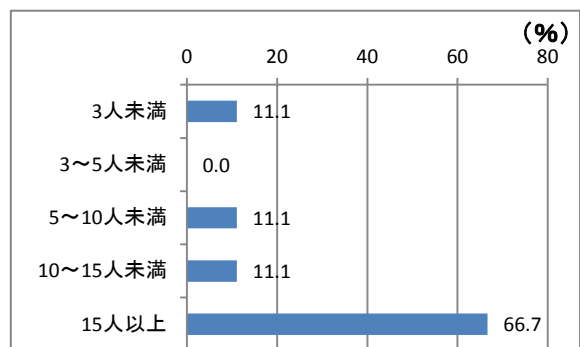
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(専門課程・建築科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 11.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 1     | 11.1  |
| 5   | 15人以上    | 7     | 77.8  |
|     | 不明       | 58    |       |
|     | 全体       | 9     | 100.0 |
|     | 平均       | 18.2人 |       |



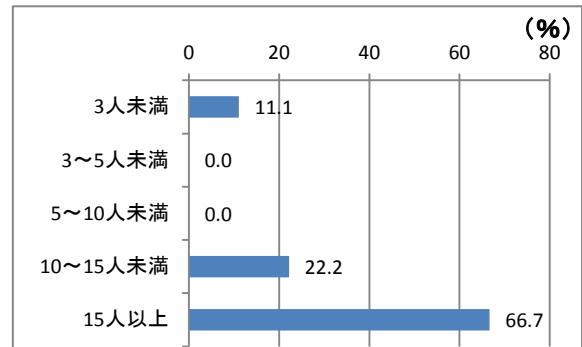
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(専門課程・建築科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 11.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 1     | 11.1  |
| 4   | 10~15人未満 | 1     | 11.1  |
| 5   | 15人以上    | 6     | 66.7  |
|     | 不明       | 58    |       |
|     | 全体       | 9     | 100.0 |
|     | 平均       | 13.9人 |       |



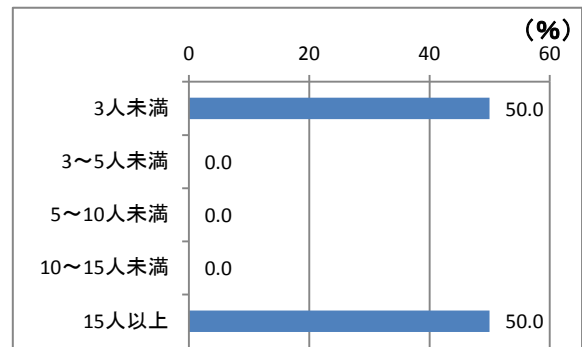
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(専門課程・建築科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 11.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 2     | 22.2  |
| 5   | 15人以上    | 6     | 66.7  |
|     | 不明       | 58    |       |
|     | 全体       | 9     | 100.0 |
|     | 平均       | 17.2人 |       |



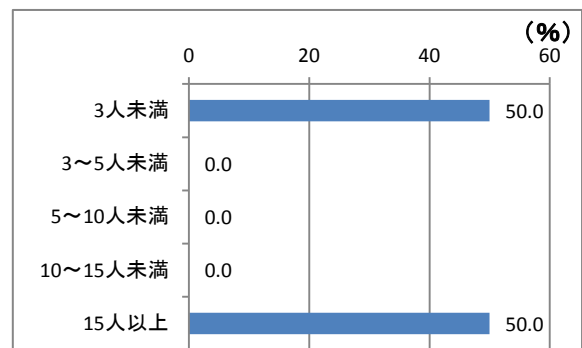
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 50.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1     | 50.0  |
|     | 不明       | 65    |       |
|     | 全体       | 2     | 100.0 |
|     | 平均       | 10.5人 |       |



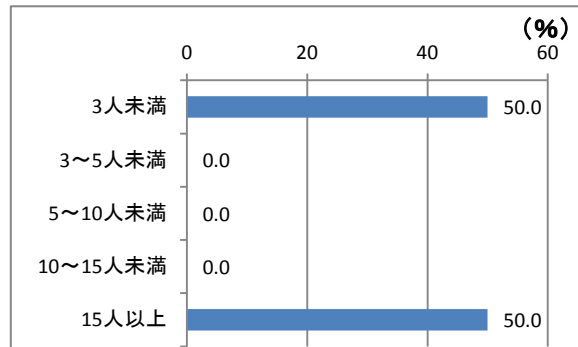
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 50.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1     | 50.0  |
|     | 不明       | 65    |       |
|     | 全体       | 2     | 100.0 |
|     | 平均       | 11.0人 |       |



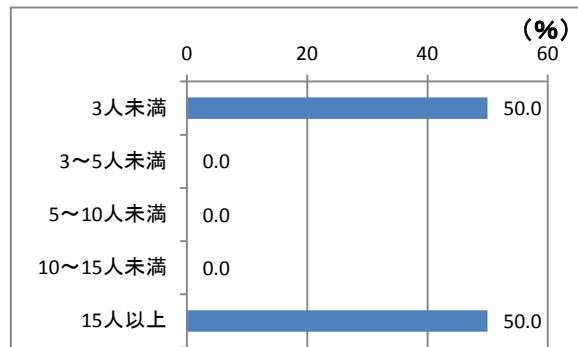
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1      | 50.0  |
| 2   | 3～5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 0      | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0      | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1      | 50.0  |
|     | 不明       | 65     |       |
|     | 全体       | 2      | 100.0 |
|     | 平均       | 10.0 人 |       |



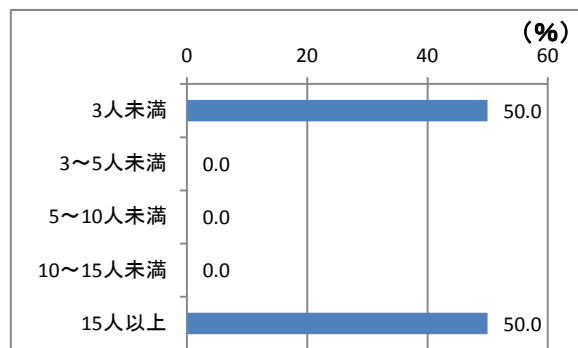
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1      | 50.0  |
| 2   | 3～5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 0      | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0      | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1      | 50.0  |
|     | 不明       | 65     |       |
|     | 全体       | 2      | 100.0 |
|     | 平均       | 11.0 人 |       |



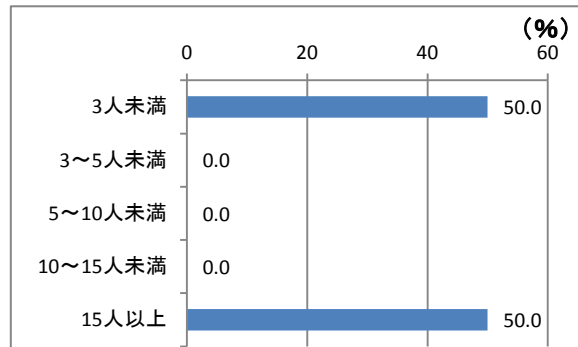
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1      | 50.0  |
| 2   | 3～5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 0      | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0      | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1      | 50.0  |
|     | 不明       | 65     |       |
|     | 全体       | 2      | 100.0 |
|     | 平均       | 10.5 人 |       |



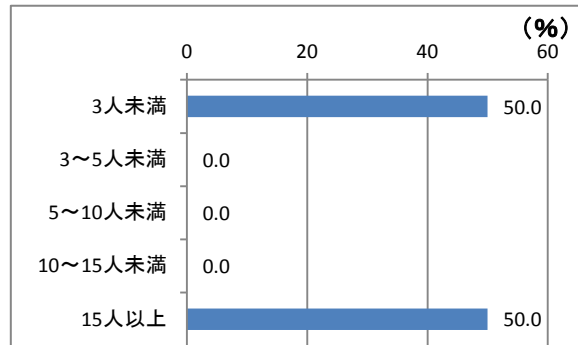
②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 50.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1     | 50.0  |
|     | 不明       | 65    |       |
|     | 全体       | 2     | 100.0 |
|     | 平均       | 10.5人 |       |



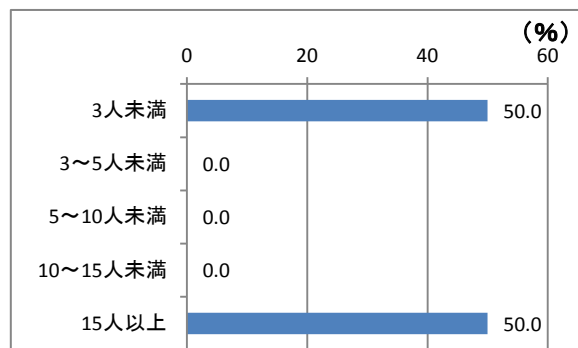
②木造建築科、建築科等を卒業した生徒数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 50.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1     | 50.0  |
|     | 不明       | 65    |       |
|     | 全体       | 2     | 100.0 |
|     | 平均       | 11.0人 |       |



②木造建築科、建築科等に入学した人数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2014年)

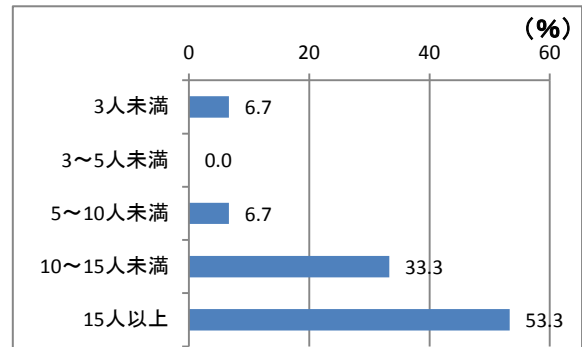
| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 50.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1     | 50.0  |
|     | 不明       | 65    |       |
|     | 全体       | 2     | 100.0 |
|     | 平均       | 11.5人 |       |





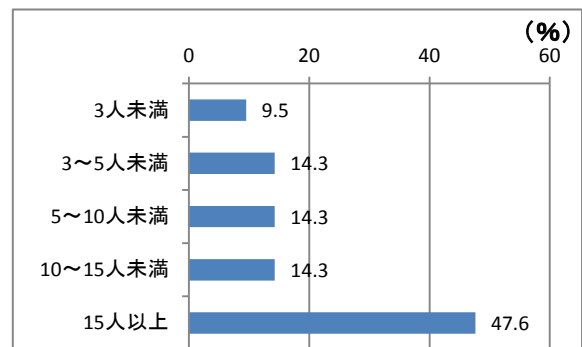
③卒業後の進路が就職の人数  
(短期課程・建築科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 6.7   |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 1     | 6.7   |
| 4   | 10~15人未満 | 5     | 33.3  |
| 5   | 15人以上    | 8     | 53.3  |
|     | 不明       | 52    |       |
|     | 全体       | 15    | 100.0 |
|     | 平均       | 34.1人 |       |



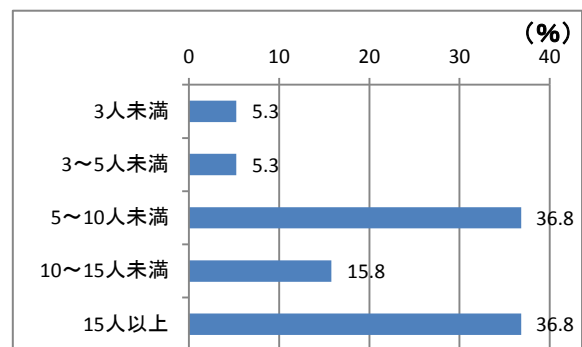
③卒業後の進路が就職の人数  
(短期課程・建築科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2     | 9.5   |
| 2   | 3~5人未満   | 3     | 14.3  |
| 3   | 5~10人未満  | 3     | 14.3  |
| 4   | 10~15人未満 | 3     | 14.3  |
| 5   | 15人以上    | 10    | 47.6  |
|     | 不明       | 46    |       |
|     | 全体       | 21    | 100.0 |
|     | 平均       | 26.9人 |       |



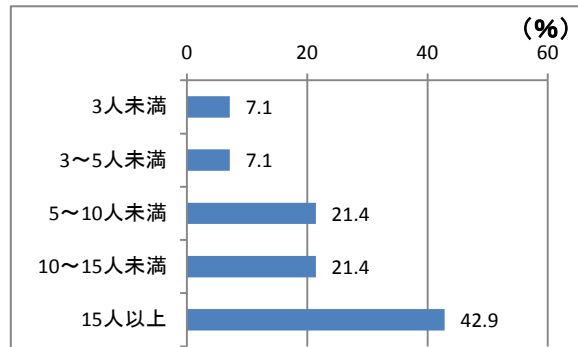
③卒業後の進路が就職の人数  
(短期課程・建築科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 5.3   |
| 2   | 3~5人未満   | 1     | 5.3   |
| 3   | 5~10人未満  | 7     | 36.8  |
| 4   | 10~15人未満 | 3     | 15.8  |
| 5   | 15人以上    | 7     | 36.8  |
|     | 不明       | 48    |       |
|     | 全体       | 19    | 100.0 |
|     | 平均       | 16.8人 |       |



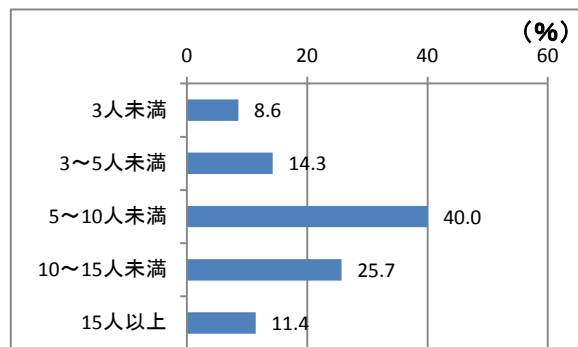
③卒業後の進路が就職の人数  
(短期課程・建築科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 7.1   |
| 2   | 3~5人未満   | 1     | 7.1   |
| 3   | 5~10人未満  | 3     | 21.4  |
| 4   | 10~15人未満 | 3     | 21.4  |
| 5   | 15人以上    | 6     | 42.9  |
|     | 不明       | 53    |       |
|     | 全体       | 14    | 100.0 |
|     | 平均       | 20.5人 |       |



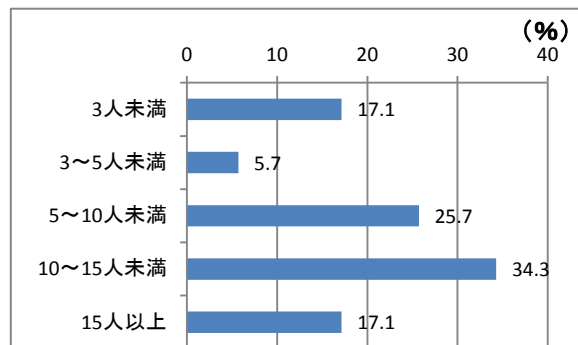
③卒業後の進路が就職の人数  
(普通課程・木造建築科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3    | 8.6   |
| 2   | 3~5人未満   | 5    | 14.3  |
| 3   | 5~10人未満  | 14   | 40.0  |
| 4   | 10~15人未満 | 9    | 25.7  |
| 5   | 15人以上    | 4    | 11.4  |
|     | 不明       | 32   |       |
|     | 全体       | 35   | 100.0 |
|     | 平均       | 9.0人 |       |



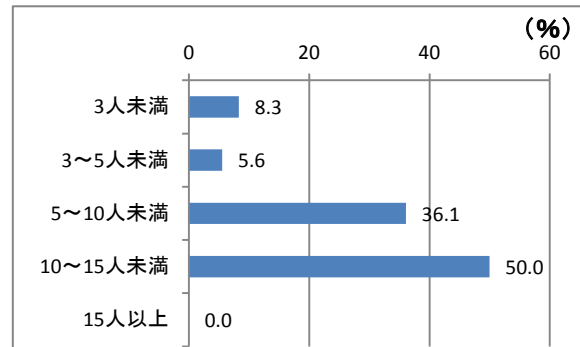
③卒業後の進路が就職の人数  
(普通課程・木造建築科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 6    | 17.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 2    | 5.7   |
| 3   | 5~10人未満  | 9    | 25.7  |
| 4   | 10~15人未満 | 12   | 34.3  |
| 5   | 15人以上    | 6    | 17.1  |
|     | 不明       | 32   |       |
|     | 全体       | 35   | 100.0 |
|     | 平均       | 9.8人 |       |



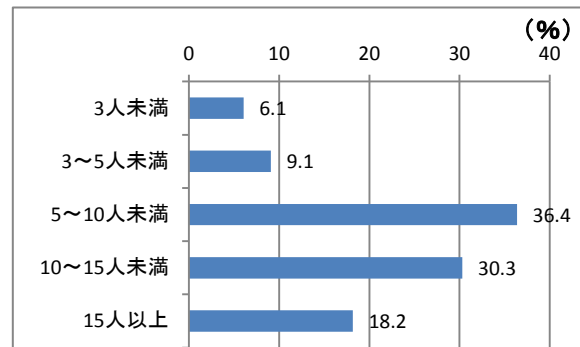
③卒業後の進路が就職の人数  
(普通課程・木造建築科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3    | 8.3   |
| 2   | 3~5人未満   | 2    | 5.6   |
| 3   | 5~10人未満  | 13   | 36.1  |
| 4   | 10~15人未満 | 18   | 50.0  |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 31   |       |
|     | 全体       | 36   | 100.0 |
|     | 平均       | 9.1人 |       |



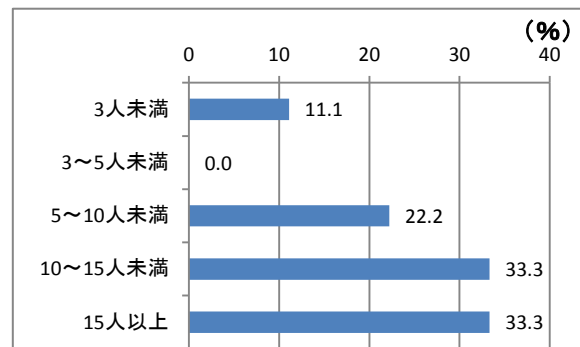
③卒業後の進路が就職の人数  
(普通課程・木造建築科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2    | 6.1   |
| 2   | 3~5人未満   | 3    | 9.1   |
| 3   | 5~10人未満  | 12   | 36.4  |
| 4   | 10~15人未満 | 10   | 30.3  |
| 5   | 15人以上    | 6    | 18.2  |
|     | 不明       | 34   |       |
|     | 全体       | 33   | 100.0 |
|     | 平均       | 9.1人 |       |



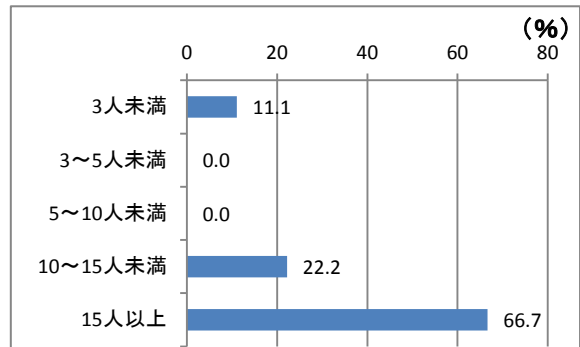
③卒業後の進路が就職の人数  
(専門課程・建築科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 11.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 2     | 22.2  |
| 4   | 10~15人未満 | 3     | 33.3  |
| 5   | 15人以上    | 3     | 33.3  |
|     | 不明       | 58    |       |
|     | 全体       | 9     | 100.0 |
|     | 平均       | 12.7人 |       |



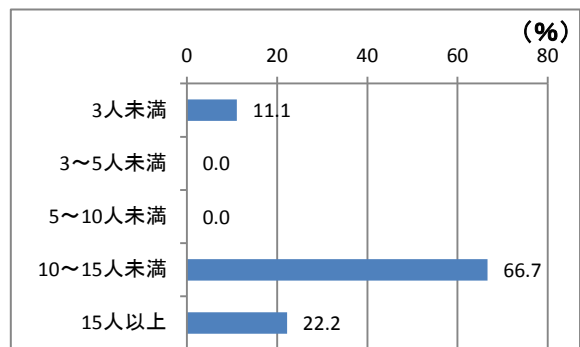
③卒業後の進路が就職の人数  
(専門課程・建築科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1      | 11.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0      | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 2      | 22.2  |
| 5   | 15人以上    | 6      | 66.7  |
|     | 不明       | 58     |       |
|     | 全体       | 9      | 100.0 |
|     | 平均       | 15.0 人 |       |



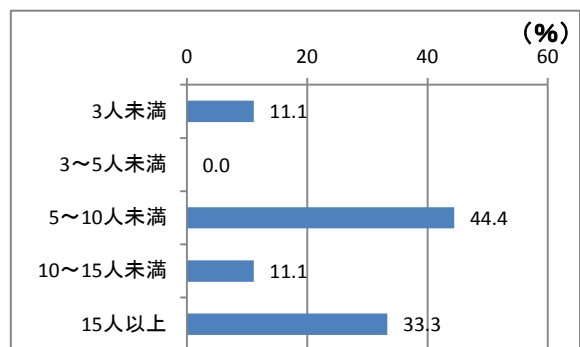
③卒業後の進路が就職の人数  
(専門課程・建築科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1      | 11.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0      | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 6      | 66.7  |
| 5   | 15人以上    | 2      | 22.2  |
|     | 不明       | 58     |       |
|     | 全体       | 9      | 100.0 |
|     | 平均       | 12.6 人 |       |



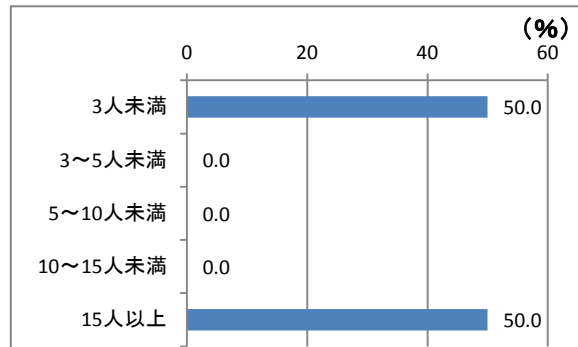
③卒業後の進路が就職の人数  
(専門課程・建築科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1      | 11.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 4      | 44.4  |
| 4   | 10~15人未満 | 1      | 11.1  |
| 5   | 15人以上    | 3      | 33.3  |
|     | 不明       | 58     |       |
|     | 全体       | 9      | 100.0 |
|     | 平均       | 11.2 人 |       |



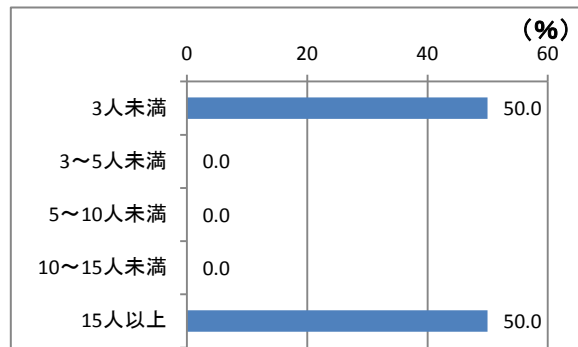
③卒業後の進路が就職の人数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 50.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1     | 50.0  |
|     | 不明       | 65    |       |
|     | 全体       | 2     | 100.0 |
|     | 平均       | 10.5人 |       |



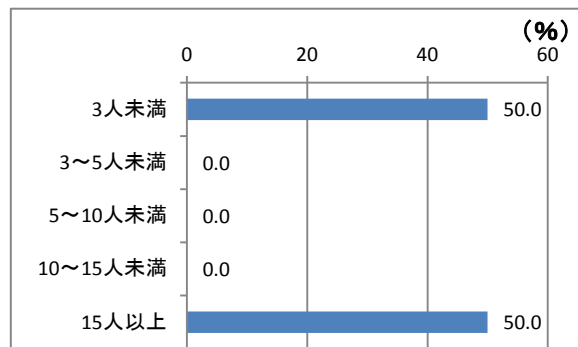
③卒業後の進路が就職の人数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 50.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1     | 50.0  |
|     | 不明       | 65    |       |
|     | 全体       | 2     | 100.0 |
|     | 平均       | 10.0人 |       |



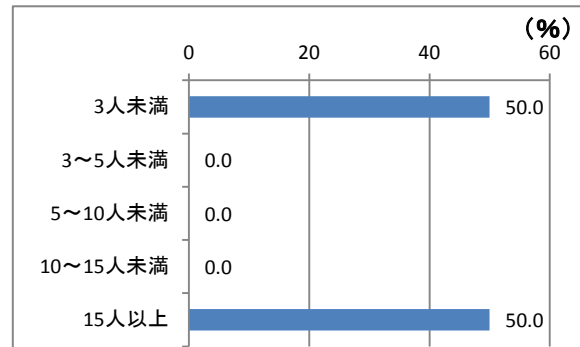
③卒業後の進路が就職の人数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 50.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1     | 50.0  |
|     | 不明       | 65    |       |
|     | 全体       | 2     | 100.0 |
|     | 平均       | 10.5人 |       |



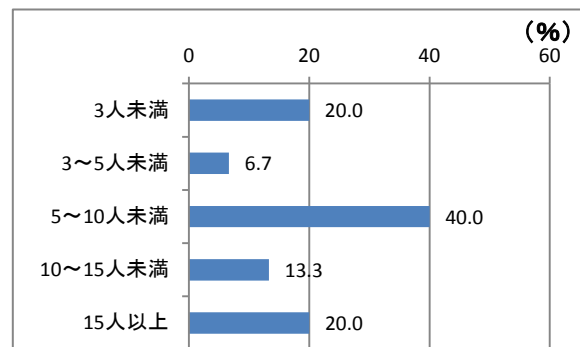
③卒業後の進路が就職の人数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1      | 50.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0      | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0      | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 1      | 50.0  |
|     | 不明       | 65     |       |
|     | 全体       | 2      | 100.0 |
|     | 平均       | 11.0 人 |       |



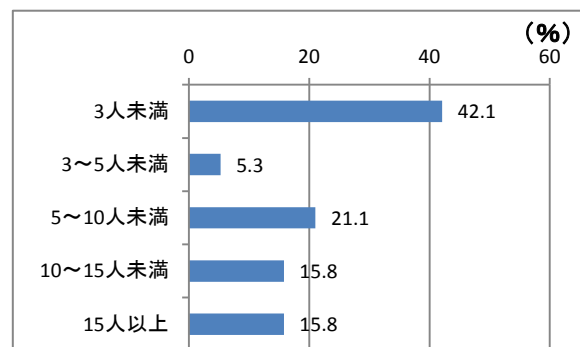
④工務店等に就職した人数  
(短期課程・建築科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3      | 20.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 1      | 6.7   |
| 3   | 5~10人未満  | 6      | 40.0  |
| 4   | 10~15人未満 | 2      | 13.3  |
| 5   | 15人以上    | 3      | 20.0  |
|     | 不明       | 52     |       |
|     | 全体       | 15     | 100.0 |
|     | 平均       | 10.3 人 |       |



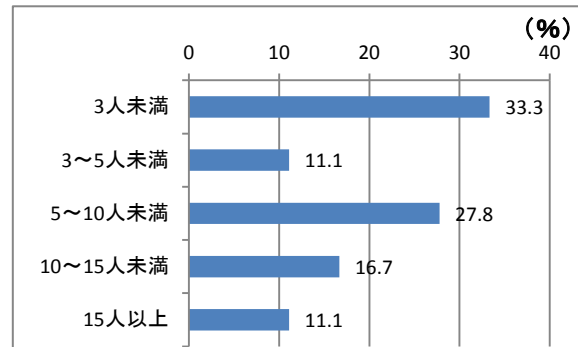
④工務店等に就職した人数  
(短期課程・建築科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 8     | 42.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 1     | 5.3   |
| 3   | 5~10人未満  | 4     | 21.1  |
| 4   | 10~15人未満 | 3     | 15.8  |
| 5   | 15人以上    | 3     | 15.8  |
|     | 不明       | 48    |       |
|     | 全体       | 19    | 100.0 |
|     | 平均       | 7.8 人 |       |



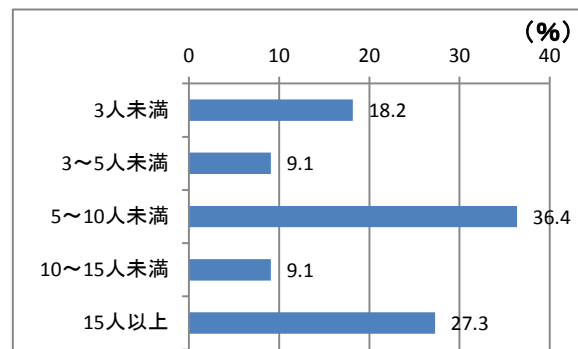
④工務店等に就職した人数  
(短期課程・建築科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 6    | 33.3  |
| 2   | 3~5人未満   | 2    | 11.1  |
| 3   | 5~10人未満  | 5    | 27.8  |
| 4   | 10~15人未満 | 3    | 16.7  |
| 5   | 15人以上    | 2    | 11.1  |
|     | 不明       | 49   |       |
|     | 全体       | 18   | 100.0 |
|     | 平均       | 6.7人 |       |



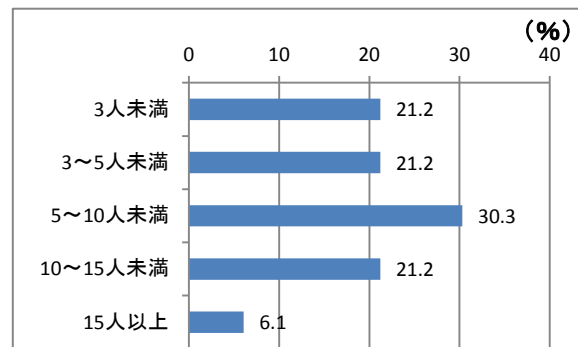
④工務店等に就職した人数  
(短期課程・建築科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2    | 18.2  |
| 2   | 3~5人未満   | 1    | 9.1   |
| 3   | 5~10人未満  | 4    | 36.4  |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 9.1   |
| 5   | 15人以上    | 3    | 27.3  |
|     | 不明       | 56   |       |
|     | 全体       | 11   | 100.0 |
|     | 平均       | 9.3人 |       |



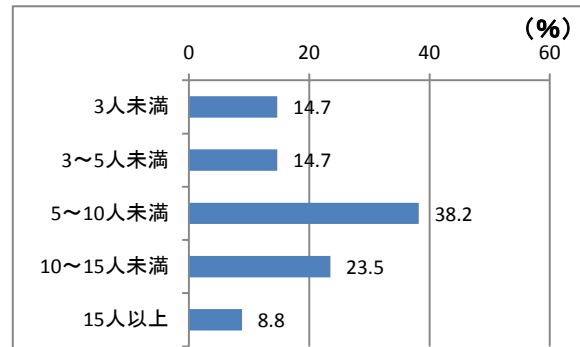
④工務店等に就職した人数  
(普通課程・木造建築科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 7    | 21.2  |
| 2   | 3~5人未満   | 7    | 21.2  |
| 3   | 5~10人未満  | 10   | 30.3  |
| 4   | 10~15人未満 | 7    | 21.2  |
| 5   | 15人以上    | 2    | 6.1   |
|     | 不明       | 34   |       |
|     | 全体       | 33   | 100.0 |
|     | 平均       | 6.6人 |       |



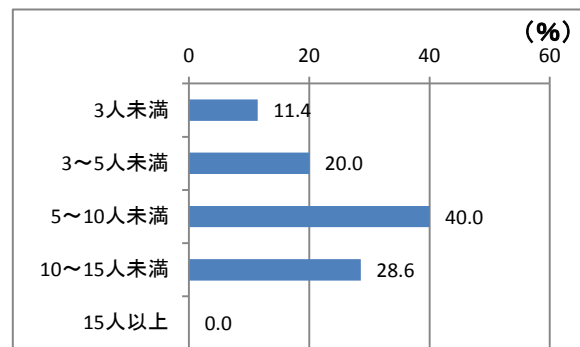
④工務店等に就職した人数  
(普通課程・木造建築科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 5    | 14.7  |
| 2   | 3~5人未満   | 5    | 14.7  |
| 3   | 5~10人未満  | 13   | 38.2  |
| 4   | 10~15人未満 | 8    | 23.5  |
| 5   | 15人以上    | 3    | 8.8   |
|     | 不明       | 33   |       |
|     | 全体       | 34   | 100.0 |
|     | 平均       | 7.5人 |       |



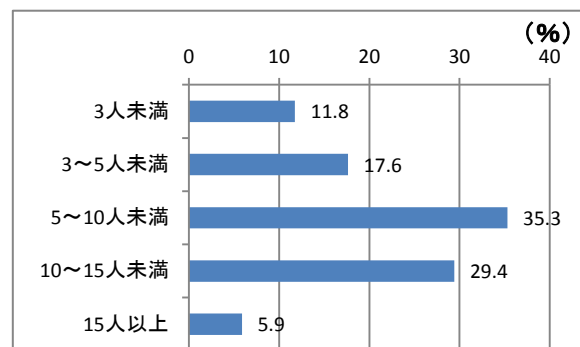
④工務店等に就職した人数  
(普通課程・木造建築科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 4    | 11.4  |
| 2   | 3~5人未満   | 7    | 20.0  |
| 3   | 5~10人未満  | 14   | 40.0  |
| 4   | 10~15人未満 | 10   | 28.6  |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 32   |       |
|     | 全体       | 35   | 100.0 |
|     | 平均       | 6.9人 |       |



④工務店等に就職した人数  
(普通課程・木造建築科・2014年)

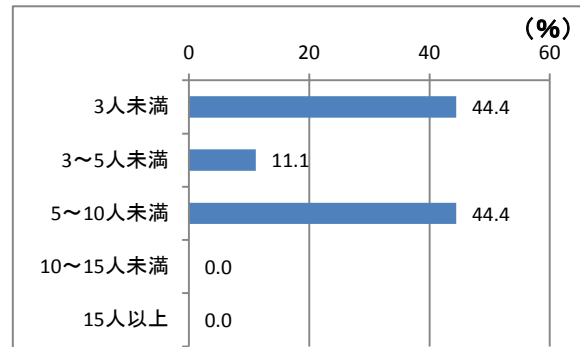
| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 4    | 11.8  |
| 2   | 3~5人未満   | 6    | 17.6  |
| 3   | 5~10人未満  | 12   | 35.3  |
| 4   | 10~15人未満 | 10   | 29.4  |
| 5   | 15人以上    | 2    | 5.9   |
|     | 不明       | 33   |       |
|     | 全体       | 34   | 100.0 |
|     | 平均       | 7.2人 |       |





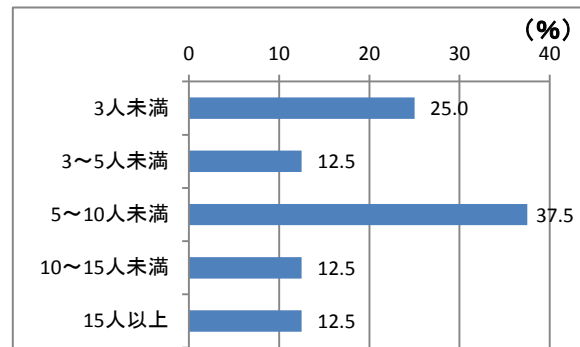
④工務店等に就職した人数  
(専門課程・建築科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 4    | 44.4  |
| 2   | 3~5人未満   | 1    | 11.1  |
| 3   | 5~10人未満  | 4    | 44.4  |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 58   |       |
|     | 全体       | 9    | 100.0 |
|     | 平均       | 3.7人 |       |



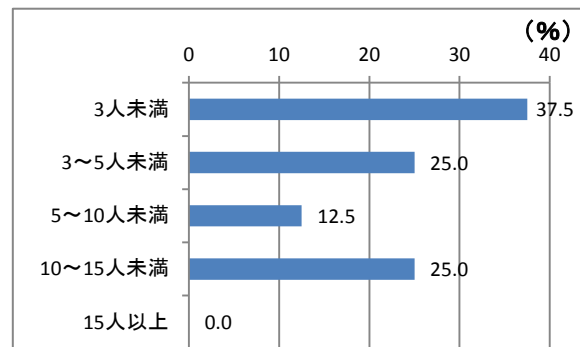
④工務店等に就職した人数  
(専門課程・建築科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2    | 25.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 1    | 12.5  |
| 3   | 5~10人未満  | 3    | 37.5  |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 12.5  |
| 5   | 15人以上    | 1    | 12.5  |
|     | 不明       | 59   |       |
|     | 全体       | 8    | 100.0 |
|     | 平均       | 6.0人 |       |



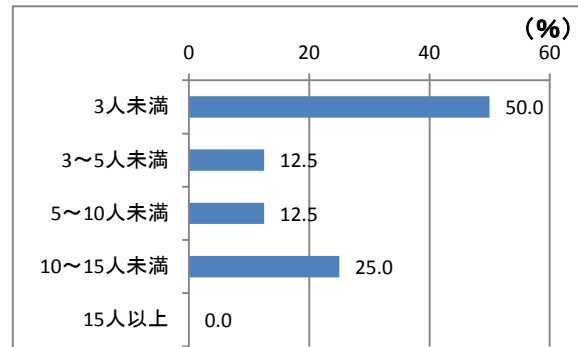
④工務店等に就職した人数  
(専門課程・建築科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3    | 37.5  |
| 2   | 3~5人未満   | 2    | 25.0  |
| 3   | 5~10人未満  | 1    | 12.5  |
| 4   | 10~15人未満 | 2    | 25.0  |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 59   |       |
|     | 全体       | 8    | 100.0 |
|     | 平均       | 5.1人 |       |



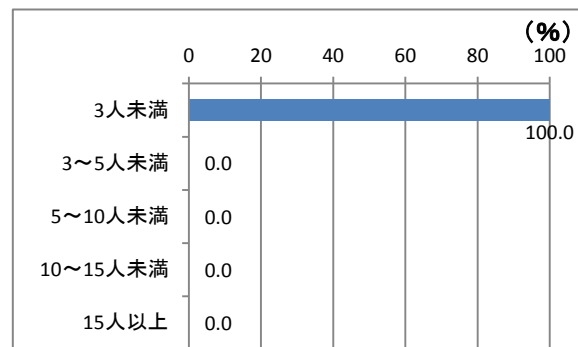
④工務店等に就職した人数  
(専門課程・建築科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 4    | 50.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 1    | 12.5  |
| 3   | 5~10人未満  | 1    | 12.5  |
| 4   | 10~15人未満 | 2    | 25.0  |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 59   |       |
|     | 全体       | 8    | 100.0 |
|     | 平均       | 4.4人 |       |



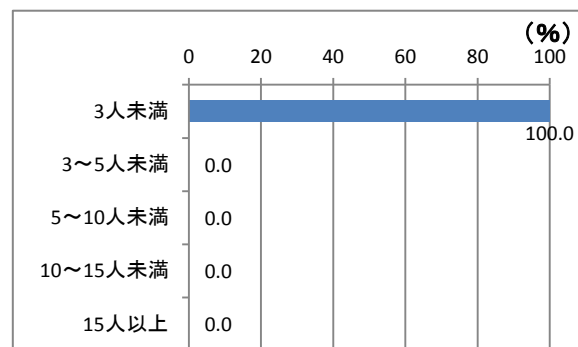
④工務店等に就職した人数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2011年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1    | 100.0 |
| 2   | 3~5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0    | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 66   |       |
|     | 全体       | 1    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.0人 |       |



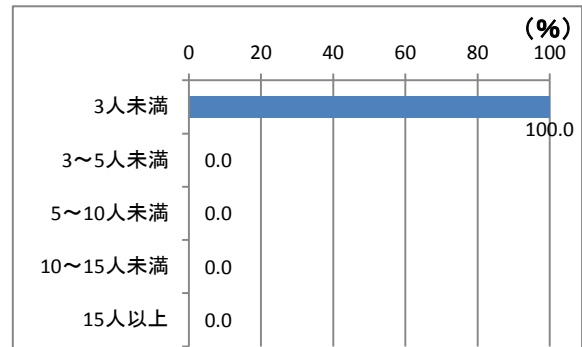
④工務店等に就職した人数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2012年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1    | 100.0 |
| 2   | 3~5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0    | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 66   |       |
|     | 全体       | 1    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.0人 |       |



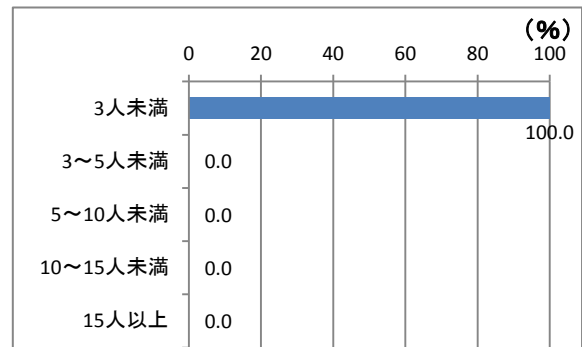
④工務店等に就職した人数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2013年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1    | 100.0 |
| 2   | 3~5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0    | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 66   |       |
|     | 全体       | 1    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.0人 |       |



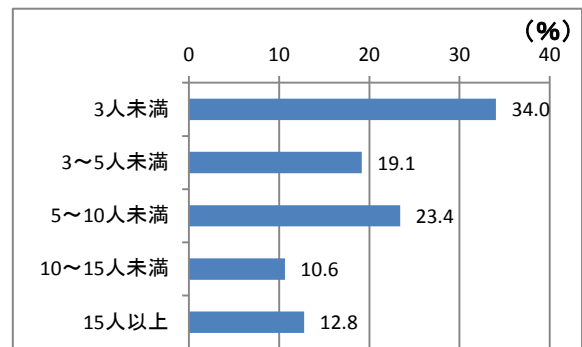
④工務店等に就職した人数  
(応用課程・建築施工システム技術科・2014年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1    | 100.0 |
| 2   | 3~5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0    | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 66   |       |
|     | 全体       | 1    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.0人 |       |



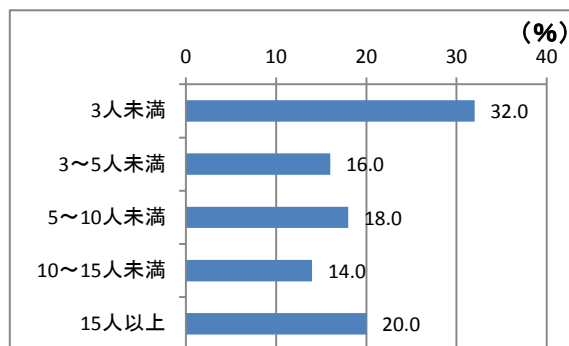
⑤ 1) 工務店からの大工職への求人はありますか  
(2011年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 16   | 34.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 9    | 19.1  |
| 3   | 5~10人未満  | 11   | 23.4  |
| 4   | 10~15人未満 | 5    | 10.6  |
| 5   | 15人以上    | 6    | 12.8  |
|     | 不明       | 20   |       |
|     | 全体       | 47   | 100.0 |
|     | 平均       | 7.2人 |       |



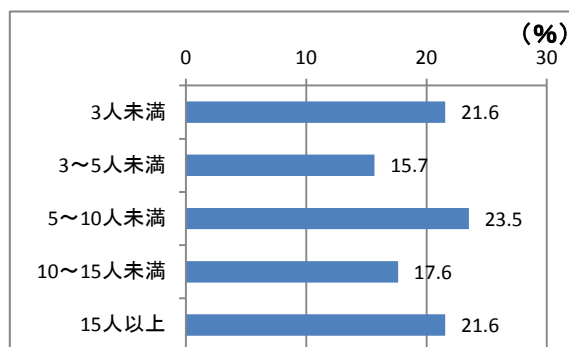
⑤ 1) 工務店からの大工職への求人はありますか  
(2012年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 16   | 32.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 8    | 16.0  |
| 3   | 5~10人未満  | 9    | 18.0  |
| 4   | 10~15人未満 | 7    | 14.0  |
| 5   | 15人以上    | 10   | 20.0  |
|     | 不明       | 17   |       |
|     | 全体       | 50   | 100.0 |
|     | 平均       | 8.3人 |       |



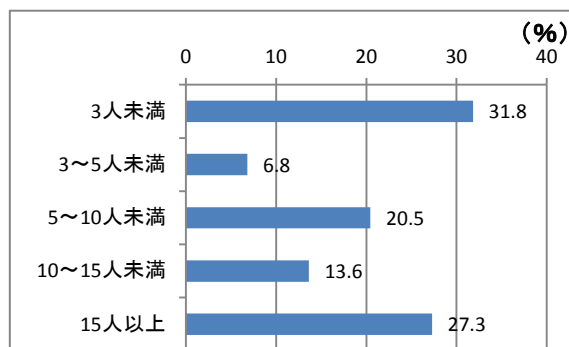
⑤ 1) 工務店からの大工職への求人はありますか  
(2013年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 11    | 21.6  |
| 2   | 3~5人未満   | 8     | 15.7  |
| 3   | 5~10人未満  | 12    | 23.5  |
| 4   | 10~15人未満 | 9     | 17.6  |
| 5   | 15人以上    | 11    | 21.6  |
|     | 不明       | 16    |       |
|     | 全体       | 51    | 100.0 |
|     | 平均       | 11.0人 |       |



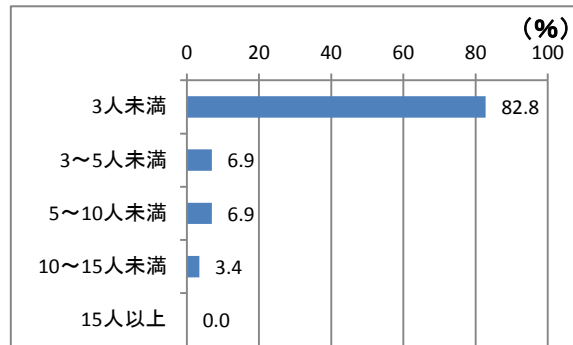
⑤ 1) 工務店からの大工職への求人はありますか  
(2014年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 14    | 31.8  |
| 2   | 3~5人未満   | 3     | 6.8   |
| 3   | 5~10人未満  | 9     | 20.5  |
| 4   | 10~15人未満 | 6     | 13.6  |
| 5   | 15人以上    | 12    | 27.3  |
|     | 不明       | 23    |       |
|     | 全体       | 44    | 100.0 |
|     | 平均       | 11.9人 |       |



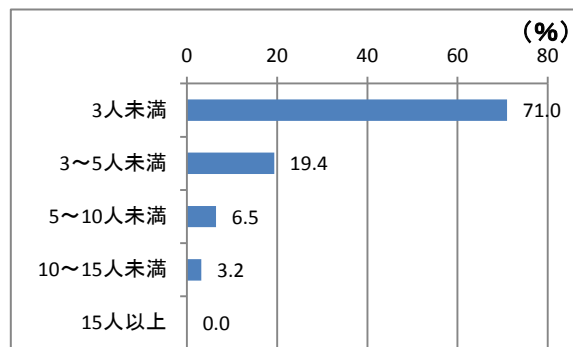
⑤ 2) ハウスメーカー等からの大工職への求人はありますか (2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 24    | 82.8  |
| 2   | 3~5人未満   | 2     | 6.9   |
| 3   | 5~10人未満  | 2     | 6.9   |
| 4   | 10~15人未満 | 1     | 3.4   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 38    |       |
|     | 全体       | 29    | 100.0 |
|     | 平均       | 1.4 人 |       |



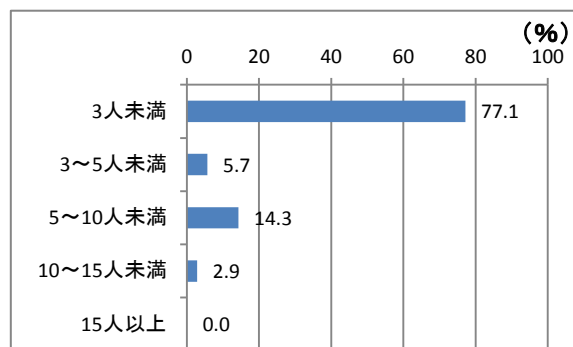
⑤ 2) ハウスメーカー等からの大工職への求人はありますか (2012年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 22    | 71.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 6     | 19.4  |
| 3   | 5~10人未満  | 2     | 6.5   |
| 4   | 10~15人未満 | 1     | 3.2   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 36    |       |
|     | 全体       | 31    | 100.0 |
|     | 平均       | 1.9 人 |       |



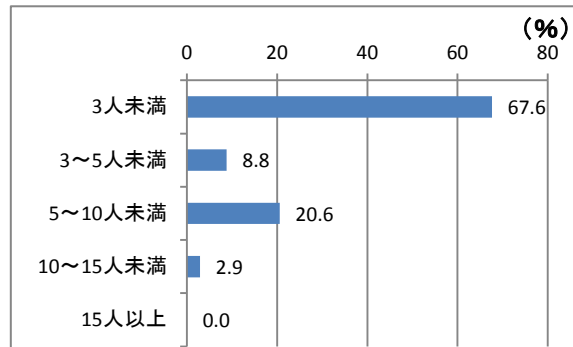
⑤ 2) ハウスメーカー等からの大工職への求人はありますか (2013年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 27    | 77.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 2     | 5.7   |
| 3   | 5~10人未満  | 5     | 14.3  |
| 4   | 10~15人未満 | 1     | 2.9   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 32    |       |
|     | 全体       | 35    | 100.0 |
|     | 平均       | 1.8 人 |       |



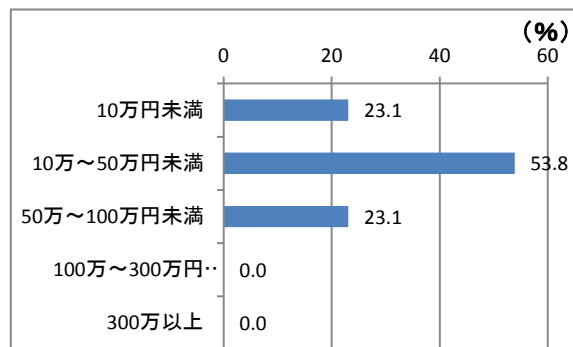
⑤ 2) ハウスメーカー等からの大工職への求人はありますか (2014年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 23   | 67.6  |
| 2   | 3~5人未満   | 3    | 8.8   |
| 3   | 5~10人未満  | 7    | 20.6  |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 2.9   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 33   |       |
|     | 全体       | 34   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.5人 |       |



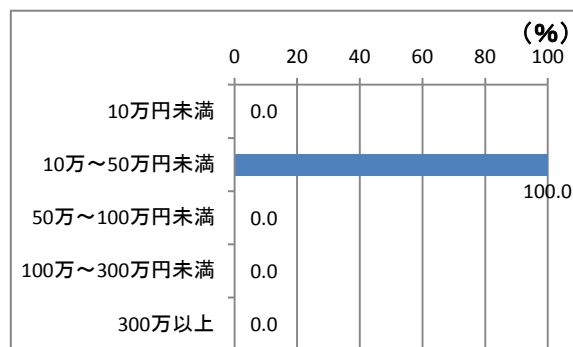
⑥ 訓練生への補助金 1

| No. | カテゴリー名       | n      | %     |
|-----|--------------|--------|-------|
| 1   | 10万円未満       | 3      | 23.1  |
| 2   | 10万~50万円未満   | 7      | 53.8  |
| 3   | 50万~100万円未満  | 3      | 23.1  |
| 4   | 100万~300万円未満 | 0      | 0.0   |
| 5   | 300万以上       | 0      | 0.0   |
|     | 不明           | 54     |       |
|     | 全体           | 13     | 100.0 |
|     | 平均           | 21.1万円 |       |



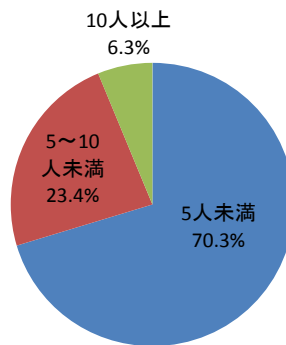
⑥ 訓練生への補助金 2

| No. | カテゴリー名       | n      | %     |
|-----|--------------|--------|-------|
| 1   | 10万円未満       | 0      | 0.0   |
| 2   | 10万~50万円未満   | 3      | 100.0 |
| 3   | 50万~100万円未満  | 0      | 0.0   |
| 4   | 100万~300万円未満 | 0      | 0.0   |
| 5   | 300万以上       | 0      | 0.0   |
|     | 不明           | 64     |       |
|     | 全体           | 3      | 100.0 |
|     | 平均           | 10.0万円 |       |



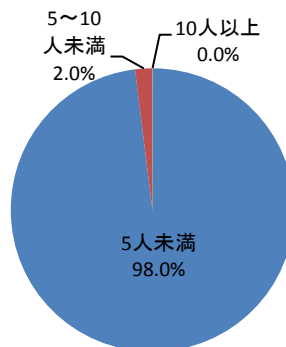
⑦指導者の総数

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 45   | 70.3  |
| 2   | 5～10人未満 | 15   | 23.4  |
| 3   | 10人以上   | 4    | 6.3   |
|     | 不明      | 3    |       |
|     | 全体      | 64   | 100.0 |
|     | 平均      | 4.3人 |       |



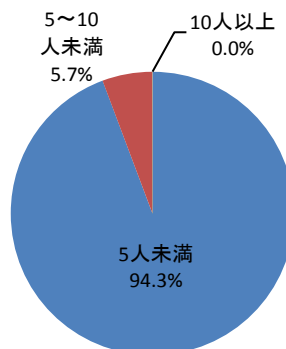
⑦1) 大工経験者

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 50   | 98.0  |
| 2   | 5～10人未満 | 1    | 2.0   |
| 3   | 10人以上   | 0    | 0.0   |
|     | 不明      | 16   |       |
|     | 全体      | 51   | 100.0 |
|     | 平均      | 1.5人 |       |



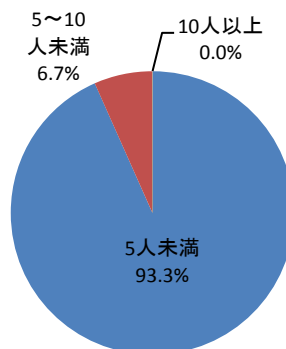
⑦2) 現場監督経験者

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 33   | 94.3  |
| 2   | 5～10人未満 | 2    | 5.7   |
| 3   | 10人以上   | 0    | 0.0   |
|     | 不明      | 32   |       |
|     | 全体      | 35   | 100.0 |
|     | 平均      | 1.2人 |       |



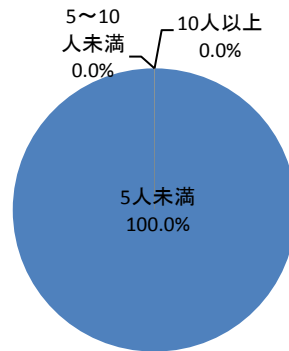
⑦3) 設計経験者

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 28   | 93.3  |
| 2   | 5～10人未満 | 2    | 6.7   |
| 3   | 10人以上   | 0    | 0.0   |
|     | 不明      | 37   |       |
|     | 全体      | 30   | 100.0 |
|     | 平均      | 1.3人 |       |



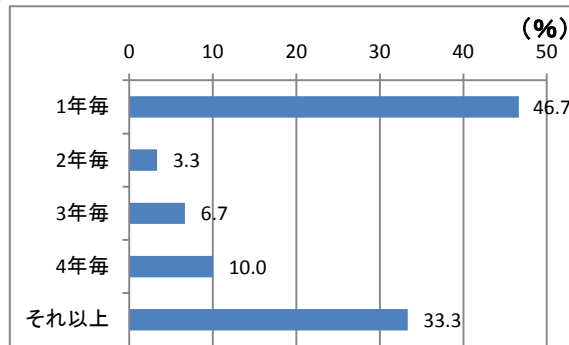
⑦ 4) その他

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 35   | 100.0 |
| 2   | 5~10人未満 | 0    | 0.0   |
| 3   | 10人以上   | 0    | 0.0   |
|     | 不明      | 32   |       |
|     | 全体      | 35   | 100.0 |
|     | 平均      | 1.9人 |       |



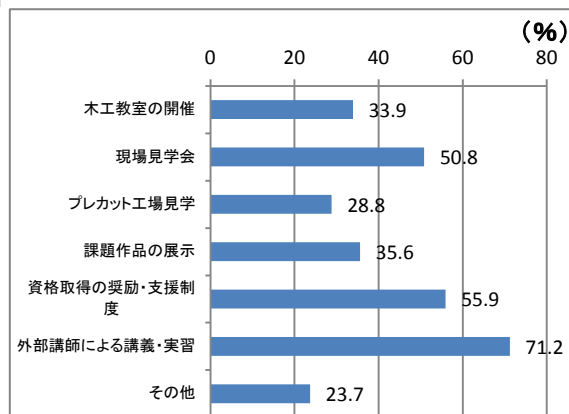
⑧ 1) カリキュラムの改訂はどのくらいの頻度で行われていますか

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 1年毎    | 28 | 46.7  |
| 2   | 2年毎    | 2  | 3.3   |
| 3   | 3年毎    | 4  | 6.7   |
| 4   | 4年毎    | 6  | 10.0  |
| 5   | それ以上   | 20 | 33.3  |
|     | 不明     | 7  |       |
|     | 全体     | 60 | 100.0 |



⑧ 2) 訓練科の必須科目以外に、独自の取組み、実習 (複数回答)

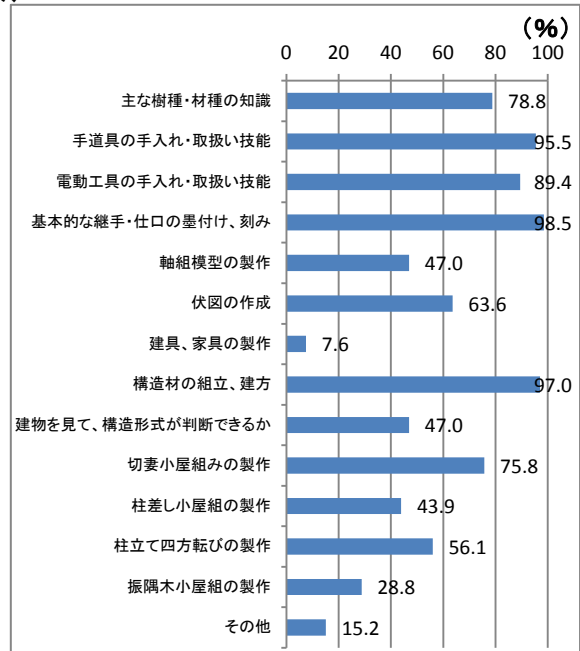
| No. | カテゴリー名       | n  | %     |
|-----|--------------|----|-------|
| 1   | 木工教室の開催      | 20 | 33.9  |
| 2   | 現場見学会        | 30 | 50.8  |
| 3   | プレカット工場見学    | 17 | 28.8  |
| 4   | 課題作品の展示      | 21 | 35.6  |
| 5   | 資格取得の奨励・支援制度 | 33 | 55.9  |
| 6   | 外部講師による講義・実習 | 42 | 71.2  |
| 7   | その他          | 14 | 23.7  |
|     | 不明           | 8  |       |
|     | 全体           | 59 | 100.0 |





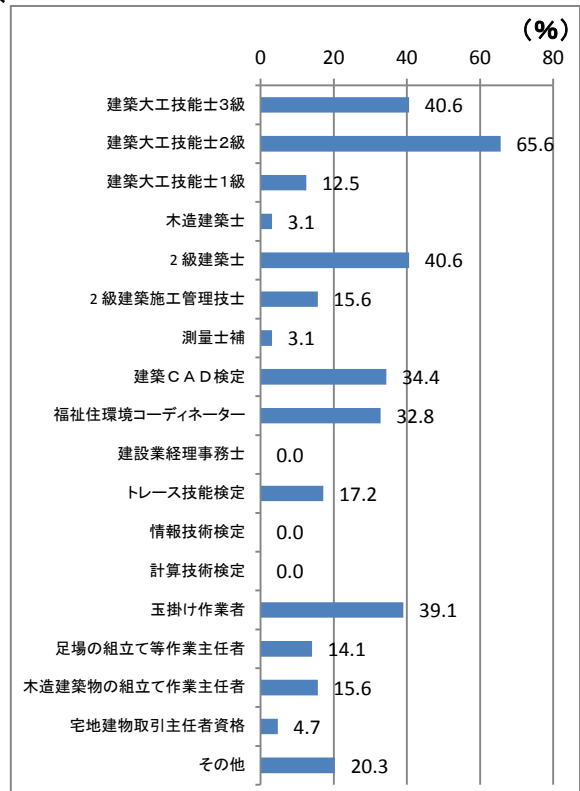
⑨木材加工、木造に関して、カリキュラムの中で経験、習得する技能について（複数回答）

| No. | カテゴリー名            | n  | %     |
|-----|-------------------|----|-------|
| 1   | 主な樹種・材種の知識        | 52 | 78.8  |
| 2   | 手道具の手入れ・取扱い技能     | 63 | 95.5  |
| 3   | 電動工具の手入れ・取扱い技能    | 59 | 89.4  |
| 4   | 基本的な継手・仕口の墨付け、刻み  | 65 | 98.5  |
| 5   | 軸組模型の製作           | 31 | 47.0  |
| 6   | 伏図の作成             | 42 | 63.6  |
| 7   | 建具、家具の製作          | 5  | 7.6   |
| 8   | 構造材の組立、建方         | 64 | 97.0  |
| 9   | 建物を見て、構造形式が判断できるか | 31 | 47.0  |
| 10  | 切妻小屋組みの製作         | 50 | 75.8  |
| 11  | 柱差し小屋組の製作         | 29 | 43.9  |
| 12  | 柱立て四方転びの製作        | 37 | 56.1  |
| 13  | 振隅木小屋組の製作         | 19 | 28.8  |
| 14  | その他               | 10 | 15.2  |
|     | 不明                | 1  |       |
|     | 全体                | 66 | 100.0 |



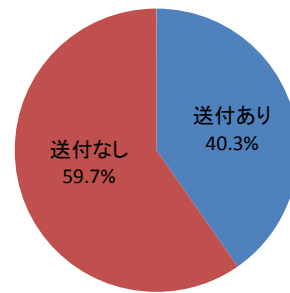
⑩カリキュラムの中で、取得を勧めている資格（複数回答）

| No. | カテゴリー名         | n  | %     |
|-----|----------------|----|-------|
| 1   | 建築大工技能士3級      | 26 | 40.6  |
| 2   | 建築大工技能士2級      | 42 | 65.6  |
| 3   | 建築大工技能士1級      | 8  | 12.5  |
| 4   | 木造建築士          | 2  | 3.1   |
| 5   | 2級建築士          | 26 | 40.6  |
| 6   | 2級建築施工管理技士     | 10 | 15.6  |
| 7   | 測量士補           | 2  | 3.1   |
| 8   | 建築CAD検定        | 22 | 34.4  |
| 9   | 福祉住環境コーディネーター  | 21 | 32.8  |
| 10  | 建設業経理事務士       | 0  | 0.0   |
| 11  | トレース技能検定       | 11 | 17.2  |
| 12  | 情報技術検定         | 0  | 0.0   |
| 13  | 計算技術検定         | 0  | 0.0   |
| 14  | 玉掛け作業員         | 25 | 39.1  |
| 15  | 足場の組立て等作業主任者   | 9  | 14.1  |
| 16  | 木造建築物の組立て作業主任者 | 10 | 15.6  |
| 17  | 宅地建物取引主任者資格    | 3  | 4.7   |
| 18  | その他            | 13 | 20.3  |
|     | 不明             | 3  |       |
|     | 全体             | 64 | 100.0 |



⑪カリキュラム・教材の内容がわかる資料について

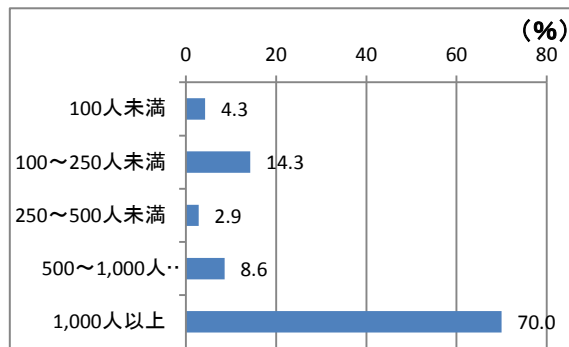
| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 送付あり   | 27 | 40.3  |
| 2   | 送付なし   | 40 | 59.7  |
|     | 不明     | 0  |       |
|     | 全体     | 67 | 100.0 |



## 工業高校

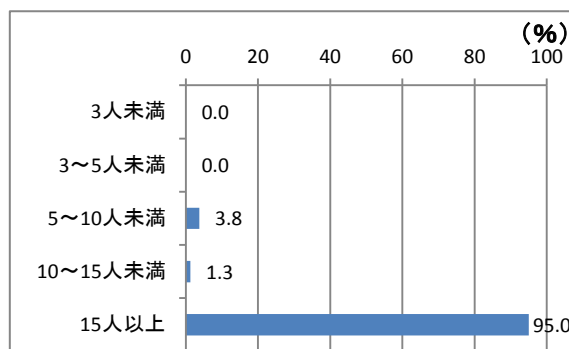
①建築学科の延べ修了者数

| No. | カテゴリー名       | n       | %     |
|-----|--------------|---------|-------|
| 1   | 100人未満       | 3       | 4.3   |
| 2   | 100～250人未満   | 10      | 14.3  |
| 3   | 250～500人未満   | 2       | 2.9   |
| 4   | 500～1,000人未満 | 6       | 8.6   |
| 5   | 1,000人以上     | 49      | 70.0  |
|     | 不明           | 15      |       |
|     | 全体           | 70      | 100.0 |
|     | 平均           | 2157.6人 |       |



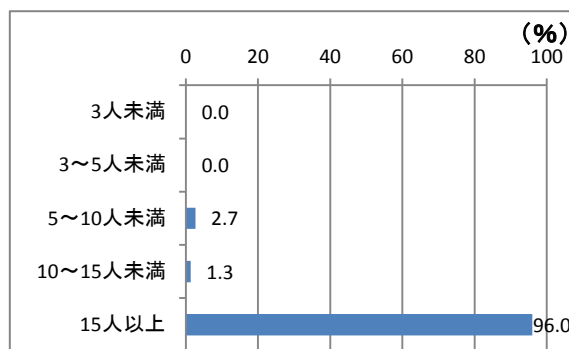
②建築学科を卒業した生徒数 (2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 0     | 0.0   |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 3     | 3.8   |
| 4   | 10～15人未満 | 1     | 1.3   |
| 5   | 15人以上    | 76    | 95.0  |
|     | 不明       | 5     |       |
|     | 全体       | 80    | 100.0 |
|     | 平均       | 37.1人 |       |



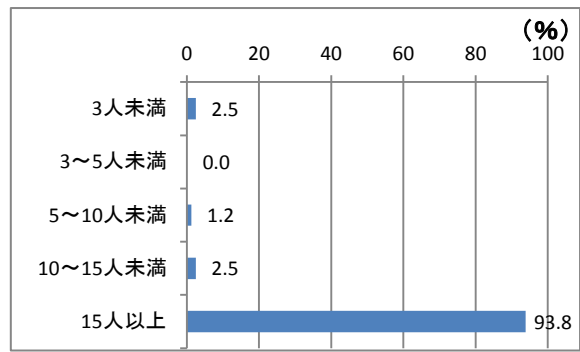
②木建築学科に入学した人数 (2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 0     | 0.0   |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 2     | 2.7   |
| 4   | 10～15人未満 | 1     | 1.3   |
| 5   | 15人以上    | 72    | 96.0  |
|     | 不明       | 10    |       |
|     | 全体       | 75    | 100.0 |
|     | 平均       | 42.1人 |       |



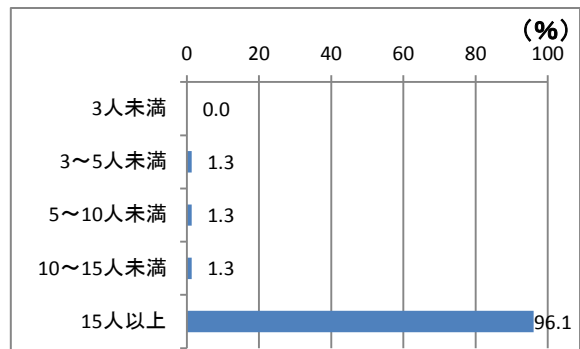
②建築学科を卒業した生徒数（2012年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2      | 2.5   |
| 2   | 3～5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 1      | 1.2   |
| 4   | 10～15人未満 | 2      | 2.5   |
| 5   | 15人以上    | 76     | 93.8  |
|     | 不明       | 4      |       |
|     | 全体       | 81     | 100.0 |
|     | 平均       | 36.4 人 |       |



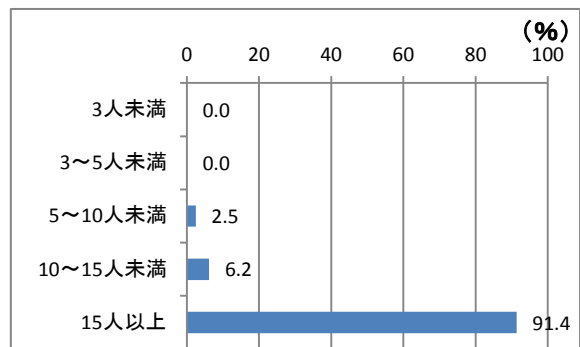
②木建築学科に入学時した人数（2012年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 0      | 0.0   |
| 2   | 3～5人未満   | 1      | 1.3   |
| 3   | 5～10人未満  | 1      | 1.3   |
| 4   | 10～15人未満 | 1      | 1.3   |
| 5   | 15人以上    | 73     | 96.1  |
|     | 不明       | 9      |       |
|     | 全体       | 76     | 100.0 |
|     | 平均       | 41.4 人 |       |



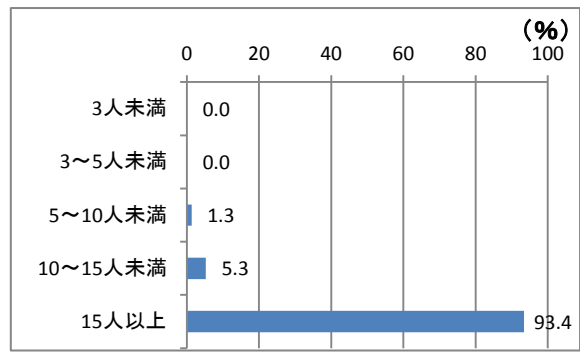
②建築学科を卒業した生徒数（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 0      | 0.0   |
| 2   | 3～5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 2      | 2.5   |
| 4   | 10～15人未満 | 5      | 6.2   |
| 5   | 15人以上    | 74     | 91.4  |
|     | 不明       | 4      |       |
|     | 全体       | 81     | 100.0 |
|     | 平均       | 36.5 人 |       |



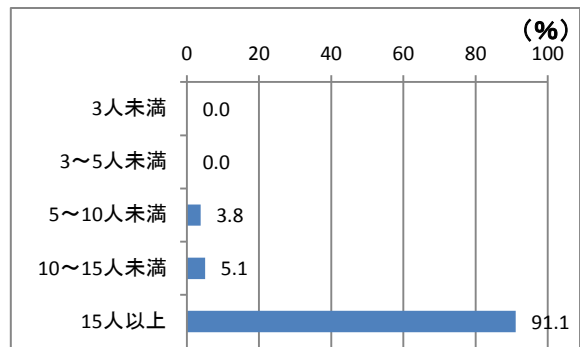
②木建築学科に入学時した人数（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 0      | 0.0   |
| 2   | 3～5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 1      | 1.3   |
| 4   | 10～15人未満 | 4      | 5.3   |
| 5   | 15人以上    | 71     | 93.4  |
|     | 不明       | 9      |       |
|     | 全体       | 76     | 100.0 |
|     | 平均       | 41.5 人 |       |



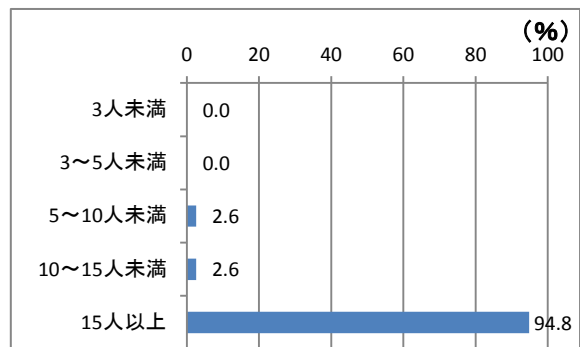
②建築学科を卒業した生徒数（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 0      | 0.0   |
| 2   | 3～5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 3      | 3.8   |
| 4   | 10～15人未満 | 4      | 5.1   |
| 5   | 15人以上    | 72     | 91.1  |
|     | 不明       | 6      |       |
|     | 全体       | 79     | 100.0 |
|     | 平均       | 34.8 人 |       |



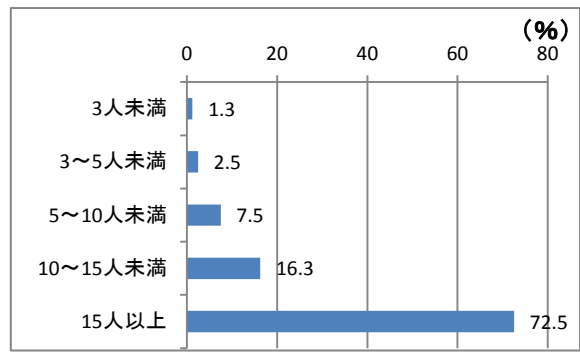
②木建築学科に入学時した人数（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 0      | 0.0   |
| 2   | 3～5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 2      | 2.6   |
| 4   | 10～15人未満 | 2      | 2.6   |
| 5   | 15人以上    | 73     | 94.8  |
|     | 不明       | 8      |       |
|     | 全体       | 77     | 100.0 |
|     | 平均       | 40.8 人 |       |



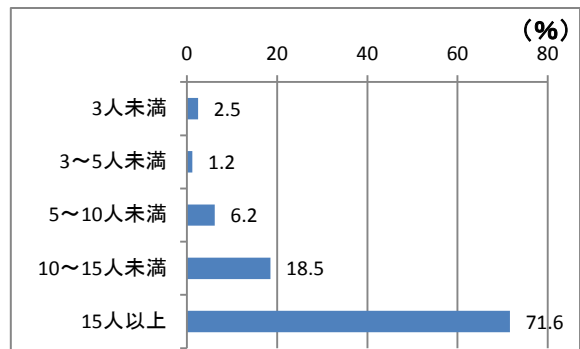
③卒業後の進路が就職の人数（2011年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 1     | 1.3   |
| 2   | 3～5人未満   | 2     | 2.5   |
| 3   | 5～10人未満  | 6     | 7.5   |
| 4   | 10～15人未満 | 13    | 16.3  |
| 5   | 15人以上    | 58    | 72.5  |
|     | 不明       | 5     |       |
|     | 全体       | 80    | 100.0 |
|     | 平均       | 18.9人 |       |



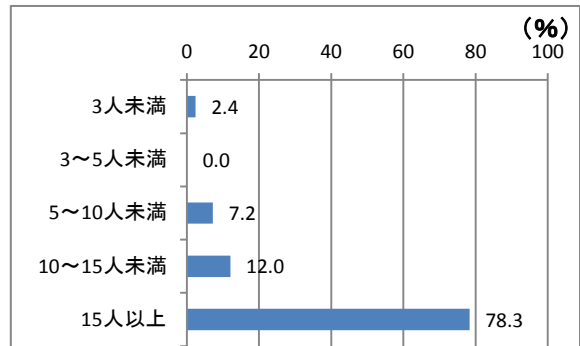
③卒業後の進路が就職の人数（2012年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2     | 2.5   |
| 2   | 3～5人未満   | 1     | 1.2   |
| 3   | 5～10人未満  | 5     | 6.2   |
| 4   | 10～15人未満 | 15    | 18.5  |
| 5   | 15人以上    | 58    | 71.6  |
|     | 不明       | 4     |       |
|     | 全体       | 81    | 100.0 |
|     | 平均       | 20.0人 |       |



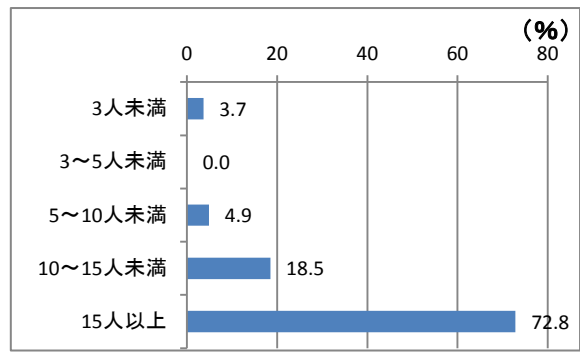
③卒業後の進路が就職の人数（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2     | 2.4   |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 6     | 7.2   |
| 4   | 10～15人未満 | 10    | 12.0  |
| 5   | 15人以上    | 65    | 78.3  |
|     | 不明       | 2     |       |
|     | 全体       | 83    | 100.0 |
|     | 平均       | 20.9人 |       |



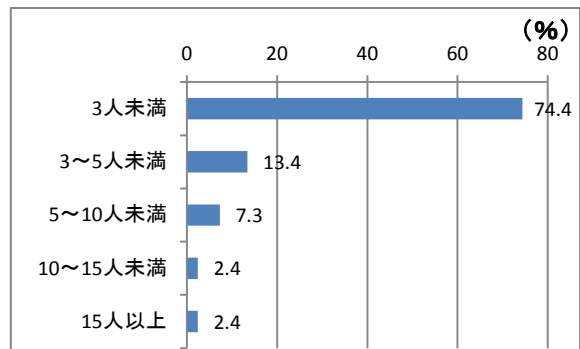
③卒業後の進路が就職の人数（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3     | 3.7   |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 4     | 4.9   |
| 4   | 10～15人未満 | 15    | 18.5  |
| 5   | 15人以上    | 59    | 72.8  |
|     | 不明       | 4     |       |
|     | 全体       | 81    | 100.0 |
|     | 平均       | 19.7人 |       |



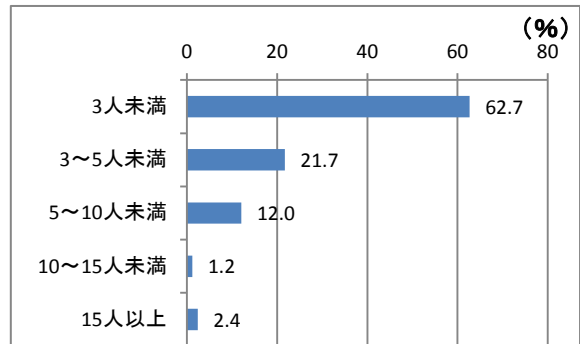
④工務店に就職した人数（2011年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 61   | 74.4  |
| 2   | 3～5人未満   | 11   | 13.4  |
| 3   | 5～10人未満  | 6    | 7.3   |
| 4   | 10～15人未満 | 2    | 2.4   |
| 5   | 15人以上    | 2    | 2.4   |
|     | 不明       | 3    |       |
|     | 全体       | 82   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.3人 |       |



④工務店に就職した人数（2012年）

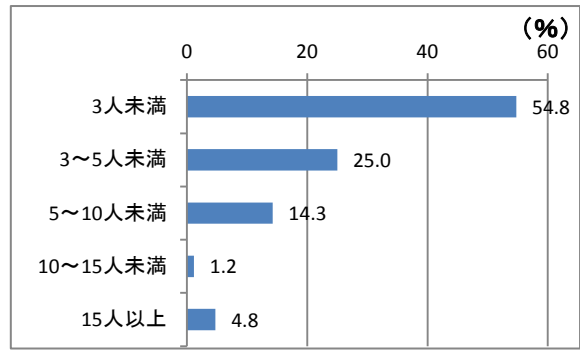
| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 52   | 62.7  |
| 2   | 3～5人未満   | 18   | 21.7  |
| 3   | 5～10人未満  | 10   | 12.0  |
| 4   | 10～15人未満 | 1    | 1.2   |
| 5   | 15人以上    | 2    | 2.4   |
|     | 不明       | 2    |       |
|     | 全体       | 83   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.6人 |       |





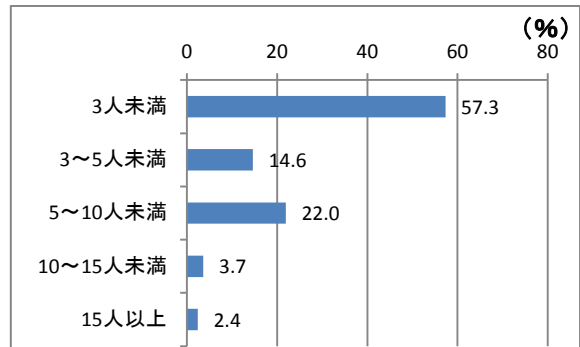
④工務店に就職した人数（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 46   | 54.8  |
| 2   | 3～5人未満   | 21   | 25.0  |
| 3   | 5～10人未満  | 12   | 14.3  |
| 4   | 10～15人未満 | 1    | 1.2   |
| 5   | 15人以上    | 4    | 4.8   |
|     | 不明       | 1    |       |
|     | 全体       | 84   | 100.0 |
|     | 平均       | 3.1人 |       |



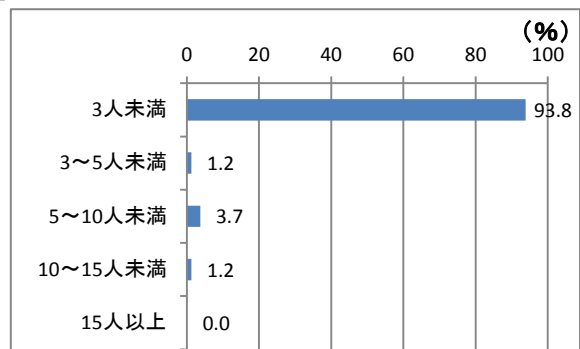
④工務店に就職した人数（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 47   | 57.3  |
| 2   | 3～5人未満   | 12   | 14.6  |
| 3   | 5～10人未満  | 18   | 22.0  |
| 4   | 10～15人未満 | 3    | 3.7   |
| 5   | 15人以上    | 2    | 2.4   |
|     | 不明       | 3    |       |
|     | 全体       | 82   | 100.0 |
|     | 平均       | 3.1人 |       |



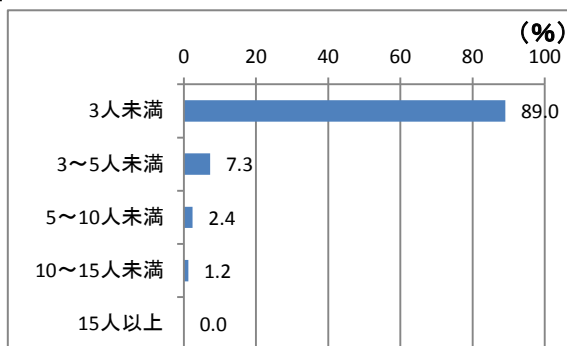
⑤職業能力開発校（建築科または木造建築科）に進学した人数（2011年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 76   | 93.8  |
| 2   | 3～5人未満   | 1    | 1.2   |
| 3   | 5～10人未満  | 3    | 3.7   |
| 4   | 10～15人未満 | 1    | 1.2   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 4    |       |
|     | 全体       | 81   | 100.0 |
|     | 平均       | 0.8人 |       |



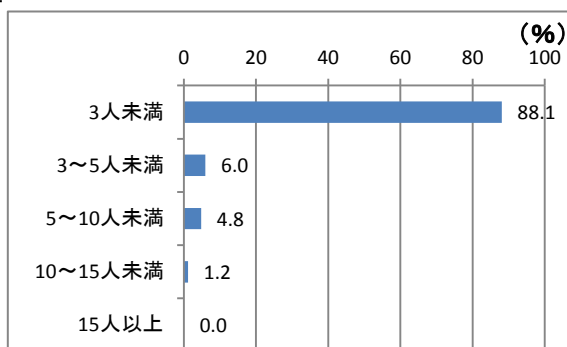
⑤職業能力開発校（建築科または木造建築科）に進学した人数（2012年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 73   | 89.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 6    | 7.3   |
| 3   | 5~10人未満  | 2    | 2.4   |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 1.2   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 3    |       |
|     | 全体       | 82   | 100.0 |
|     | 平均       | 1.0人 |       |



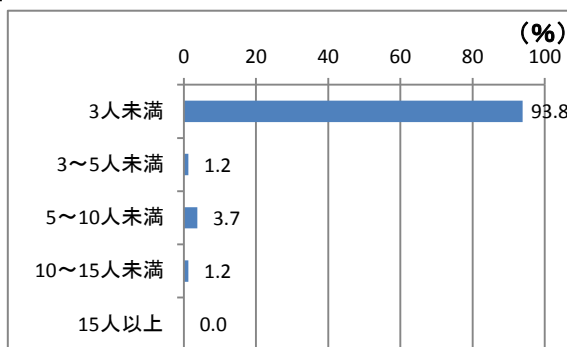
⑤職業能力開発校（建築科または木造建築科）に進学した人数（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 74   | 88.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 5    | 6.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 4    | 4.8   |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 1.2   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 1    |       |
|     | 全体       | 84   | 100.0 |
|     | 平均       | 1.0人 |       |



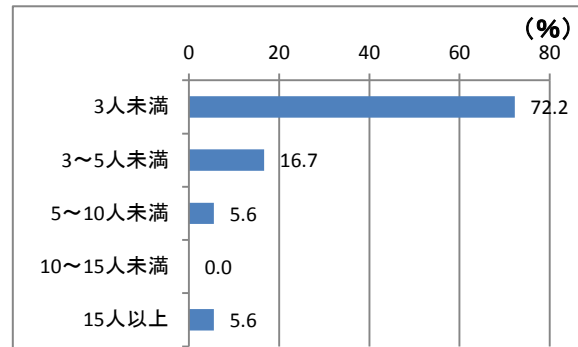
⑤職業能力開発校（建築科または木造建築科）に進学した人数（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 76   | 93.8  |
| 2   | 3~5人未満   | 1    | 1.2   |
| 3   | 5~10人未満  | 3    | 3.7   |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 1.2   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 4    |       |
|     | 全体       | 81   | 100.0 |
|     | 平均       | 0.6人 |       |



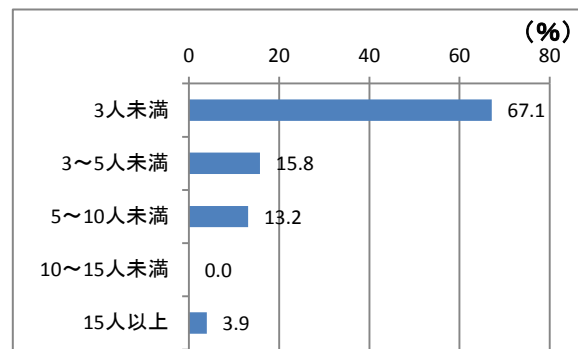
⑥ 1) 工務店からの大工職への求人はありますか  
(2011年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 52   | 72.2  |
| 2   | 3~5人未満   | 12   | 16.7  |
| 3   | 5~10人未満  | 4    | 5.6   |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 4    | 5.6   |
|     | 不明       | 13   |       |
|     | 全体       | 72   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.7人 |       |



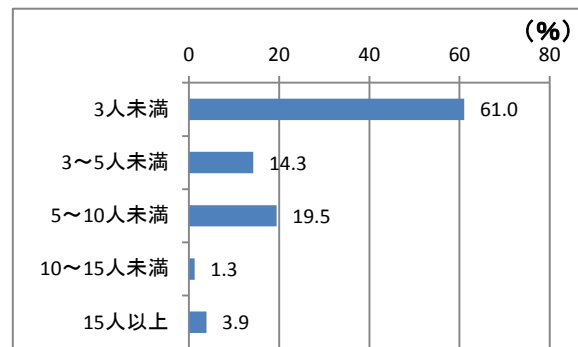
⑥ 1) 工務店からの大工職への求人はありますか  
(2012年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 51   | 67.1  |
| 2   | 3~5人未満   | 12   | 15.8  |
| 3   | 5~10人未満  | 10   | 13.2  |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 3    | 3.9   |
|     | 不明       | 9    |       |
|     | 全体       | 76   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.6人 |       |



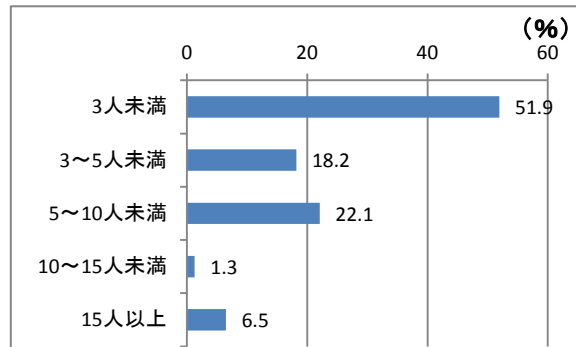
⑥ 1) 工務店からの大工職への求人はありますか  
(2013年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 47   | 61.0  |
| 2   | 3~5人未満   | 11   | 14.3  |
| 3   | 5~10人未満  | 15   | 19.5  |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 1.3   |
| 5   | 15人以上    | 3    | 3.9   |
|     | 不明       | 8    |       |
|     | 全体       | 77   | 100.0 |
|     | 平均       | 3.3人 |       |



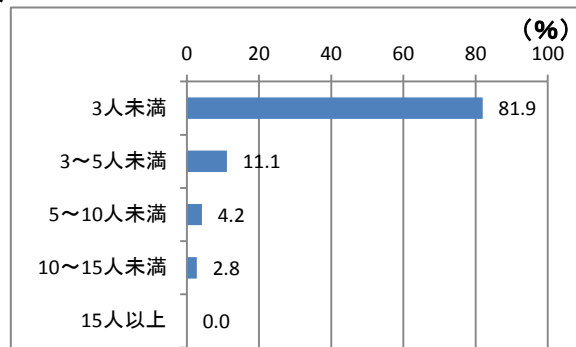
⑥ 1) 工務店からの大工職への求人はありますか  
(2014年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 40   | 51.9  |
| 2   | 3~5人未満   | 14   | 18.2  |
| 3   | 5~10人未満  | 17   | 22.1  |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 1.3   |
| 5   | 15人以上    | 5    | 6.5   |
|     | 不明       | 8    |       |
|     | 全体       | 77   | 100.0 |
|     | 平均       | 4.2人 |       |



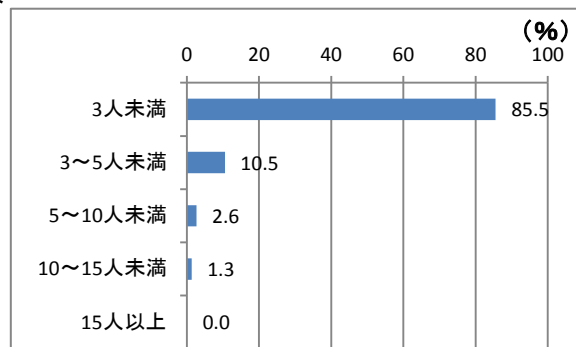
⑥ 2) ハウスメーカーからの大工職への求人はありますか  
(2011年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 59   | 81.9  |
| 2   | 3~5人未満   | 8    | 11.1  |
| 3   | 5~10人未満  | 3    | 4.2   |
| 4   | 10~15人未満 | 2    | 2.8   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 13   |       |
|     | 全体       | 72   | 100.0 |
|     | 平均       | 1.5人 |       |



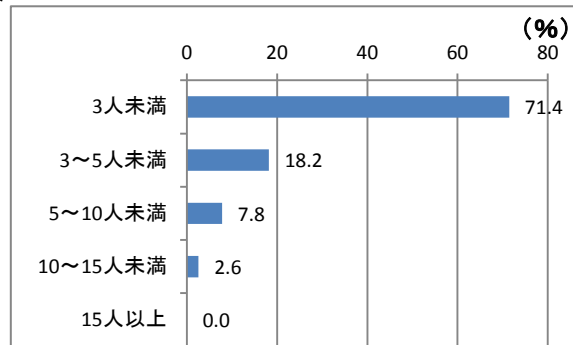
⑥ 2) ハウスメーカーからの大工職への求人はありますか  
(2012年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 65   | 85.5  |
| 2   | 3~5人未満   | 8    | 10.5  |
| 3   | 5~10人未満  | 2    | 2.6   |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 1.3   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 9    |       |
|     | 全体       | 76   | 100.0 |
|     | 平均       | 1.4人 |       |



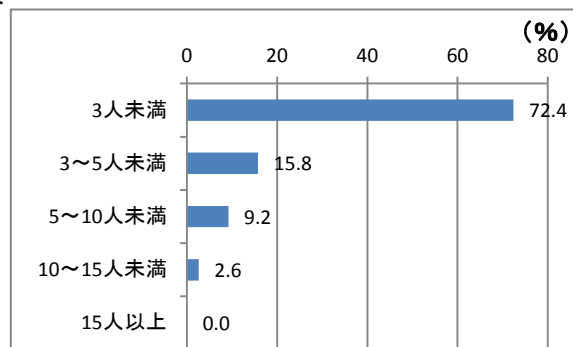
⑥2) ハウスメーカーからの大工職への求人はありますか (2013年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 55   | 71.4  |
| 2   | 3~5人未満   | 14   | 18.2  |
| 3   | 5~10人未満  | 6    | 7.8   |
| 4   | 10~15人未満 | 2    | 2.6   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 8    |       |
|     | 全体       | 77   | 100.0 |
|     | 平均       | 1.9人 |       |



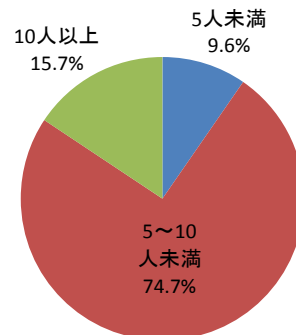
⑥2) ハウスメーカーからの大工職への求人はありますか (2014年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 55   | 72.4  |
| 2   | 3~5人未満   | 12   | 15.8  |
| 3   | 5~10人未満  | 7    | 9.2   |
| 4   | 10~15人未満 | 2    | 2.6   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 9    |       |
|     | 全体       | 76   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.2人 |       |



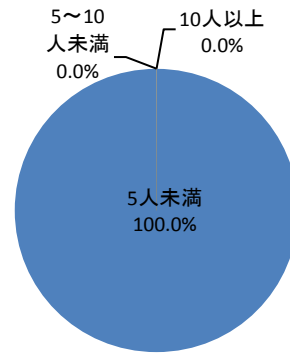
⑦指導者の総数

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 8    | 9.6   |
| 2   | 5~10人未満 | 62   | 74.7  |
| 3   | 10人以上   | 13   | 15.7  |
|     | 不明      | 2    |       |
|     | 全体      | 83   | 100.0 |
|     | 平均      | 7.2人 |       |



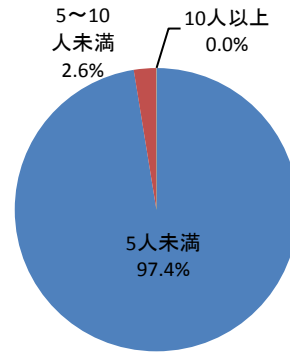
⑦ 1) 大工経験者

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 78   | 100.0 |
| 2   | 5~10人未満 | 0    | 0.0   |
| 3   | 10人以上   | 0    | 0.0   |
|     | 不明      | 7    |       |
|     | 全体      | 78   | 100.0 |
|     | 平均      | 0.2人 |       |



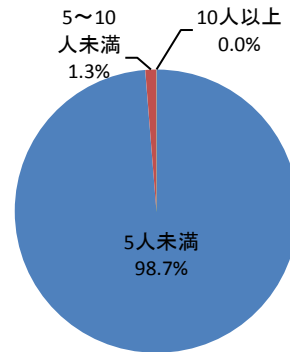
⑦ 2) 現場監督経験者

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 76   | 97.4  |
| 2   | 5~10人未満 | 2    | 2.6   |
| 3   | 10人以上   | 0    | 0.0   |
|     | 不明      | 7    |       |
|     | 全体      | 78   | 100.0 |
|     | 平均      | 1.5人 |       |



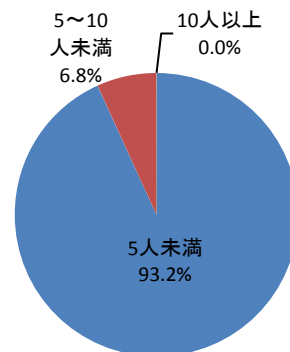
⑦ 3) 設計経験者

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 78   | 98.7  |
| 2   | 5~10人未満 | 1    | 1.3   |
| 3   | 10人以上   | 0    | 0.0   |
|     | 不明      | 6    |       |
|     | 全体      | 79   | 100.0 |
|     | 平均      | 1.1人 |       |



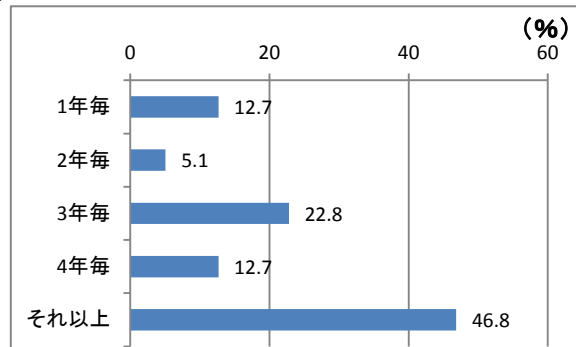
⑦ 4) その他

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 41   | 93.2  |
| 2   | 5~10人未満 | 3    | 6.8   |
| 3   | 10人以上   | 0    | 0.0   |
|     | 不明      | 41   |       |
|     | 全体      | 44   | 100.0 |
|     | 平均      | 1.4人 |       |



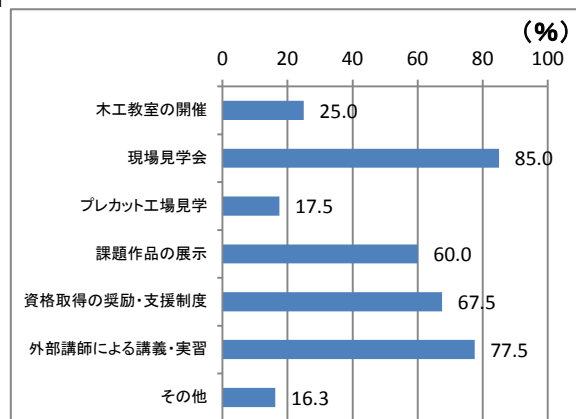
⑧1) カリキュラムの改訂はどのくらいの頻度で行われていますか

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 1年毎    | 10 | 12.7  |
| 2   | 2年毎    | 4  | 5.1   |
| 3   | 3年毎    | 18 | 22.8  |
| 4   | 4年毎    | 10 | 12.7  |
| 5   | それ以上   | 37 | 46.8  |
|     | 不明     | 6  |       |
|     | 全体     | 79 | 100.0 |



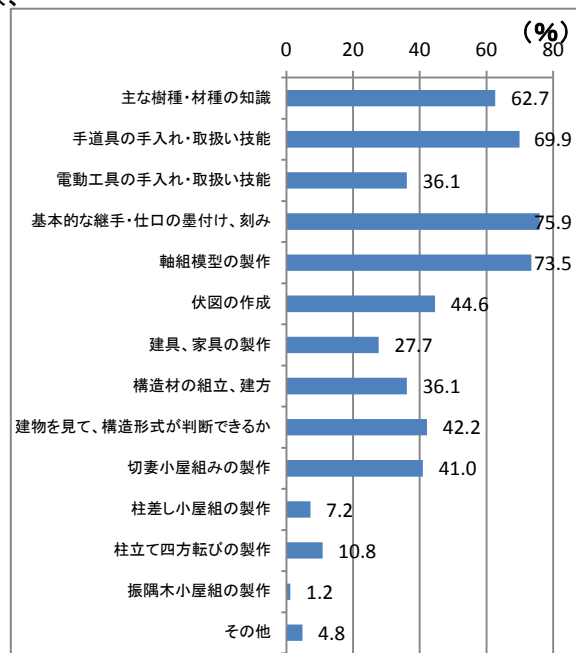
⑧2) 訓練科の必須科目以外に、独自の取組み、実習(複数回答)

| No. | カテゴリー名       | n  | %     |
|-----|--------------|----|-------|
| 1   | 木工教室の開催      | 20 | 25.0  |
| 2   | 現場見学会        | 68 | 85.0  |
| 3   | プレカット工場見学    | 14 | 17.5  |
| 4   | 課題作品の展示      | 48 | 60.0  |
| 5   | 資格取得の奨励・支援制度 | 54 | 67.5  |
| 6   | 外部講師による講義・実習 | 62 | 77.5  |
| 7   | その他          | 13 | 16.3  |
|     | 不明           | 5  |       |
|     | 全体           | 80 | 100.0 |



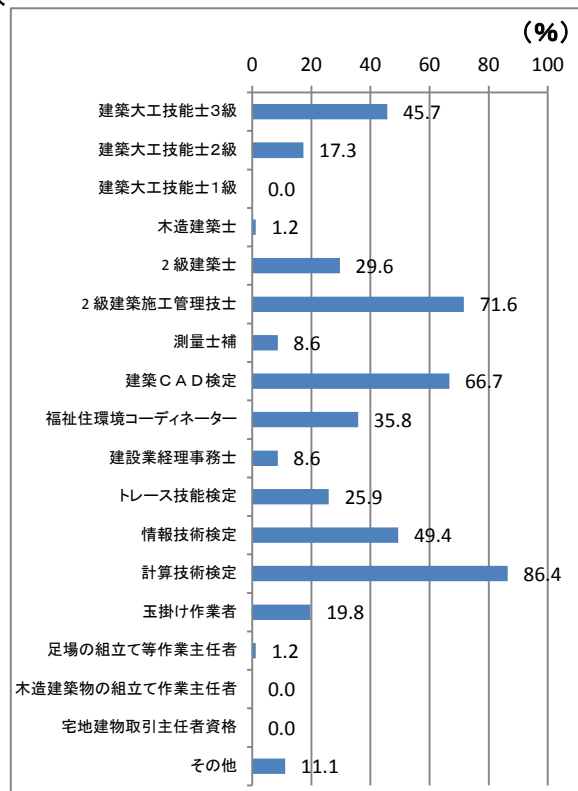
⑨木材加工、木造に関して、カリキュラムの中で経験、習得する技能について(複数回答)

| No. | カテゴリー名            | n  | %     |
|-----|-------------------|----|-------|
| 1   | 主な樹種・材種の知識        | 52 | 62.7  |
| 2   | 手道具の手入れ・取扱い技能     | 58 | 69.9  |
| 3   | 電動工具の手入れ・取扱い技能    | 30 | 36.1  |
| 4   | 基本的な継手・仕口の墨付け、刻み  | 63 | 75.9  |
| 5   | 軸組模型の製作           | 61 | 73.5  |
| 6   | 伏図の作成             | 37 | 44.6  |
| 7   | 建具、家具の製作          | 23 | 27.7  |
| 8   | 構造材の組立、建方         | 30 | 36.1  |
| 9   | 建物を見て、構造形式が判断できるか | 35 | 42.2  |
| 10  | 切妻小屋組みの製作         | 34 | 41.0  |
| 11  | 柱差し小屋組の製作         | 6  | 7.2   |
| 12  | 柱立て四方転びの製作        | 9  | 10.8  |
| 13  | 振隅木小屋組の製作         | 1  | 1.2   |
| 14  | その他               | 4  | 4.8   |
|     | 不明                | 2  |       |
|     | 全体                | 83 | 100.0 |



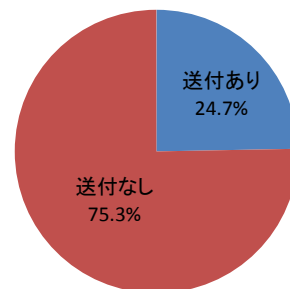
⑩カリキュラムの中で、取得を勧めている資格（複数回答）

| No. | カテゴリー名         | n  | %     |
|-----|----------------|----|-------|
| 1   | 建築大工技能士3級      | 37 | 45.7  |
| 2   | 建築大工技能士2級      | 14 | 17.3  |
| 3   | 建築大工技能士1級      | 0  | 0.0   |
| 4   | 木造建築士          | 1  | 1.2   |
| 5   | 2級建築士          | 24 | 29.6  |
| 6   | 2級建築施工管理技士     | 58 | 71.6  |
| 7   | 測量士補           | 7  | 8.6   |
| 8   | 建築CAD検定        | 54 | 66.7  |
| 9   | 福祉住環境コーディネーター  | 29 | 35.8  |
| 10  | 建設業経理事務士       | 7  | 8.6   |
| 11  | トレース技能検定       | 21 | 25.9  |
| 12  | 情報技術検定         | 40 | 49.4  |
| 13  | 計算技術検定         | 70 | 86.4  |
| 14  | 玉掛け作業          | 16 | 19.8  |
| 15  | 足場の組立て等作業主任者   | 1  | 1.2   |
| 16  | 木造建築物の組立て作業主任者 | 0  | 0.0   |
| 17  | 宅地建物取引主任者資格    | 0  | 0.0   |
| 18  | その他            | 9  | 11.1  |
|     | 不明             | 4  |       |
|     | 全体             | 81 | 100.0 |



⑪カリキュラム・教材の内容がわかる資料について

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 送付あり   | 21 | 24.7  |
| 2   | 送付なし   | 64 | 75.3  |
|     | 不明     | 0  |       |
|     | 全体     | 85 | 100.0 |

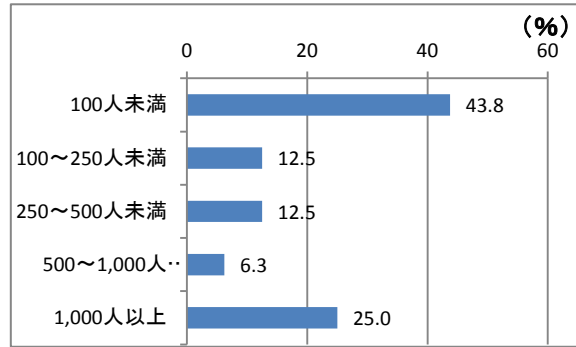




## 専門学校

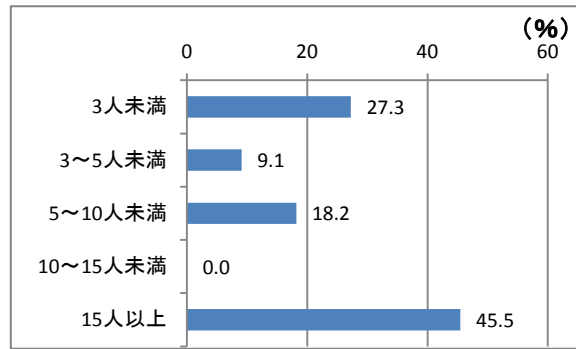
①建築学科の延べ修了者数

| No. | カテゴリー名       | n      | %     |
|-----|--------------|--------|-------|
| 1   | 100人未満       | 7      | 43.8  |
| 2   | 100～250人未満   | 2      | 12.5  |
| 3   | 250～500人未満   | 2      | 12.5  |
| 4   | 500～1,000人未満 | 1      | 6.3   |
| 5   | 1,000人以上     | 4      | 25.0  |
|     | 不明           | 1      |       |
|     | 全体           | 16     | 100.0 |
|     | 平均           | 492.6人 |       |



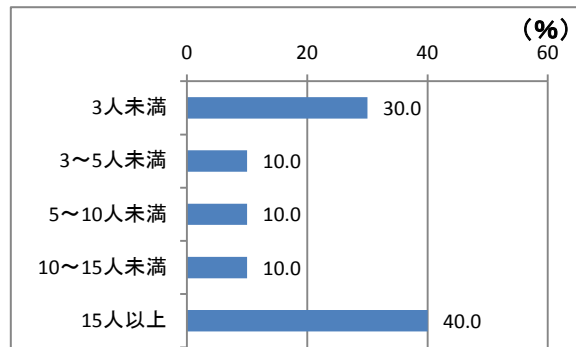
②建築学科を卒業した生徒数 (2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3     | 27.3  |
| 2   | 3～5人未満   | 1     | 9.1   |
| 3   | 5～10人未満  | 2     | 18.2  |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 5     | 45.5  |
|     | 不明       | 6     |       |
|     | 全体       | 11    | 100.0 |
|     | 平均       | 12.9人 |       |



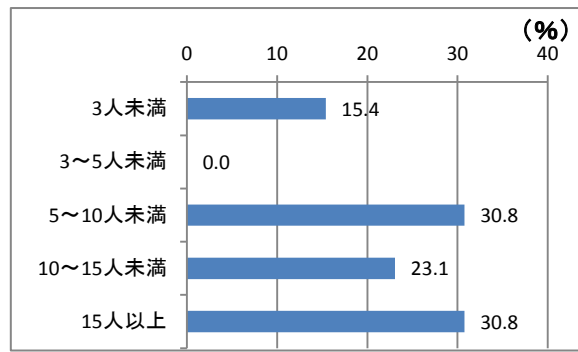
②木建築学科に入学した人数 (2011年)

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3     | 30.0  |
| 2   | 3～5人未満   | 1     | 10.0  |
| 3   | 5～10人未満  | 1     | 10.0  |
| 4   | 10～15人未満 | 1     | 10.0  |
| 5   | 15人以上    | 4     | 40.0  |
|     | 不明       | 7     |       |
|     | 全体       | 10    | 100.0 |
|     | 平均       | 13.1人 |       |



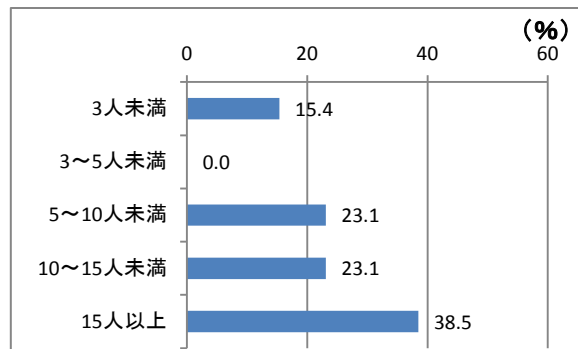
②建築学科を卒業した生徒数（2012年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2      | 15.4  |
| 2   | 3～5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 4      | 30.8  |
| 4   | 10～15人未満 | 3      | 23.1  |
| 5   | 15人以上    | 4      | 30.8  |
|     | 不明       | 4      |       |
|     | 全体       | 13     | 100.0 |
|     | 平均       | 17.3 人 |       |



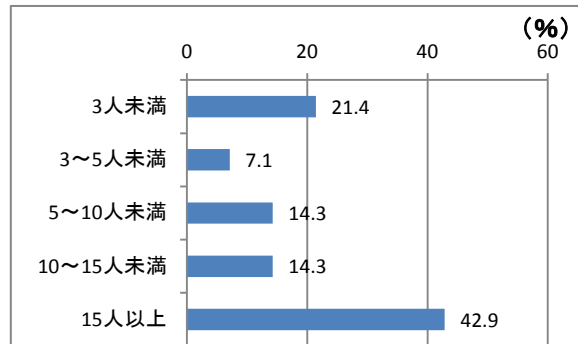
②木建築学科に入学時した人数（2012年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2      | 15.4  |
| 2   | 3～5人未満   | 0      | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 3      | 23.1  |
| 4   | 10～15人未満 | 3      | 23.1  |
| 5   | 15人以上    | 5      | 38.5  |
|     | 不明       | 4      |       |
|     | 全体       | 13     | 100.0 |
|     | 平均       | 19.6 人 |       |



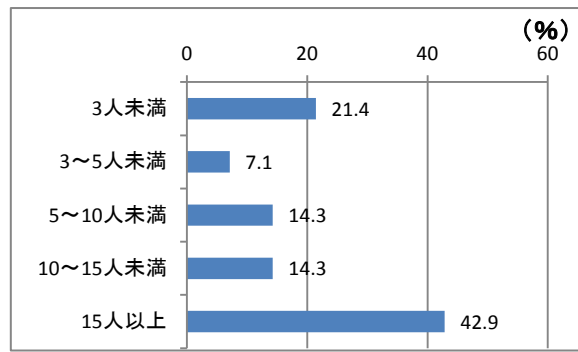
②建築学科を卒業した生徒数（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3      | 21.4  |
| 2   | 3～5人未満   | 1      | 7.1   |
| 3   | 5～10人未満  | 2      | 14.3  |
| 4   | 10～15人未満 | 2      | 14.3  |
| 5   | 15人以上    | 6      | 42.9  |
|     | 不明       | 3      |       |
|     | 全体       | 14     | 100.0 |
|     | 平均       | 17.2 人 |       |



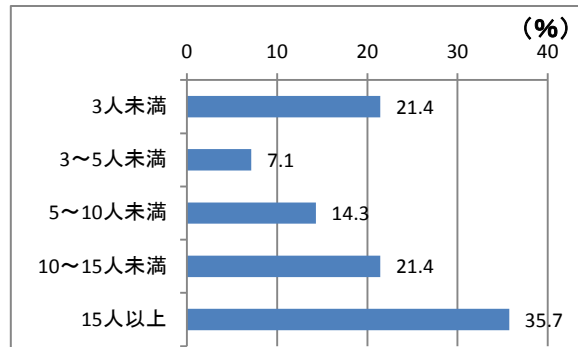
②木建築学科に入学時した人数（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3      | 21.4  |
| 2   | 3～5人未満   | 1      | 7.1   |
| 3   | 5～10人未満  | 2      | 14.3  |
| 4   | 10～15人未満 | 2      | 14.3  |
| 5   | 15人以上    | 6      | 42.9  |
|     | 不明       | 3      |       |
|     | 全体       | 14     | 100.0 |
|     | 平均       | 20.1 人 |       |



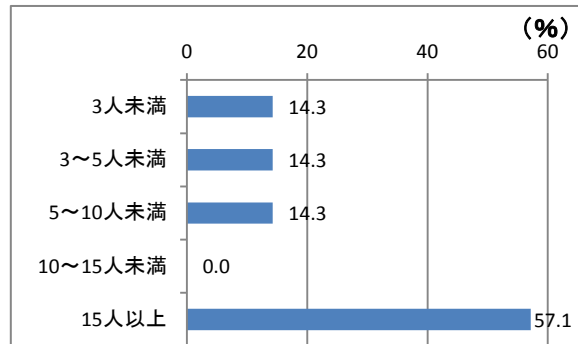
②建築学科を卒業した生徒数（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3      | 21.4  |
| 2   | 3～5人未満   | 1      | 7.1   |
| 3   | 5～10人未満  | 2      | 14.3  |
| 4   | 10～15人未満 | 3      | 21.4  |
| 5   | 15人以上    | 5      | 35.7  |
|     | 不明       | 3      |       |
|     | 全体       | 14     | 100.0 |
|     | 平均       | 19.2 人 |       |



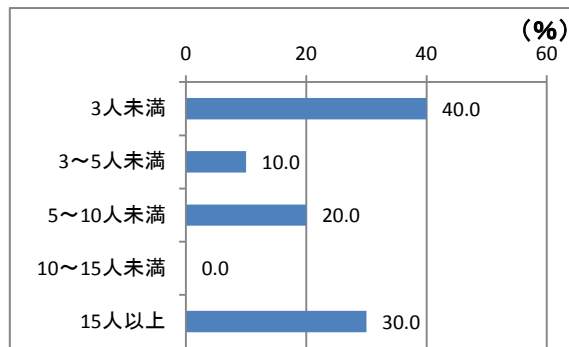
②木建築学科に入学時した人数（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2      | 14.3  |
| 2   | 3～5人未満   | 2      | 14.3  |
| 3   | 5～10人未満  | 2      | 14.3  |
| 4   | 10～15人未満 | 0      | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 8      | 57.1  |
|     | 不明       | 3      |       |
|     | 全体       | 14     | 100.0 |
|     | 平均       | 22.4 人 |       |



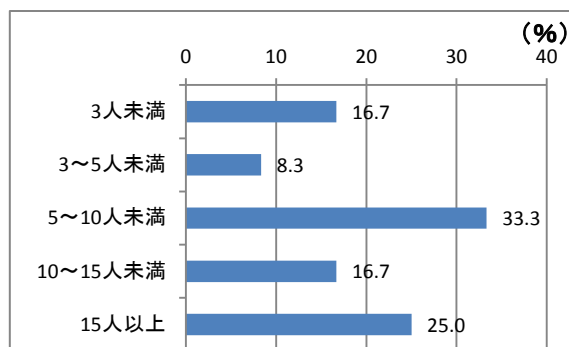
③卒業後の進路が就職の人数（2011年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 4    | 40.0  |
| 2   | 3～5人未満   | 1    | 10.0  |
| 3   | 5～10人未満  | 2    | 20.0  |
| 4   | 10～15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 3    | 30.0  |
|     | 不明       | 7    |       |
|     | 全体       | 10   | 100.0 |
|     | 平均       | 8.1人 |       |



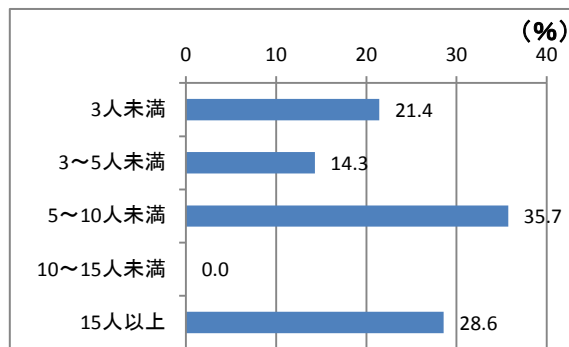
③卒業後の進路が就職の人数（2012年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 2     | 16.7  |
| 2   | 3～5人未満   | 1     | 8.3   |
| 3   | 5～10人未満  | 4     | 33.3  |
| 4   | 10～15人未満 | 2     | 16.7  |
| 5   | 15人以上    | 3     | 25.0  |
|     | 不明       | 5     |       |
|     | 全体       | 12    | 100.0 |
|     | 平均       | 12.3人 |       |



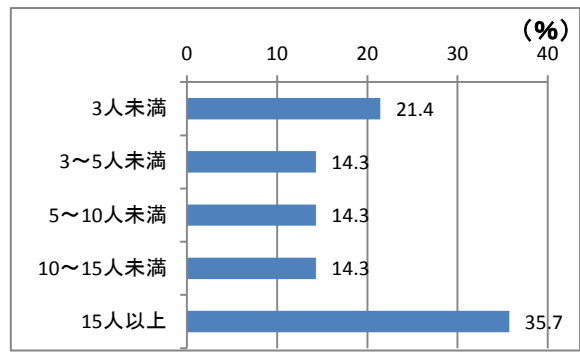
③卒業後の進路が就職の人数（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3     | 21.4  |
| 2   | 3～5人未満   | 2     | 14.3  |
| 3   | 5～10人未満  | 5     | 35.7  |
| 4   | 10～15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 4     | 28.6  |
|     | 不明       | 3     |       |
|     | 全体       | 14    | 100.0 |
|     | 平均       | 11.8人 |       |



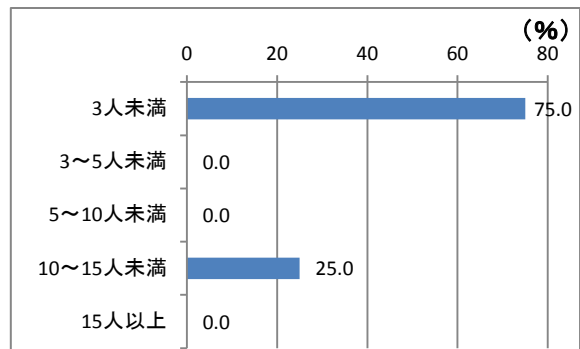
③卒業後の進路が就職の人数（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n      | %     |
|-----|----------|--------|-------|
| 1   | 3人未満     | 3      | 21.4  |
| 2   | 3～5人未満   | 2      | 14.3  |
| 3   | 5～10人未満  | 2      | 14.3  |
| 4   | 10～15人未満 | 2      | 14.3  |
| 5   | 15人以上    | 5      | 35.7  |
|     | 不明       | 3      |       |
|     | 全体       | 14     | 100.0 |
|     | 平均       | 15.4 人 |       |



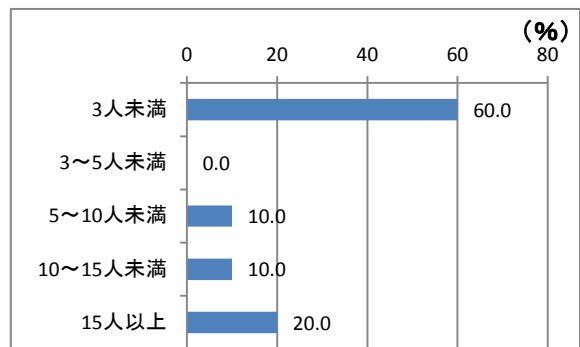
④工務店に就職した人数（2011年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 6     | 75.0  |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 2     | 25.0  |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 9     |       |
|     | 全体       | 8     | 100.0 |
|     | 平均       | 3.5 人 |       |



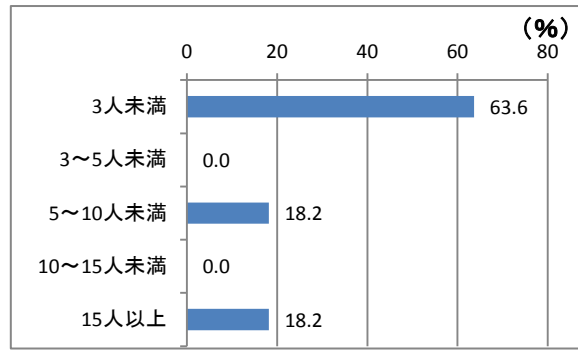
④工務店に就職した人数（2012年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 6     | 60.0  |
| 2   | 3～5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 1     | 10.0  |
| 4   | 10～15人未満 | 1     | 10.0  |
| 5   | 15人以上    | 2     | 20.0  |
|     | 不明       | 7     |       |
|     | 全体       | 10    | 100.0 |
|     | 平均       | 6.5 人 |       |



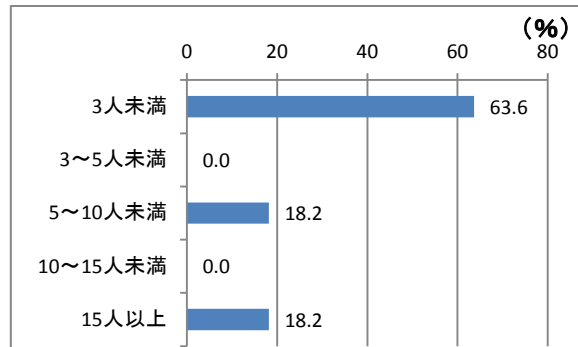
④工務店に就職した人数（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 7    | 63.6  |
| 2   | 3～5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 2    | 18.2  |
| 4   | 10～15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 2    | 18.2  |
|     | 不明       | 6    |       |
|     | 全体       | 11   | 100.0 |
|     | 平均       | 5.6人 |       |



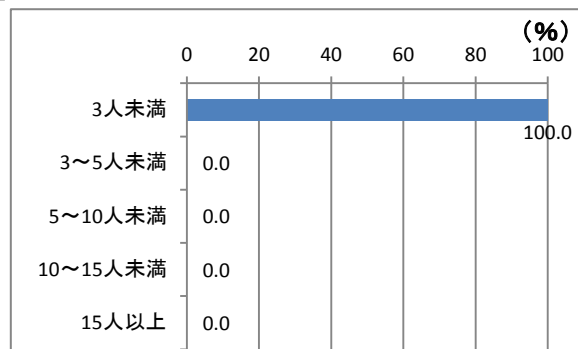
④工務店に就職した人数（2014年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 7    | 63.6  |
| 2   | 3～5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 2    | 18.2  |
| 4   | 10～15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 2    | 18.2  |
|     | 不明       | 6    |       |
|     | 全体       | 11   | 100.0 |
|     | 平均       | 6.9人 |       |



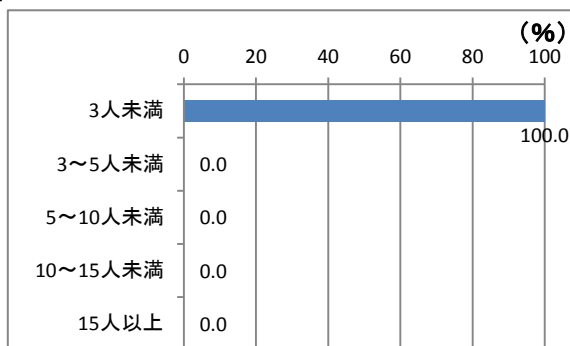
⑤職業能力開発校（建築科または木造建築科）に進学した人数（2011年）

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 12   | 100.0 |
| 2   | 3～5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5～10人未満  | 0    | 0.0   |
| 4   | 10～15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 5    |       |
|     | 全体       | 12   | 100.0 |
|     | 平均       | 0.0人 |       |



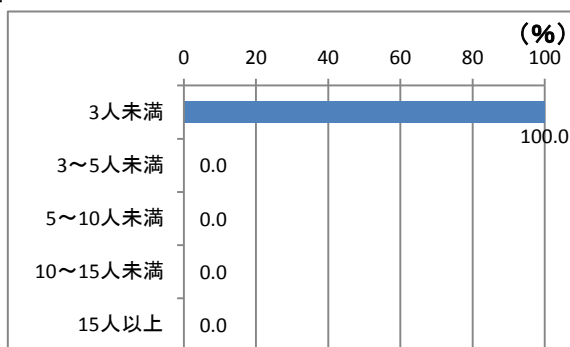
⑤職業能力開発校（建築科または木造建築科）に進学した人数（2012年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 14    | 100.0 |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 3     |       |
|     | 全体       | 14    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.0 人 |       |



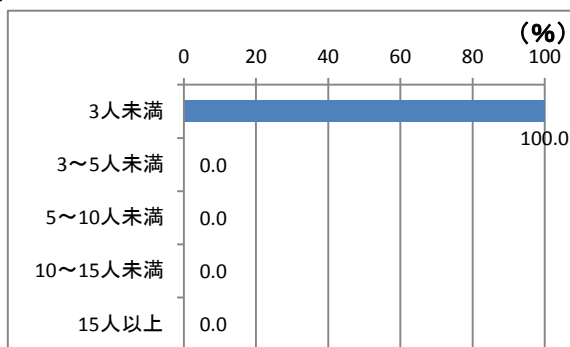
⑤職業能力開発校（建築科または木造建築科）に進学した人数（2013年）

| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 15    | 100.0 |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 2     |       |
|     | 全体       | 15    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.1 人 |       |



⑤職業能力開発校（建築科または木造建築科）に進学した人数（2014年）

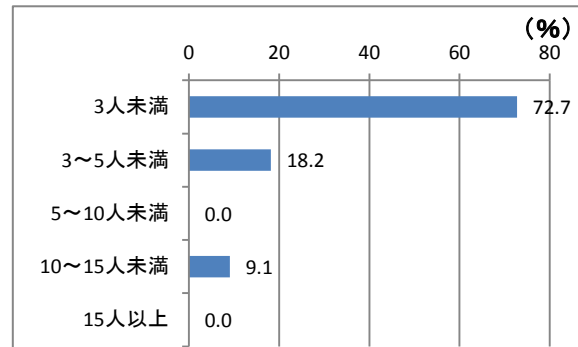
| No. | カテゴリー名   | n     | %     |
|-----|----------|-------|-------|
| 1   | 3人未満     | 14    | 100.0 |
| 2   | 3~5人未満   | 0     | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0     | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 0     | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0     | 0.0   |
|     | 不明       | 3     |       |
|     | 全体       | 14    | 100.0 |
|     | 平均       | 0.1 人 |       |





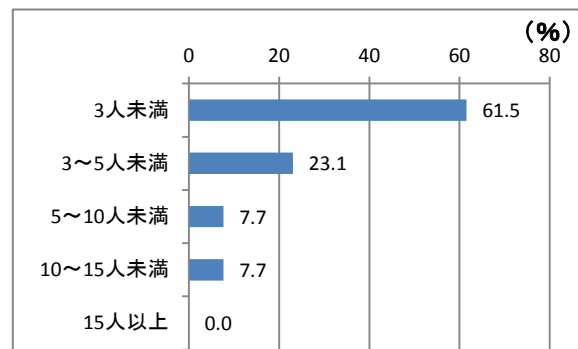
⑥ 1) 工務店からの大工職への求人はありますか  
(2011年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 8    | 72.7  |
| 2   | 3~5人未満   | 2    | 18.2  |
| 3   | 5~10人未満  | 0    | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 9.1   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 6    |       |
|     | 全体       | 11   | 100.0 |
|     | 平均       | 1.7人 |       |



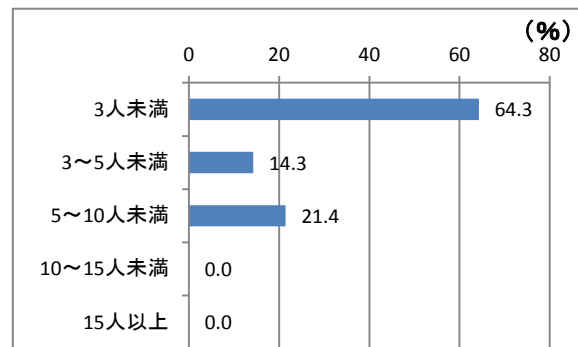
⑥ 1) 工務店からの大工職への求人はありますか  
(2012年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 8    | 61.5  |
| 2   | 3~5人未満   | 3    | 23.1  |
| 3   | 5~10人未満  | 1    | 7.7   |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 7.7   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 4    |       |
|     | 全体       | 13   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.1人 |       |



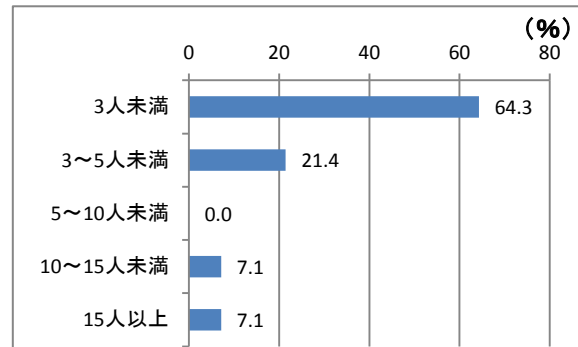
⑥ 1) 工務店からの大工職への求人はありますか  
(2013年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 9    | 64.3  |
| 2   | 3~5人未満   | 2    | 14.3  |
| 3   | 5~10人未満  | 3    | 21.4  |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 3    |       |
|     | 全体       | 14   | 100.0 |
|     | 平均       | 2.6人 |       |



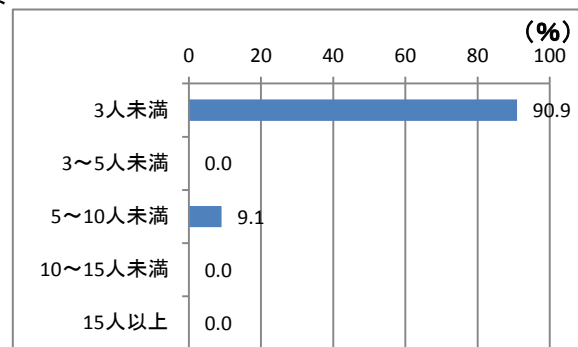
⑥ 1) 工務店からの大工職への求人はありますか  
(2014年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 9    | 64.3  |
| 2   | 3~5人未満   | 3    | 21.4  |
| 3   | 5~10人未満  | 0    | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 7.1   |
| 5   | 15人以上    | 1    | 7.1   |
|     | 不明       | 3    |       |
|     | 全体       | 14   | 100.0 |
|     | 平均       | 3.3人 |       |



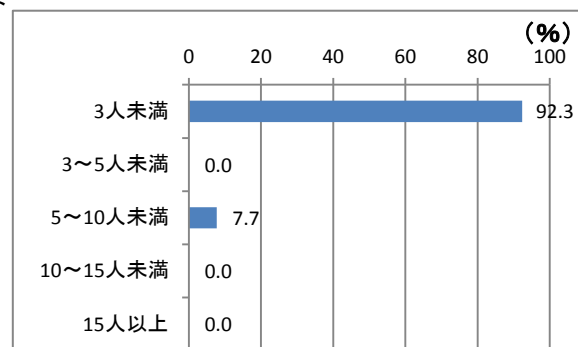
⑥ 2) ハウスメーカーからの大工職への求人はありますか  
(2011年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 10   | 90.9  |
| 2   | 3~5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 1    | 9.1   |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 6    |       |
|     | 全体       | 11   | 100.0 |
|     | 平均       | 0.6人 |       |



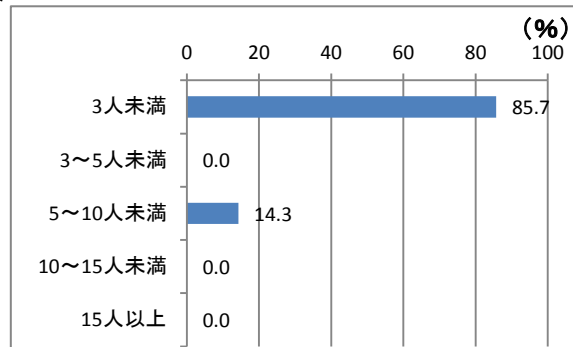
⑥ 2) ハウスメーカーからの大工職への求人はありますか  
(2012年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 12   | 92.3  |
| 2   | 3~5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 1    | 7.7   |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 4    |       |
|     | 全体       | 13   | 100.0 |
|     | 平均       | 0.7人 |       |



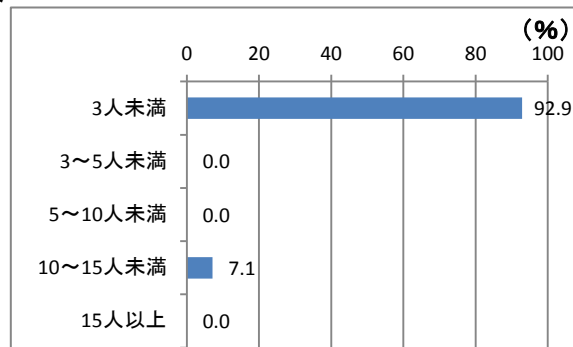
⑥2) ハウスメーカーからの大工職への求人はありますか (2013年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 12   | 85.7  |
| 2   | 3~5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 2    | 14.3  |
| 4   | 10~15人未満 | 0    | 0.0   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 3    |       |
|     | 全体       | 14   | 100.0 |
|     | 平均       | 1.1人 |       |



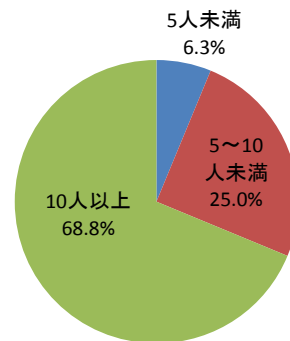
⑥2) ハウスメーカーからの大工職への求人はありますか (2014年)

| No. | カテゴリー名   | n    | %     |
|-----|----------|------|-------|
| 1   | 3人未満     | 13   | 92.9  |
| 2   | 3~5人未満   | 0    | 0.0   |
| 3   | 5~10人未満  | 0    | 0.0   |
| 4   | 10~15人未満 | 1    | 7.1   |
| 5   | 15人以上    | 0    | 0.0   |
|     | 不明       | 3    |       |
|     | 全体       | 14   | 100.0 |
|     | 平均       | 1.0人 |       |



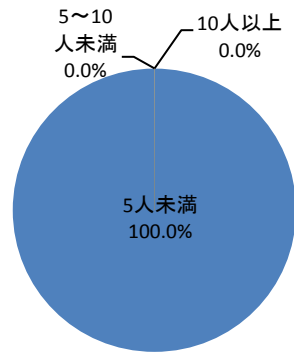
⑦指導者の総数

| No. | カテゴリー名  | n     | %     |
|-----|---------|-------|-------|
| 1   | 5人未満    | 1     | 6.3   |
| 2   | 5~10人未満 | 4     | 25.0  |
| 3   | 10人以上   | 11    | 68.8  |
|     | 不明      | 1     |       |
|     | 全体      | 16    | 100.0 |
|     | 平均      | 12.4人 |       |



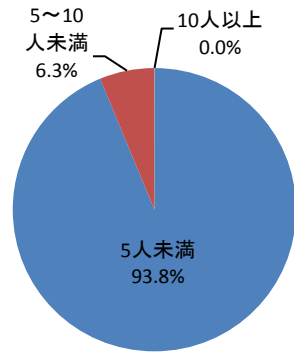
⑦ 1) 大工経験者

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 15   | 100.0 |
| 2   | 5~10人未満 | 0    | 0.0   |
| 3   | 10人以上   | 0    | 0.0   |
|     | 不明      | 2    |       |
|     | 全体      | 15   | 100.0 |
|     | 平均      | 0.7人 |       |



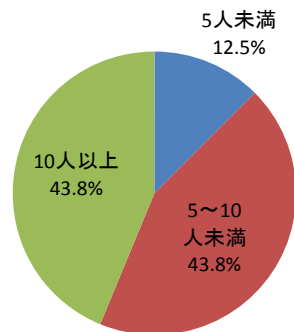
⑦ 2) 現場監督経験者

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 15   | 93.8  |
| 2   | 5~10人未満 | 1    | 6.3   |
| 3   | 10人以上   | 0    | 0.0   |
|     | 不明      | 1    |       |
|     | 全体      | 16   | 100.0 |
|     | 平均      | 1.5人 |       |



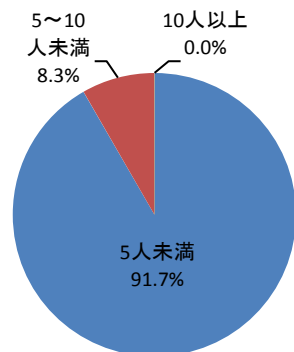
⑦ 3) 設計経験者

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 2    | 12.5  |
| 2   | 5~10人未満 | 7    | 43.8  |
| 3   | 10人以上   | 7    | 43.8  |
|     | 不明      | 1    |       |
|     | 全体      | 16   | 100.0 |
|     | 平均      | 7.6人 |       |



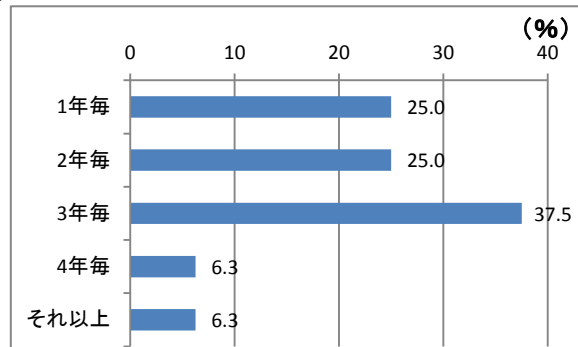
⑦ 4) その他

| No. | カテゴリー名  | n    | %     |
|-----|---------|------|-------|
| 1   | 5人未満    | 11   | 91.7  |
| 2   | 5~10人未満 | 1    | 8.3   |
| 3   | 10人以上   | 0    | 0.0   |
|     | 不明      | 5    |       |
|     | 全体      | 12   | 100.0 |
|     | 平均      | 2.3人 |       |



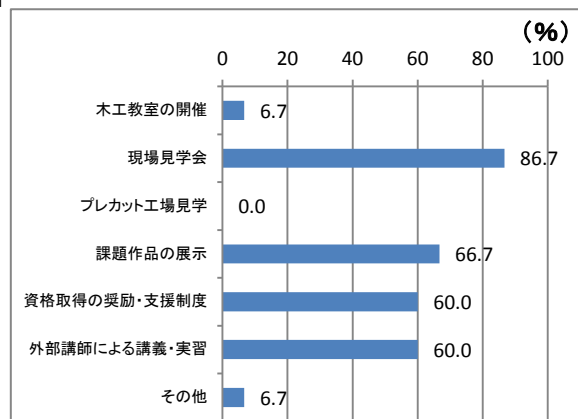
⑧1) カリキュラムの改訂はどのくらいの頻度で行われていますか

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 1年毎    | 4  | 25.0  |
| 2   | 2年毎    | 4  | 25.0  |
| 3   | 3年毎    | 6  | 37.5  |
| 4   | 4年毎    | 1  | 6.3   |
| 5   | それ以上   | 1  | 6.3   |
|     | 不明     | 1  |       |
|     | 全体     | 16 | 100.0 |



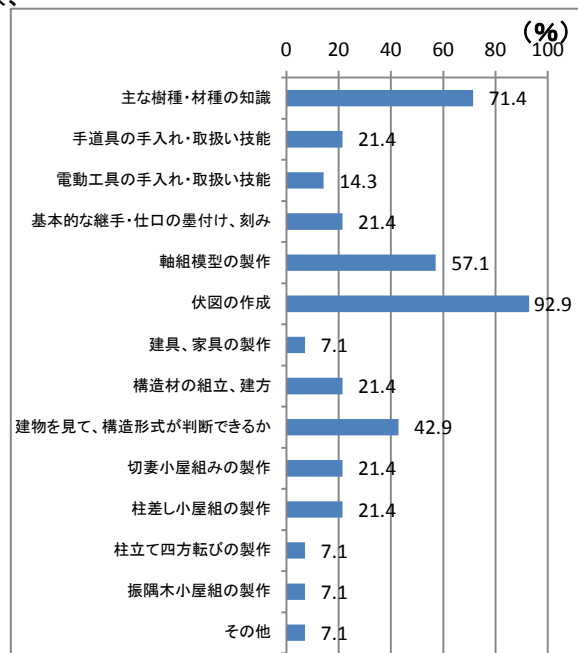
⑧2) 訓練科の必須科目以外に、独自の取組み、実習(複数回答)

| No. | カテゴリー名       | n  | %     |
|-----|--------------|----|-------|
| 1   | 木工教室の開催      | 1  | 6.7   |
| 2   | 現場見学会        | 13 | 86.7  |
| 3   | プレカット工場見学    | 0  | 0.0   |
| 4   | 課題作品の展示      | 10 | 66.7  |
| 5   | 資格取得の奨励・支援制度 | 9  | 60.0  |
| 6   | 外部講師による講義・実習 | 9  | 60.0  |
| 7   | その他          | 1  | 6.7   |
|     | 不明           | 2  |       |
|     | 全体           | 15 | 100.0 |



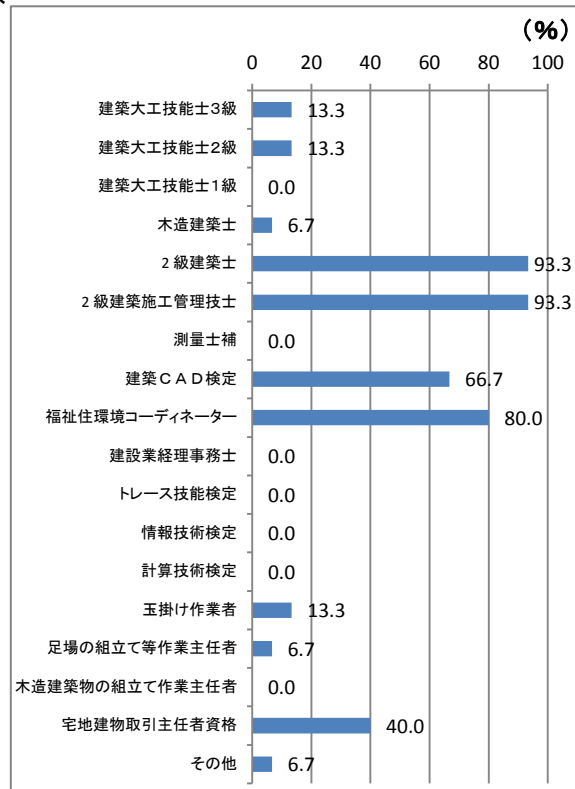
⑨木材加工、木造に関して、カリキュラムの中で経験、習得する技能について(複数回答)

| No. | カテゴリー名            | n  | %     |
|-----|-------------------|----|-------|
| 1   | 主な樹種・材種の知識        | 10 | 71.4  |
| 2   | 手道具の手入れ・取扱い技能     | 3  | 21.4  |
| 3   | 電動工具の手入れ・取扱い技能    | 2  | 14.3  |
| 4   | 基本的な継手・仕口の墨付け、刻み  | 3  | 21.4  |
| 5   | 軸組模型の製作           | 8  | 57.1  |
| 6   | 伏図の作成             | 13 | 92.9  |
| 7   | 建具、家具の製作          | 1  | 7.1   |
| 8   | 構造材の組立、建方         | 3  | 21.4  |
| 9   | 建物を見て、構造形式が判断できるか | 6  | 42.9  |
| 10  | 切妻小屋組みの製作         | 3  | 21.4  |
| 11  | 柱差し小屋組みの製作        | 3  | 21.4  |
| 12  | 柱立て四方転びの製作        | 1  | 7.1   |
| 13  | 振隅木小屋組みの製作        | 1  | 7.1   |
| 14  | その他               | 1  | 7.1   |
|     | 不明                | 3  |       |
|     | 全体                | 14 | 100.0 |



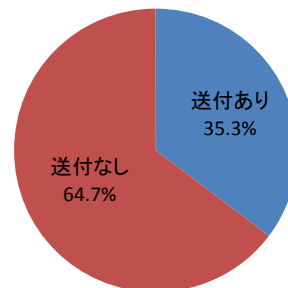
⑩カリキュラムの中で、取得を勧めている資格（複数回答）

| No. | カテゴリー名         | n  | %     |
|-----|----------------|----|-------|
| 1   | 建築大工技能士3級      | 2  | 13.3  |
| 2   | 建築大工技能士2級      | 2  | 13.3  |
| 3   | 建築大工技能士1級      | 0  | 0.0   |
| 4   | 木造建築士          | 1  | 6.7   |
| 5   | 2級建築士          | 14 | 93.3  |
| 6   | 2級建築施工管理技士     | 14 | 93.3  |
| 7   | 測量士補           | 0  | 0.0   |
| 8   | 建築CAD検定        | 10 | 66.7  |
| 9   | 福祉住環境コーディネーター  | 12 | 80.0  |
| 10  | 建設業経理事務士       | 0  | 0.0   |
| 11  | トレース技能検定       | 0  | 0.0   |
| 12  | 情報技術検定         | 0  | 0.0   |
| 13  | 計算技術検定         | 0  | 0.0   |
| 14  | 玉掛け作業          | 2  | 13.3  |
| 15  | 足場の組立て等作業主任者   | 1  | 6.7   |
| 16  | 木造建築物の組立て作業主任者 | 0  | 0.0   |
| 17  | 宅地建物取引主任者資格    | 6  | 40.0  |
| 18  | その他            | 1  | 6.7   |
|     | 不明             | 2  |       |
|     | 全体             | 15 | 100.0 |



⑪カリキュラム・教材の内容がわかる資料について

| No. | カテゴリー名 | n  | %     |
|-----|--------|----|-------|
| 1   | 送付あり   | 6  | 35.3  |
| 2   | 送付なし   | 11 | 64.7  |
|     | 不明     | 0  |       |
|     | 全体     | 17 | 100.0 |



### 3 分析

---



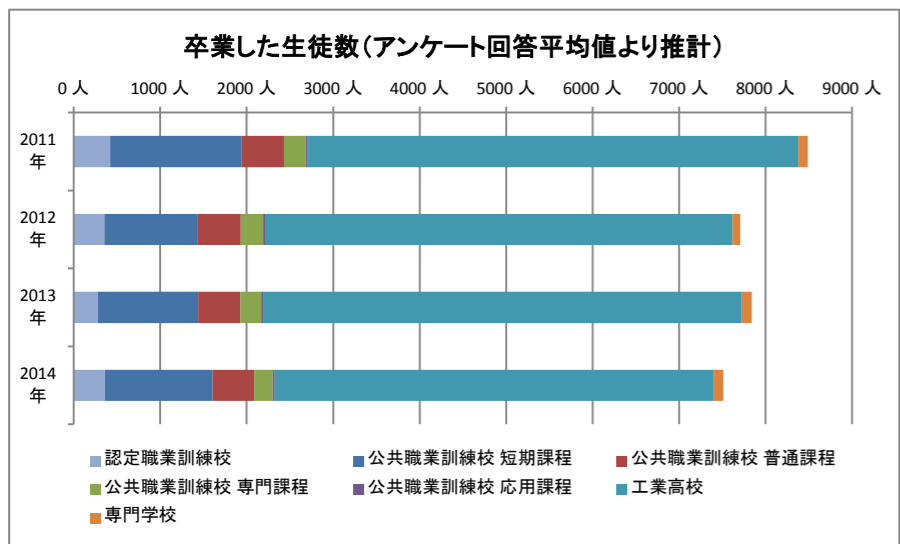


技能者の輩出状況および入職状況(推計)

(1)全体から平均値を算出

①卒業した生徒数(アンケート回答平均値より推計)

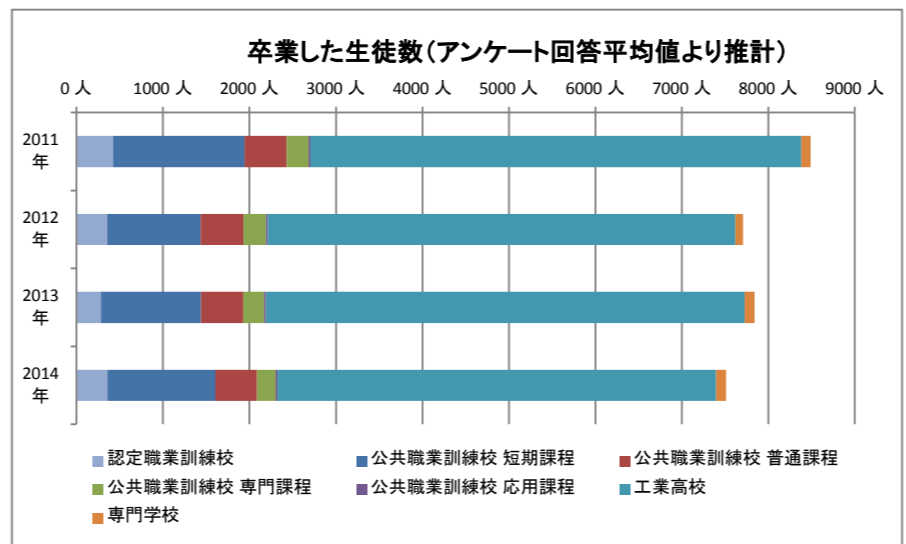
|         | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 平均値   |       |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 認定職業訓練校 | 423人  | 355人  | 281人  | 359人  | 355人  |       |
| 公共職業訓練校 | 短期課程  | 2281人 | 1835人 | 1326人 | 1676人 | 1779人 |
|         | 普通課程  | 489人  | 495人  | 488人  | 480人  | 488人  |
|         | 専門課程  | 266人  | 283人  | 264人  | 236人  | 263人  |
|         | 応用課程  | 21人   | 20人   | 21人   | 22人   | 21人   |
| 工業高校    | 5567人 | 5456人 | 5480人 | 5222人 | 5431人 |       |
| 専門学校    | 783人  | 986人  | 1037人 | 980人  | 946人  |       |
| 合計      | 9830人 | 9430人 | 8897人 | 1083人 | 9283人 |       |



(2)3級以上の技能訓練を行っている施設を抜き出し平均値を算出

①卒業した生徒数(アンケート回答平均値より推計)

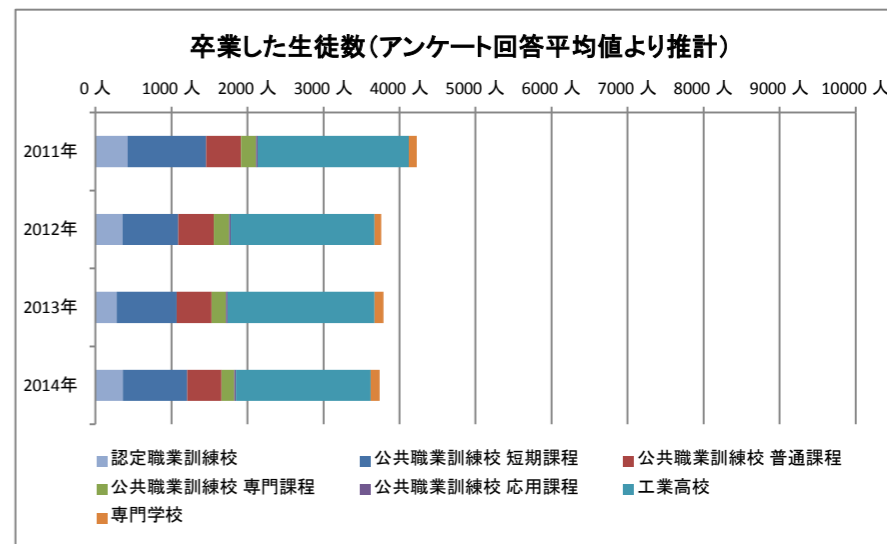
|         | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 平均値   |       |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 認定職業訓練校 | 423人  | 355人  | 281人  | 359人  | 355人  |       |
| 公共職業訓練校 | 短期課程  | 1520人 | 1082人 | 1159人 | 1248人 | 1252人 |
|         | 普通課程  | 489人  | 495人  | 488人  | 480人  | 488人  |
|         | 専門課程  | 253人  | 260人  | 240人  | 214人  | 242人  |
|         | 応用課程  | 21人   | 20人   | 21人   | 22人   | 21人   |
| 工業高校    | 5674人 | 5405人 | 5534人 | 5072人 | 5422人 |       |
| 専門学校    | 108人  | 89人   | 118人  | 115人  | 107人  |       |
| 合計      | 8489人 | 7706人 | 7841人 | 7510人 | 7886人 |       |



(3)3級以上の技能訓練施設の割合で(2)を補正

①卒業した生徒数(アンケート回答平均値より推計)

|         | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 平均値   |      |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 認定職業訓練校 | 423人  | 355人  | 281人  | 359人  | 355人  |      |
| 公共職業訓練校 | 短期課程  | 1034人 | 736人  | 788人  | 849人  | 851人 |
|         | 普通課程  | 460人  | 466人  | 459人  | 451人  | 459人 |
|         | 専門課程  | 197人  | 203人  | 188人  | 167人  | 188人 |
|         | 応用課程  | 21人   | 20人   | 21人   | 22人   | 21人  |
| 工業高校    | 1986人 | 1892人 | 1937人 | 1775人 | 1898人 |      |
| 専門学校    | 108人  | 89人   | 118人  | 115人  | 107人  |      |
| 合計      | 4229人 | 3759人 | 3791人 | 3738人 | 3879人 |      |



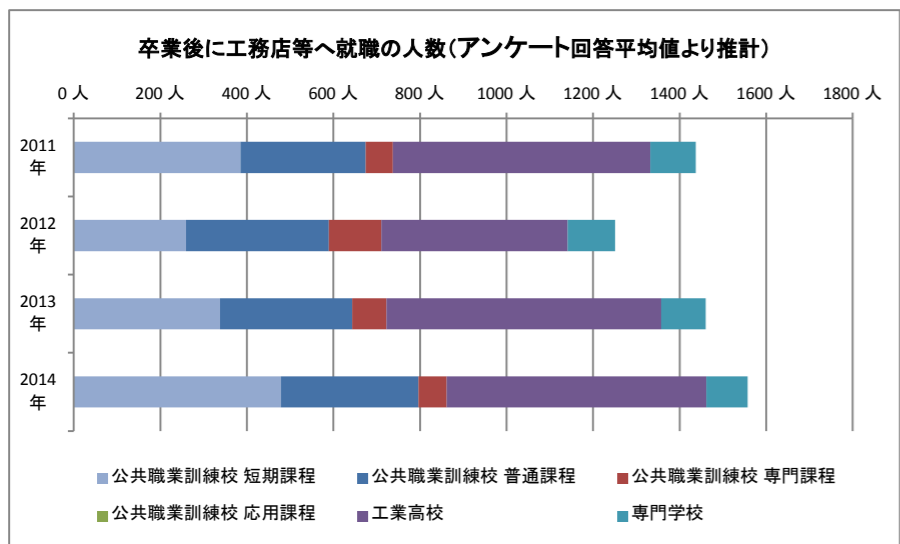
×100%  
×68%  
×94%  
×78%  
×100%  
×35%  
×100%

(1)全体から平均値を算出

③卒業後に工務店等へ就職の人数(アンケート回答平均値より推計)

|              | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 平均値   |      |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 認定職業訓練校 卒業人数 | 423人  | 355人  | 281人  | 359人  | 355人  |      |
| 公共職業訓練校      | 短期課程  | 568人  | 431人  | 370人  | 510人  | 470人 |
|              | 普通課程  | 289人  | 330人  | 305人  | 318人  | 311人 |
|              | 専門課程  | 70人   | 102人  | 87人   | 74人   | 83人  |
|              | 応用課程  | 0人    | 0人    | 0人    | 0人    | 0人   |
| 工業高校         | 338人  | 390人  | 468人  | 466人  | 416人  |      |
| 専門学校         | 413人  | 526人  | 546人  | 546人  | 508人  |      |
| 合計           | 2103人 | 2134人 | 2058人 | 2274人 | 2142人 |      |
| 合計(短期課程除く)※  | 1535人 | 1703人 | 1688人 | 1764人 | 1672人 |      |

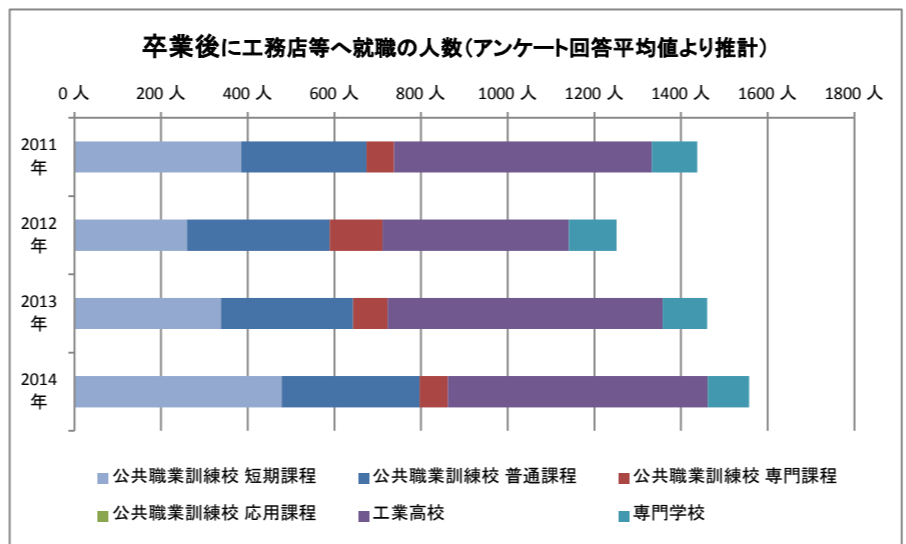
※公共職業訓練校の短期課程は、離職者訓練が主であり、年齢層が幅広く考えられる



(2)3級以上の技能訓練を行っている施設を抜き出し平均値を算出

③卒業後に工務店等へ就職の人数(アンケート回答平均値より推計)

|              | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 平均値   |      |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 認定職業訓練校 卒業人数 | 423人  | 355人  | 281人  | 359人  | 355人  |      |
| 公共職業訓練校      | 短期課程  | 385人  | 259人  | 338人  | 479人  | 365人 |
|              | 普通課程  | 289人  | 330人  | 305人  | 318人  | 311人 |
|              | 専門課程  | 63人   | 122人  | 79人   | 65人   | 82人  |
|              | 応用課程  | 0人    | 0人    | 0人    | 0人    | 0人   |
| 工業高校         | 595人  | 430人  | 635人  | 600人  | 565人  |      |
| 専門学校         | 105人  | 110人  | 103人  | 95人   | 103人  |      |
| 合計(短期含む)     | 1861人 | 1606人 | 1741人 | 1916人 | 1781人 |      |
| 合計(短期課程除く)   | 1476人 | 1347人 | 1404人 | 1437人 | 1416人 |      |

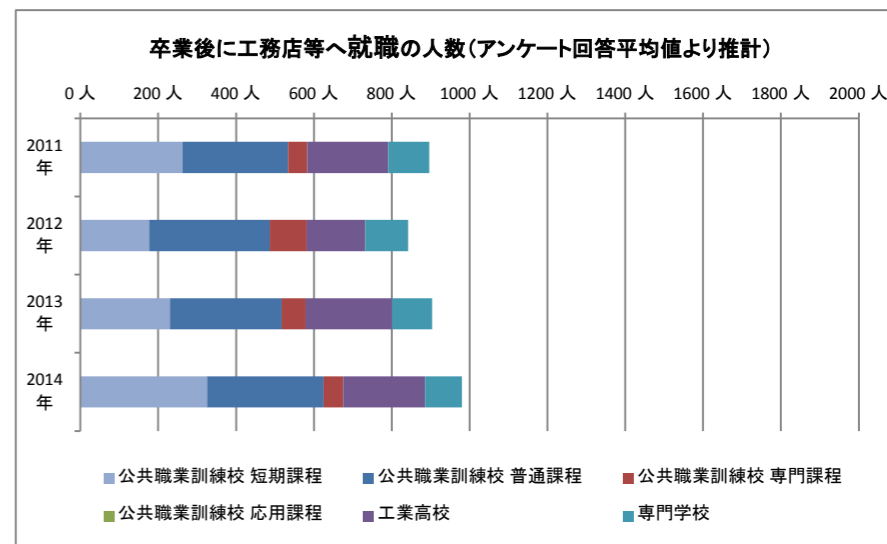


(3)3級以上の技能訓練施設の割合で(2)を補正

③卒業後に工務店等へ就職の人数(アンケート回答平均値より推計)

|            | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 平均値   |      |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 認定職業訓練校    | 423人  | 355人  | 281人  | 359人  | 355人  |      |
| 公共職業訓練校    | 短期課程  | 262人  | 176人  | 230人  | 325人  | 248人 |
|            | 普通課程  | 272人  | 310人  | 287人  | 299人  | 292人 |
|            | 専門課程  | 49人   | 95人   | 62人   | 51人   | 64人  |
|            | 応用課程  | 0人    | 0人    | 0人    | 0人    | 0人   |
| 工業高校       | 208人  | 151人  | 222人  | 210人  | 198人  |      |
| 専門学校       | 105人  | 110人  | 103人  | 95人   | 103人  |      |
| 合計         | 1320人 | 1197人 | 1185人 | 1339人 | 1260人 |      |
| 合計(短期課程除く) | 1058人 | 1021人 | 955人  | 1014人 | 1012人 |      |

×100%  
×68%  
×94%  
×78%  
×100%  
×35%  
×100%

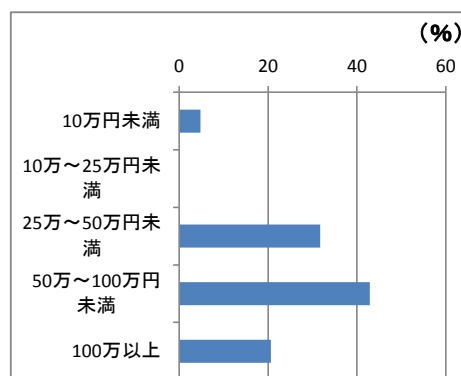




## 育成にかかる費用および助成

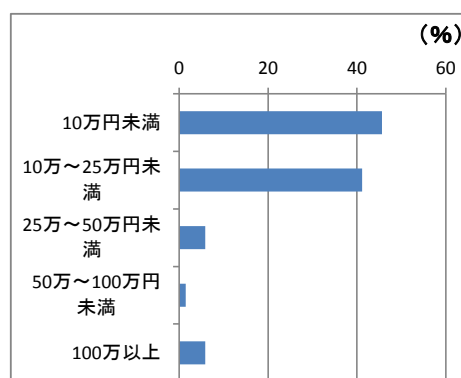
### ⑦一人あたりの総額

| No. | カテゴリー名      | n  | %     | 合計額          |
|-----|-------------|----|-------|--------------|
| 1   | 10万円未満      | 3  | 4.8   | 122,400 円    |
| 2   | 10万～25万円未満  | 0  | 0.0   | 0 円          |
| 3   | 25万～50万円未満  | 20 | 31.7  | 7,709,857 円  |
| 4   | 50万～100万円未満 | 27 | 42.9  | 18,279,507 円 |
| 5   | 100万以上      | 13 | 20.6  | 19,549,053 円 |
|     | 不明          | 11 |       | 0 円          |
|     | 全体          | 63 | 100.0 | 45,660,817 円 |
|     | 平均          |    |       | 72.5 万円      |



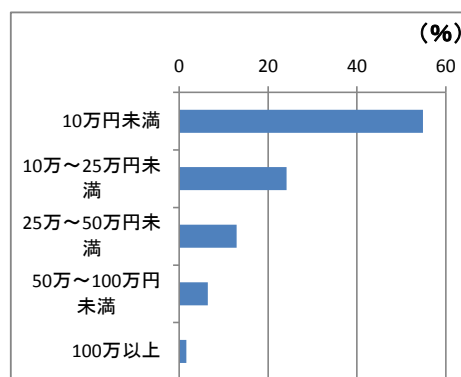
### ⑦事業主の負担額

| No. | カテゴリー名      | n  | %     | 合計額          |
|-----|-------------|----|-------|--------------|
| 1   | 10万円未満      | 31 | 45.6  | 1,718,500 円  |
| 2   | 10万～25万円未満  | 28 | 41.2  | 4,249,886 円  |
| 3   | 25万～50万円未満  | 4  | 5.9   | 1,752,100 円  |
| 4   | 50万～100万円未満 | 1  | 1.5   | 760,000 円    |
| 5   | 100万以上      | 4  | 5.9   | 10,292,000 円 |
|     | 不明          | 6  |       | 0 円          |
|     | 全体          | 68 | 100.0 | 18,772,486 円 |
|     | 平均          |    |       | 27.6 万円      |



### ⑦組合等の負担額

| No. | カテゴリー名      | n  | %     | 合計額          |
|-----|-------------|----|-------|--------------|
| 1   | 10万円未満      | 34 | 54.8  | 1,399,206 円  |
| 2   | 10万～25万円未満  | 15 | 24.2  | 2,743,198 円  |
| 3   | 25万～50万円未満  | 8  | 12.9  | 2,571,135 円  |
| 4   | 50万～100万円未満 | 4  | 6.5   | 2,972,863 円  |
| 5   | 100万以上      | 1  | 1.6   | 3,459,507 円  |
|     | 不明          | 12 |       | 0 円          |
|     | 全体          | 62 | 100.0 | 13,145,909 円 |
|     | 平均          |    |       | 21.2 万円      |

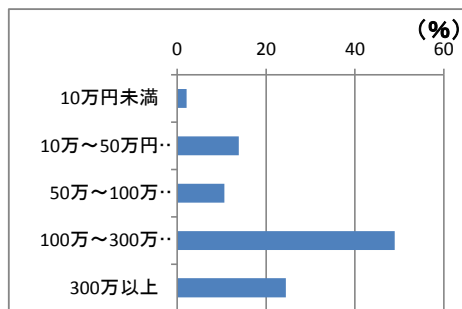


## 育成にかかる費用および助成

### 補助金の名目別（回答欄別）

#### ⑧訓練校を運営する事業主、組合等母体団体への補助金

| No. | カテゴリー名       | n        | %     | 合計額           |
|-----|--------------|----------|-------|---------------|
| 1   | 10万円未満       | 2        | 2.1   | 173,400 円     |
| 2   | 10万～50万円未満   | 13       | 13.8  | 3,586,450 円   |
| 3   | 50万～100万円未満  | 10       | 10.6  | 7,307,600 円   |
| 4   | 100万～300万円未満 | 46       | 48.9  | 82,951,610 円  |
| 5   | 300万以上       | 23       | 24.5  | 125,874,900 円 |
|     | 不明           | 54       |       | 0 円           |
|     | 全体           | 94       | 100.0 | 219,893,960 円 |
|     | 平均           | 233.9 万円 |       |               |

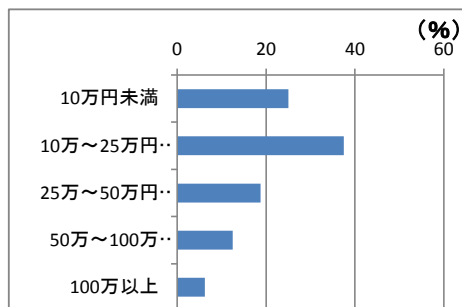


#### ⑧内訳

| 名目                     | n  | 総額            | 平均          |
|------------------------|----|---------------|-------------|
| 国・都道府県（認定職業訓練助成事業費補助金） | 48 | 153,379,520 円 | 3,195,407 円 |
| 市町村                    | 26 | 43,132,690 円  | 1,658,950 円 |
| 労働局                    | 4  | 1,009,200 円   | 252,300 円   |
| 建設組合・関係団体              | 12 | 16,460,750 円  | 1,371,729 円 |
| 建設雇用改善助成金              | 5  | 5,911,800 円   | 1,182,360 円 |

#### ⑧訓練校へ生徒を派遣する事業主への補助金

| No. | カテゴリー名      | n       | %     | 合計額         |
|-----|-------------|---------|-------|-------------|
| 1   | 10万円未満      | 4       | 25.0  | 220,005 円   |
| 2   | 10万～25万円未満  | 6       | 37.5  | 1,191,782 円 |
| 3   | 25万～50万円未満  | 3       | 18.8  | 1,131,647 円 |
| 4   | 50万～100万円未満 | 2       | 12.5  | 1,570,000 円 |
| 5   | 100万以上      | 1       | 6.3   | 1,039,000 円 |
|     | 不明          | 132     |       |             |
|     | 全体          | 16      | 100.0 | 5,152,434 円 |
|     | 平均          | 32.2 万円 |       |             |



#### ⑧内訳

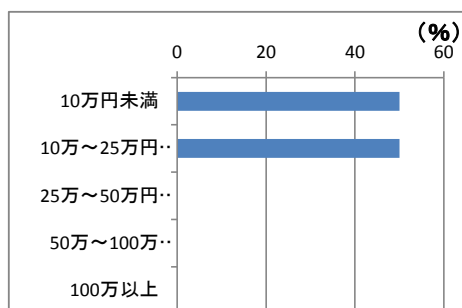
| 名目                  | n | 総額          | 平均          |
|---------------------|---|-------------|-------------|
| キャリア形成助成金・建設雇用改善助成金 | 1 | 90,000 円    | 90,000 円    |
| キャリア形成助成金           | 7 | 1,791,554 円 | 255,936 円   |
| 建設労働者確保育成助成金        | 2 | 1,010,000 円 | 505,000 円   |
| 建設雇用改善助成金           | 2 | 615,233 円   | 307,617 円   |
| 建設教育訓練助成金           | 1 | 1,039,000 円 | 1,039,000 円 |
| 労働局                 | 2 | 576,647 円   | 288,324 円   |
| 企業者補助金              | 1 | 30,000 円    | 30,000 円    |

※建設雇用改善助成金は廃止。H25年、建設労働者確保育成助成金を創設

※建設労働者確保育成助成金（建設雇用改善助成金）による貸金補助はキャリア形成助成金の受給が必要

#### ⑨訓練生への補助金

| No. | カテゴリー名      | n      | %     | 合計額       |
|-----|-------------|--------|-------|-----------|
| 1   | 10万円未満      | 1      | 50.0  | 79,200 円  |
| 2   | 10万～25万円未満  | 1      | 50.0  | 105,600 円 |
| 3   | 25万～50万円未満  | 0      | 0.0   |           |
| 4   | 50万～100万円未満 | 0      | 0.0   |           |
| 5   | 100万以上      | 0      | 0.0   |           |
|     | 不明          | 146    |       |           |
|     | 全体          | 2      | 100.0 | 184,800 円 |
|     | 平均          | 9.2 万円 |       |           |



#### ⑨内訳

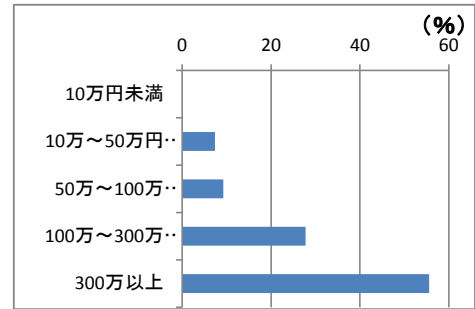
| 名目              | n | 総額        | 平均        |
|-----------------|---|-----------|-----------|
| 群馬労働局           | 1 | 79,200 円  | 79,200 円  |
| キャリア形成促進助成金 労働局 | 1 | 105,600 円 | 105,600 円 |

# 育成にかかる費用および助成

## 訓練校別に合算(1校当たり金額)

### ⑧訓練校を運営する事業主、組合等母体団体への補助金

| No. | カテゴリー名       | n        | %     | 合計額           |
|-----|--------------|----------|-------|---------------|
| 1   | 10万円未満       | 0        | 0.0   | 0 円           |
| 2   | 10万～50万円未満   | 4        | 7.4   | 1,360,000 円   |
| 3   | 50万～100万円未満  | 5        | 9.3   | 4,125,850 円   |
| 4   | 100万～300万円未満 | 15       | 27.8  | 29,911,190 円  |
| 5   | 300万以上       | 30       | 55.6  | 183,218,520 円 |
|     | 不明           | 20       |       | 0 円           |
|     | 全体           | 54       | 100.0 | 218,615,560 円 |
|     | 平均           | 404.8 万円 |       |               |

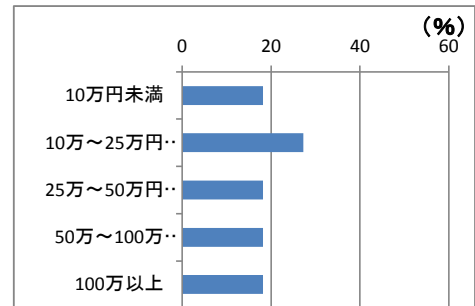


#### ⑧内訳

| 名目               | n  | 総額            | 平均          |
|------------------|----|---------------|-------------|
| 国・都道府県、市町村       | 23 | 115,576,270 円 | 5,025,055 円 |
| 国・都道府県           | 8  | 24,056,400 円  | 3,007,050 円 |
| 市町村              | 2  | 2,437,000 円   | 1,218,500 円 |
| 国・都道府県、労働局       | 3  | 3,541,450 円   | 1,180,483 円 |
| 建設組合・関係団体        | 8  | 13,985,190 円  | 1,748,149 円 |
| 国・都道府県、建設組合・関係団体 | 3  | 13,485,560 円  | 4,495,187 円 |
| 国・都道府県、建設雇用改善助成金 | 7  | 45,533,690 円  | 6,504,813 円 |

### ⑧訓練校へ生徒を派遣する事業主への補助金

| No. | カテゴリー名      | n       | %     | 合計額         |
|-----|-------------|---------|-------|-------------|
| 1   | 10万円未満      | 2       | 18.2  | 120,000 円   |
| 2   | 10万～25万円未満  | 3       | 27.3  | 536,763 円   |
| 3   | 25万～50万円未満  | 2       | 18.2  | 697,856 円   |
| 4   | 50万～100万円未満 | 2       | 18.2  | 1,187,186 円 |
| 5   | 100万以上      | 2       | 18.2  | 2,609,629 円 |
|     | 不明          | 63      |       | 0 円         |
|     | 全体          | 11      | 100.0 | 5,151,434 円 |
|     | 平均          | 46.8 万円 |       |             |



#### ⑧内訳

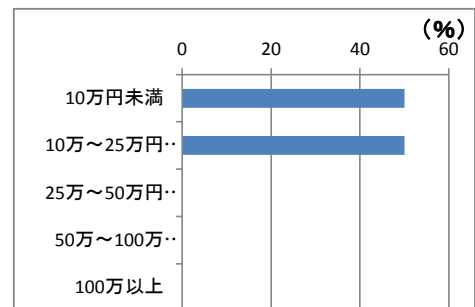
| 主な名称                    | n | 総額          | 平均          |
|-------------------------|---|-------------|-------------|
| キャリア形成助成金・建設労働者確保育成助成金  | 2 | 2,194,000 円 | 1,097,000 円 |
| キャリア形成助成金・建設雇用改善助成金(建設) | 5 | 2,225,224 円 | 445,045 円   |
| キャリア形成助成金               | 1 | 125,563 円   | 125,563 円   |
| 労働局                     | 2 | 576,647 円   | 288,324 円   |
| 企業者補助金                  | 1 | 30,000 円    | 30,000 円    |

※建設雇用改善助成金は廃止。H25年、建設労働者確保育成助成金を創設

※建設労働者確保育成助成金(建設雇用改善助成金)による貸付補助はキャリア形成助成金の受給が必要

### ⑨訓練生への補助金

| No. | カテゴリー名      | n      | %     | 合計額       |
|-----|-------------|--------|-------|-----------|
| 1   | 10万円未満      | 1      | 50.0  | 79,200 円  |
| 2   | 10万～25万円未満  | 1      | 50.0  | 105,600 円 |
| 3   | 25万～50万円未満  | 0      | 0.0   |           |
| 4   | 50万～100万円未満 | 0      | 0.0   |           |
| 5   | 100万以上      | 0      | 0.0   |           |
|     | 不明          | 144    |       |           |
|     | 全体          | 2      | 100.0 | 184,800 円 |
|     | 平均          | 9.2 万円 |       |           |



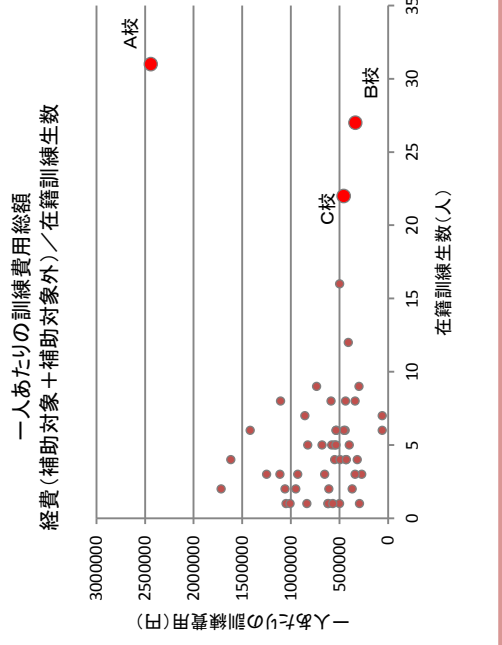
#### ⑨内訳

| 主な名称            | n | 総額        | 平均        |
|-----------------|---|-----------|-----------|
| 群馬労働局           | 1 | 79,200 円  | 79,200 円  |
| キャリア形成促進助成金 労働局 | 1 | 105,600 円 | 105,600 円 |

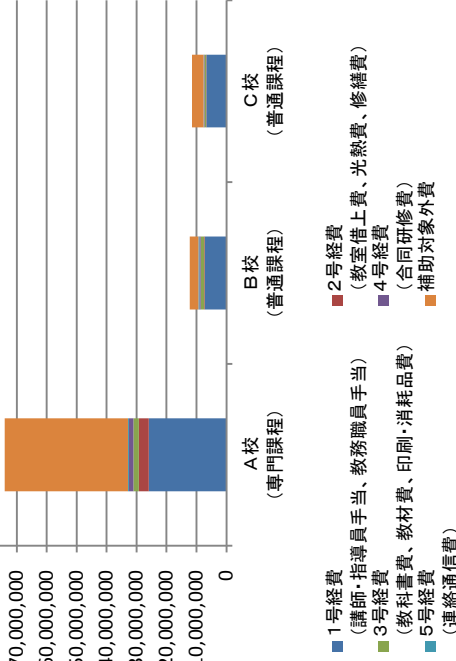
認定職業訓練校における 一人あたりの訓練にかかると費用について

| 訓練校諸元                   | 集合訓練 期間      | A校 (専門課程)    | B校 (普通課程)    | C校 (普通課程)        | 備考               |
|-------------------------|--------------|--------------|--------------|------------------|------------------|
| 訓練 総時間 (集合訓練のみ)         | 約2,000 時間    | 2 年          | 2 年          | 3 年              | ※A校:週2日、B・C校:週1日 |
| 在校生徒数(2012+2013卒業人数)    | 31人          | 約635 時間      | 約635 時間      | 約1,250 時間        |                  |
| 指導員総数                   | 59人          | 27人          | 13人          | 22人              |                  |
| 補助対象費                   |              |              |              |                  |                  |
| 1号経費 (講師・指導員手当、教務職員手当)  | 25,912,300 円 | 7,197,960 円  | 6,691,600 円  | 講師・指導員手当、教務職員手当  |                  |
| 2号経費 (教室借上費、光熱費、修繕費)    | 3,284,943 円  | 263,640 円    | 136,620 円    | 教室借上費、光熱費、修繕費    |                  |
| 3号経費 (教科書費、教材費、印刷・消耗品費) | 1,831,420 円  | 1,163,518 円  | 537,717 円    | 教科書費、教材費、印刷・消耗品費 |                  |
| 4号経費 (合同研修費)            | 1,506,540 円  | 399,000 円    | 173,500 円    | 合同研修費            |                  |
| 5号経費 (連絡通信費)            | 326,024 円    | 282,759 円    | 125,508 円    | 連絡通信費            |                  |
| 6号経費                    | -            | -            | -            | IT系訓練対象          |                  |
| (1~6号経費) 補助対象費合計        | 32,861,227 円 | 9,306,877 円  | 7,664,945 円  |                  |                  |
| 補助対象外費                  | 41,223,830 円 | 2,931,332 円  | 3,822,253 円  |                  |                  |
| 支出 総額                   | 74,085,057 円 | 12,238,209 円 | 11,487,198 円 |                  |                  |
| 認定職業訓練 補助金              | 12,482,000 円 | 4,207,600 円  | 3,862,000 円  |                  |                  |
| 事業者・組合負担(総額-補助金)        | 61,623,057 円 | 8,030,609 円  | 7,625,198 円  |                  |                  |
| 一人あたりの訓練費用 (総額/人数)      | 2,389,841 円  | 453,267 円    | 522,145 円    |                  |                  |

■一人あたりの訓練費用×在籍訓練生数(アンケートより)



■総額の比較



専門課程は訓練時間数が多いため、一人あたりの訓練費用は普通課程よりも大きい。

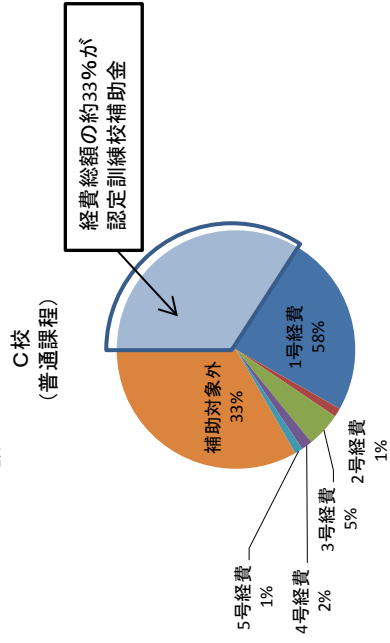
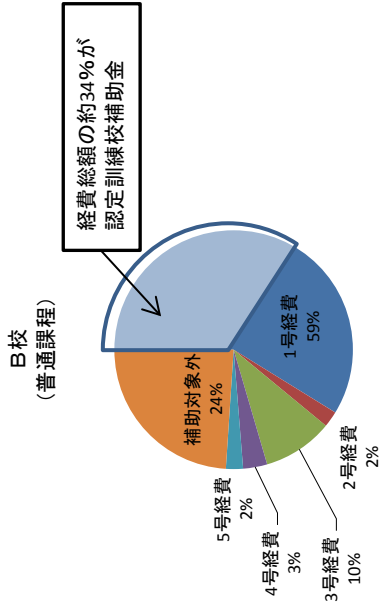
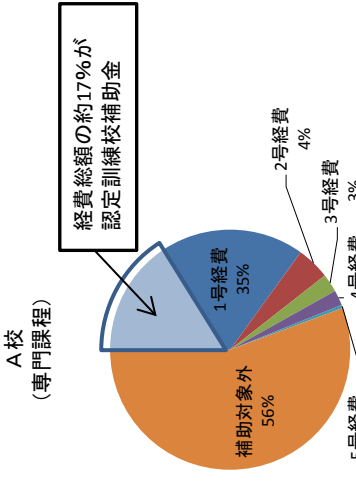
補助対象費用のうち、講師、指導員手当の割合が増え、指導員の人数が増え、更に負担は大きくなる。

在籍訓練生数により補助額の上限が定められているため、訓練費用が大きくなると事業主、組合負担が大きくなる。

(例:東京都) 補助金交付額: 補助対象経費の1/2と基準額のいずれか低い額

基準額: 【固定費】+【1人当たり単価】×補助対象訓練生数

■総額に占める各費用の割合



補助以外の主な収入は

- ・入学金・授業料
- ・派遣事業主負担金
- ・団体自主運営費
- ・雑収入(寄付金・利息など)

---

平成25年度国土交通省補助事業  
住宅市場技術基盤強化推進事業  
若年者を対象とした大工育成の実態把握アンケート調査 報告書

平成26年3月  
一般社団法人 木を活かす建築推進協議会  
〒107-0052 東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 5F  
TEL:03-3560-2882 FAX:03-3560-2878 URL: <http://www.kiwoikasu.or.jp>

---